

**堺市 子ども・子育て支援に関する  
ニーズ調査  
結果報告書**

**平成31年3月  
堺市**



# 目 次

<b>I. 調査の概要</b> . . . . .	<b>1</b>
1 調査目的 . . . . .	1
2 実施要領 . . . . .	1
3 報告書の見方 . . . . .	2
<b>II. 調査結果</b> . . . . .	<b>3</b>
<b>II-1. 就学前児童</b> . . . . .	<b>3</b>
1 居住地域 . . . . .	3
2 子どもと家族の状況 . . . . .	5
3 子どもの育ちをめぐる環境 . . . . .	12
4 保護者の就労状況について . . . . .	16
5 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況 . . . . .	26
6 幼児教育・保育の無償化について【新規設問】 . . . . .	35
7 病気の際の対応 . . . . .	37
8 土日・祝日、長期休業中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望 . . . . .	41
9 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う預かり事業等の利用状況 . . . . .	46
10 地域の子育て支援事業の利用状況 . . . . .	52
11 小学校就学後の放課後の過ごし方 . . . . .	67
12 育児休業など職場の両立支援制度について . . . . .	73
13 子育て全般について . . . . .	80
<b>II-2. 就学児童</b> . . . . .	<b>83</b>
1 居住地域 . . . . .	83
2 子どもと家族の状況 . . . . .	85
3 子どもの育ちをめぐる環境 . . . . .	92
4 保護者の就労状況について . . . . .	96
5 放課後児童クラブの利用 . . . . .	106
6 地域の子育て支援事業の利用状況【新規設問】 . . . . .	121
7 子育て全般について . . . . .	126
<b>調 査 票</b> . . . . .	<b>131</b>



# I. 調査の概要

## 1 調査目的

本調査は、平成 32 年度(2020 年度)を始期とする「第二期堺市子ども・子育て支援事業計画」の策定にあたり、市内にお住まいの小学校入学前（0～5 歳児）のお子さんがおられるご家庭 6,000 人、小学生のお子さんがおられるご家庭 3,000 人を無作為に選び、幼稚園や認定こども園などの教育・保育施設のニーズや、一時預かりや病児保育などの子育てに関する支援サービスのニーズなどを把握し、今後の市の子ども・子育て支援施策の推進のための基礎資料として活用することを目的として実施したものです。

## 2 実施要領

調査期間：平成 30 年 12 月 14 日～12 月 28 日

調査方法：住民基本台帳から対象者を無作為抽出し、郵送により実施

調査対象	配布数	回収数	回収率
市内在住 小学校入学前（0～5 歳児）の子どもがいる世帯	6,000 人 (各年齢 1,000 世帯)	3,230 人	53.8%
市内在住 小学生子どもがいる世帯	3,000 人 (1～3 年生 1,500 世帯) (4～6 年生 1,500 世帯)	1,621 人	54.0%

(行政区別回収結果)

就学前児童			就学児童		
堺 区	491 件	(回収率 51.9%)	堺 区	233 件	(回収率 52.5%)
中 区	496 件	(回収率 52.2%)	中 区	236 件	(回収率 50.3%)
東 区	347 件	(回収率 55.5%)	東 区	176 件	(回収率 55.7%)
西 区	569 件	(回収率 53.3%)	西 区	311 件	(回収率 55.6%)
南 区	439 件	(回収率 50.8%)	南 区	252 件	(回収率 51.1%)
北 区	720 件	(回収率 55.0%)	北 区	327 件	(回収率 56.1%)
美原区	111 件	(回収率 46.8%)	美原区	60 件	(回収率 44.1%)

### 3 報告書の見方

- (1) 図表中の「N (number of case)」は、有効標本数（集計対象者総数）を表しています。
- (2) 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答であっても合計値が100.0%にならない場合があります。
- (3) 複数回答の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- (4) 図表中に次のような表示などがある場合は、複数回答を依頼した質問を示しています。
- MA % (Multiple Answer) : 回答選択肢の中からあてはまるものをすべて選択する場合
  - 3 LA % (3 Limited Answer) : 回答選択肢の中からあてはまるものを3つ以内で選択する場合
  - 2 LA % (2 Limited Answer) : 回答選択肢の中からあてはまるものを2つ以内で選択する場合
- これ以外の場合は、特に断りが無い限り、単一回答（回答選択肢の中からあてはまるものを1つだけ選択する）形式の設問です。
- (5) 図表中において「無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が著しく困難なものです。

## Ⅱ. 調査結果

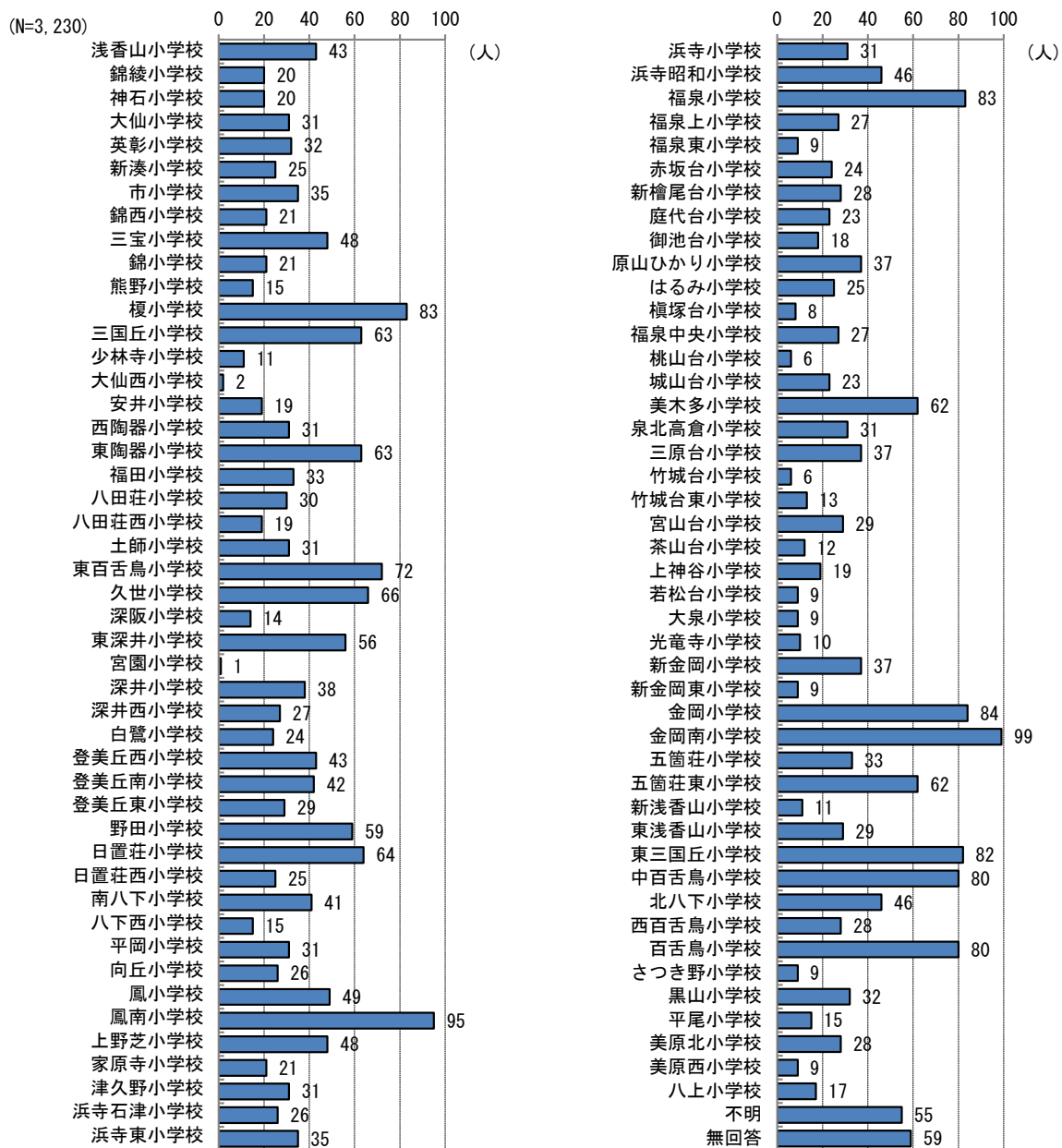
### Ⅱ-1. 就学前児童

#### 1 居住地域

##### 〔1〕居住地区

問1 お住まいの地域の小学校区名を記入してください。

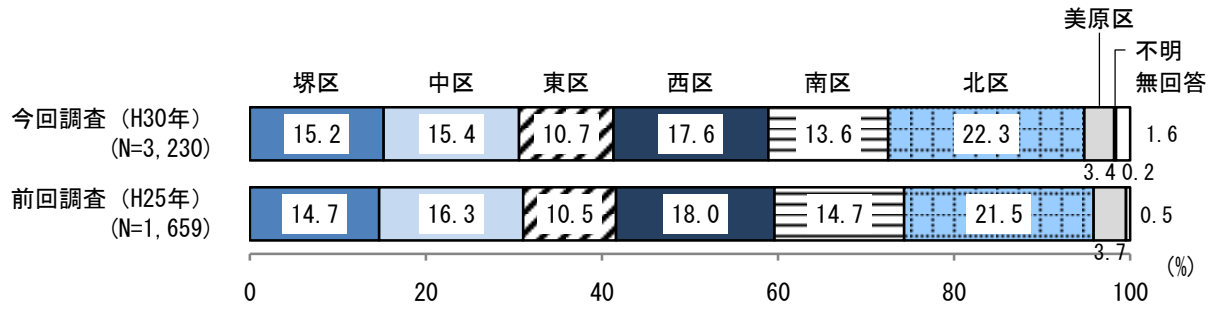
#### ■小学校区



回答者の小学校区は、金岡南小学校が最も多く、次いで、鳳南小学校、金岡小学校、榎小学校、福泉小学校、東三国丘小学校などが多くなっています。

## II-1. 就学前児童

### ■ 行政区



※前回調査は「不明」と「無回答」を合わせて集計

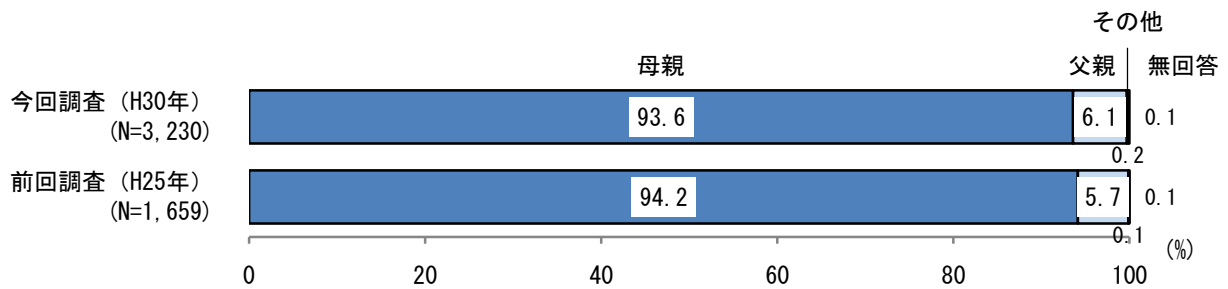
行政区で見ると、「北区」が 22.3%と最も多く、次いで、「西区」が 17.6%となっています。



## 2 子どもと家族の状況

### 〔1〕調査票の回答者

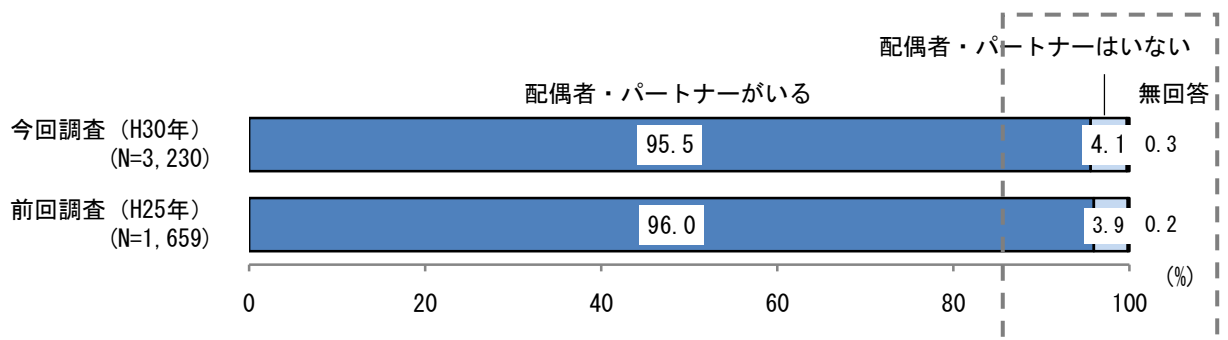
問2 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。(○は1つ)



調査票の回答者は、「母親」が93.6%、「父親」が6.1%となっています。

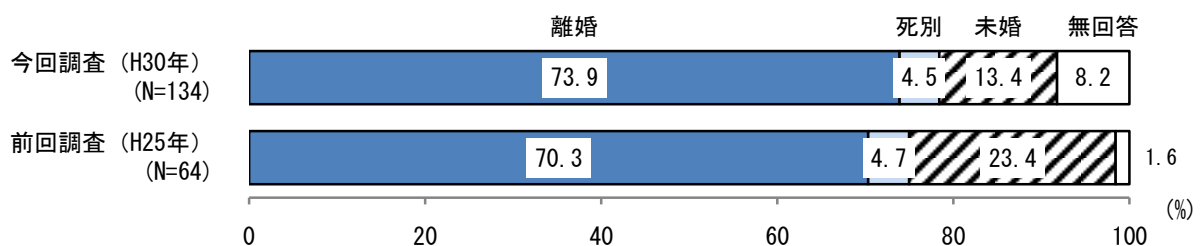
### 〔2〕回答者の配偶関係

問3 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(あてはまる番号に○)



#### 「配偶者・パートナーはいない」とお答えの方のみ

#### ■ 配偶者なしの理由

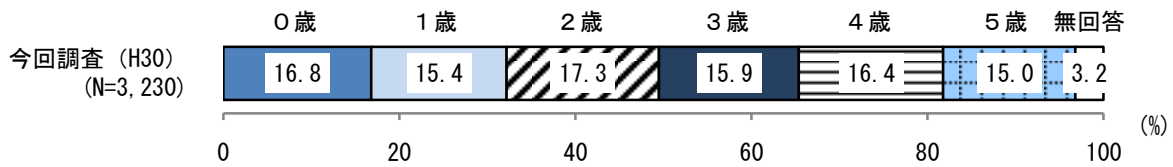


調査票の回答者の配偶関係は、「配偶者・パートナーがいる」が95.5%、「配偶者・パートナーはいない」が4.1%で、配偶者がいない理由は「離婚」が73.9%、「未婚」が13.4%、「死別」が4.5%となっています。

## Ⅱ-1. 就学前児童

### 〔3〕子どもの年齢

問4 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。



※子どもの年齢は4月1日時点の年齢で集計。

今回調査（平成30年）の区分については、以下のようになっています。

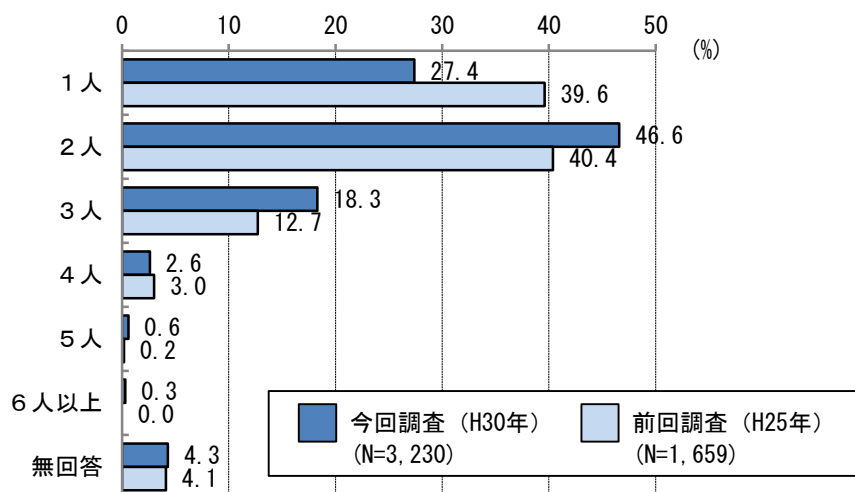
- 0歳（H29/4～）
- 1歳（H28/4～H29/3）
- 2歳（H27/4～H28/3）
- 3歳（H26/4～H27/3）
- 4歳（H25/4～H26/3）
- 5歳（H24/4～H25/3）

対象の子どもの年齢（平成30年4月1日時点での年齢）は、「2歳」が17.3%と最も多く、次いで、「0歳」が16.8%、「4歳」が16.4%となっています。

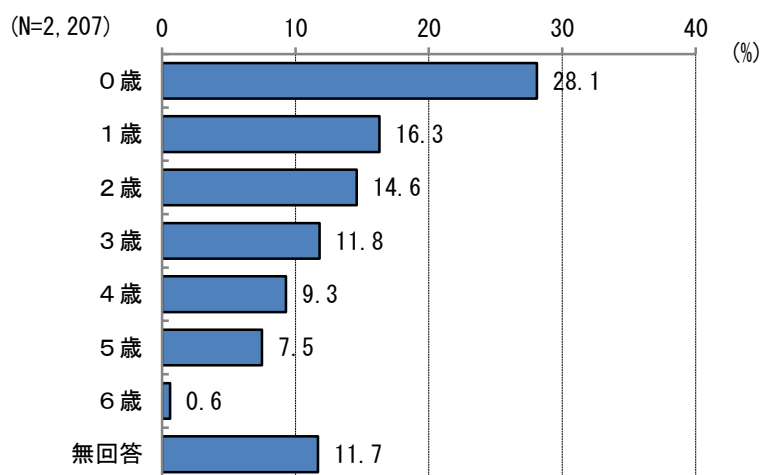
〔4〕 きょうだいの人数

問5 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数をご記入ください。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

■ きょうだいの人数



■ きょうだいが2人以上いる場合の末子の年齢

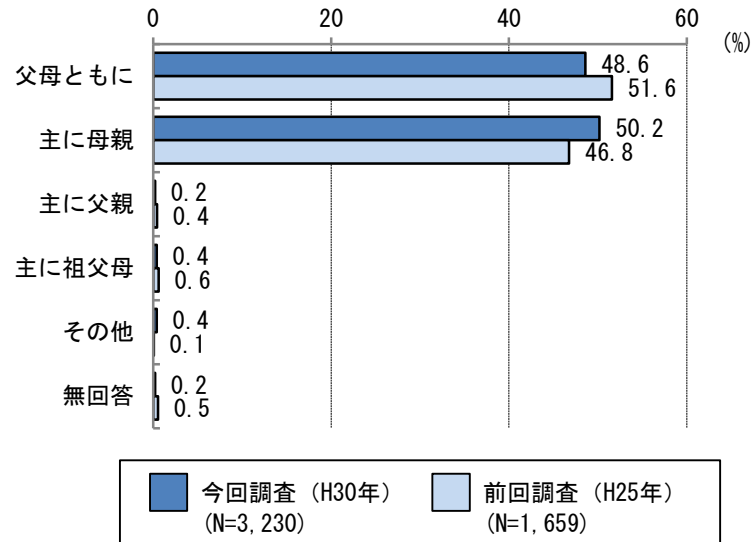


きょうだいの人数は、「2人」が46.6%と最も多く、次いで、「1人」が27.4%、「3人」が18.3%となっています。

また、きょうだいが2人以上いる場合の末子の年齢（平成30年4月1日時点での年齢）は、「0歳」が28.1%と最も多く、次いで、「1歳」が16.3%となっています。

〔5〕子育ての主体

問6 宛名のお子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんから見た関係でお答えください。(〇は1つ)



子育てを主に行っているのは「主に母親」が 50.2%と最も多く、次いで、「父母ともに」が 48.6%となっています。

〔6〕 母親・父親の家事及び育児時間

問7 宛名のお子さんの母親や父親は日ごろ家事や育児（子どもの世話にかかる時間）にどのくらい時間を費やしていますか。（回答者が可能な範囲で回答してください）

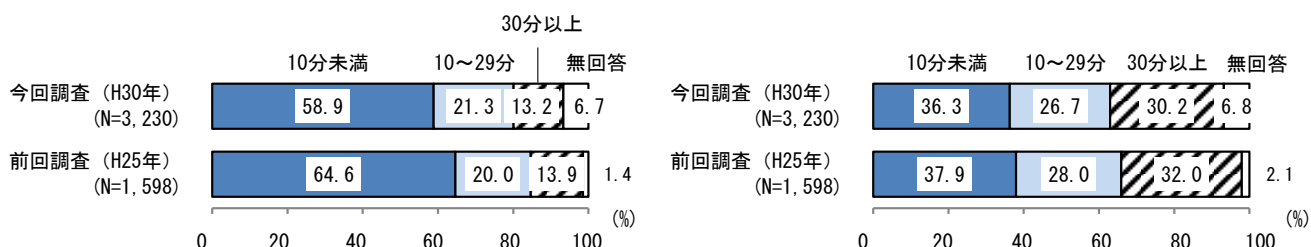
■ 家事（炊事、掃除、洗濯等）時間

平 日	休 日
-----	-----

（1） 母親 ※母親については前回調査では設問なし



（2） 父親



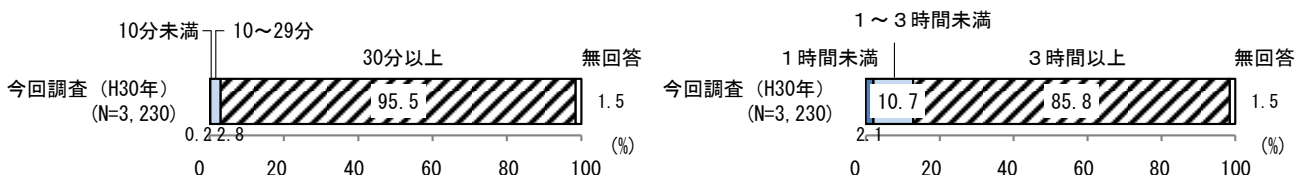
日ごろ家事（炊事、掃除、洗濯等）にかかる時間について、母親は、平日、休日ともに「30分以上」が9割超（平日 95.1%、休日 94.6%）となっています。父親は、平日は「10分未満」が58.9%と最も多く、休日は「10分未満」が36.3%、「30分以上」が30.2%、「10~29分」が26.7%となっています。

## II-1. 就学前児童

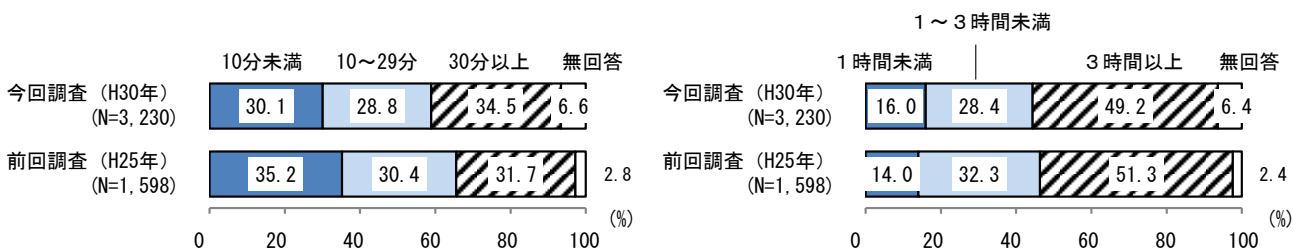
### ■ 育児（子どもの世話にかかる）時間

平 日	休 日
-----	-----

(1) 母親 ※母親については前回調査では設問なし



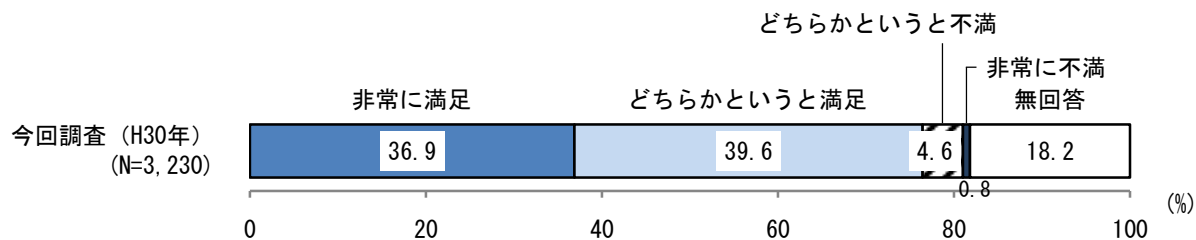
(2) 父親



日ごろ育児（子どもの世話）にかかる時間について、母親は、平日は「30分以上」が95.5%、休日は「3時間以上」が85.8%と最も多くなっています。父親は、平日は「30分以上」が34.5%と最も多く、次いで、「10分未満」（30.1%）、「10~29分」（28.8%）、休日は「3時間以上」が49.2%と最も多く、次いで、「1~3時間未満」（28.4%）となっています。

〔7〕 母親の家事及び育児時間に対する父親の満足度

問8 問7でお答えいただいた母親の家事・育児にかかる時間について、父親はどう感じていますか。(〇は1つ)(回答者が可能な範囲で回答してください)

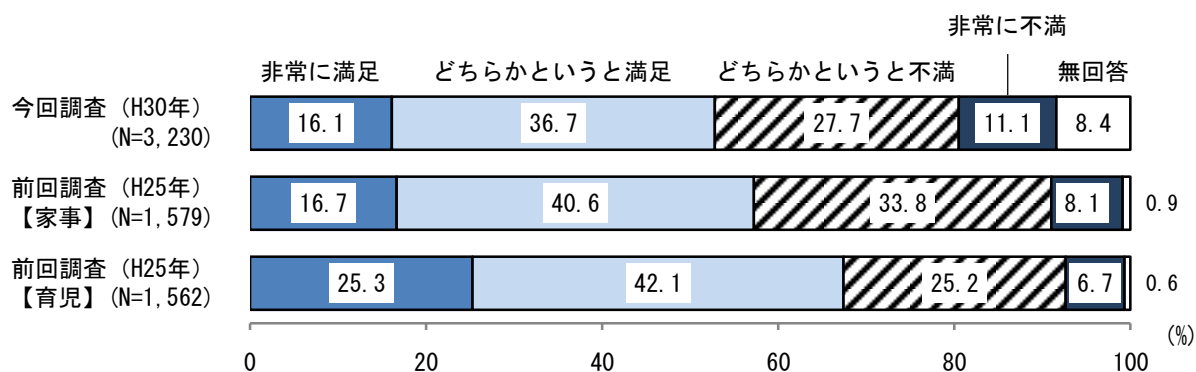


※前回調査では設問なし

母親の家事・育児にかかる時間についての父親の満足度は、『満足』(「非常に満足」と「どちらかという満足」の合計)が76.5%となっています。

〔8〕 父親の家事及び育児時間に対する母親の満足度

問9 問7でお答えいただいた父親の家事・育児にかかる時間について、母親はどう感じていますか。(〇は1つ)(回答者が可能な範囲で回答してください)



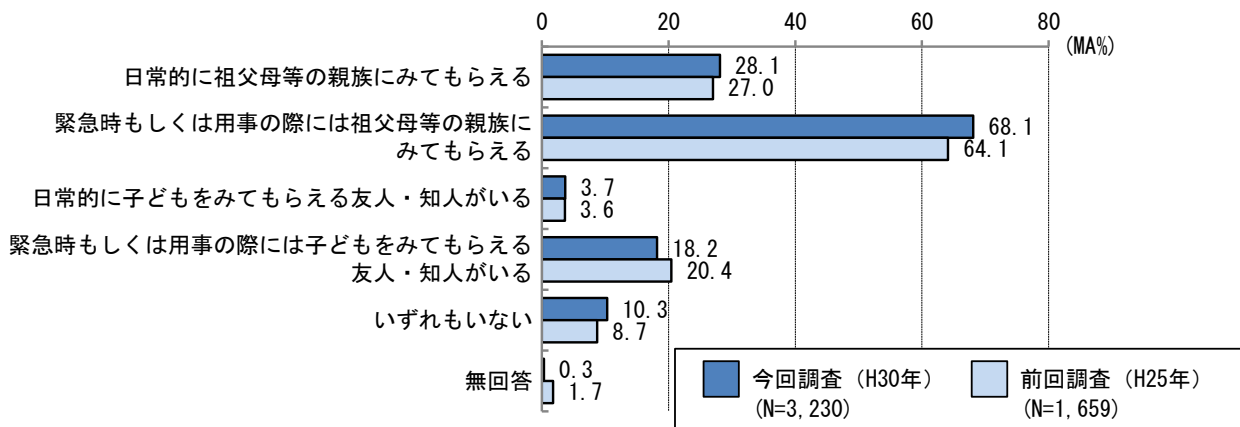
※前回調査では「家事」と「育児」を別で回答

父親の家事・育児にかかる時間についての母親の満足度は、『満足』(「非常に満足」と「どちらかという満足」の合計)が52.8%、『不満』(「非常に不満」と「どちらかという不満」の合計)が38.8%となっています。

### 3 子どもの育ちをめぐる環境

#### 〔1〕子どもをみてもらえる親族・知人

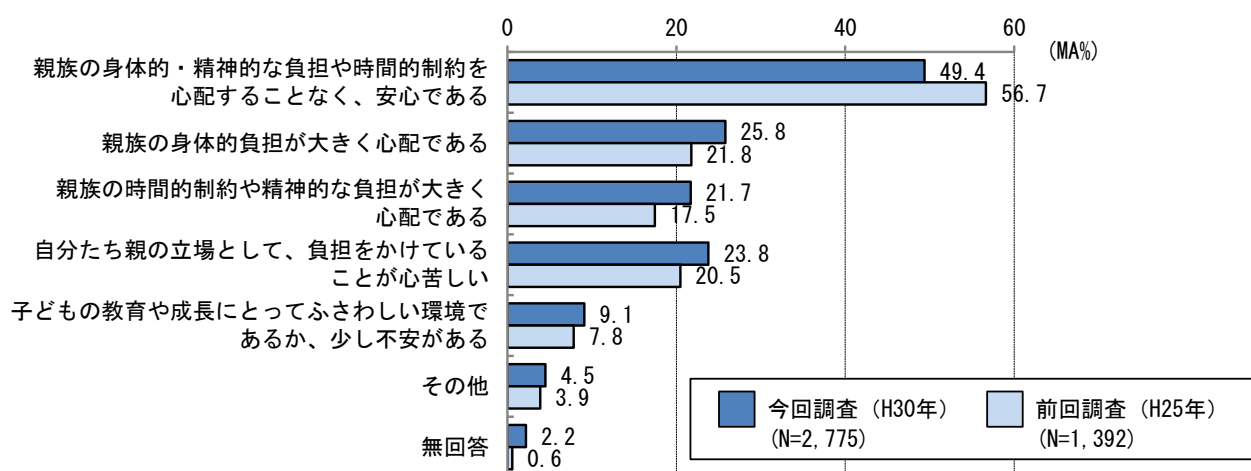
問10 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。  
(あてはまる番号すべてに○)



日頃、子どもをみてもらえる親族・知人の有無については、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が68.1%と最も多く、次いで、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が28.1%となっています。

#### 〔2〕祖父母等の親族に子どもをみってもらうことについて

問10で「1」または「2」(祖父母等の親族に子どもをみてもらえる)に○をつけた方のみ  
問11 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。  
(あてはまる番号すべてに○)

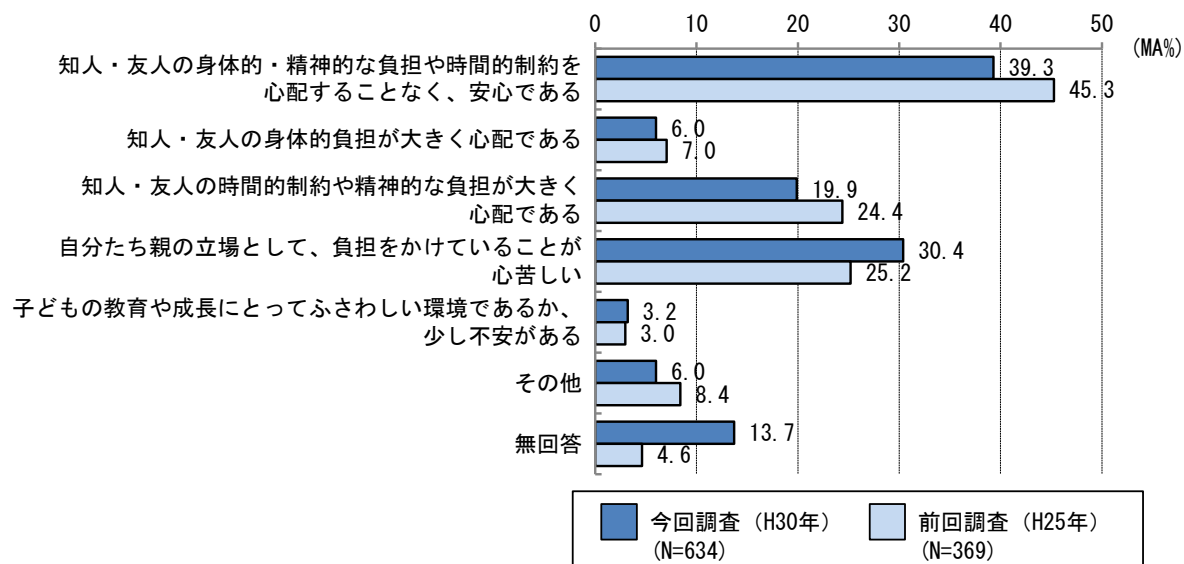


祖父母等の親族に子どもをみてもらっている状況については、「親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心である」が49.4%と最も多くなっていますが、「親族の身体的負担が大きく心配」、「親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」、「親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配」もそれぞれ2割強みられます。



〔3〕友人・知人に子どもをみてもらうことについて

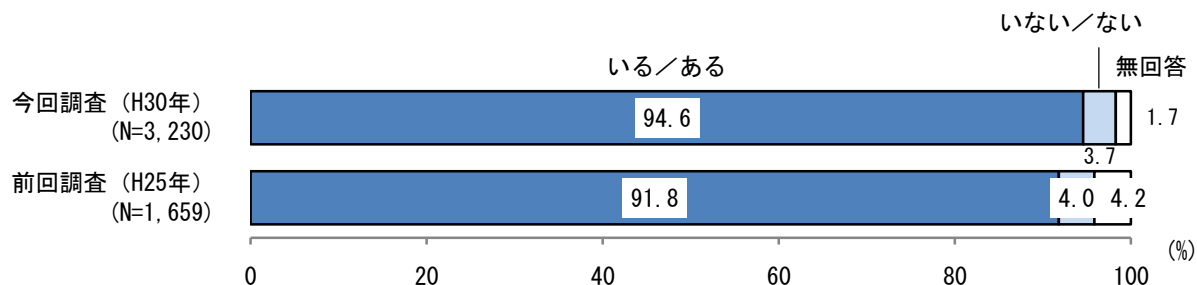
問10で「3」または「4」(友人・知人に子どもをみてもらえる)に○をつけた方のみ  
 問12 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。  
 (あてはまる番号すべてに○)



友人・知人に子どもをみてもらっている状況については、「知人・友人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心である」が39.3%と最も多く、次いで、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が30.4%となっています。

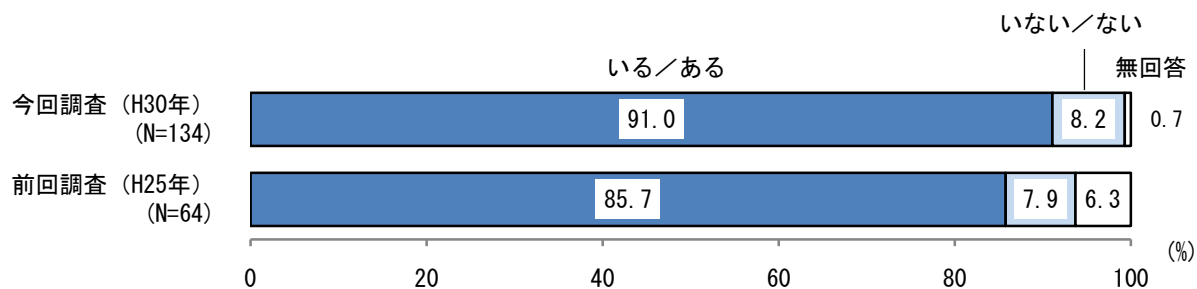
〔4〕子育ての相談をできる人や場所の有無

問13 宛名のお子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。  
また、相談できる場所がありますか。(〇は1つ)



子育てをする上で、気軽に相談できる人や場所の有無については、「いる／ある」が94.6%となっています。

< 「配偶者・パートナーはいない」人の、子育ての相談をできる人や場所の有無 >

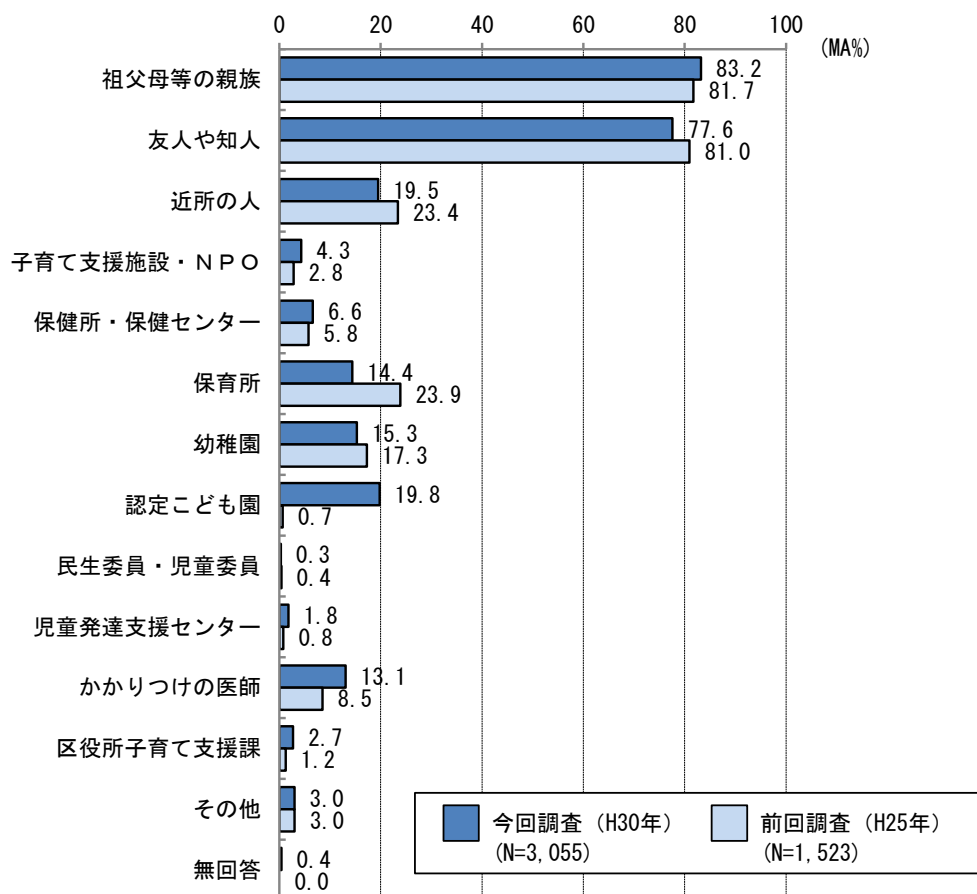


問3で「配偶者・パートナーはいない」と回答された方についてみると、「いる／ある」が91.0%、「いない／ない」が8.2%となっています。

〔5〕子育ての相談をできる人や場所

問13で「1. いる/ある」に○をつけた方のみ

問14 お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。  
（あてはまる番号すべてに○）



気軽に相談できる人や場所が「いる/ある」人の相談先は、「祖父母等の親族」が83.2%と最も多く、次いで、「友人や知人」が77.6%で、前回調査に比べ、「認定こども園」が19.1ポイントと大きく増加し、「保育所」が9.5ポイント減少しています。

＜「配偶者・パートナーはいない」人の、子育ての相談をできる人や場所＞

(上段：人、下段：%)

	N	祖父母等の親族	友人や知人	近所の人	子育て支援施設・NPO	保健所・保健センター	保育所	幼稚園	認定こども園	民生委員・児童委員	児童発達支援センター	かかりつけの医師	区役所子育て支援課	その他	無回答
今回調査 (H30年)	122	104	93	8	2	5	29	11	33	0	3	17	5	4	1
	100	85.2	76.2	6.6	1.6	4.1	23.8	9.0	27.0	0	2.5	13.9	4.1	3.3	0.8
前回調査 (H25年)	54	40	36	5	0	5	26	1	0	0	1	3	2	2	0
	100	74.1	66.7	9.3	0	9.3	48.1	1.9	0	0	1.9	5.6	3.7	3.7	0

## 4 保護者の就労状況について

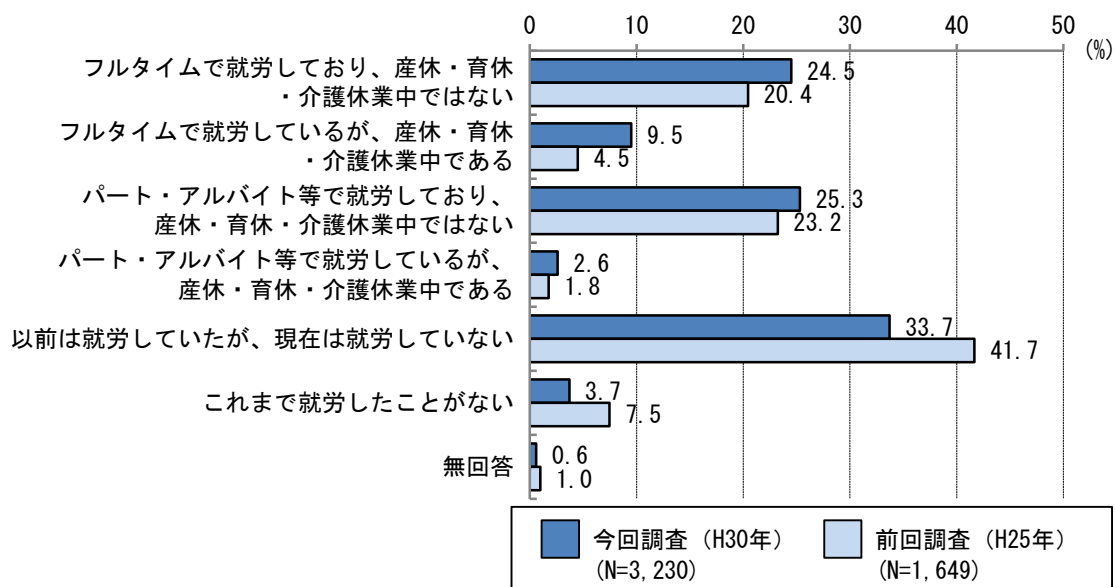
### 〔1〕母親の就労状況

問15 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）を  
うかがいます。

母親の就労状況をお答えください。（○は1つ）

【父子家庭等の場合は記入不要】

※フルタイム＝1週5日程度・1日8時間程度の就労を指す  
※パート・アルバイト等＝フルタイム以外の就労



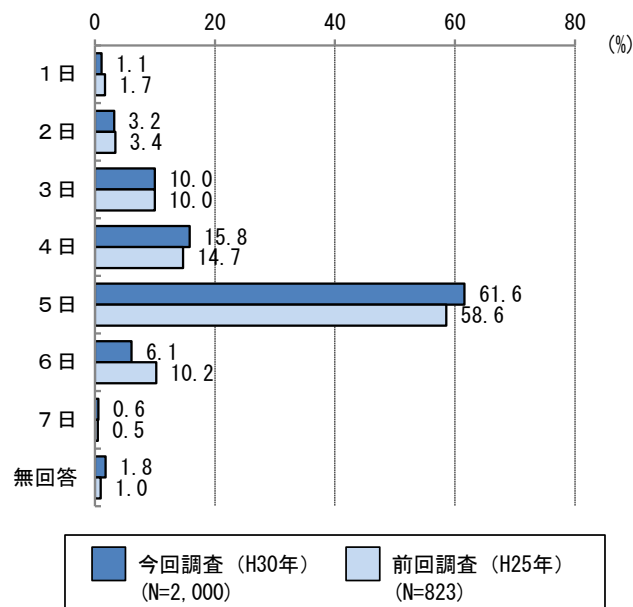
母親の就労状況は、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が 33.7%と最も多く、次いで、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 25.3%、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 24.5%となっています。

「以前は就労していたが、現在は就労していない」は、前回調査に比べ、8.0ポイント減少しています。

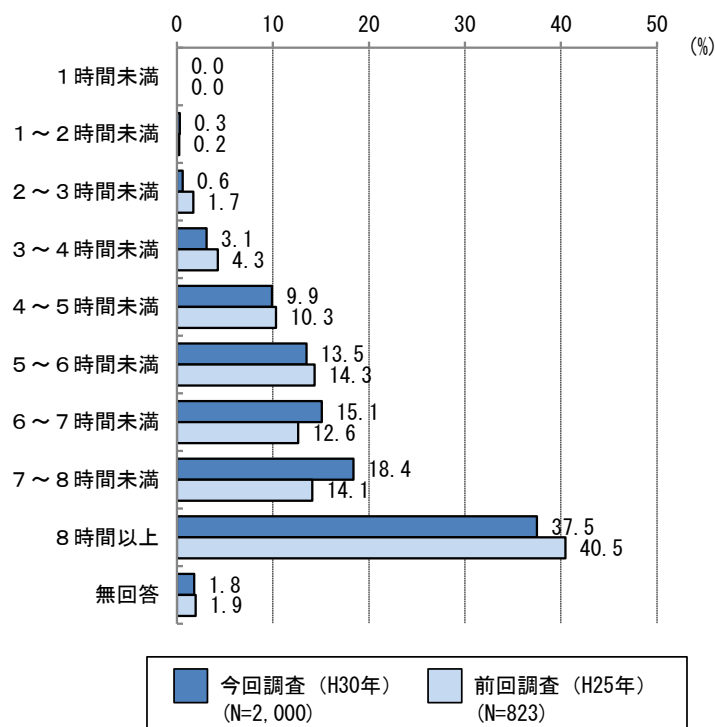
問15で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方のみ

問16 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

■ 1週当たりの就労日数



■ 1日当たりの就労時間



「就労している」母親の、1週当たりの就労日数は「5日」が61.6%と最も多く、1日当たりの就労時間は「8時間以上」が37.5%と最も多くなっています。

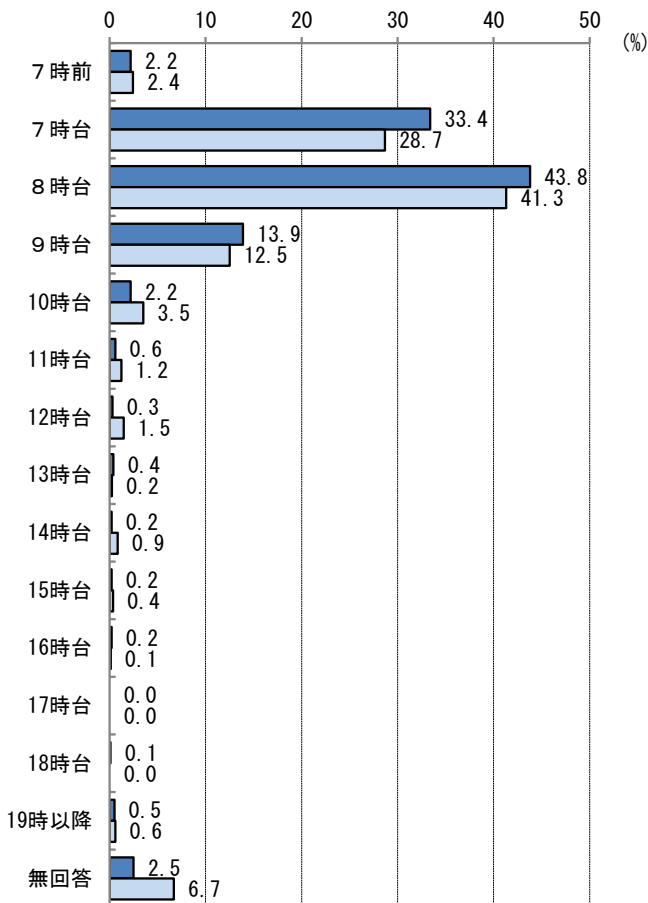
II-1. 就学前児童

問15で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方のみ

問17 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。

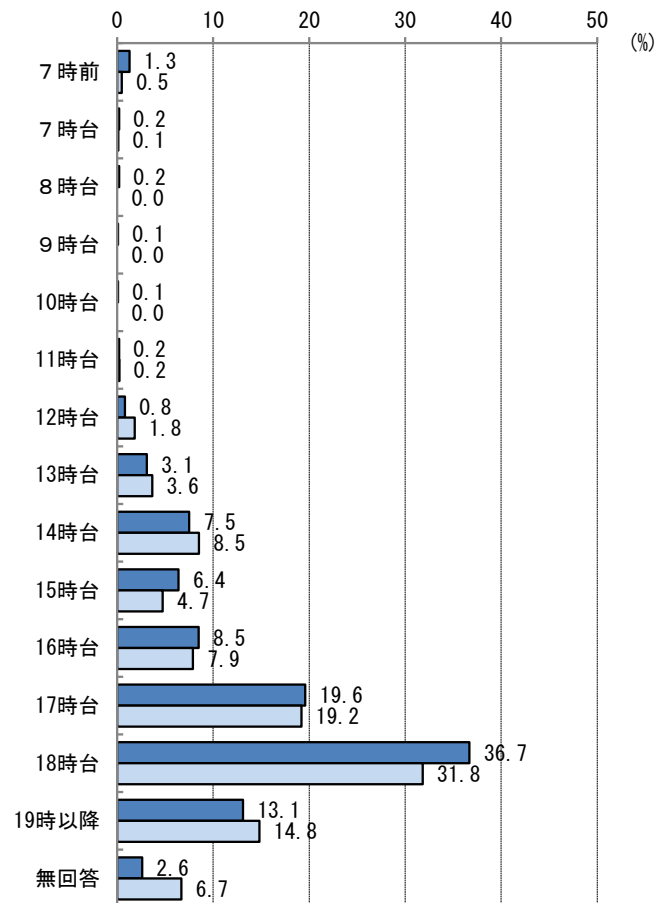
時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は24時間制でお答えください。

■ 家を出る時間



■ 今回調査 (H30年) (N=2,000)    ■ 前回調査 (H25年) (N=823)

■ 帰宅時間

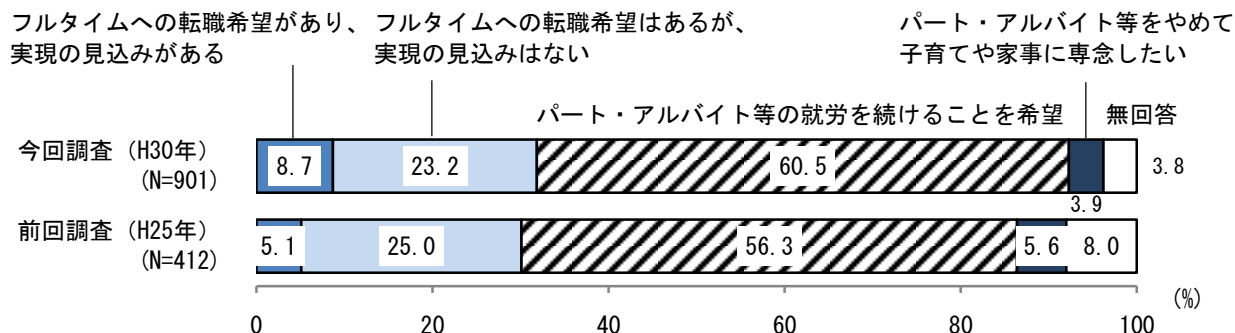


■ 今回調査 (H30年) (N=2,000)    ■ 前回調査 (H25年) (N=823)

「就労している」母親の家を出る時間は、「8時台」が43.8%と最も多く、次いで、「7時台」が33.4%となっています。帰宅時間は、「18時台」が36.7%と最も多く、次いで、「17時台」が19.6%となっています。

〔2〕 母親の転職希望

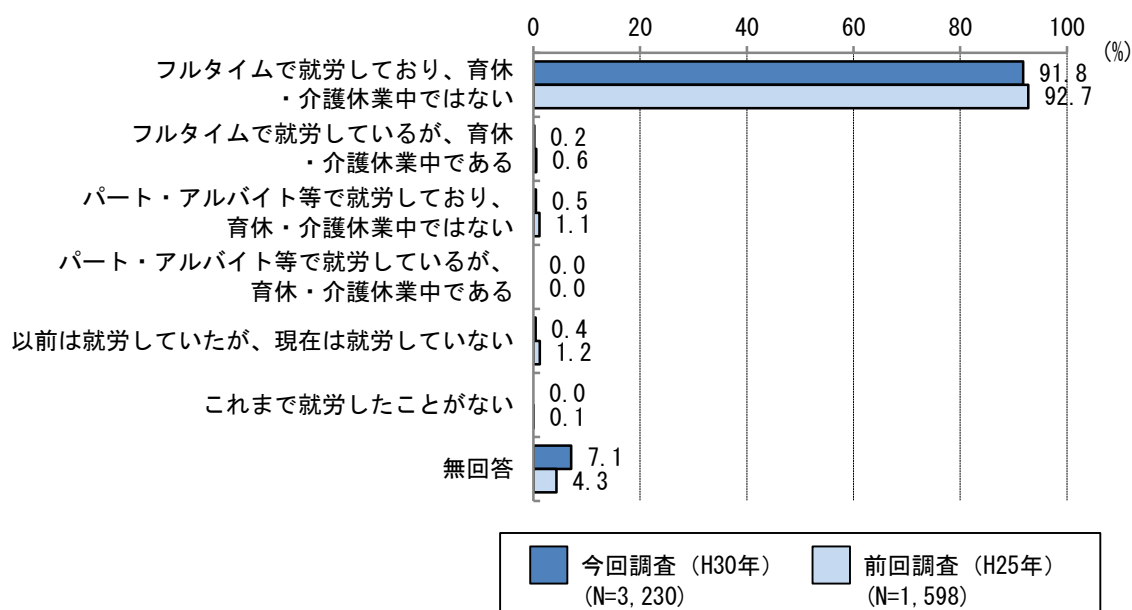
問15で「3」、「4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方のみ  
 問18 フルタイムへの転職希望はありますか。（○は1つ）



「パート・アルバイト等で就労している」母親の、フルタイムへの転職希望をたずねたところ、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が60.5%と最も多く、次いで、「フルタイムへの転職希望はあるが、実現の見込みはない」が23.2%となっています。

〔3〕 父親の就労状況

問19 父親の就労状況をお答えください。（○は1つ）  
 【母子家庭等の場合は記入不要】

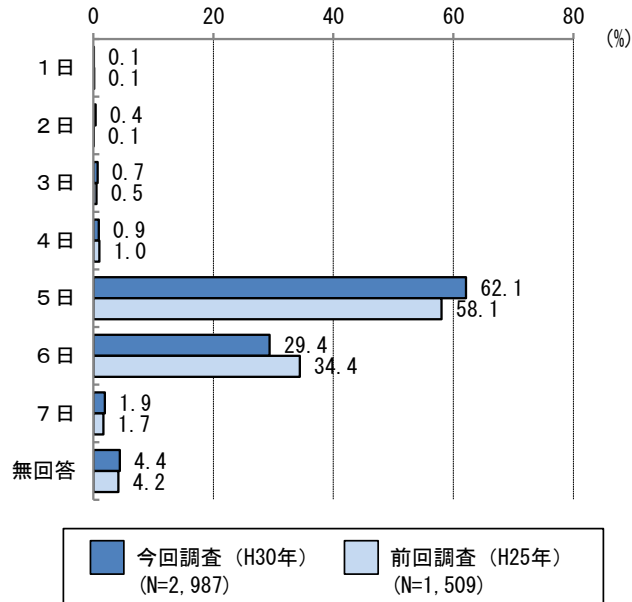


父親の就労状況は、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない」が91.8%と最も多くなっています。

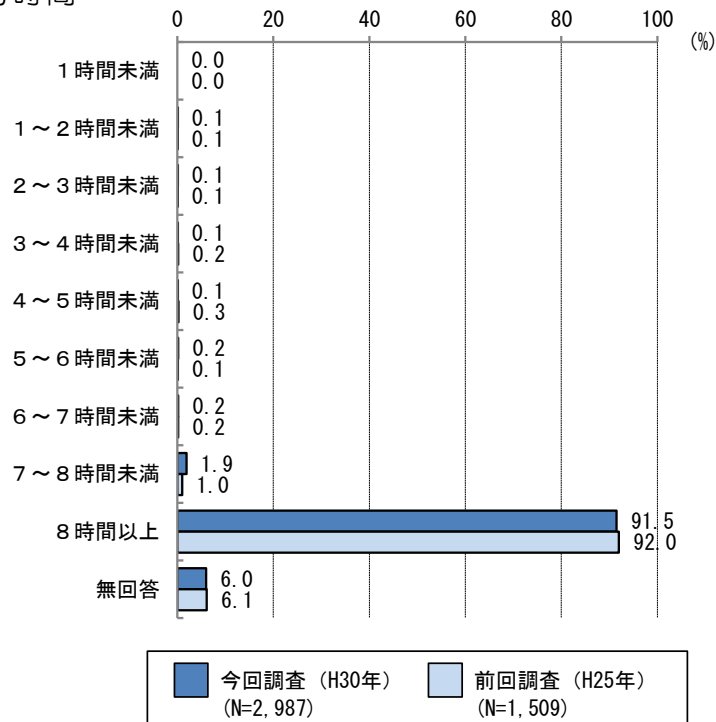
問19で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方のみ

問20 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

■ 1週当たりの就労日数



■ 1日当たりの就労時間



「就労している」父親の、1週当たりの就労日数は「5日」が62.1%と最も多く、次いで、「6日」が29.4%となっています。1日当たりの就労時間は「8時間以上」が91.5%となっています。



問19で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方のみ

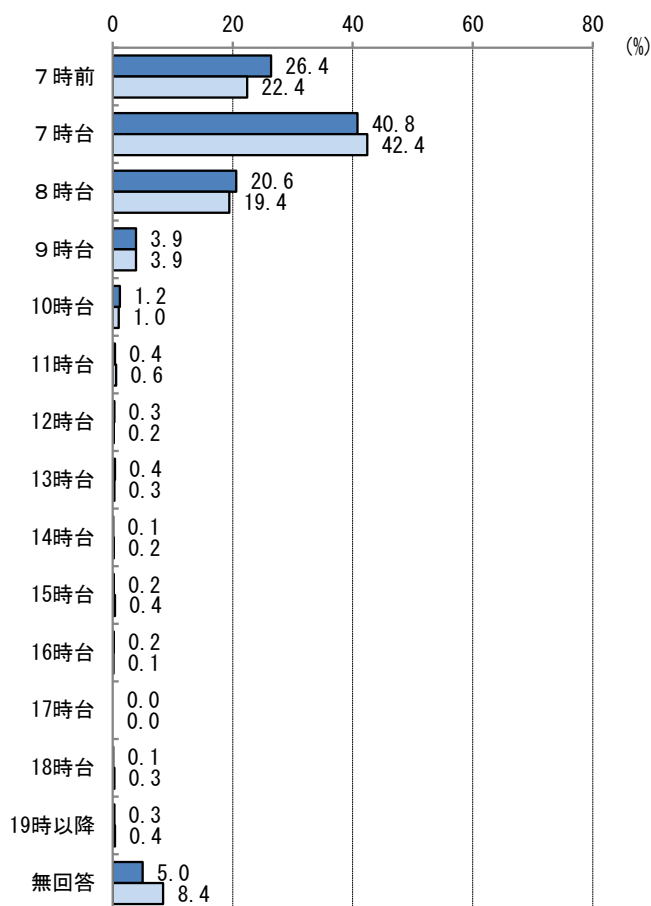
問21 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。

時間が一定でない場合はもっとも多いパターンについてお答えください。

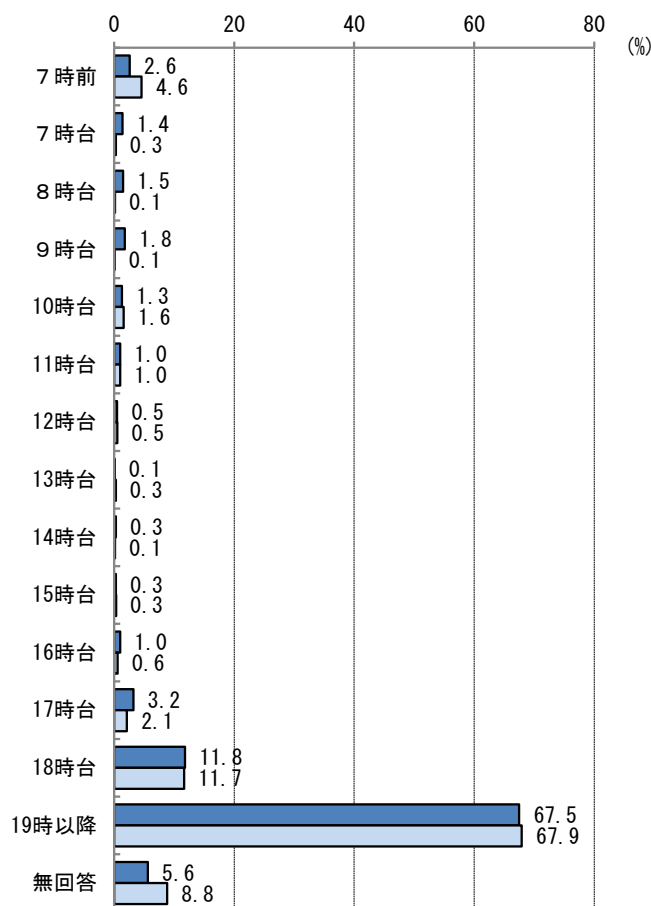
育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

時間は24時間制でお答えください。

■ 家を出る時間



■ 帰宅時間



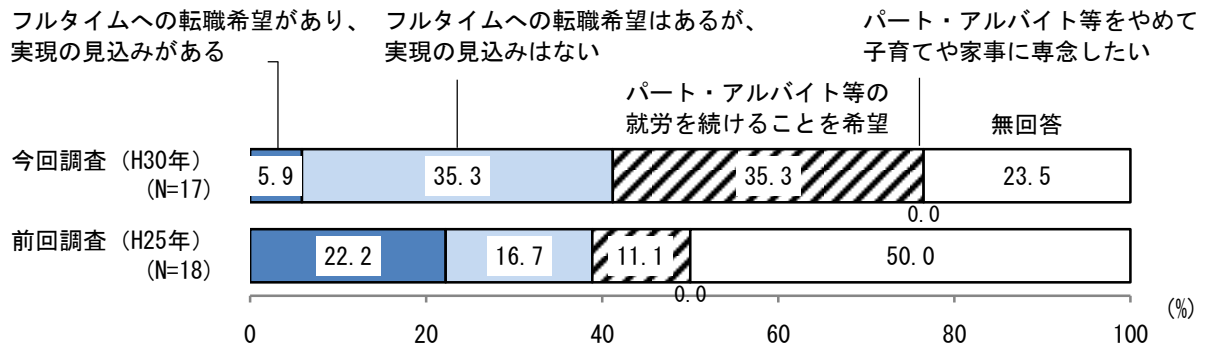
■ 今回調査 (H30年) (N=2,987)    ■ 前回調査 (H25年) (N=1,509)

■ 今回調査 (H30年) (N=2,987)    ■ 前回調査 (H25年) (N=1,509)

「就労している」父親の家を出る時間は、「7時台」が40.8%と最も多く、次いで、「7時前」が26.4%、「8時台」が20.6%となっています。帰宅時間は、「19時以降」が67.5%と最も多くなっています。

〔4〕 父親の転職希望

問19で「3」、「4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方のみ  
 問22 フルタイムへの転職希望はありますか。（○は1つ）



「パート・アルバイト等で就労している」父親の、フルタイムへの転職希望をたずねたところ、「フルタイムへの転職希望はあるが、実現の見込みはない」、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」がそれぞれ 35.3%と多くなっています。

〔5〕就労の希望

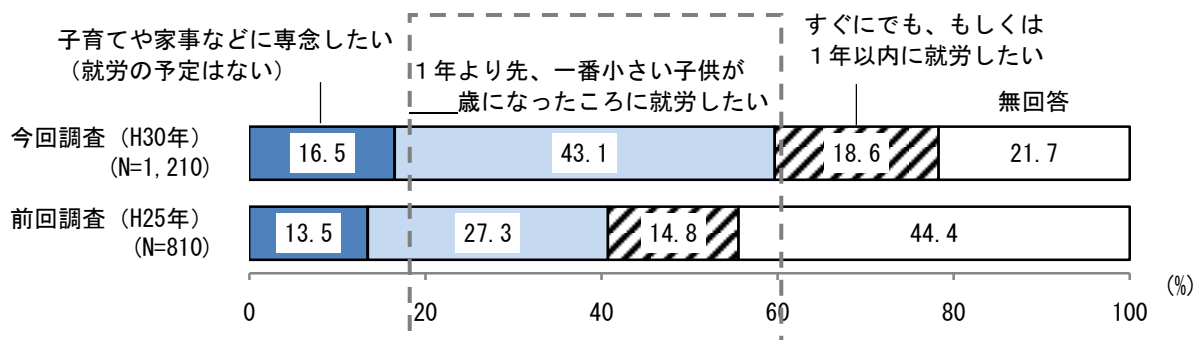
問15または問19で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方のみ

問23 就労したいという希望はありますか。

あてはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する下線部には数字をご記入ください。

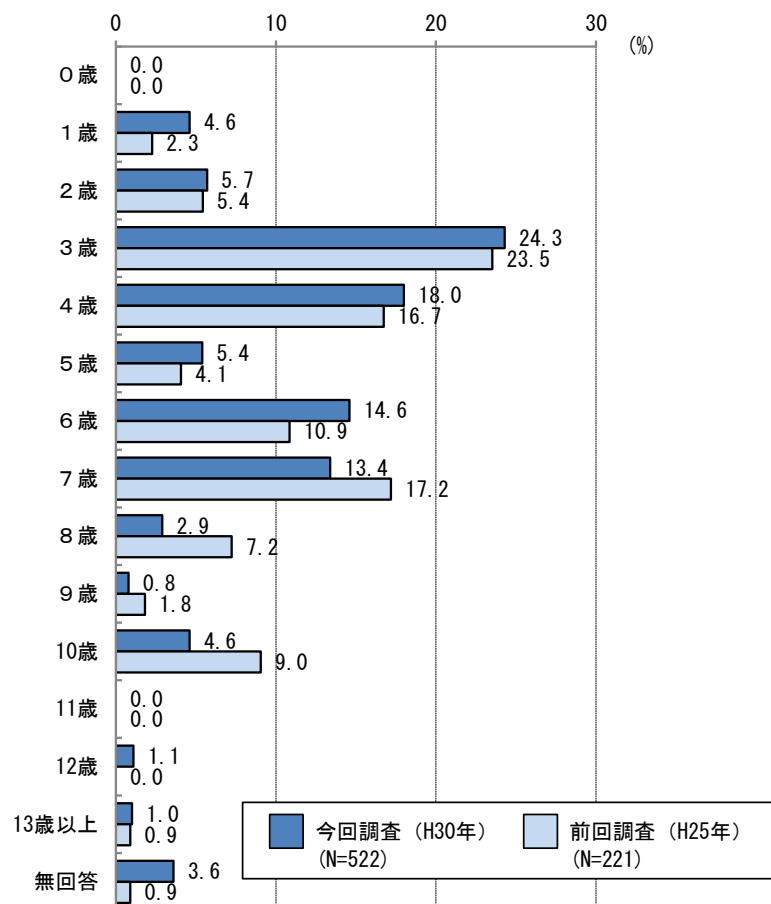
(1) 母親

■ 就労の希望

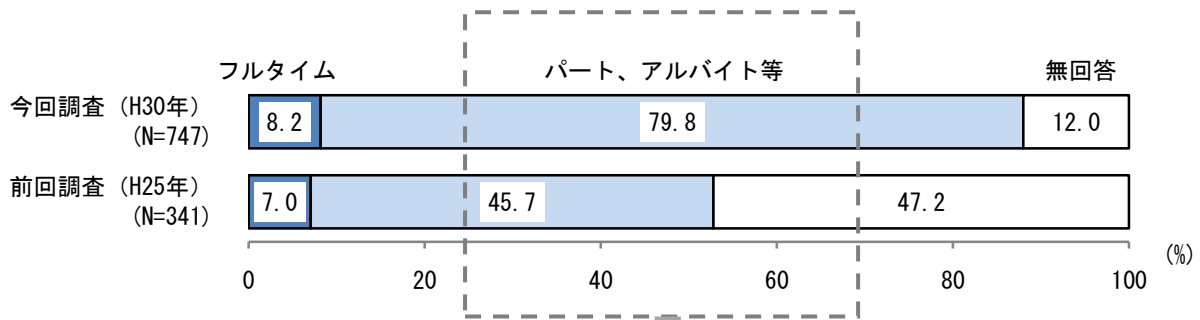


「1年より先に就労したい」とお答えの方のみ

■ 就労を考える子どもの年齢



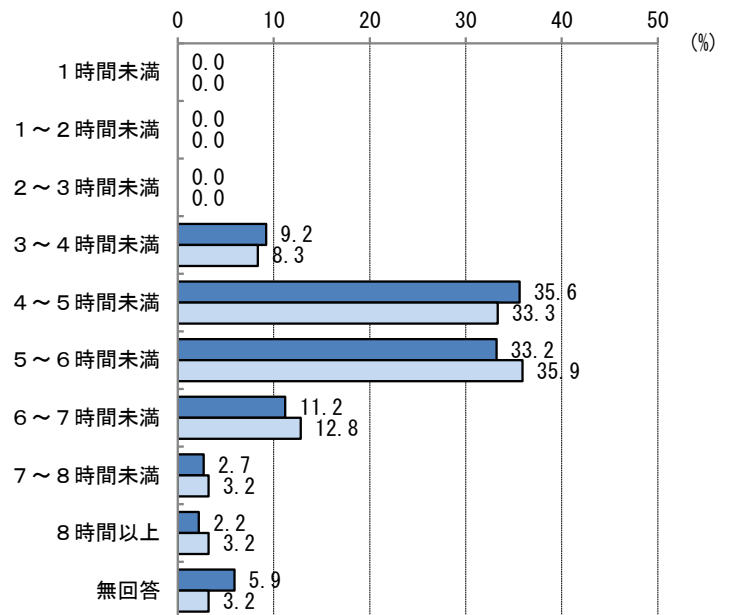
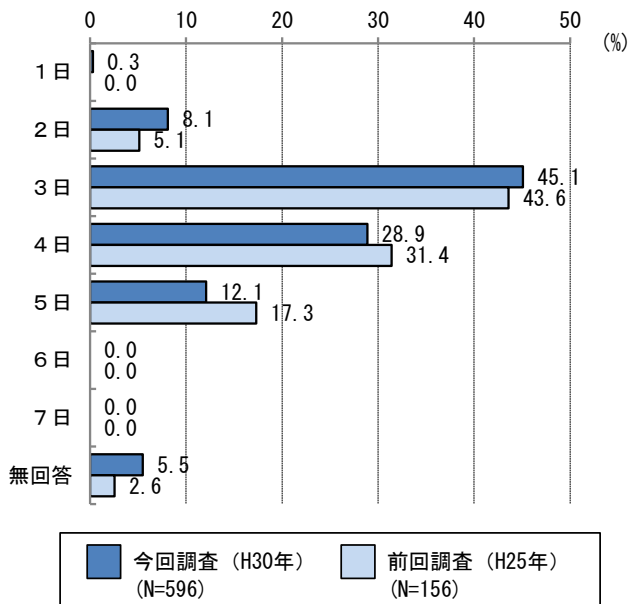
「1年より先に就労したい」「すぐにでも、1年以内に就労したい」とお答えの方のみ  
 ■ 希望する就労形態



パート・アルバイト等で就労したい方のみ

■ 1週当たりの希望就労日数

■ 1日当たりの希望就労時間

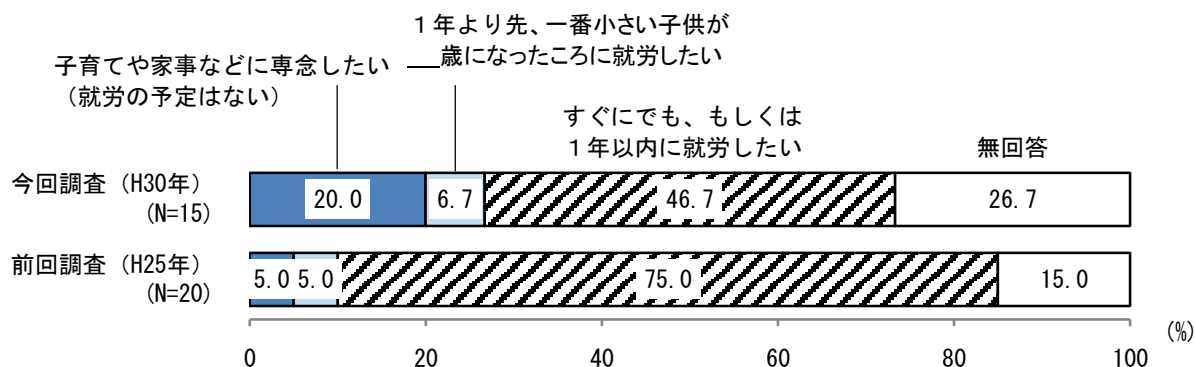


「以前は就労していたが、現在は就労していない」または「これまで就労したことがない」母親の就労の希望は、「1年より先、一番小さい子どもが\_\_\_歳になったころに就労したい」が43.1%と最も多く、就労を考える子どもの年齢は、「3歳」(24.3%)が最も多く、次いで、「4歳」(18.0%)、「6歳」(14.6%)、「7歳」(13.4%)となっています。

就労希望者の希望する就労形態は、「パート、アルバイト等」が79.8%と多く、その希望就労日数は1週当たり「3日」(45.1%)、「4日」(28.9%)、1日当たりの希望就労時間は「4～5時間未満」(35.6%)、「5～6時間未満」(33.2%)が多くなっています。

(2) 父親

■ 就労の希望



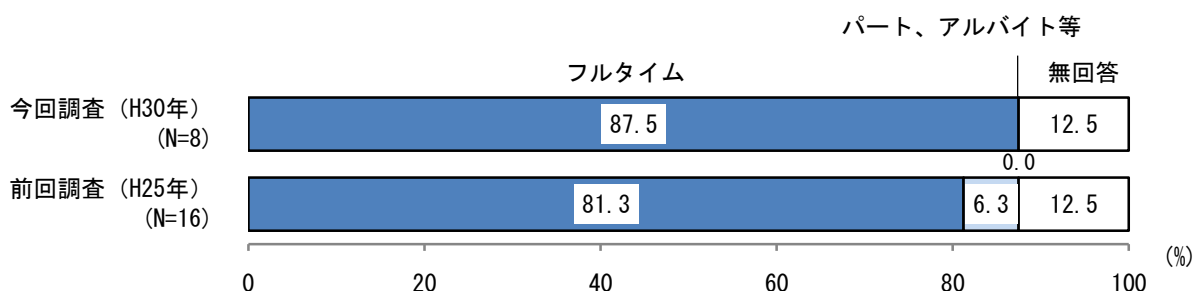
「1年より先に就労したい」とお答えの方のみ

■ 就労を考える子どもの年齢

→ 「5歳」が1件となっています。

「1年より先に就労したい」「すぐにでも、1年以内に就労したい」とお答えの方のみ

■ 希望する就労形態



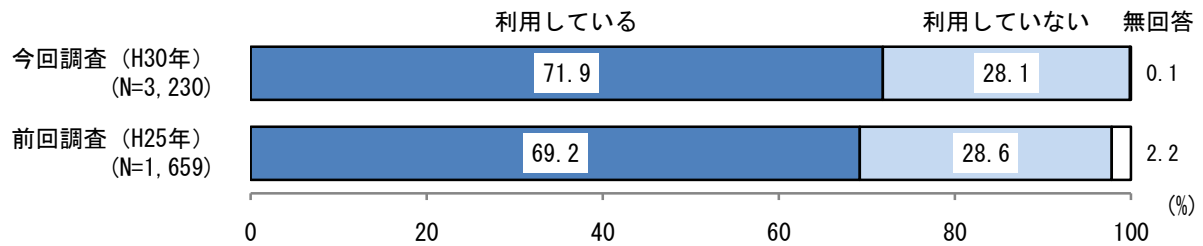
「以前は就労していたが、現在は就労していない」または「これまで就労したことがない」父親の就労の希望は、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」(46.7%)が最も多く、次いで、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」(20.0%)となっています。就労希望者の希望する就労形態は「フルタイム」が87.5%と多くなっています。

## 5 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況

### 〔1〕 平日の定期的な教育・保育事業の利用の有無

※「定期的な教育・保育事業」…月単位で定期的に利用している事業

問24 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。(○は1つ)

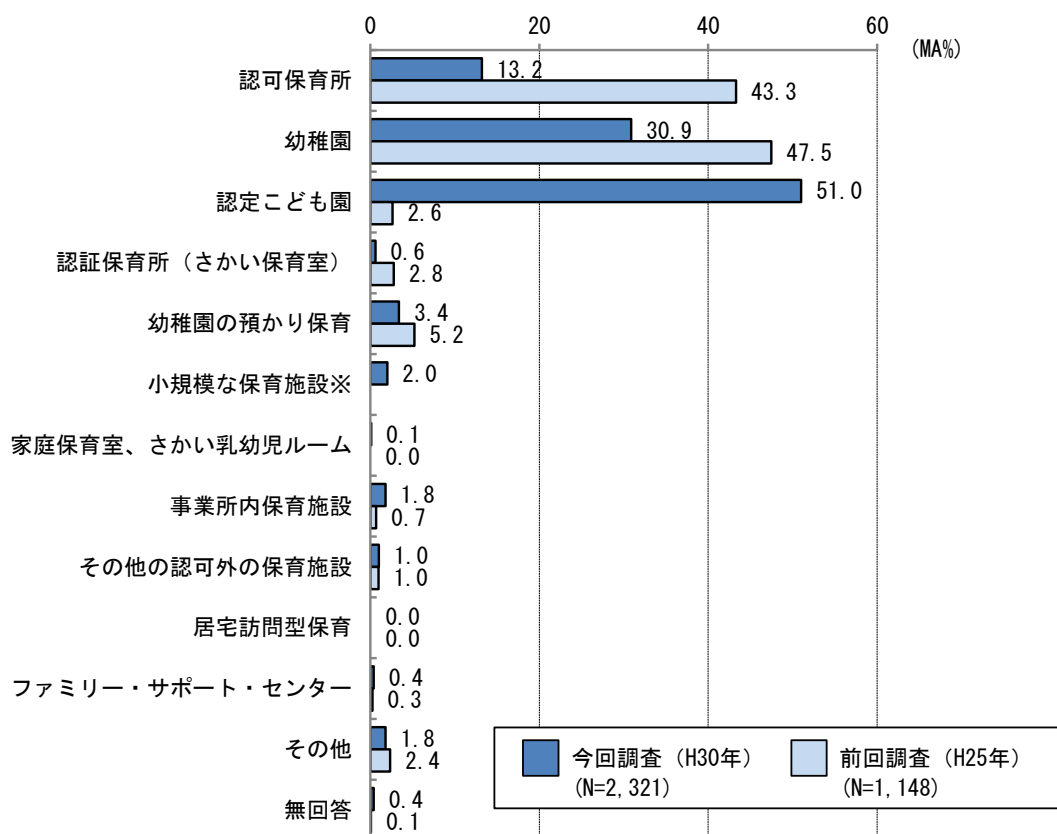


幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を「利用している」は71.9%、「利用していない」は28.1%となっています。

〔2〕 平日に利用している教育・保育の事業

問24で「1. 利用している」に○をつけた方のみ

問25 宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。  
(あてはまる番号すべてに○)



※各事業の内容については以下のとおり

認可保育所：堺市が定める最低基準に適合した施設で堺市の認可を受けた定員 20 人以上のもの

認定こども園：幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設

認証保育所(さかい保育室)：認可保育所でないが、市が認証した施設

幼稚園の預かり保育：通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ

小規模な保育施設：堺市が定める最低基準に適合した施設で堺市の認可を受けた定員が概ね 6～19 人のもの

家庭保育室、さかい乳幼児ルーム：保育者の家庭等で 5 人以下の子どもを保育する事業

事業所内保育施設：企業が主に従業員用に運営する施設

居宅訪問型保育：保育者が子どもの家庭で保育する事業

ファミリー・サポート・センター：地域住民が子どもを預かる事業

※「小規模な保育施設」は前回調査では項目なし

幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を「利用している」方の、平日に利用している事業は、「認定こども園」が 51.0%と最も多く、次いで、「幼稚園」が 30.9%、「認可保育所」が 13.2%となっています。

前回調査に比べ、「認定こども園」が 48.4 ポイントと大きく増加し、「認可保育所」が 30.1 ポイント、「幼稚園」が 16.6 ポイント減少しています。

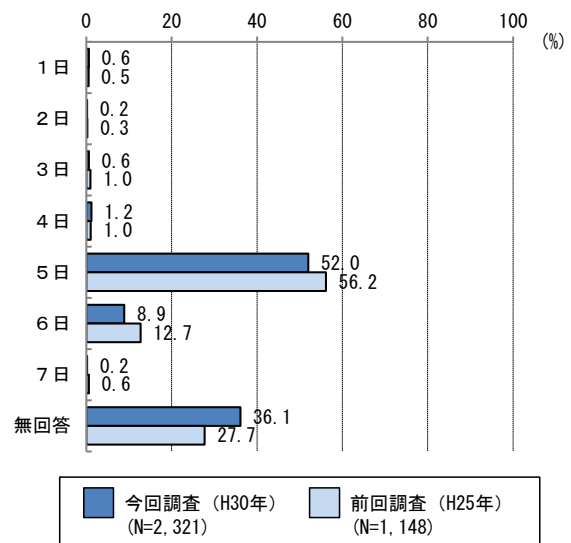
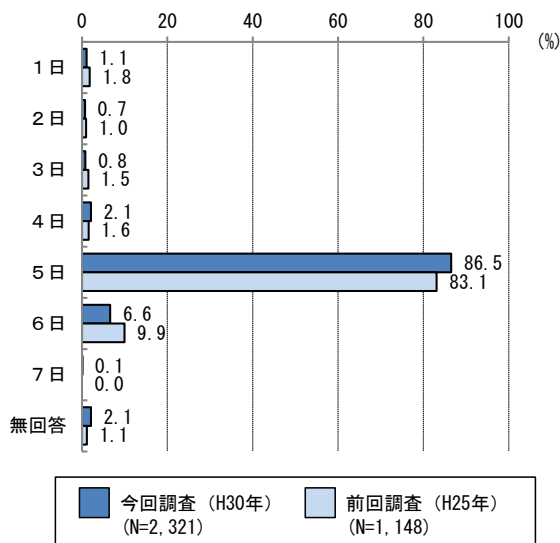
〔3〕現在の利用状況と今後の利用希望

問24で「1. 利用している」に○をつけた方のみ

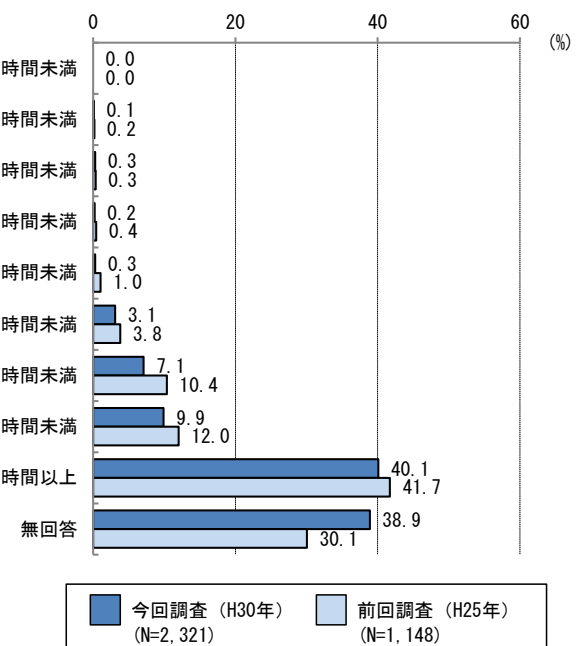
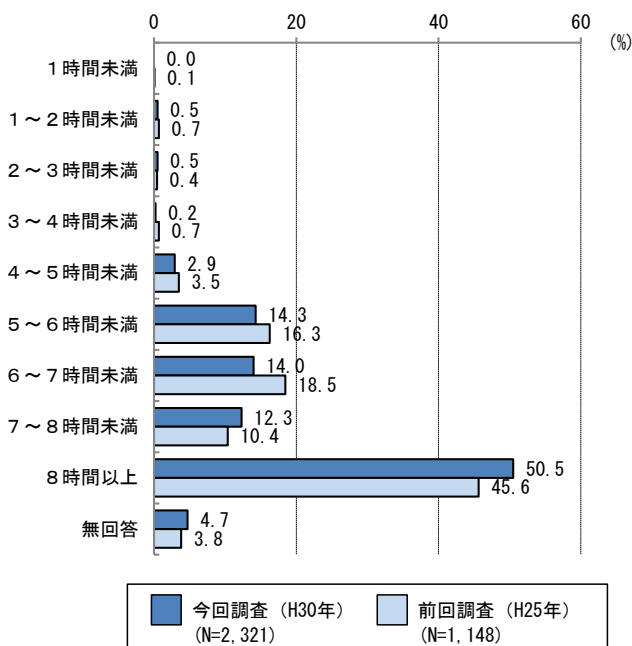
問26 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かをご記入ください。問25で複数に○をつけた方は合計してください。時間は24時間制で記入してください。

現 在	希 望
-----	-----

■ 1週当たりの利用日数



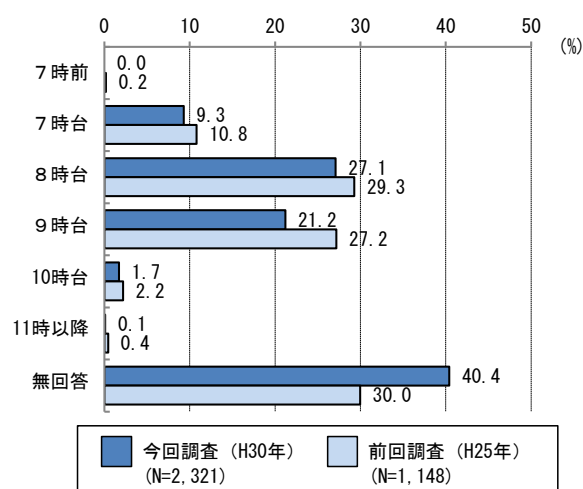
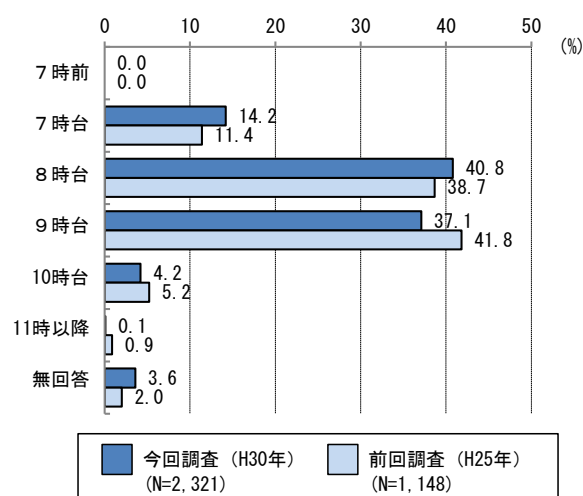
■ 1日当たりの利用時間



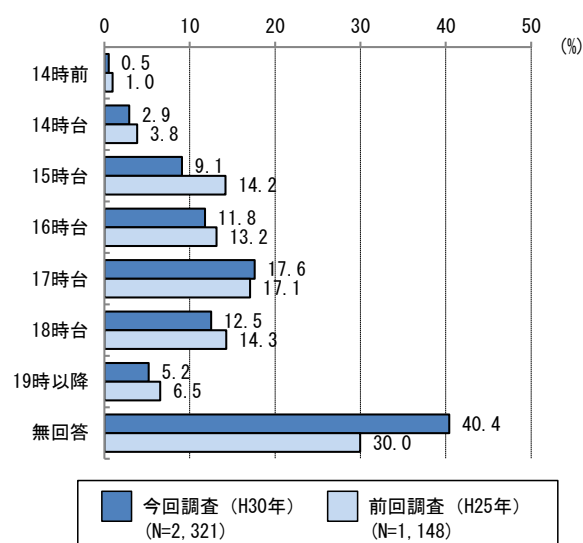
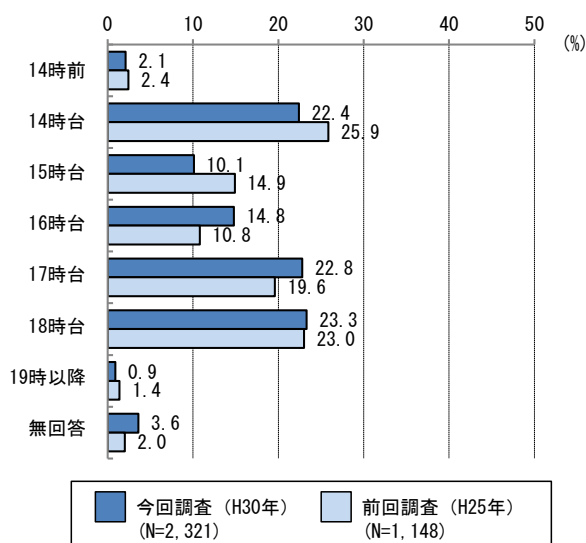


現 在	希 望
-----	-----

■ 利用開始時間



■ 利用終了時間



平日に定期的に利用している教育・保育の事業の、1週あたりの利用日数は、現在、希望ともに「5日」が最も多く（現在 86.5%、希望 52.0%）なっています。1日の利用時間は、現在、希望ともに「8時間以上」が最も多く（現在 50.5%、希望 40.1%）なっています。

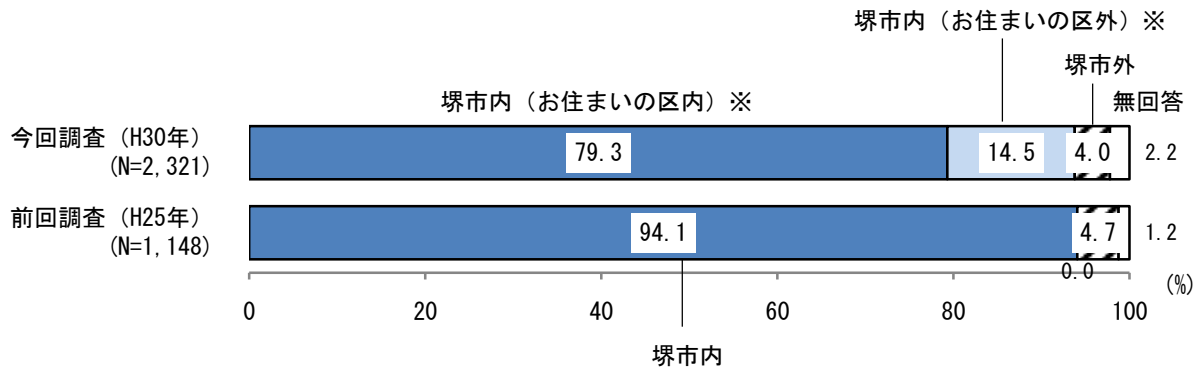
利用開始時間は、現在は「8時台」(40.8%)が最も多く、次いで、「9時台」(37.1%)、希望も「8時台」(27.1%)が最も多く、次いで、「9時台」(21.2%)となっています。

利用終了時間は、現在は「18時台」(23.3%)、「17時台」(22.8%)、「14時台」(22.4%)が多く、希望は「17時台」(17.6%)が最も多く、次いで、「18時台」(12.5%)、「16時台」(11.8%)となっています。

〔4〕教育・保育事業の主な実施場所

問24で「1. 利用している」に○をつけた方のみ

問27 現在利用している教育・保育事業の主な実施場所はどちらにありますか。  
(○は1つ)



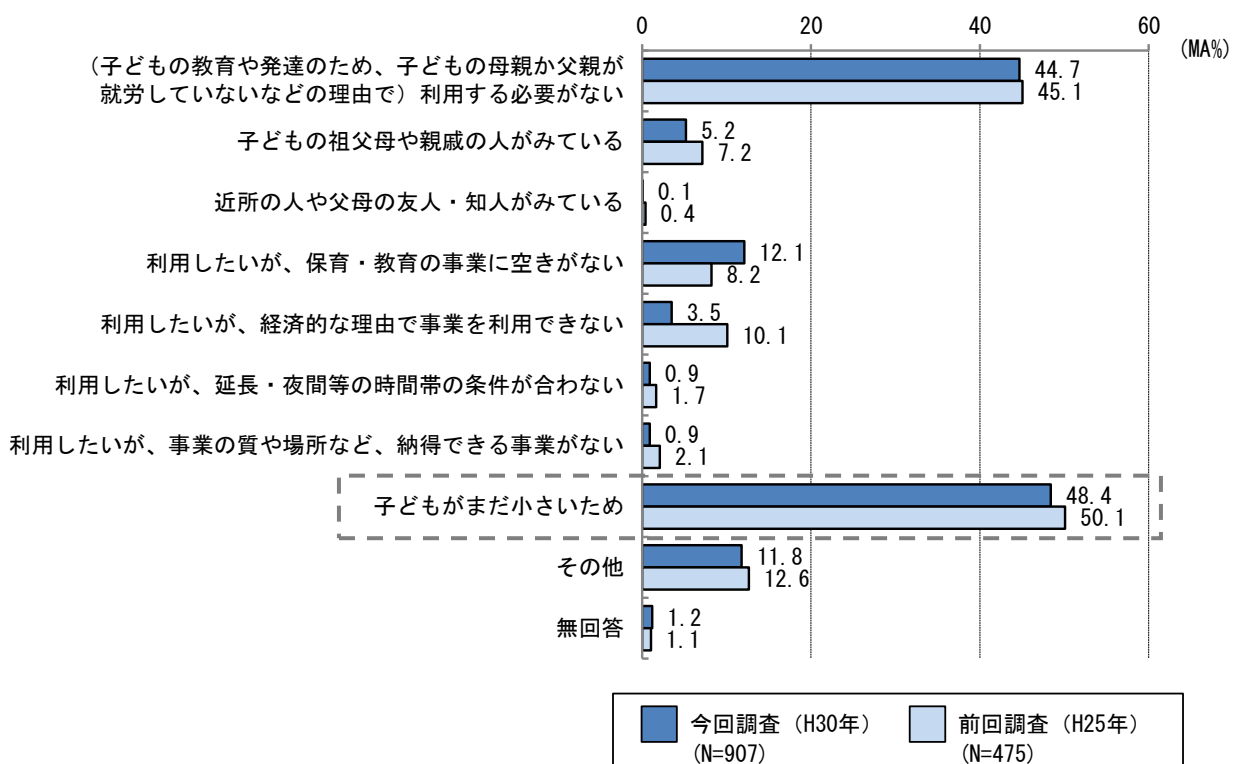
※前回調査では「区内」「区外」の区分なし

平日に定期的に利用している教育・保育の事業の主な実施場所は、「堺市内（お住まいの区内）」が 79.3%、「堺市内（お住まいの区外）」が 14.5%で、「堺市内」の合計は 93.8%となっています。

〔5〕平日の定期的な教育・保育の事業を利用していない理由

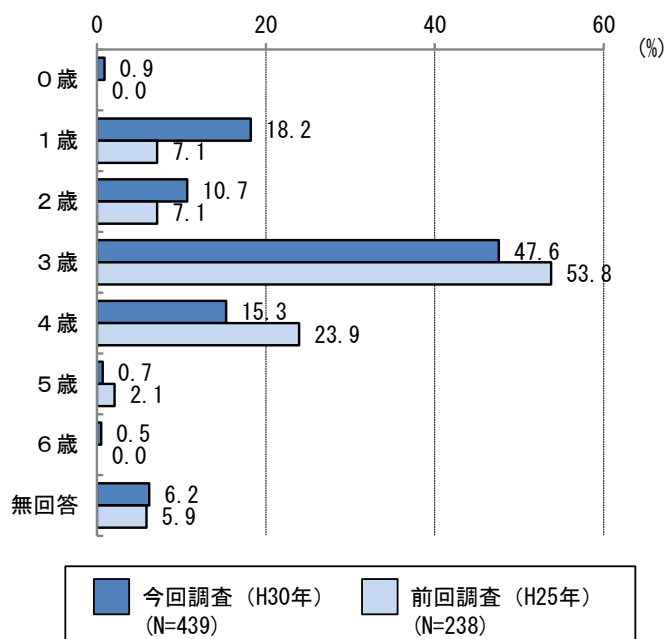
問24で「2. 利用していない」に○をつけた方のみ

問28 利用していない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)



## 「子どもがまだ小さいため」とお答えの方のみ

## ■ 利用したいと考える子どもの年齢

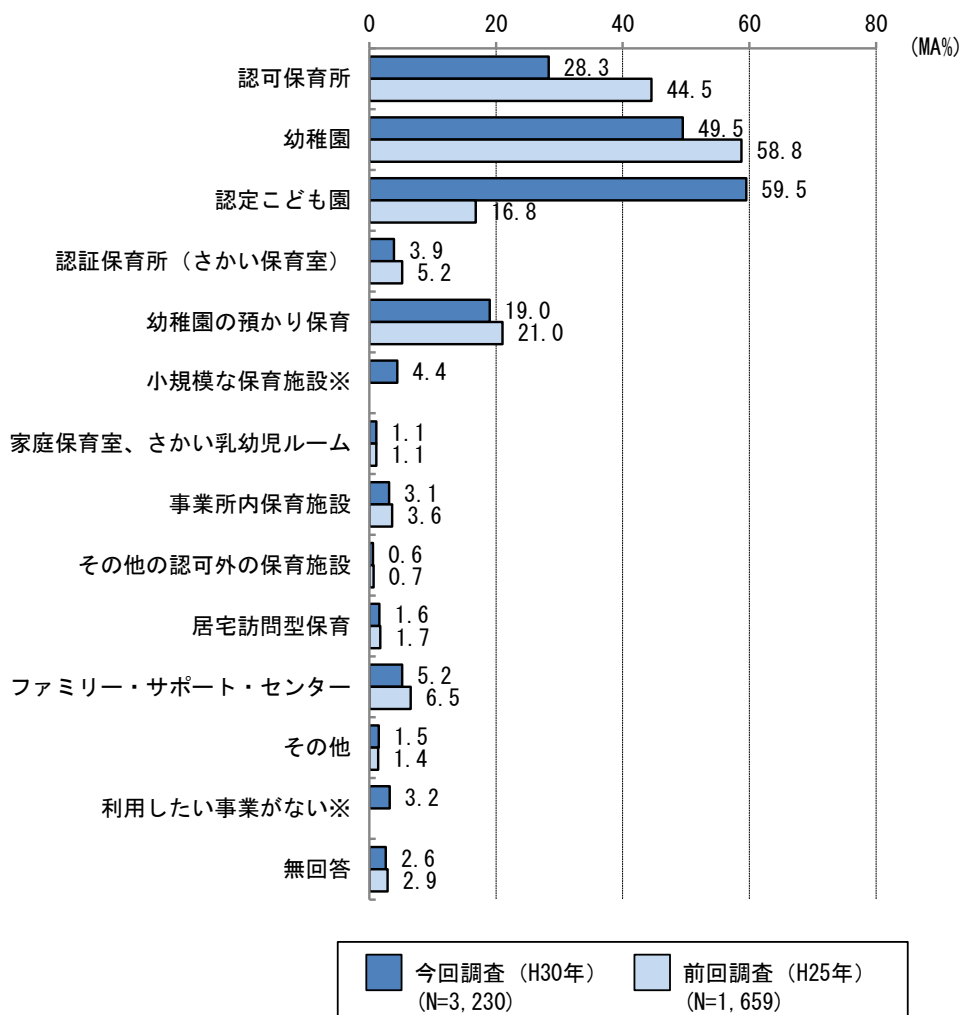


平日に定期的に教育・保育の事業を「利用していない」理由は、「子どもがまだ小さいため」が48.4%と最も多く、次いで、「(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない」が44.7%となっています。

「子どもがまだ小さいため」とお答えの人が、教育・保育の事業を利用したいと考える子どもの年齢は、「3歳」(47.6%)が最も多く、次いで、「1歳」(18.2%)、「4歳」(15.3%)、「2歳」(10.7%)となっており、前回調査に比べ、「1歳」が11.1ポイント増加しています。

〔6〕 平日、定期的に利用したい教育・保育の事業

問29 すべての方におうかがいします。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。（あてはまる番号すべてに○）



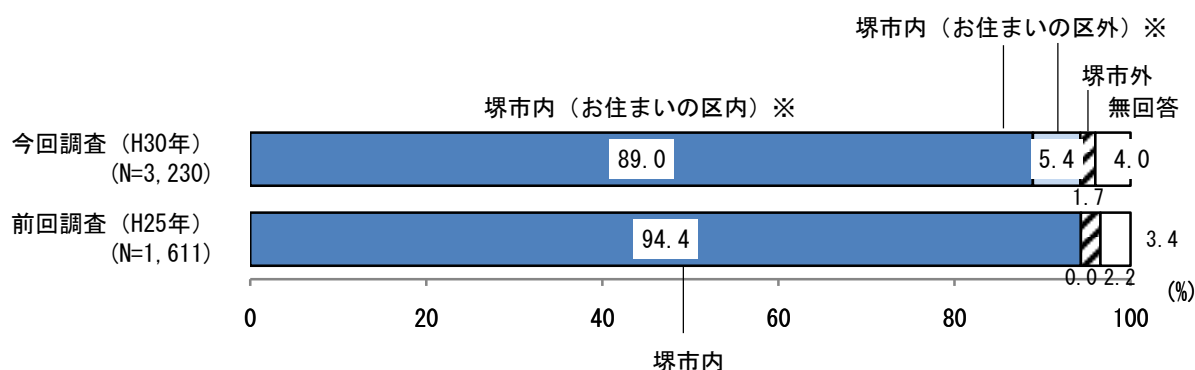
※前回調査では、「小規模な保育施設」と「利用したい事業がない」は項目なし

現在の利用状況にかかわらず、平日の教育・保育の事業として「定期的に」利用したい事業は、「認定こども園」が59.5%と最も多く、次いで、「幼稚園」(49.5%)、「認可保育所」(28.3%)となっています。

前回調査に比べ、「認定こども園」が42.7ポイント増加し、「認可保育所」が16.2ポイント、「幼稚園」が9.3ポイント減少しています。

〔7〕 平日に利用したい教育・保育事業の実施場所

問30 教育・保育事業を利用したい場所はどちらでしょうか。(〇は1つ)



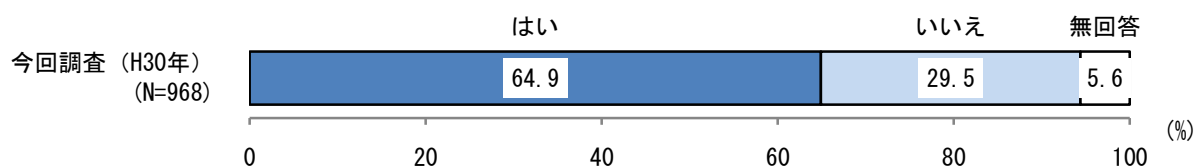
※前回調査では「区内」「区外」の区分なし

平日に利用したい教育・保育事業の実施場所は、「堺市内(お住まいの区内)」が89.0%、「堺市内(お住まいの区外)」が5.4%で、「堺市内」の合計は94.4%となっています。

〔8〕 幼稚園 (預かり保育含む) の利用を強く希望するか

問29で「2. 幼稚園」または「5. 幼稚園の預かり保育」に〇をつけ、かつ「1」、「3」、「4」、「6」～「12」にも〇をつけた方のみ

問31 特に幼稚園 (幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む) の利用を強く希望しますか。(〇は1つ)



※前回調査では設問なし

平日に利用したい教育・保育事業で「幼稚園」または「幼稚園の預かり保育」を選択し、かつ幼稚園以外の事業にも〇をつけた方で、特に「幼稚園 (幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)」の利用を強く希望する人は、64.9%となっています。

Ⅱ-1. 就学前児童

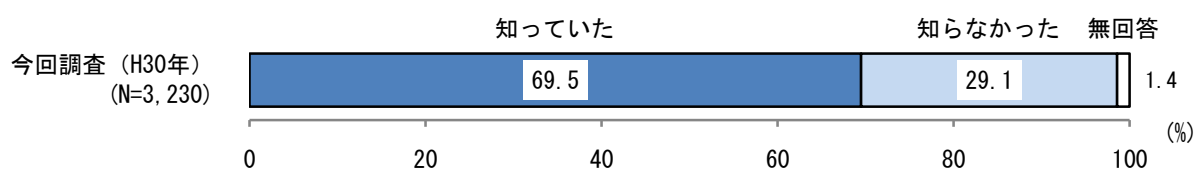
＜ 定期的に利用している教育・保育事業別、利用したい教育・保育事業 ＞

利用したい事業 \ 利用している事業		(上段：人、下段：%)													
		N	認可保育所	幼稚園	認定こども園	認証保育所（さかい保育室）	幼稚園の預かり保育	小規模な保育施設	家庭保育室、さかい乳幼児ルーム	事業所内保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
認可保育所	584	<b>262</b>	67	213	7	10	23	1	14	7	1	3	10	4	
	100	<b>44.9</b>	11.5	36.5	1.2	1.7	3.9	0.2	2.4	1.2	0.2	0.5	1.7	0.7	
幼稚園	1020	69	<b>618</b>	301	7	72	10	0	25	7	1	1	14	4	
	100	6.8	<b>60.6</b>	29.5	0.7	7.1	1.0	0	2.5	0.7	0.1	0.1	1.4	0.4	
認定こども園	1343	104	172	<b>1022</b>	5	27	30	0	29	10	1	8	11	5	
	100	7.7	12.8	<b>76.1</b>	0.4	2.0	2.2	0	2.2	0.7	0.1	0.6	0.8	0.4	
認証保育所（さかい保育室）	63	11	13	<b>28</b>	10	1	0	0	1	1	0	1	0	0	
	100	17.5	20.6	<b>44.4</b>	15.9	1.6	0	0	1.6	1.6	0	1.6	0	0	
幼稚園の預かり保育	434	24	<b>252</b>	145	5	65	5	0	5	4	0	3	5	1	
	100	5.5	<b>58.1</b>	33.4	1.2	15.0	1.2	0	1.2	0.9	0	0.7	1.2	0.2	
小規模な保育施設	69	10	14	<b>31</b>	1	5	14	0	1	1	0	1	2	0	
	100	14.5	20.3	<b>44.9</b>	1.4	7.2	20.3	0	1.4	1.4	0	1.4	2.9	0	
家庭保育室、さかい乳幼児ルーム	22	3	4	<b>10</b>	1	1	2	2	0	0	0	0	0	0	
	100	13.6	18.2	<b>45.5</b>	4.5	4.5	9.1	9.1	0	0	0	0	0	0	
事業所内保育施設	70	7	18	<b>31</b>	4	4	0	0	14	2	0	1	2	0	
	100	10.0	25.7	<b>44.3</b>	5.7	5.7	0	0	20.0	2.9	0	1.4	2.9	0	
その他の認可外の保育施設	10	0	4	<b>0</b>	1	1	0	0	0	<b>5</b>	0	1	1	0	
	100	0	40.0	<b>0</b>	10.0	10.0	0	0	0	<b>50.0</b>	0	10.0	10.0	0	
居宅訪問型保育	41	5	7	<b>23</b>	2	2	1	0	2	1	1	1	1	0	
	100	12.2	17.1	<b>56.1</b>	4.9	4.9	2.4	0	4.9	2.4	2.4	2.4	2.4	0	
ファミリー・サポート・センター	133	21	27	<b>79</b>	3	7	1	0	2	3	1	6	3	0	
	100	15.8	20.3	<b>59.4</b>	2.3	5.3	0.8	0	1.5	2.3	0.8	4.5	2.3	0	
その他	41	3	6	<b>22</b>	0	1	1	0	1	2	1	0	11	0	
	100	7.3	14.6	<b>53.7</b>	0	2.4	2.4	0	2.4	4.9	2.4	0	26.8	0	
利用したい事業がない	74	9	20	<b>42</b>	0	0	0	0	0	2	0	1	4	0	
	100	12.2	27.0	<b>56.8</b>	0	0	0	0	0	2.7	0	1.4	5.4	0	
無回答	73	5	16	<b>48</b>	0	0	0	0	0	1	0	0	4	2	
	100	6.8	21.9	<b>65.8</b>	0	0	0	0	0	1.4	0	0	5.5	2.7	

## 6 幼児教育・保育の無償化について【新規設問】

### 〔1〕国の幼児教育・保育の無償化の認知状況

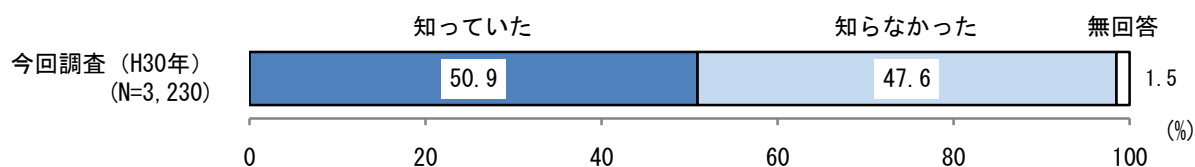
問32 国では、2019年10月から認定こども園や幼稚園、保育所などの認可施設を利用する、3から5歳児及び非課税世帯の0から2歳児の保育料を無償化する予定です。  
また、認可施設のほか、認可外保育施設や預かり保育についても、保育の必要性の認定を受けた子どもが利用した場合、無償化の対象とする予定です。（上限あり）  
上記の無償化の件についてご存じでしたか。（〇は1つ）



国が予定している幼児教育・保育の無償化について、「知っていた」人は 69.5%となっています。

### 〔2〕堺市が実施する保育料無償化の認知状況

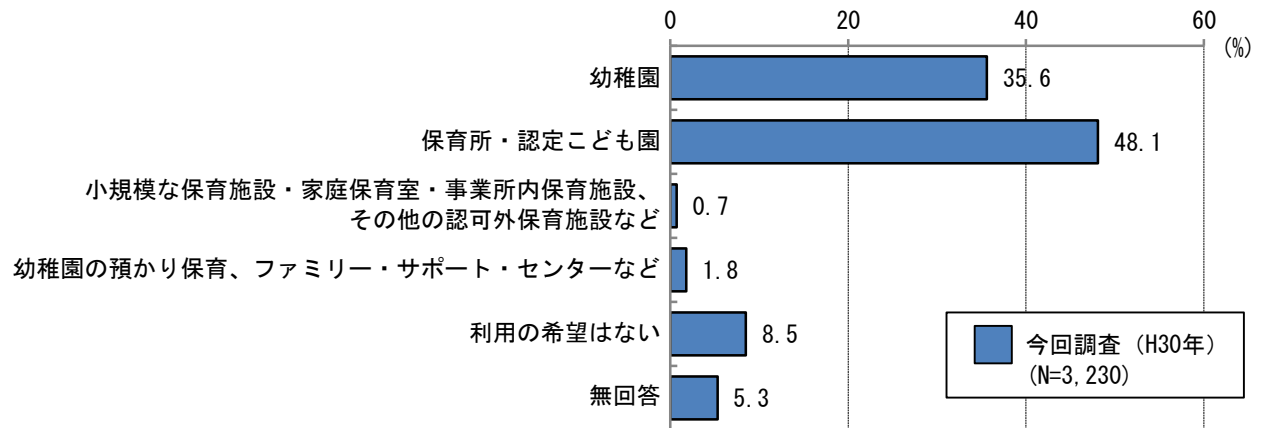
問33 堺市では、第3子以降の保育料の無償化を2016年度（平成28年度）より実施しています。2018年度（平成30年度）からは、対象を第2子に拡充し、今年度は5歳児を対象に実施しています。次年度以降対象年齢を順次広げ、2021年度には0から5歳児を無償化する予定です。  
上記の無償化の内容についてご存知でしたか。（〇は1つ）



堺市における保育料無償化の取り組みについて、「知っていた」人は 50.9%、「知らなかった」人は 47.6%となっています。

〔3〕無償化後の利用希望施設・事業

問34 幼児教育・保育の無償化が実現したら、利用を希望する施設・事業は変わりますか。(〇は1つ)



幼児教育・保育の無償化後に利用を希望する施設・事業は、「保育所・認定こども園」が48.1%と最も多く、次いで、「幼稚園」が35.6%となっています。

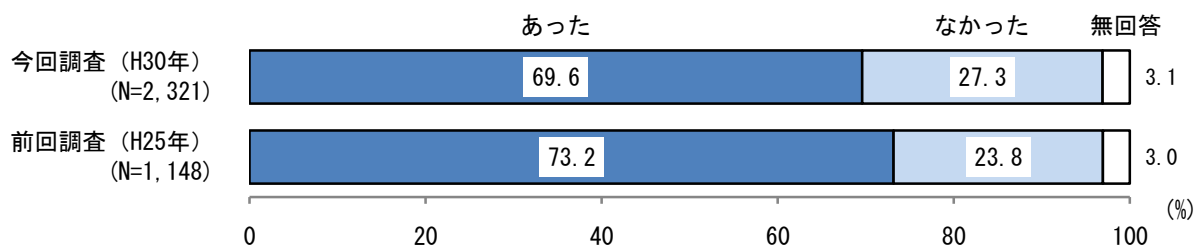


## 7 病気の際の対応

### 〔1〕 病気やけがで教育・保育の事業が利用できなかったことの有無

平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方（問24で「1」に○をつけた方）のみ

問35 この1年間に、宛名のお子さんが病気やけがで通常の事業が利用できなかったことはありますか。



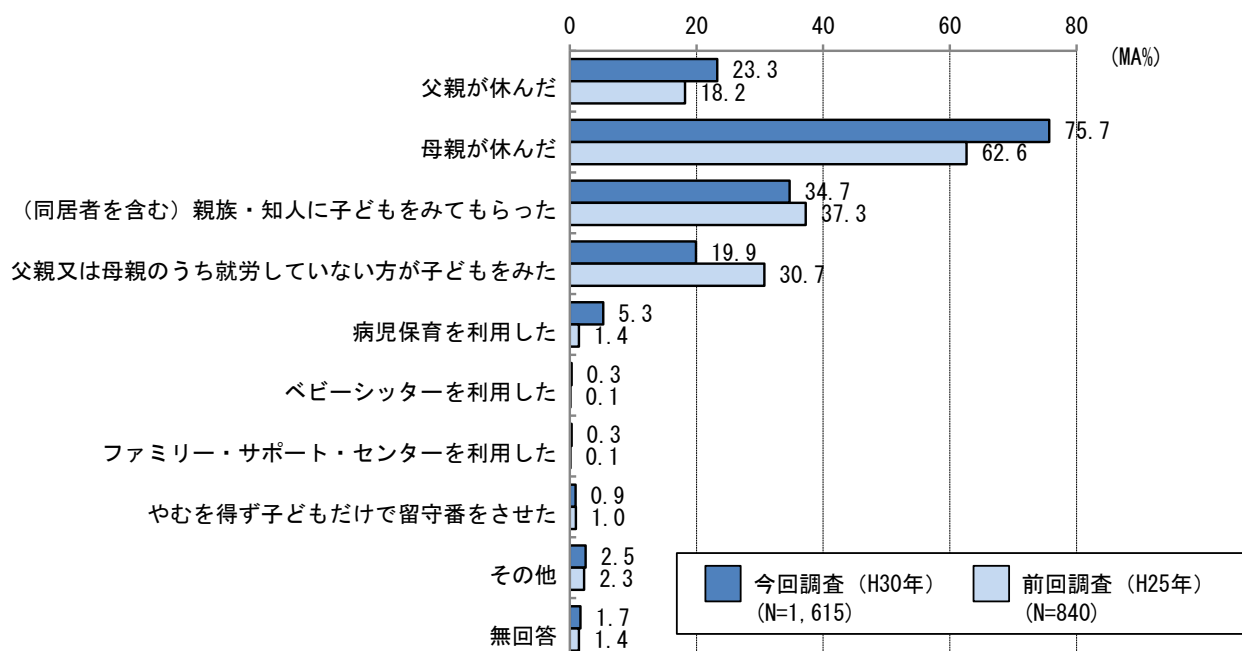
平日の定期的な教育・保育の事業を「利用している」方で、この1年間に、病気やけがで通常の事業が利用できなかったことが「あった」人は、69.6%となっています。

### 〔2〕 病気やけがの際に行った対処方法

問35で「1. あった」に○をつけた方のみ

問36 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処の方法としてあてはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数（おおよそ）を数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください）。

#### ■ この1年間に行った対処の方法



## II-1. 就学前児童

### ■ 対処した日数（年間）

	N	(%)										平均（日）
		1日	2日	3日	4日	5日	6 ～ 10日	11 ～ 20日	21 ～ 30日	31日 以上	無 回 答	
父親が休んだ日数	376	21.0	<b>24.7</b>	14.6	4.5	15.7	11.2	1.9	0	0	6.4	3.6
母親が休んだ日数	1222	7.3	10.6	11.1	4.1	17.8	<b>25.6</b>	12.0	3.9	1.9	5.6	8.7
（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった日数	561	11.4	16.2	14.3	4.5	<b>19.1</b>	18.9	6.8	2.0	0.4	6.6	6.1
父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた日数	322	8.4	12.4	9.3	7.8	14.3	<b>23.9</b>	10.9	2.8	1.6	8.7	7.9
病児保育を利用した日数	85	<b>20.0</b>	17.6	17.6	4.7	12.9	14.1	3.5	3.5	0	5.9	5.1
ベビーシッターを利用した日数	5	<b>40.0</b>	0	0	0	0	20.0	0	0	0	40.0	1.8
ファミリー・サポート・センターを利用した日数	5	<b>40.0</b>	0	0	0	0	20.0	0	0	0	40.0	2.4
やむを得ず子どもだけで留守番をさせた日数	14	<b>42.9</b>	7.1	14.3	14.3	0	7.1	0	0	0	14.3	2.1
その他日数	40	12.5	20.0	10.0	2.5	2.5	<b>27.5</b>	0	2.5	2.5	20.0	8.5

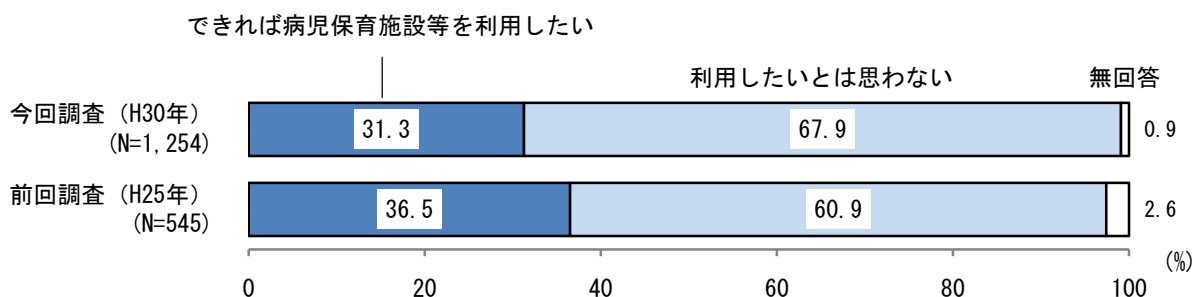
平日の定期的な教育・保育の事業を「利用している」方で、病気やけがで通常の事業が利用できなかったことが「あった」方が、この1年間に行った対処の方法は、「母親が休んだ」が75.7%と最も多く、前回調査に比べて13.1ポイント増加しています。

また、その日数については、「母親が休んだ」が年平均8.7日、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」が年平均7.9日と多くなっています。

〔3〕 病児保育施設等の利用希望

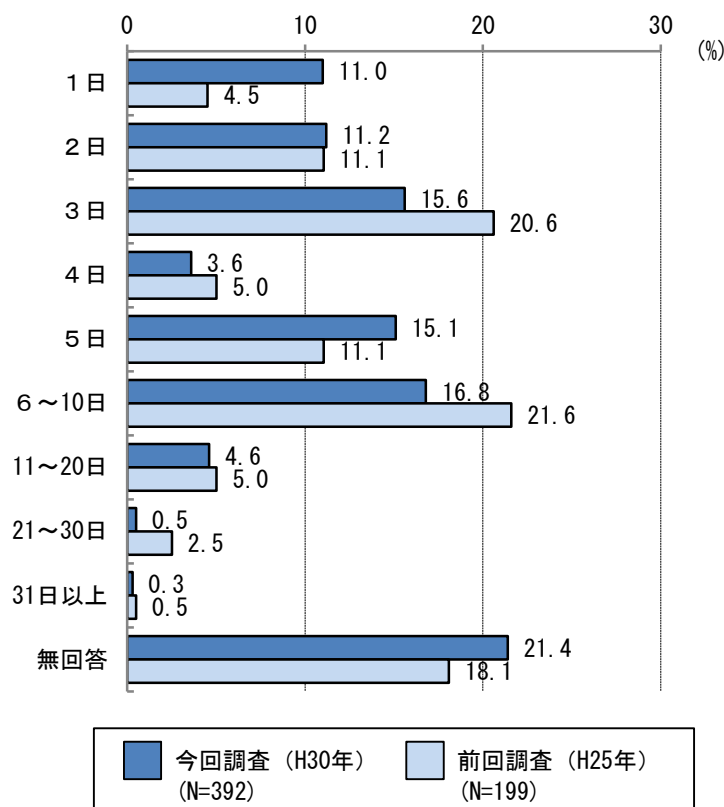
問36で「ア」「イ」（父親または母親が休んだ）のいずれかに回答した方のみ

問37 その際、「できれば病児保育施設等を利用したい」と思われましたか。あてはまる番号1つに○をつけ、日数についても数字でご記入ください。  
 なお、病児保育事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。



「できれば病児保育施設等を利用したい」とお答えの方のみ

■ 病児保育施設等の希望利用日数



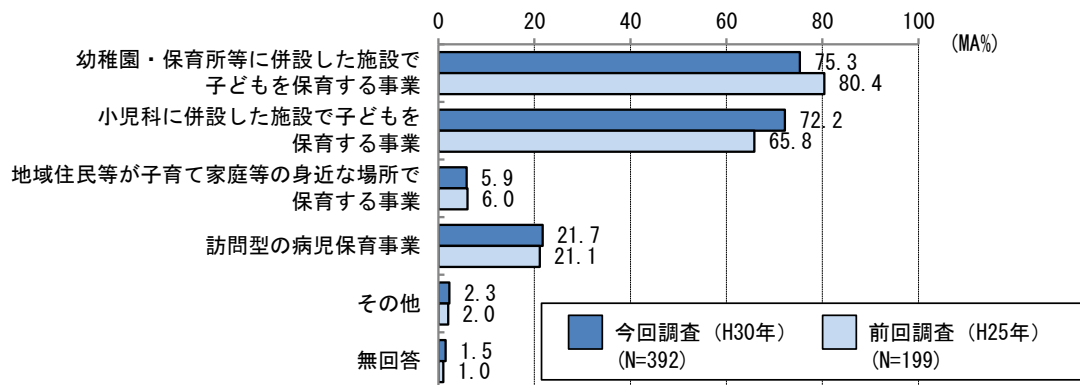
病気やけがで通常の教育・保育の事業が利用できなかったときの対処として、「父親が休んだ」もしくは「母親が休んだ」方で、「できれば病児保育施設等を利用したい」は31.3%、「利用したいとは思わない」は67.9%となっています。

また、病児保育施設等の希望利用日数は、「6～10日」（16.8%）が最も多く、次いで、「3日」（15.6%）、「5日」（15.1%）となっています。

〔4〕病児保育施設等に望ましい事業形態

問37で「1. できれば病児保育施設等を利用したい」に○をつけた方のみ

問38 宛名のお子さんが病気やけがで子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。(あてはまる番号すべてに○)

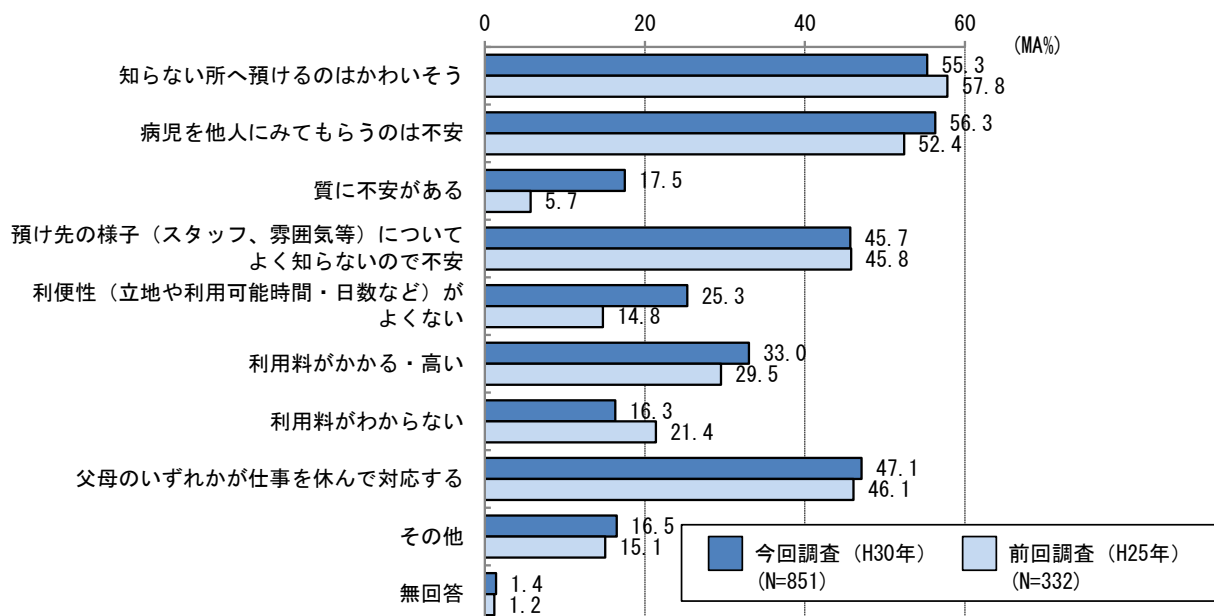


「できれば病児保育施設等を利用したい」方が、望ましいと思われる事業形態は、「幼稚園・保育所等に併設した施設で子どもを保育する事業」が75.3%と最も多く、次いで、「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が72.2%となっています。

〔5〕病児保育施設等を利用したいと思わない理由

問37で「2. 利用したいと思わない」に○をつけた方のみ

問39 そう思われる理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)



病児保育施設等を「利用したいとは思わない」理由は、「病児を他人にみてもらうのは不安」(56.3%)が最も多く、次いで、「知らない所へ預けるのはかわいそう」(55.3%)、「父母のいずれかが仕事を休んで対応する」(47.1%)、「預け先の様子(スタッフ、雰囲気等)についてよく知らないので不安」(45.7%)となっています。

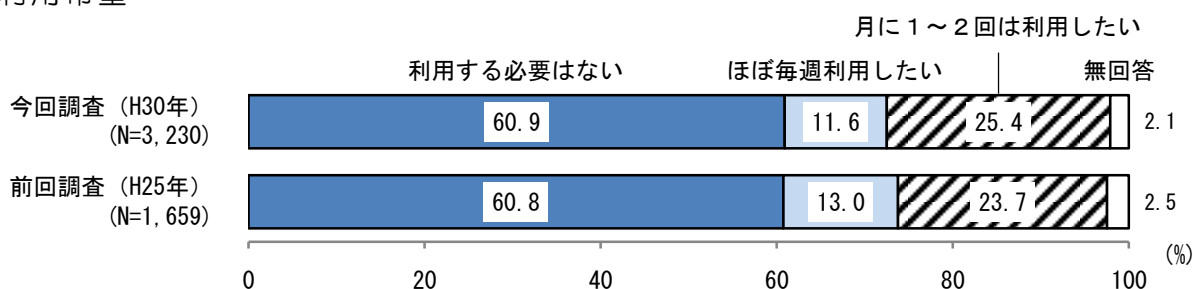
## 8 土日・祝日、長期休業中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望

### 〔1〕土日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望

問40 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を24時間制でご記入ください。  
 ※保育・教育事業とは、保育所、幼稚園、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

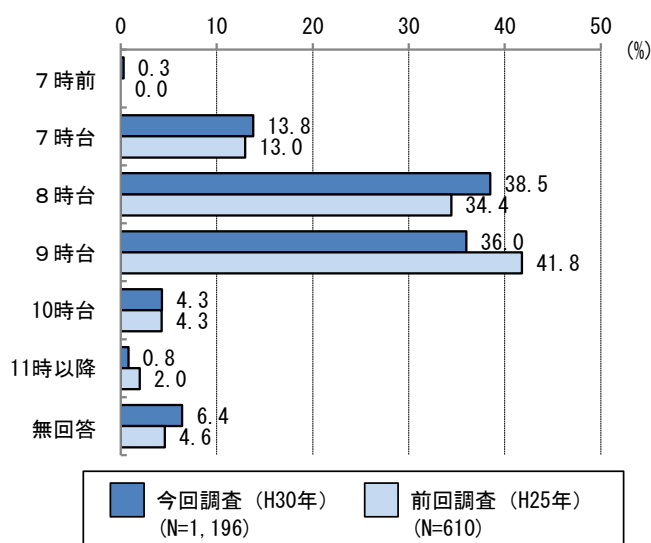
#### （1）土曜日

##### ■ 利用希望

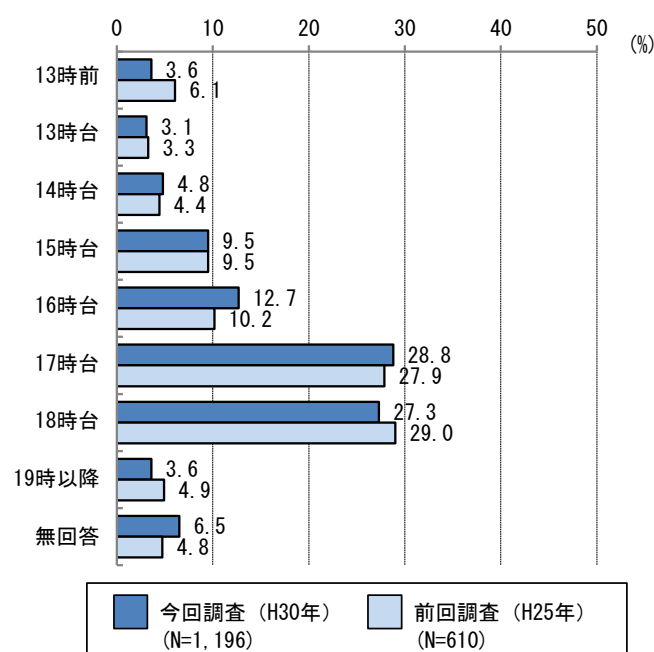


#### 利用希望のある方のみ

##### ■ 希望利用開始時間



##### ■ 希望利用終了時間



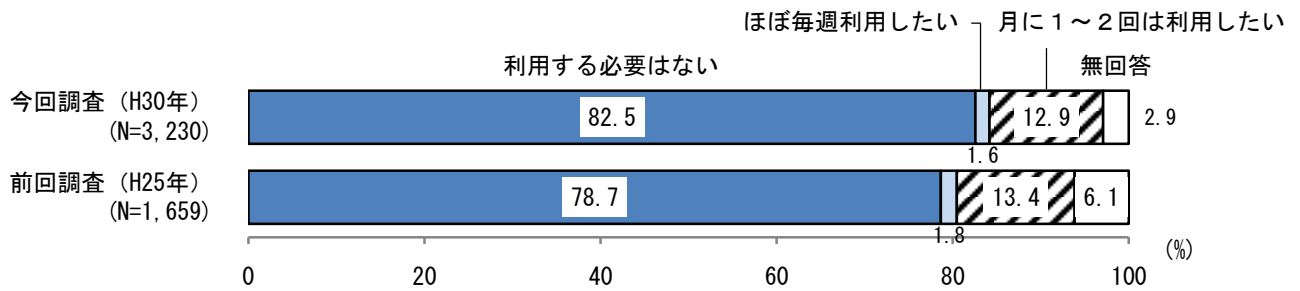
定期的な教育・保育の事業の土曜日の利用希望については、「ほぼ毎週利用したい」が11.6%、「月に1~2回は利用したい」が25.4%で、利用希望者は合計37.0%となっています。

利用希望者の希望利用開始時間は「8時台」(38.5%)が最も多く、次いで、「9時台」(36.0%)で、前回調査に比べて、「8時台」が4.1ポイント増加、「9時台」が5.8ポイント減少しています。希望利用終了時間は「17時台」(28.8%)が最も多く、次いで、「18時台」(27.3%)となっています。

II-1. 就学前児童

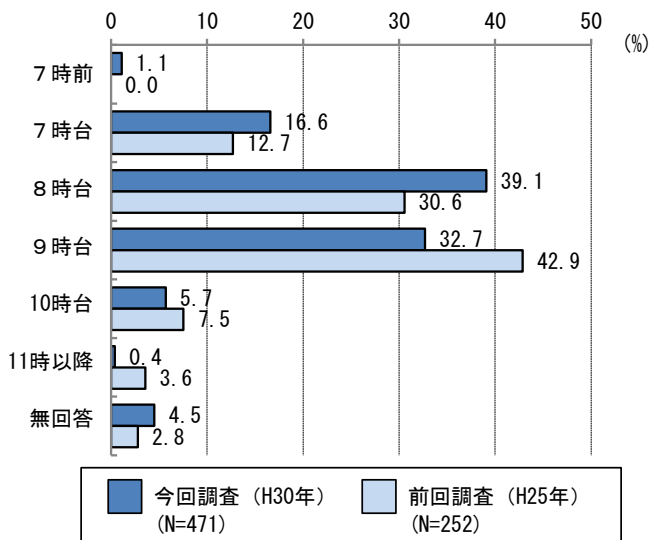
(2) 日曜・祝日

■ 利用希望

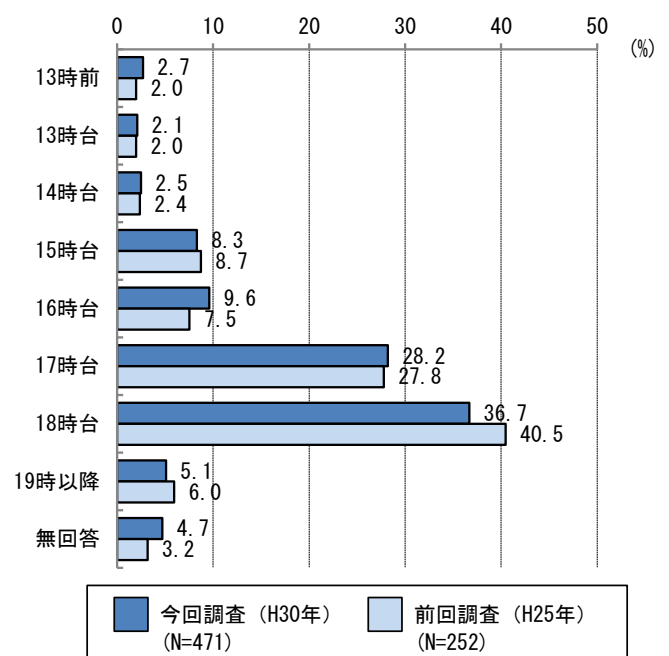


利用希望のある方のみ

■ 希望利用開始時間



■ 希望利用終了時間



定期的な教育・保育の事業の日曜・祝日の利用希望については、「ほぼ毎週利用したい」が1.6%、「月に1~2回は利用したい」が12.9%で、利用希望者は合計14.5%となっています。

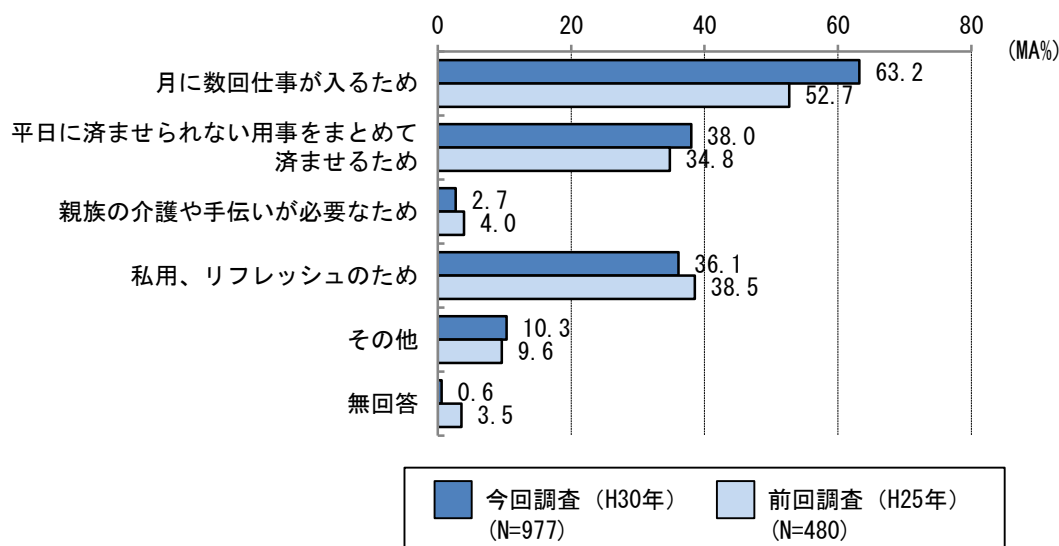
利用希望者の希望利用開始時間は「8時台」(39.1%)が最も多く、次いで、「9時台」(32.7%)で、前回調査に比べて、「8時台」が8.5ポイント増加、「9時台」が10.2ポイント減少しています。希望利用終了時間は「18時台」(36.7%)が最も多く、次いで、「17時台」(28.2%)となっています。

〔2〕 土日・祝日をたまに利用したい理由

問40の(1)または(2)で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方のみ

問41 毎週ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。

(あてはまる番号すべてに○)



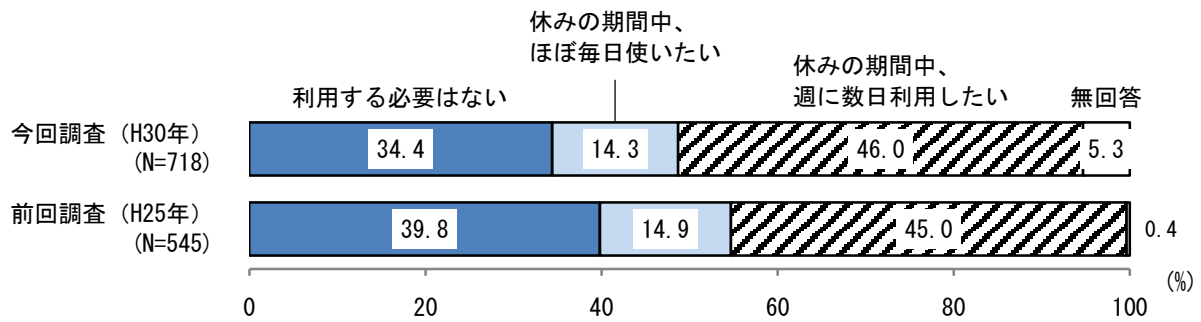
土曜日、または日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業を「月に1～2回は利用したい」方が、毎週ではなく、たまに利用したい理由は、「月に数回仕事が入るため」が63.2%と最も多く、次いで、「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」(38.0%)、「私用、リフレッシュのため」(36.1%)となっています。

〔3〕長期休暇中の教育・保育事業の利用希望

「幼稚園」を利用されている方（問25で「2」に○をつけた方）のみ

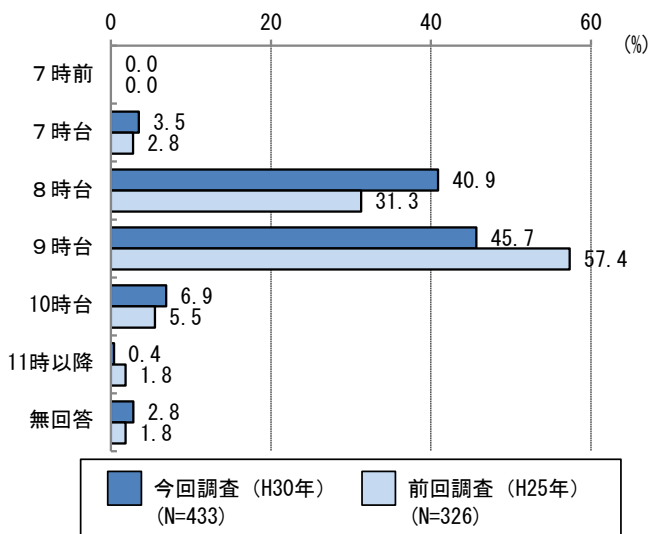
問42 宛名のお子さんについて、春休み・夏休み・冬休みなど長期休暇中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、24時間制でご記入ください。

■ 利用希望

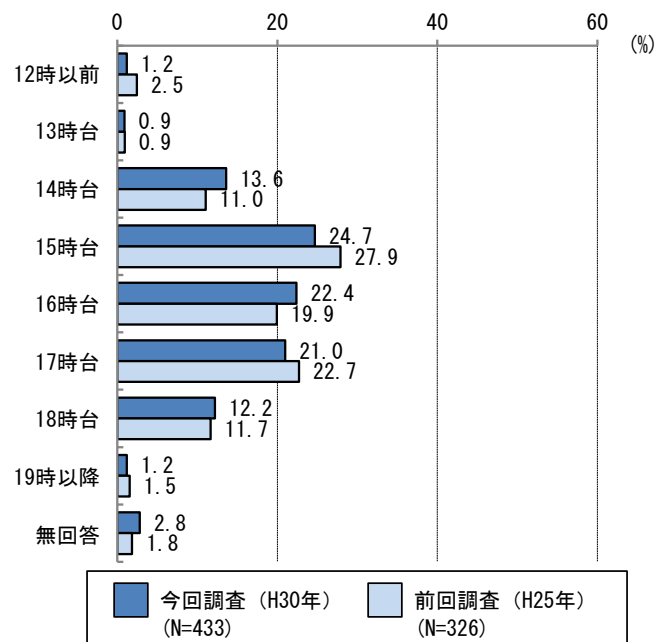


利用希望のある方のみ

■ 希望利用開始時間



■ 希望利用終了時間



「幼稚園」を利用している方の、長期休暇中の教育・保育事業の利用希望は、「休みの期間中、ほぼ毎日使いたい」が 14.3%、「休みの期間中、週に数日利用したい」が 46.0%で、利用希望者は合計 60.3%となっています。

利用希望者の希望利用開始時間は「9時台」（45.7%）が最も多く、次いで、「8時台」（40.9%）で、前回調査に比べて、「8時台」が 9.6 ポイント増加、「9時台」が 11.7 ポイント減少しています。希望利用終了時間は「15時台」（24.7%）が最も多く、次いで、「16時台」（22.4%）、「17時台」（21.0%）となっています。

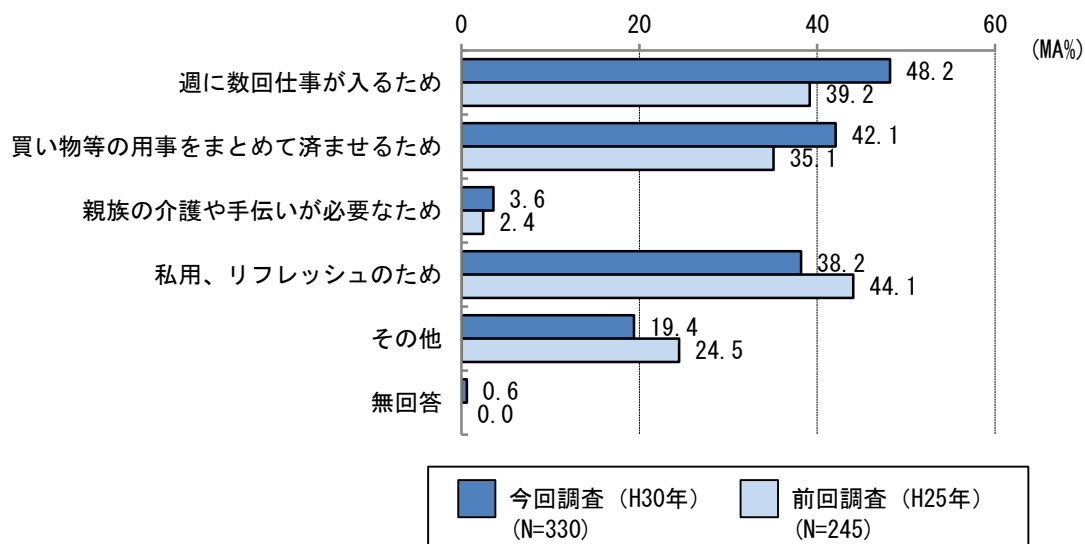


〔4〕長期休暇中にたまに利用したい理由

問42で、「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方のみ

問43 毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。

(あてはまる番号すべてに○)



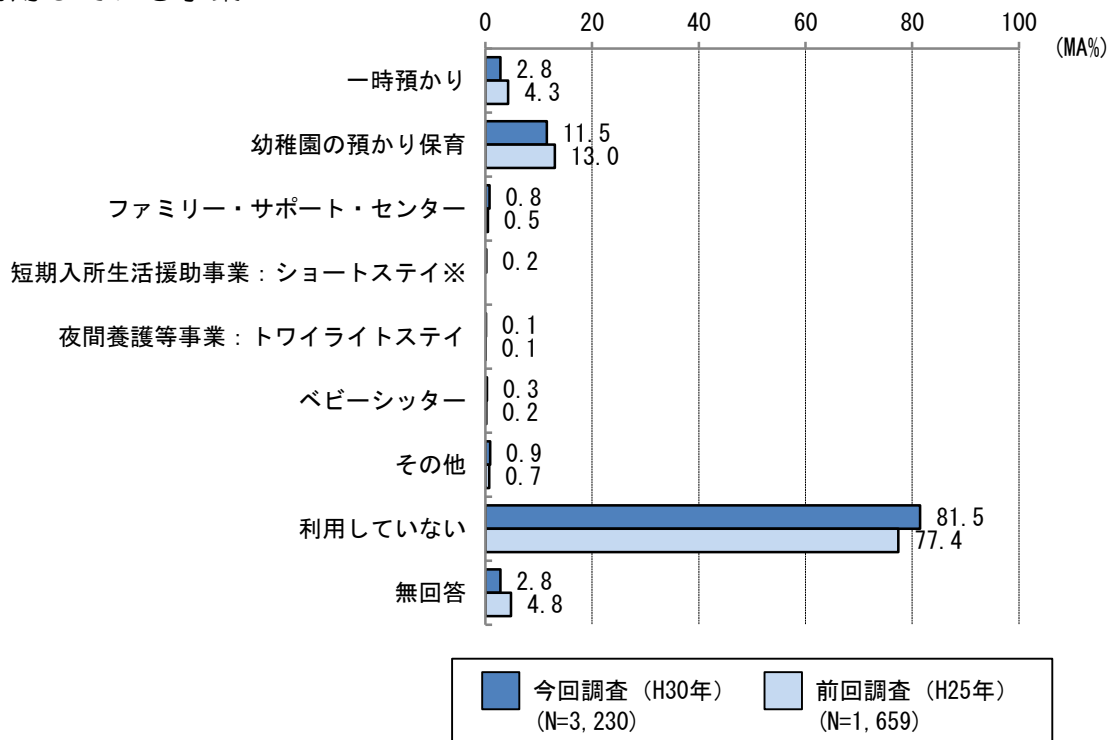
長期休暇中に、定期的な教育・保育事業を「週に数日利用したい」方の、毎日ではなく、たまに利用したい理由は、「週に数回仕事が入るため」(48.2%)が最も多く、次いで、「買い物等の用事をまとめて済ませるため」(42.1%)、「私用、リフレッシュのため」(38.2%)となっており、前回調査に比べ、「私用、リフレッシュのため」が5.9ポイント減少しています。

## 9 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う預かり事業等の利用状況

### 〔1〕私用、通院、就労等で不定期的に利用している事業

問44 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育のため以外に、私用、親の通院、不定期な就労等の目的で、不定期的に利用している事業はありますか。ある場合は、あてはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も数字でご記入ください。

#### ■利用している事業



※各事業の内容については以下のとおり

一時預かり…私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業

幼稚園の預かり保育…通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期的に利用する場合のみ

ファミリー・サポート・センター…私用など理由を問わずに地域住民が子どもを預かる事業

短期入所生活援助事業：ショートステイ…児童養護施設等で一定期間、子どもを養育する事業

夜間養護等事業：トワイライトステイ…児童養護施設等で休日・夜間、子どもを養育する事業

※前回調査では、「短期入所生活援助事業：ショートステイ」は選択肢なし

私用、親の通院、就労等の目的で不定期的に利用している事業は、「幼稚園の預かり保育」で11.5%、「一時預かり」で2.8%みられますが、8割が「利用していない」と回答しています。

■ 1年間の利用日数

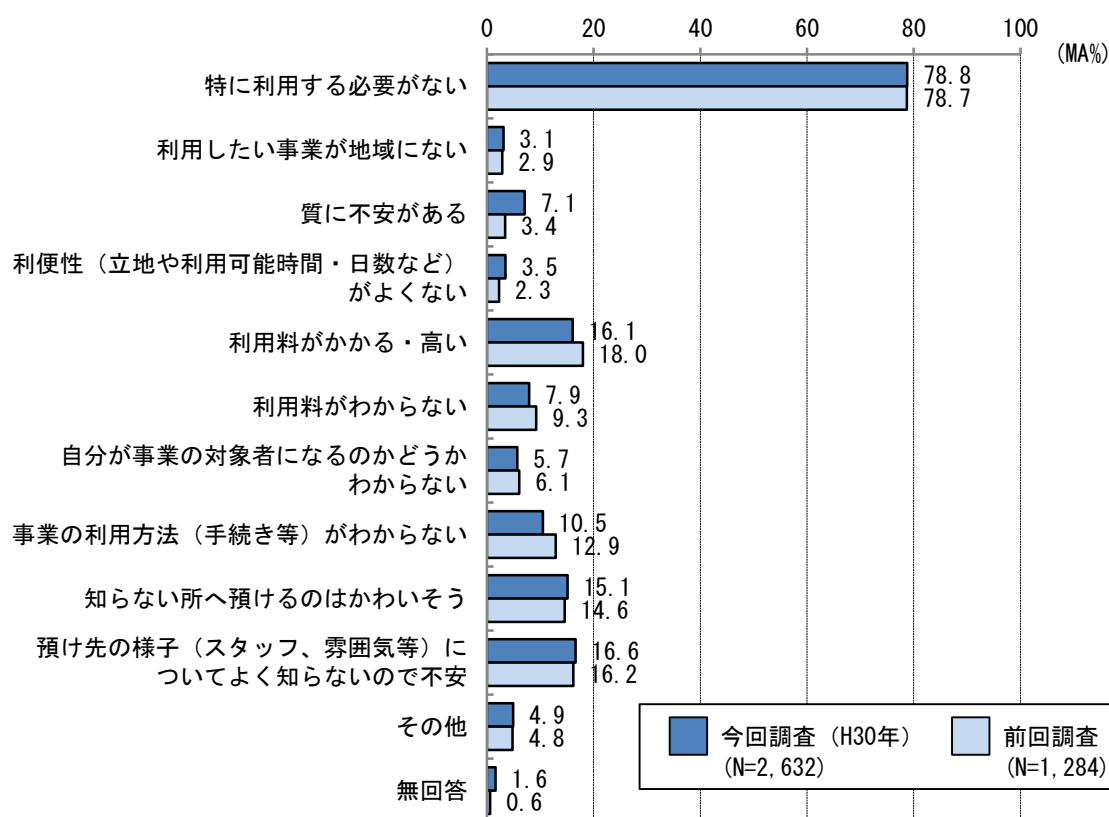
	N	(%)											平均 (日)
		1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日以上	無回答	
一時預かり	92	17.4	9.8	12.0	2.2	10.9	13.0	10.9	5.4	14.1	4.3	16.9	
幼稚園の預かり保育	372	4.6	8.9	8.1	2.4	9.9	21.0	15.3	8.3	14.8	6.7	23.9	
ファミリー・サポート・センター	27	18.5	11.1	11.1	0	7.4	7.4	7.4	0	18.5	18.5	15.4	
短期入所生活援助事業：ショートステイ	6	0	0	0	0	0	0	16.7	0	50.0	33.3	23.7	
夜間養護等事業：トワイライトステイ	3	0	0	0	0	0	0	0	33.3	0	66.7	10.0	
ベビーシッター	11	18.2	18.2	0	9.1	0	18.2	0	0	18.2	18.2	9.3	
その他	30	3.3	10.0	3.3	0	3.3	16.7	13.3	6.7	23.3	20.0	28.4	

1年間の利用日数は、「幼稚園の預かり保育」で年平均 23.9 日、「一時預かり」で年平均 16.9 日となっています。

〔2〕 不定期の教育・保育事業を利用していない理由

問44で「8. 利用していない」と回答した方のみ

問45 現在利用していない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

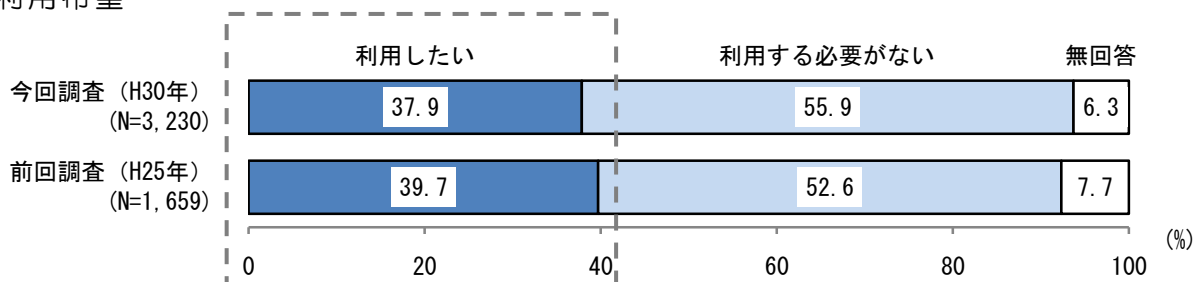


不定期の教育・保育事業を「利用していない」理由は、「特に利用する必要がない」が 78.8%と最も多く、次いで、「預け先の様子（スタッフ、雰囲気等）についてよく知らないので不安」（16.6%）、「利用料がかかる・高い」（16.1%）、「知らない所へ預けるのはかわいそう」（15.1%）となっています。

〔3〕 不特定の教育・保育事業の利用希望

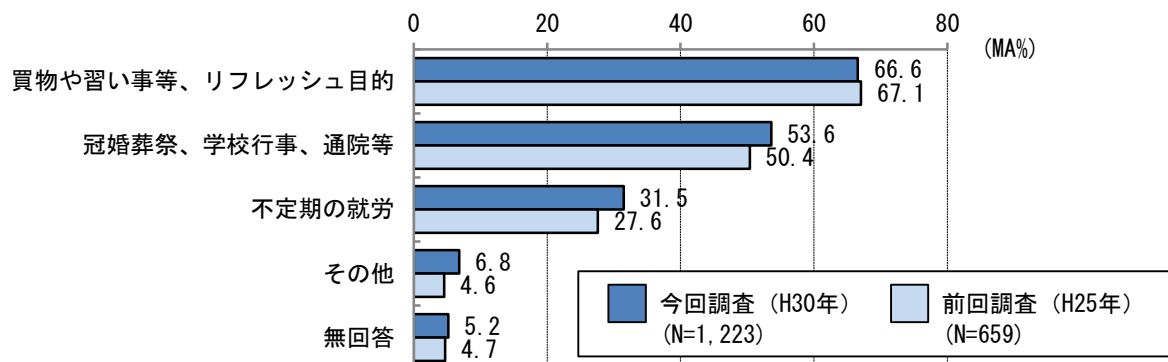
問46 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で、年間何日くらい不特定の教育・保育事業を利用したいと思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください。（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数（おおよそ）を数字でご記入ください。）

■ 利用希望



「利用したい」とお答えの方のみ

■ 利用希望者の利用目的



■ 1年間の利用希望日数

	N	日数											平均 (日)
		1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日以上	無回答	
利用希望日数計	1223	0.9	2.0	2.4	2.2	4.8	16.2	19.2	9.2	10.3	32.8	22.0	
買物や習い事等、リフレッシュ目的	814	5.2	8.4	7.5	2.7	14.7	20.9	22.7	6.4	3.2	8.4	10.5	
冠婚葬祭、学校行事、通院等	656	5.6	10.8	12.0	3.0	19.7	26.4	9.9	2.9	1.8	7.8	7.9	
不特定の就労	385	3.1	6.5	4.2	2.9	7.5	19.7	17.1	9.9	15.3	13.8	25.6	
その他	83	7.2	7.2	15.7	1.2	9.6	13.3	9.6	7.2	10.8	18.1	14.0	

私用、親の通院、不特定の就労等の目的で、不特定の教育・保育事業を「利用したい」人は 37.9%となっています。

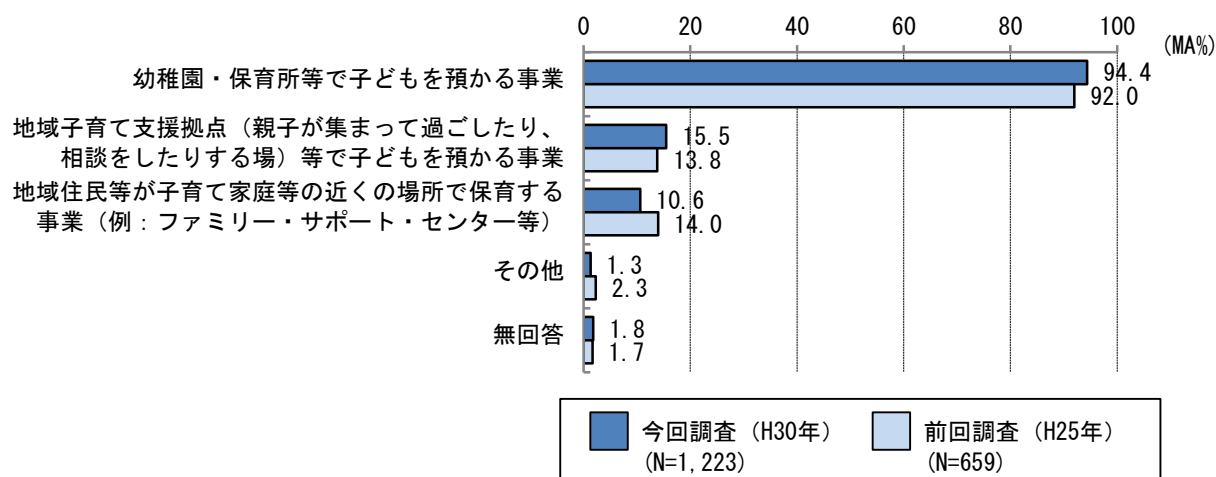
「利用したい」場合の利用目的は、「買物や習い事等、リフレッシュ目的」(66.6%)が最も多く、次いで、「冠婚葬祭、学校行事、通院等」(53.6%)、「不特定の就労」(31.5%)となっています。

1年間の利用希望日数は、「不特定の就労」で年平均 25.6日と最も多く、「買物や習い事等、リフレッシュ目的」で 10.5日、「冠婚葬祭、学校行事、通院等」で 7.9日となっています。

〔4〕 不特定の教育・保育事業の利用で望ましい事業形態

問46で「1. 利用したい」に○をつけた方のみ

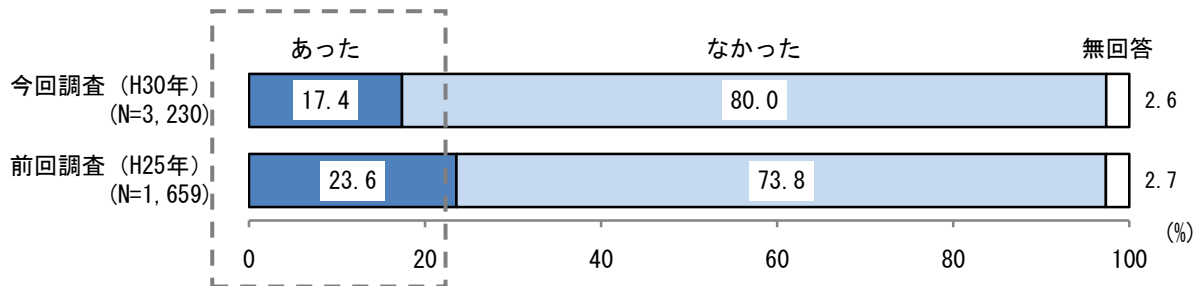
問47 問46の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われませんか。(あてはまる番号すべてに○)



不特定の教育・保育事業を「利用したい」とお答えの方に、望ましいと思われる事業形態をたずねたところ、「幼稚園・保育所等で子どもを預かる事業」が 94.4%と最も多くなっています。

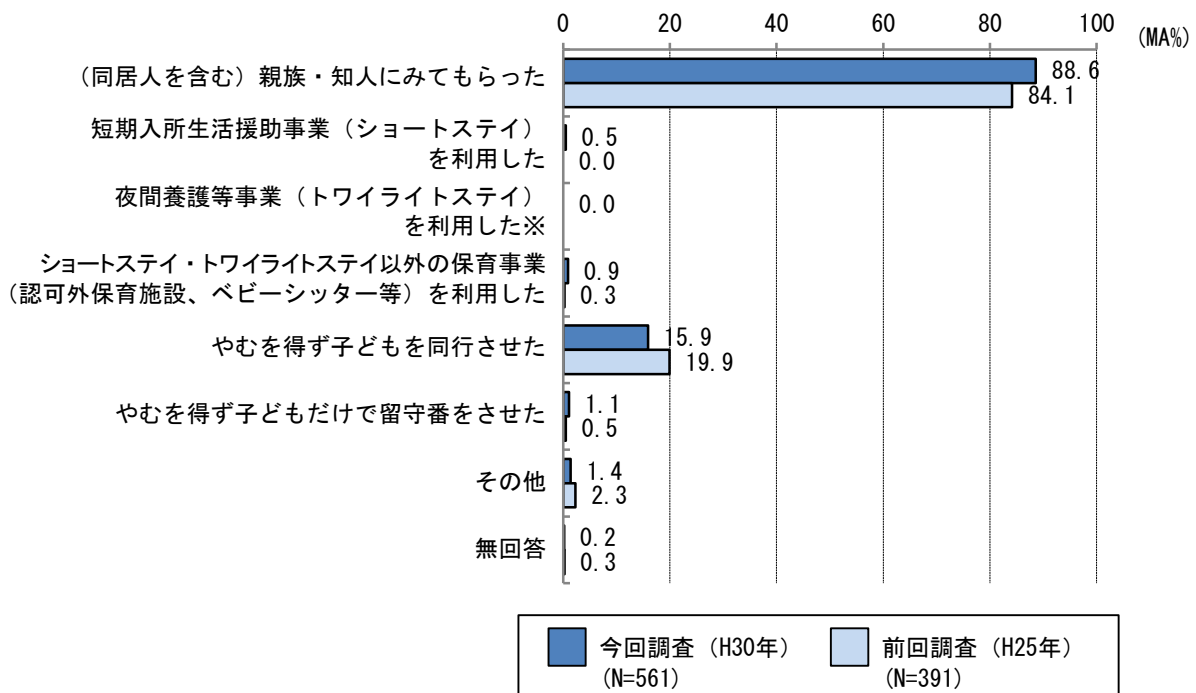
〔5〕保護者の用事のため泊りがけで子どもを預けたこと

問48 この1年間に、親の用事（冠婚葬祭、親・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法としてあてはまる番号・記号すべてに○をつけ、それぞれの日数（おおよそ）も数字でご記入ください。



「あった」とお答えの方のみ

■この1年間の対処方法



※前回調査では、「夜間養護等事業 (トワイライトステイ)」は選択肢なし

この1年間に、親の用事（冠婚葬祭、親・家族の病気など）により、子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことが「あった」人は17.4%となっています。

その際に行った対処の方法は、「(同居人を含む)親族・知人にみてもらった」(88.6%)が最も多く、次いで、「やむを得ず子どもを同行させた」(15.9%)となっています。

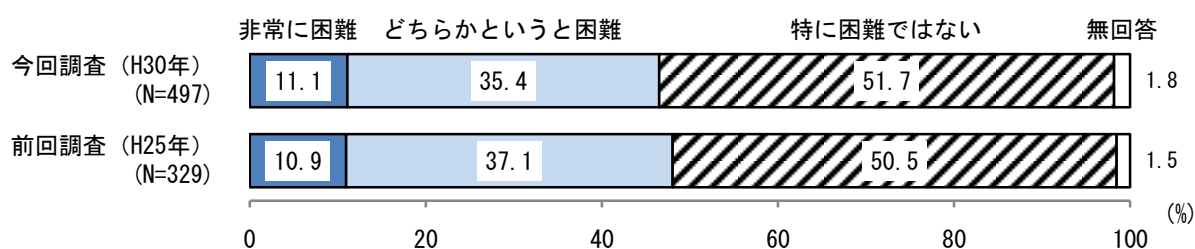
■ 対処した日数（年間）

	N	1泊	2泊	3泊	4泊	5泊	6 〜 10泊	11 〜 20泊	21 〜 30泊	31泊 以上	無回答	平均（日）
（同居人を含む）親族・知人にみてもらった日数	497	25.6	16.9	12.5	7.8	10.3	13.5	5.0	2.8	0.8	4.8	5.5
短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した日数	3	0	0	33.3	0	0	0	0	0	0	66.7	3.0
夜間養護等事業（トワイライトステイ）を利用した日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-
ショートステイ・トワイライトステイ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した日数	5	40.0	0	20.0	0	20.0	0	0	0	0	20.0	2.5
やむを得ず子どもを同行させた日数	89	33.7	19.1	12.4	4.5	7.9	4.5	3.4	1.1	0	13.5	3.3
やむを得ず子どもだけで留守番をさせた日数	6	33.3	16.7	0	0	16.7	16.7	0	0	0	16.7	3.2
その他日数	8	12.5	12.5	12.5	0	12.5	25.0	0	0	12.5	12.5	55.7

子どもを泊りがけでみてもらった日数は、「（同居人を含む）親族・知人にみてもらった」で年平均 5.5 日、「やむを得ず子どもを同行させた」で年平均 3.3 日となっています。

〔6〕 親族・知人にみてもらった場合の困難度

問48で「1. あった ア.（同居人を含む）親族・知人にみてもらった」に○をつけた方のみ  
問49 その場合の困難度はどの程度でしたか。（○は1つ）

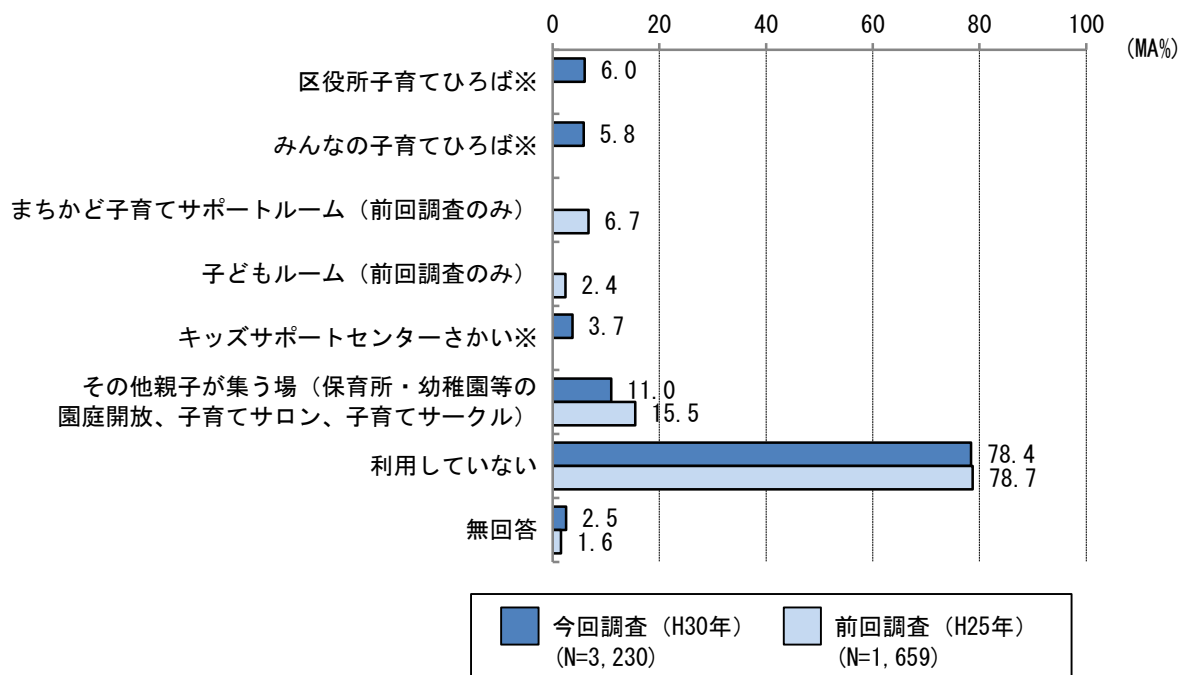


親の用事（冠婚葬祭、親・家族の病気など）により、子どもを泊りがけで「（同居人を含む）親族・知人にみてもらった」方に、その場合の困難度をたずねたところ、「非常に困難」が 11.1%、「どちらかという困難」が 35.4%で、『困難』は合計 46.5%となっています。

## 10 地域の子育て支援事業の利用状況

### 〔1〕地域子育て支援拠点事業の利用状況

問50 宛名のお子さんは現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談したり、情報提供を受けたりする場）を利用していますか。  
 （あてはまる番号すべてに○）  
 それぞれ、おおよその利用回数（頻度）と利用時間帯（24時間制でご記入ください。）を数字でご記入ください。



※「区役所子育てひろば」「キッズサポートセンターさかい」は前回調査では選択肢なし  
 ※「みんなの子育てひろば」は前回調査の「まちかど子育てサポートルーム」「子どもルーム」にあたる

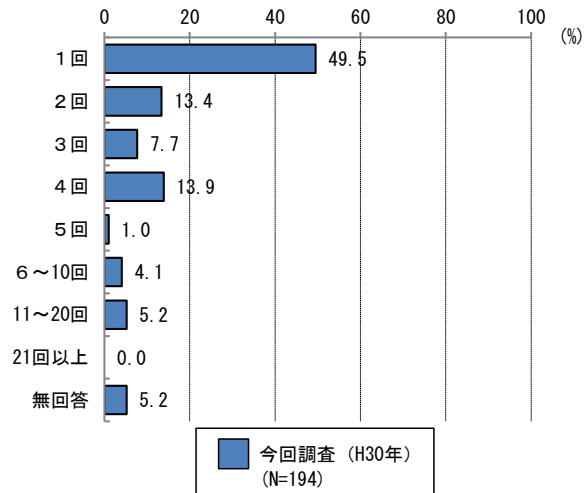
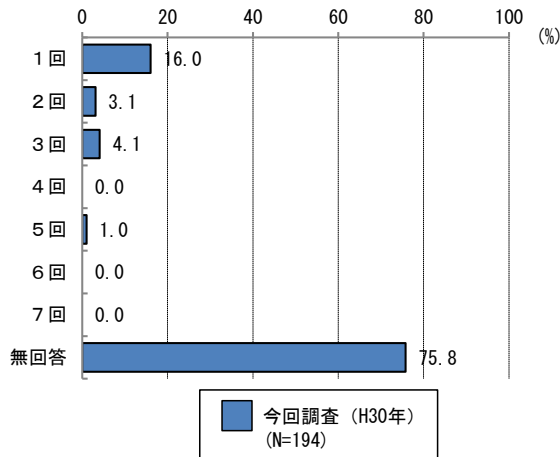
地域子育て支援拠点事業の利用状況は、「その他親子が集う場（保育所・幼稚園等の園庭開放、子育てサロン、子育てサークル）」が 11.0%、他は1割未満で、約8割が「利用していない」と回答しています。



■ 利用回数（頻度）

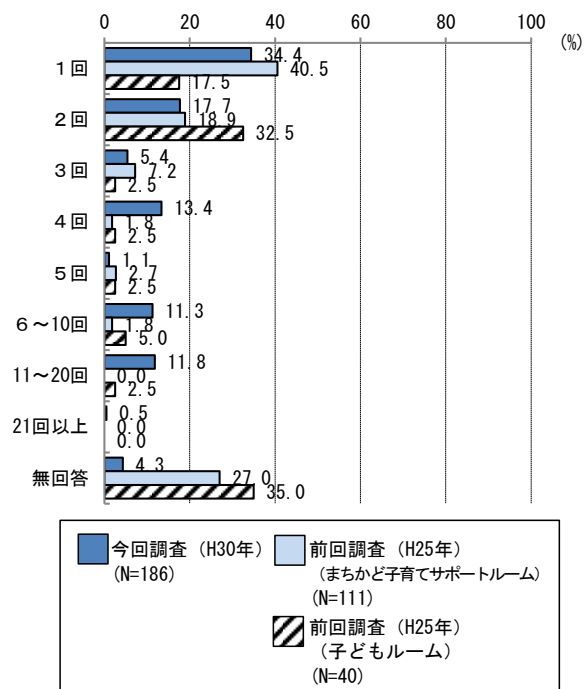
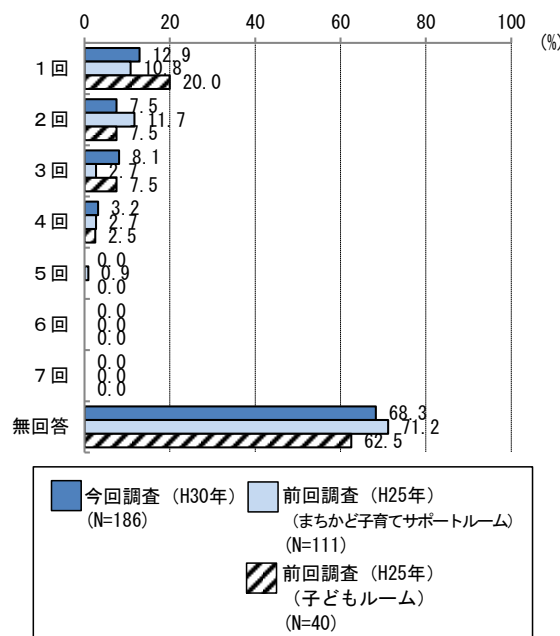
1 週あたりの利用回数	1 か月あたりの利用回数
-------------	--------------

1. 区役所子育てひろば



1 週あたりの利用回数は「1 回」が 16.0%と最も多く、1 か月あたりの利用回数は「1 回」が 49.5%、次いで、「4 回」が 13.9%、「2 回」が 13.4%となっています。

2. みんなの子育てひろば

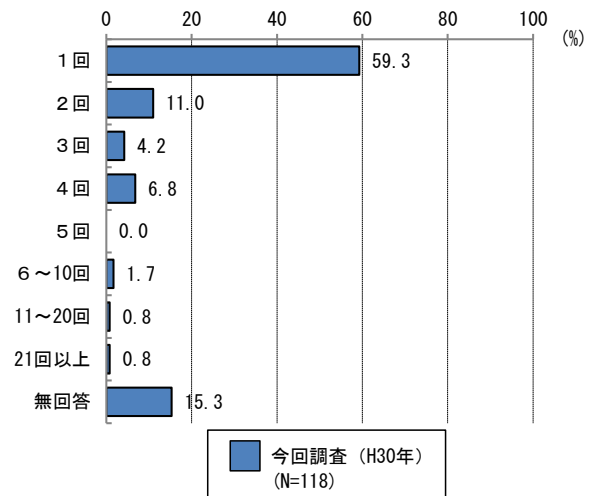
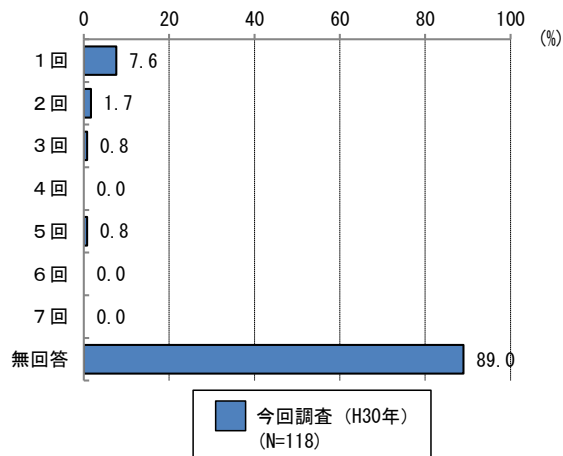


1 週あたりの利用回数は「1 回」が 12.9%と最も多く、1 か月あたりの利用回数は「1 回」が 34.4%、次いで、「2 回」が 17.7%となっています。

## II-1. 就学前児童

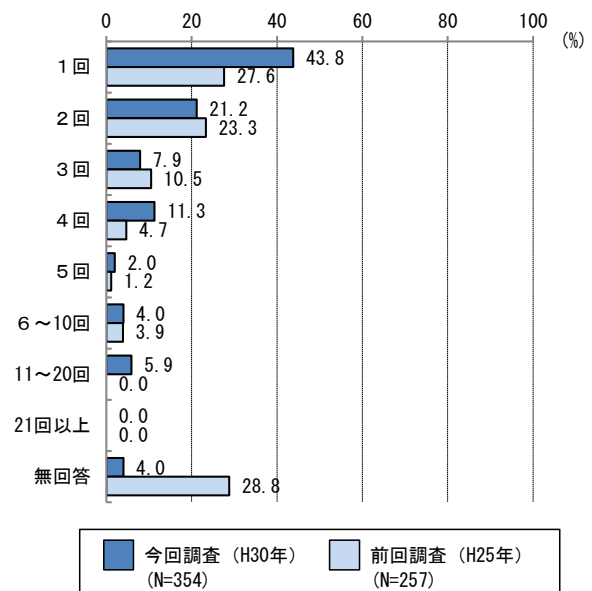
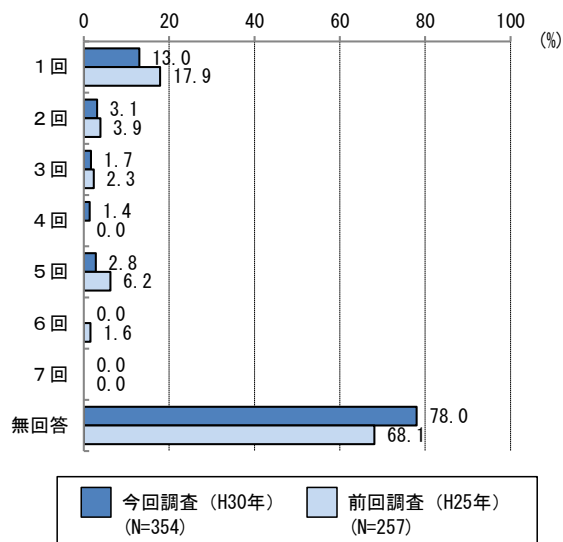
1 週あたりの利用回数	1 か月あたりの利用回数
-------------	--------------

### 3. キッズサポートセンターさかい



1 週あたりの利用回数は「1 回」が 7.6%と最も多く、1 か月あたりの利用回数は「1 回」が 59.3%と最も多くなっています。

### 4. その他親子が集う場（保育所・幼稚園等の園庭開放、子育てサロン、子育てサークル）

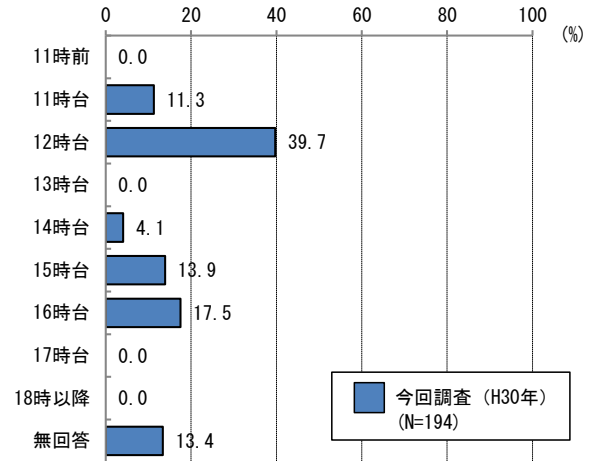
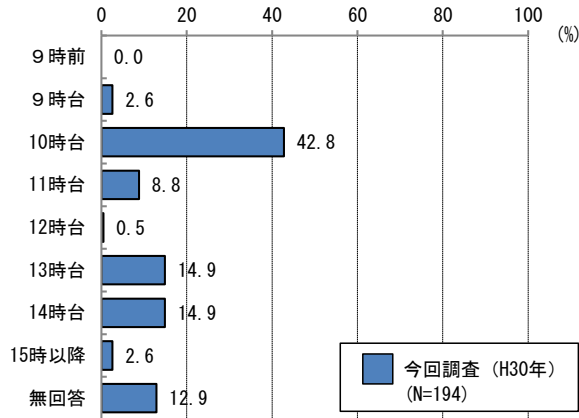


1 週あたりの利用回数は「1 回」が 13.0%と最も多く、1 か月あたりの利用回数は「1 回」が 43.8%、次いで、「2 回」が 21.2%となっています。

■ 利用時間帯

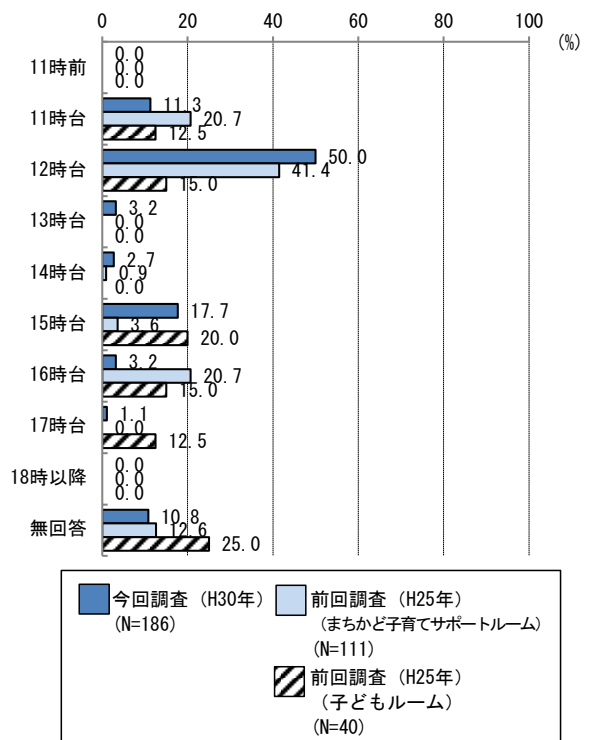
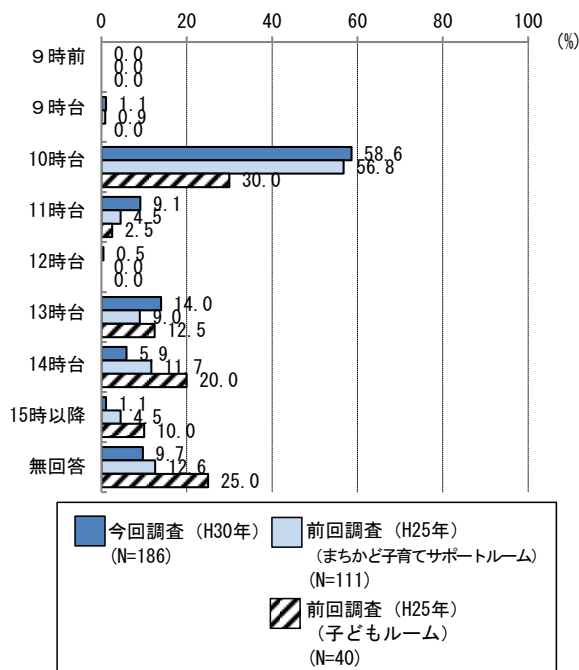
開始時間	終了時間
------	------

1. 区役所子育てひろば



利用開始時間は「10 時台」が 42.8%と最も多く、利用終了時間は「12 時台」が 39.7%と最も多くなっています。

2. みんなの子育てひろば

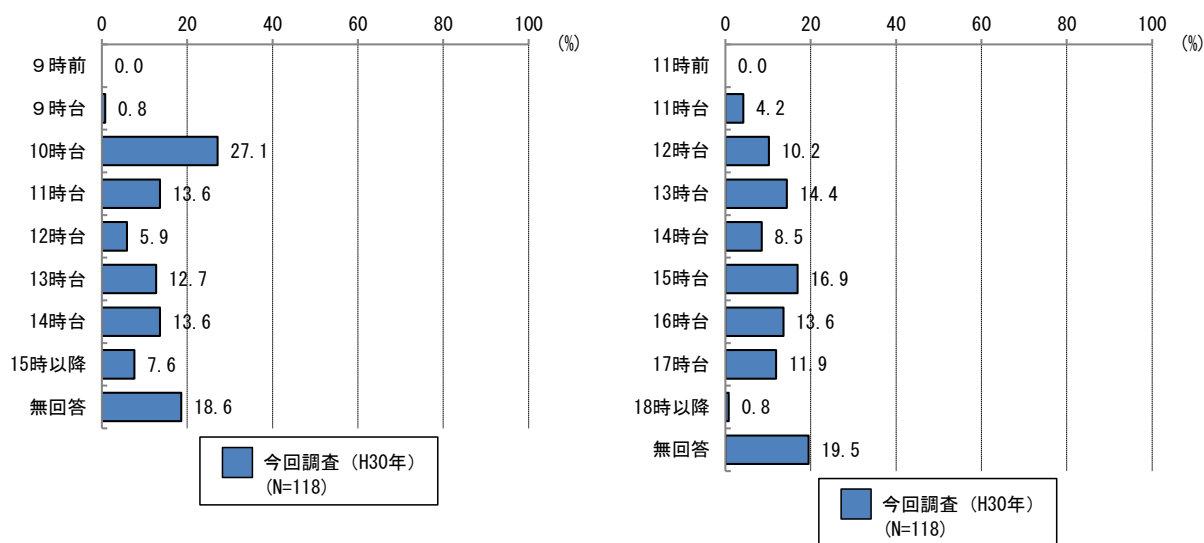


利用開始時間は「10 時台」が 58.6%と最も多く、利用終了時間は「12 時台」が 50.0%と最も多くなっています。

## II-1. 就学前児童

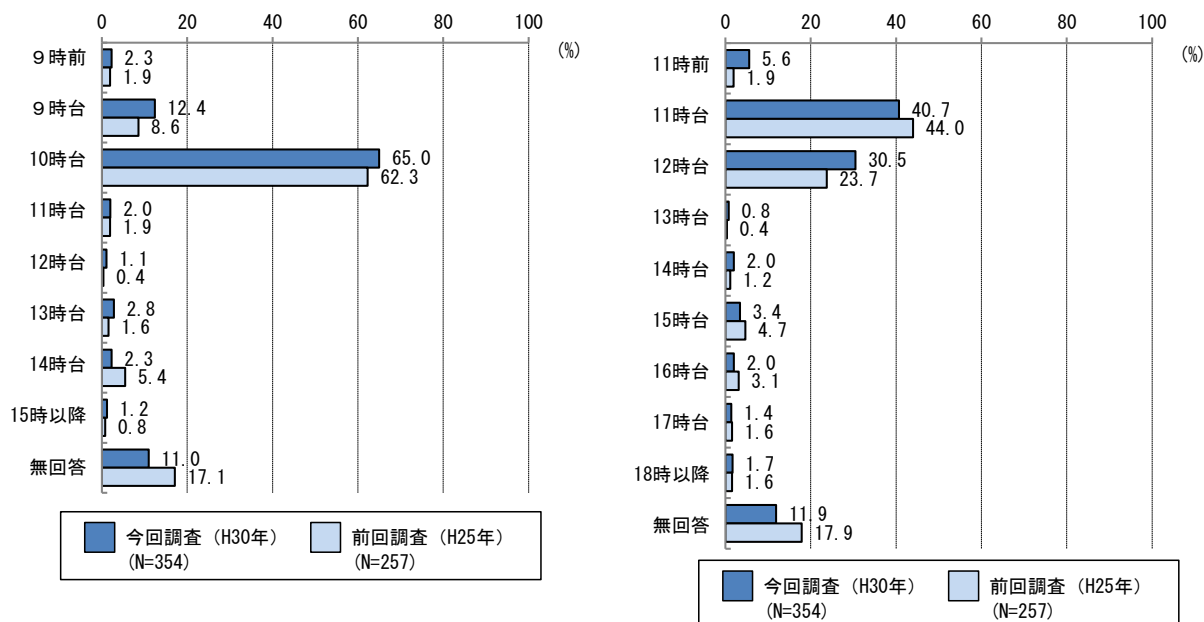
開始時間	終了時間
------	------

### 3. キッズサポートセンターさかい



利用開始時間は「10 時台」が 27.1%と最も多く、利用終了時間は「15 時台」が 16.9%と最も多く、次いで、「13 時台」が 14.4%となっています。

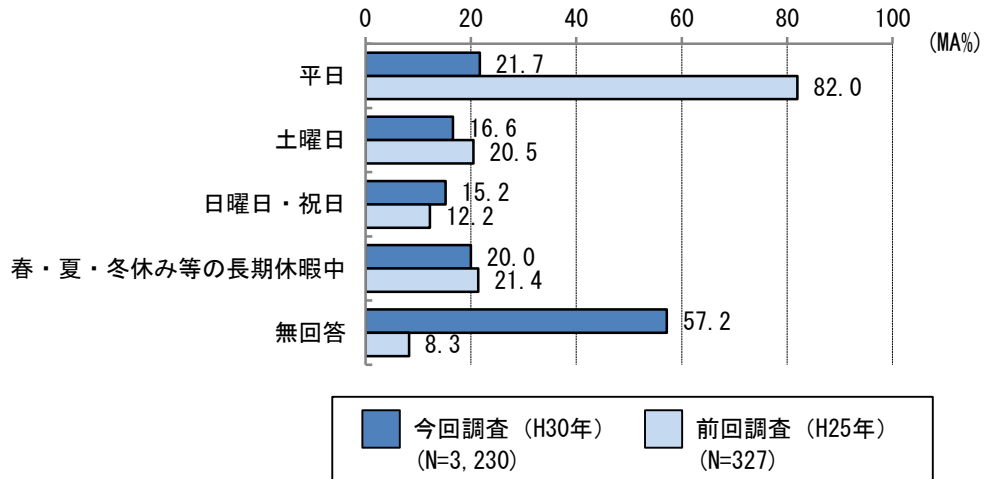
### 4. その他親子が集う場（保育所・幼稚園等の園庭開放、子育てサロン、子育てサークル）



利用開始時間は「10 時台」が 65.0%と最も多く、利用終了時間は「11 時台」が 40.7%と最も多く、次いで、「12 時台」が 30.5%となっています。

〔2〕 地域子育て支援拠点事業の利用希望日と時間帯

問51 問50のような場を利用したい日と時間帯についてお答えください。  
 (あてはまる番号すべてに○) 時間帯は24時間制でご記入ください。

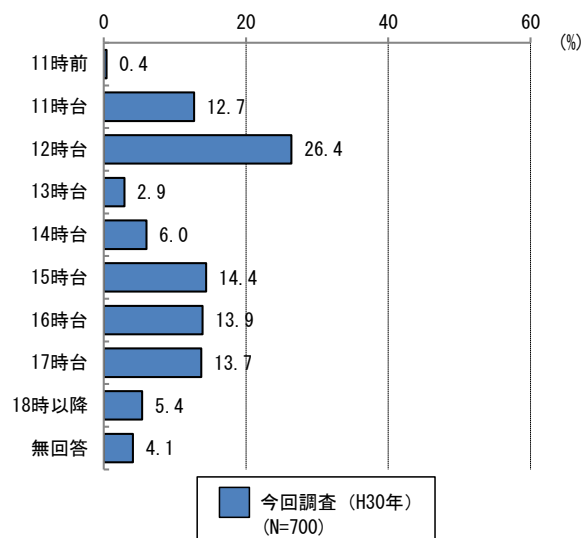
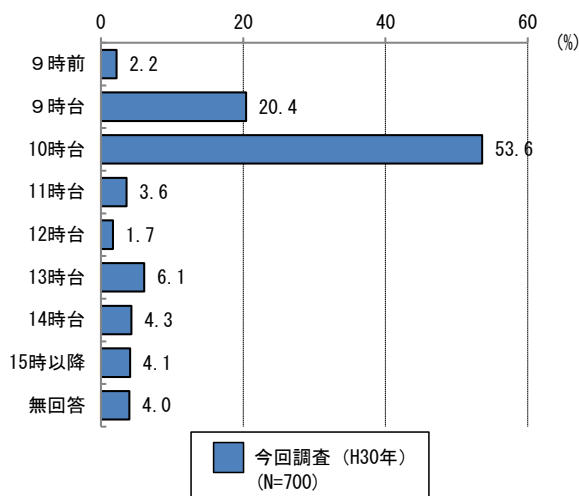


地域子育て支援拠点事業の利用希望日は、「平日」が21.7%と最も多く、次いで、「春・夏・冬休み等の長期休暇中」(20.0%)、「土曜日」(16.6%)、「日曜日・祝日」(15.2%)となっています。

■ 利用時間帯 ※前回調査では設問なし

開始時間	終了時間
------	------

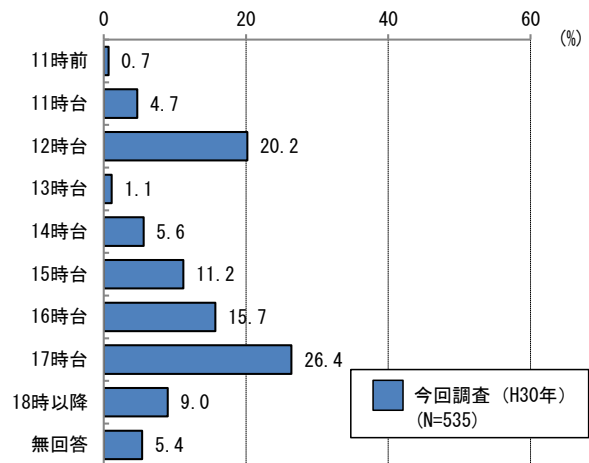
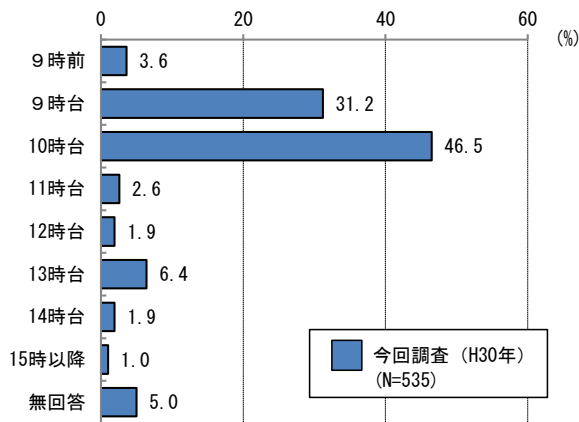
1. 平日



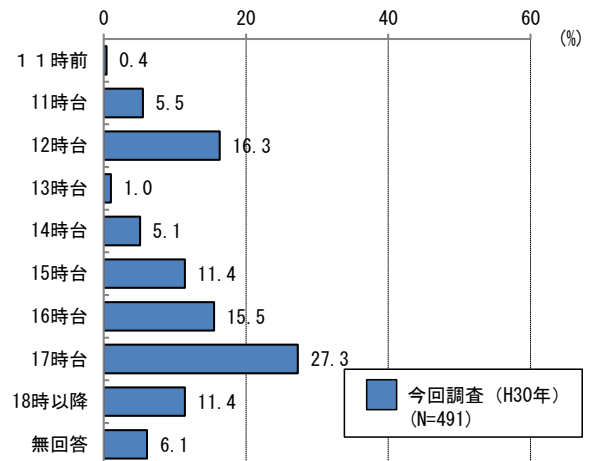
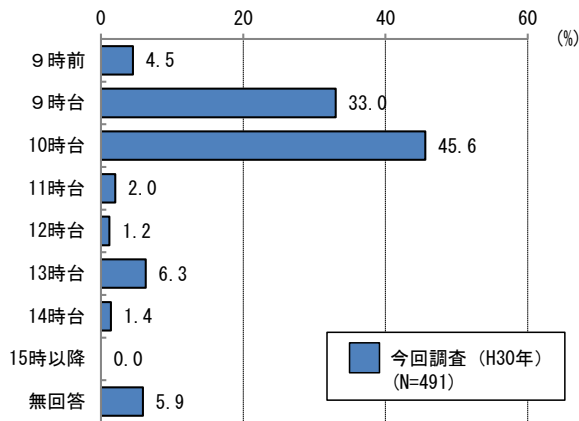
## II-1. 就学前児童

開始時間	終了時間
------	------

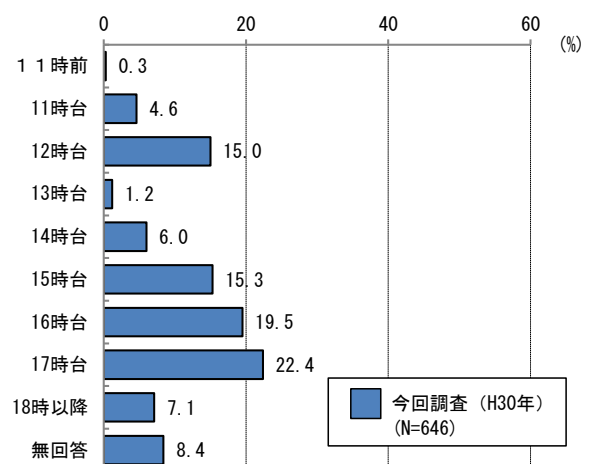
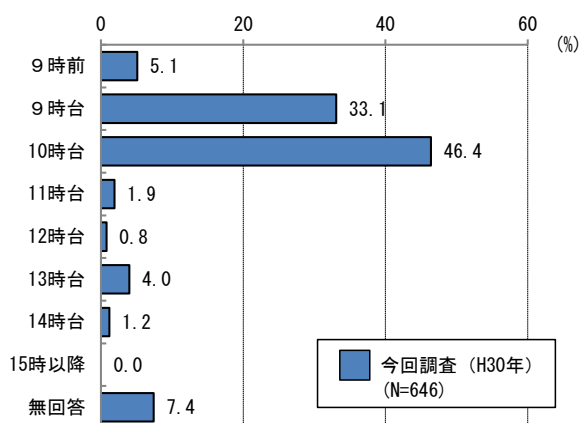
### 2. 土曜日



### 3. 日曜日・祝日



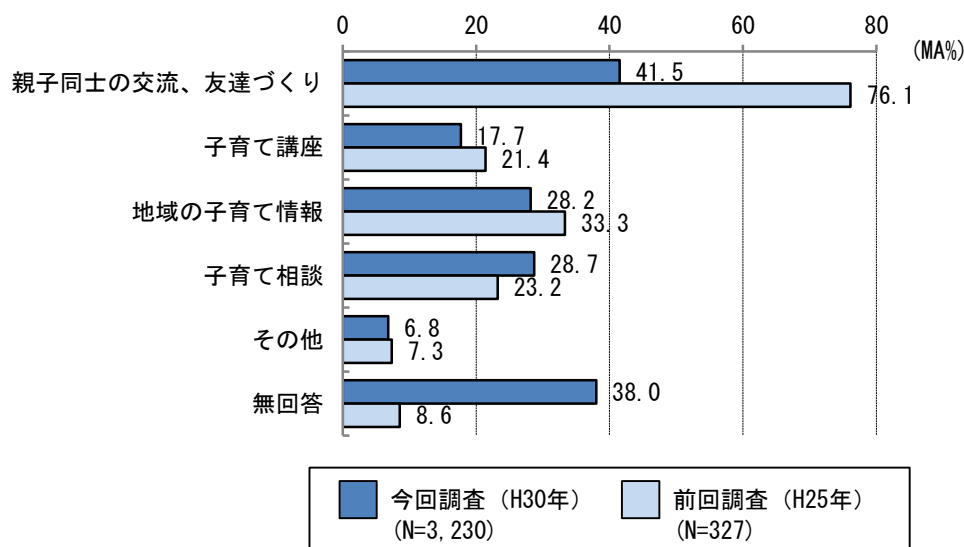
### 4. 春・夏・冬休み等の長期休暇中



地域子育て支援拠点事業の希望利用開始時間は、曜日を問わず「10時台」が最も多く、平日で53.6%、土曜日、日曜日・祝日、長期休暇中は4割台となっています。希望利用終了時間は、平日は「12時台」が26.4%と最も多く、土曜日、日曜日・祝日、長期休暇中は「17時台」が2割～3割弱と最も多くなっています。

〔3〕 地域子育て支援拠点事業に希望すること

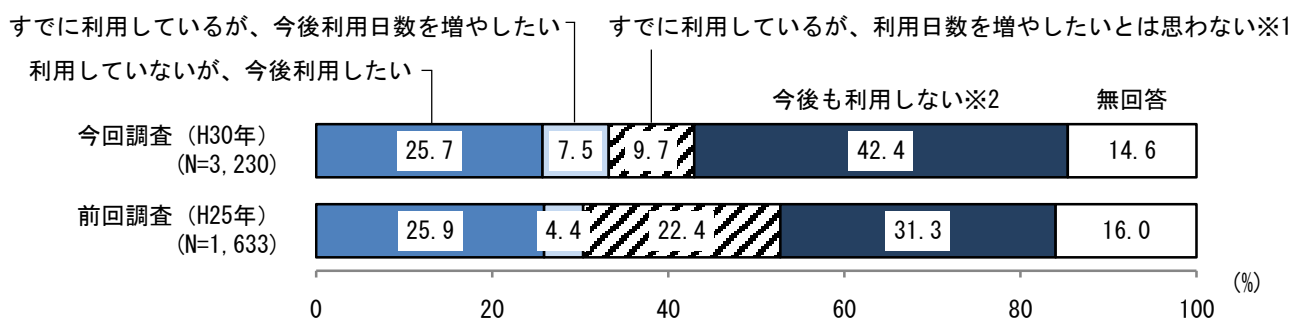
問52 問50のような場についてどのようなことを希望されますか。  
(あてはまる番号すべてに○)



地域子育て支援拠点事業に希望することは、「親子同士の交流、友達づくり」が41.5%と最も多く、次いで、「子育て相談」(28.7%)、「地域の子育て情報」(28.2%)、「子育て講座」(17.7%)となっています。

〔4〕 地域子育て支援拠点事業の今後の利用希望

問53 問50のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないができれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。  
(○は1つ)  
また、おおよその利用回数(頻度)を数字でご記入ください。



※1 前回調査では、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」

※2 前回調査では、「今後も利用したくない」

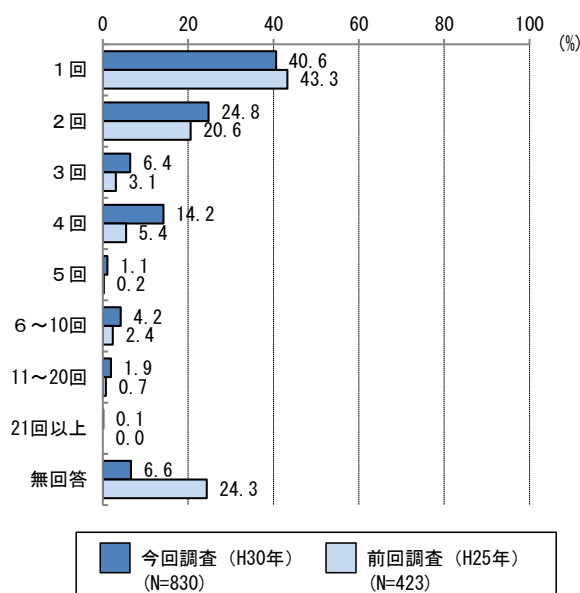
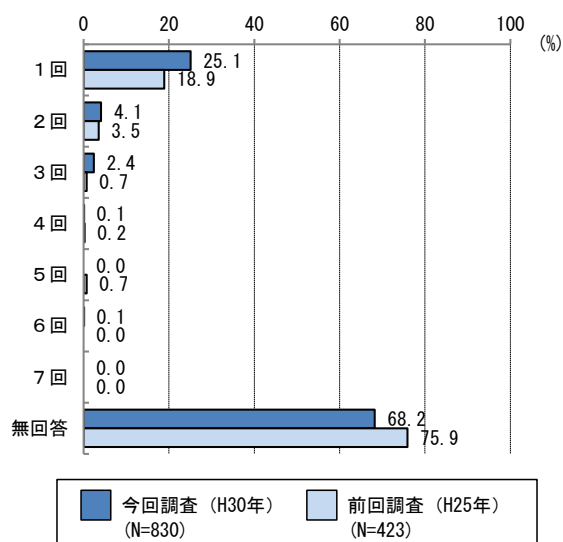
地域子育て支援拠点事業の今後の利用希望は、「利用していないが、今後利用したい」が25.7%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が7.5%で、利用希望者は合計33.2%となっています。また、「今後も利用しない」は42.4%と、前回調査に比べ11.1ポイント増加しています。

## II-1. 就学前児童

### ■ 利用希望者の希望利用回数

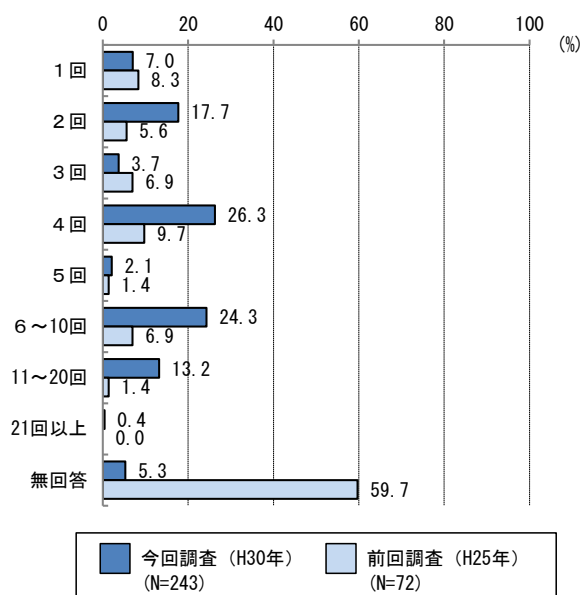
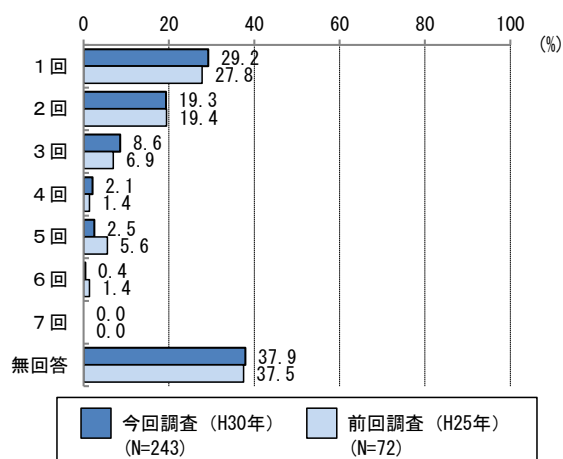
1 週あたりの利用回数	1 か月あたりの利用回数
-------------	--------------

#### 1. 利用していないが、今後利用したい



「利用していないが、今後利用したい」人の1週あたりの希望利用回数は「1回」が25.1%と最も多く、1か月あたりの希望利用回数は「1回」が40.6%、「2回」が24.8%となっています。

#### 2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい



「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」人の1週あたりの希望利用回数は「1回」が29.2%と最も多く、1か月あたりの利用回数は「4回」が26.3%、「6~10回」が24.3%となっています。



## 〔5〕子育て支援サービス・事業の認知と利用状況、今後の利用意向

問54 下記事業で知っているものや現在利用しているもの、これまでに利用したことのあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑦の事業ごとにA～Dのそれぞれについて「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

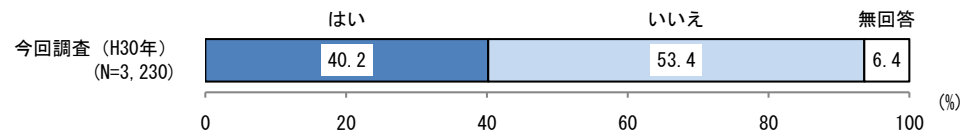
※①～⑦の各事業の内容については以下のとおり

- ① 子育て支援コーディネーター  
認定こども園等での教育・保育や地域子育て支援事業等の情報提供や利用支援を行うため、区役所子育て支援課に相談員を配置しています
- ② 母子保健コーディネーター  
妊娠期から子育て期にわたる母子保健や育児に関する悩み等に対し相談支援等を行うため、保健センターに保健師を配置しています
- ③ 育児支援ヘルパー  
赤ちゃんを養育する方が体調不良や育児不安等により家事や育児が困難で、他に家事や育児のお手伝いをしてくれる人がいない家庭にヘルパーを派遣し、家事、育児等の支援を行います
- ④ 子育てアドバイザー  
子育てに不安がある家庭や子育てサークル等に子育てアドバイザーを派遣します
- ⑤ 子ども医療費助成制度  
健康保険証を使って子どもが病院などにかかった時に、医療費の一部を助成する制度。1医療機関につき、1日500円まで月2日を限度に受診できる制度です。平成31年4月からは高校3年生までに対象を拡充します
- ⑥ さかいマイ保育園  
身近な認定こども園等を「かかりつけ保育園」として登録すると妊娠中から支援を受けられます
- ⑦ さかい子育て応援アプリ  
子育て支援情報をタイムリーに提供し、育児や家族連れの外出をサポートします

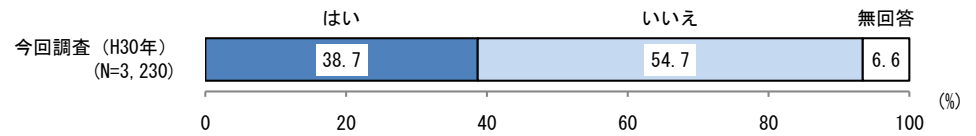
## II-1. 就学前児童

### A 認知状況（知っている）

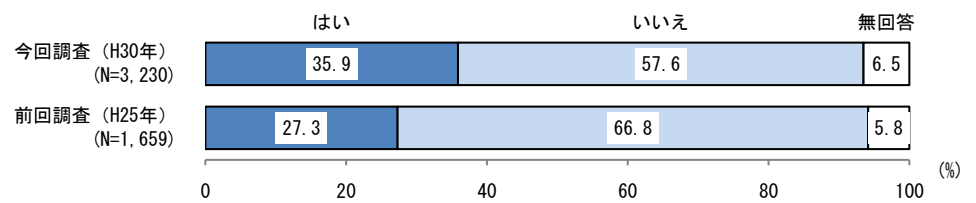
#### ①子育て支援コーディネーター ※前回は項目なし



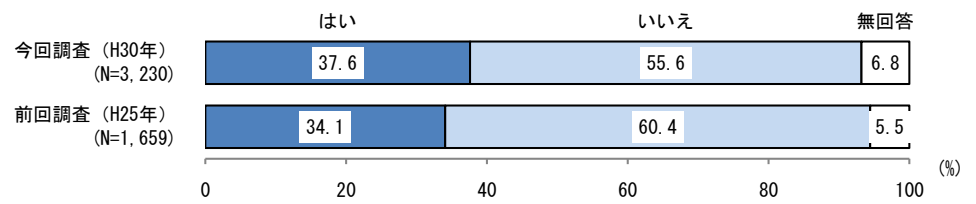
#### ②母子保健コーディネーター ※前回は項目なし



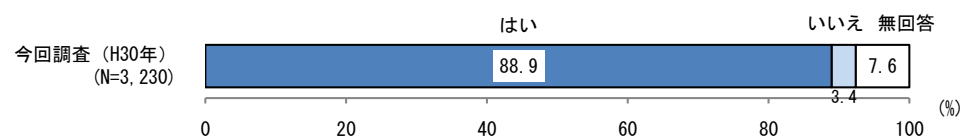
#### ③育児支援ヘルパー



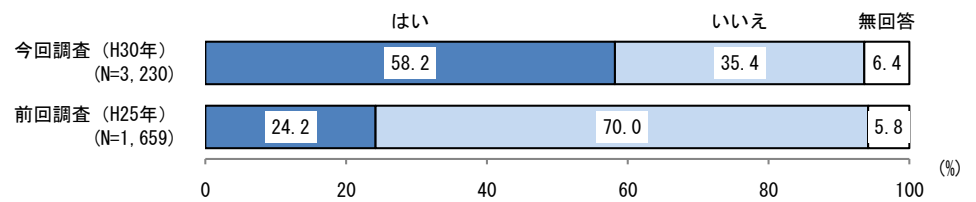
#### ④子育てアドバイザー



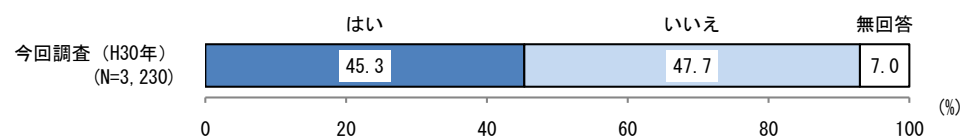
#### ⑤子ども医療費助成制度 ※前回は項目なし



#### ⑥さかいマイ保育園



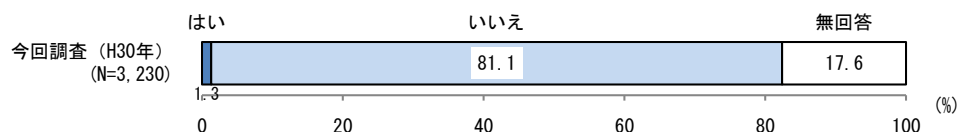
#### ⑦さかい子育て応援アプリ ※前回は項目なし



堺市が行っている子育て支援サービス・事業の認知状況は、「子ども医療費助成制度」が88.9%と最も多く、次いで、「さかいマイ保育園」(58.2%)、「さかい子育て応援アプリ」(45.3%)となっています。

B 現在の利用状況（現在利用している） ※前回は項目なし

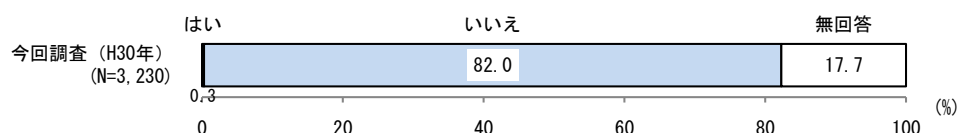
①子育て支援コーディネーター



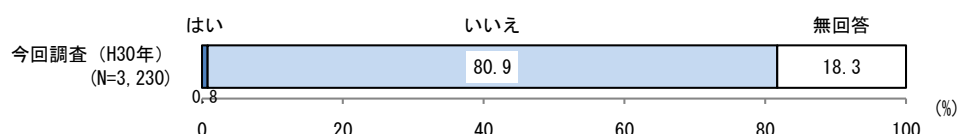
②母子保健コーディネーター



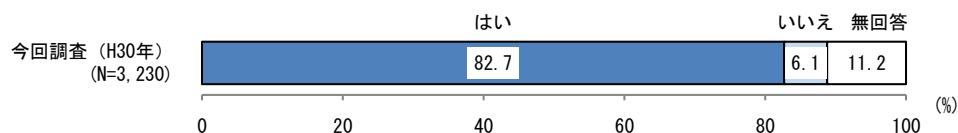
③育児支援ヘルパー



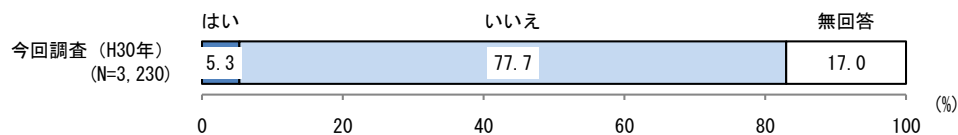
④子育てアドバイザー



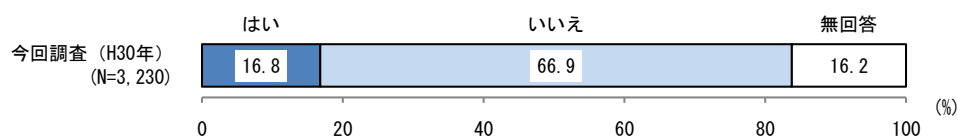
⑤子ども医療費助成制度



⑥さかいマイ保育園



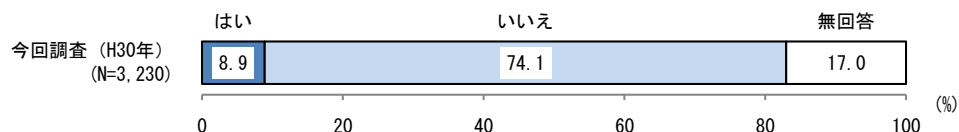
⑦さかい子育て応援アプリ



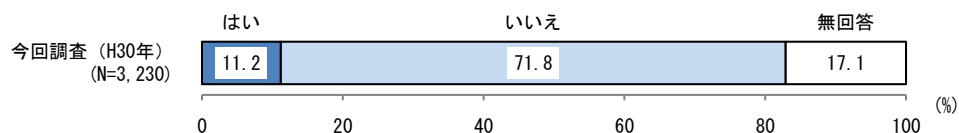
現在の利用状況は、「子ども医療費助成制度」が82.7%と最も多く、次いで、「さかい子育て応援アプリ」が16.8%となっています。

C 利用経験（これまでに利用したことがある）

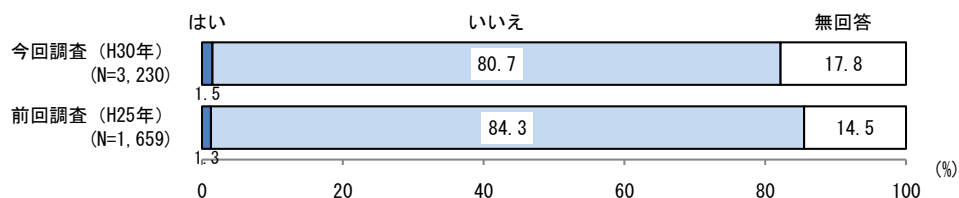
①子育て支援コーディネーター ※前回は項目なし



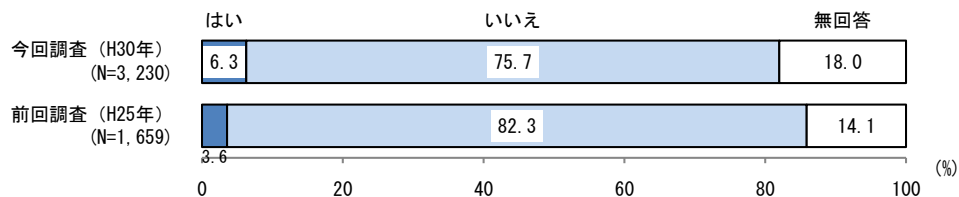
②母子保健コーディネーター ※前回は項目なし



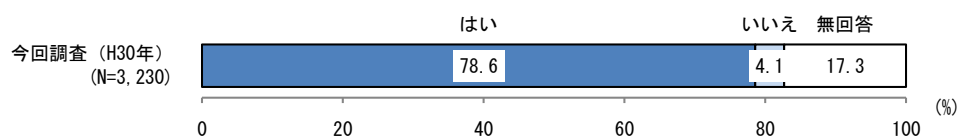
③育児支援ヘルパー



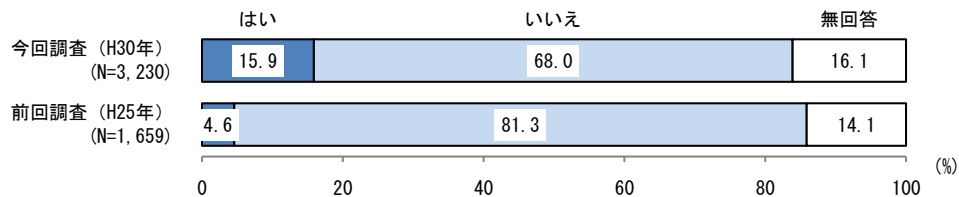
④子育てアドバイザー



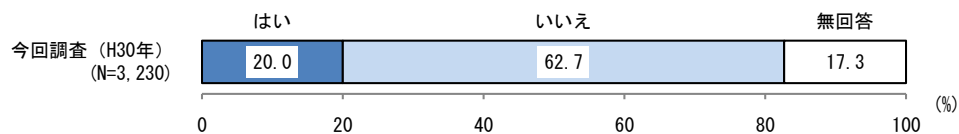
⑤子ども医療費助成制度 ※前回は項目なし



⑥さかいマイ保育園



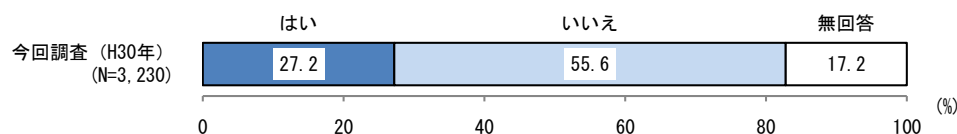
⑦さかい子育て応援アプリ ※前回は項目なし



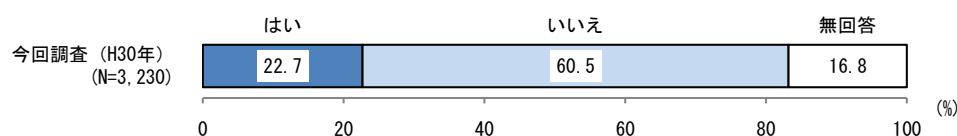
利用経験は、「子ども医療費助成制度」が78.6%と最も多く、次いで、「さかい子育て応援アプリ」(20.0%)、「さかいマイ保育園」(15.9%)となっています。

D 今後の利用意向（今後利用したい）

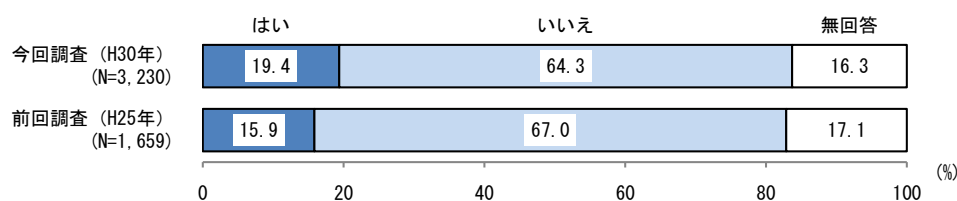
①子育て支援コーディネーター ※前回は項目なし



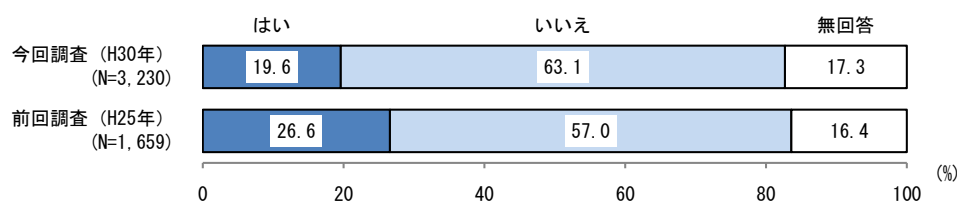
②母子保健コーディネーター ※前回は項目なし



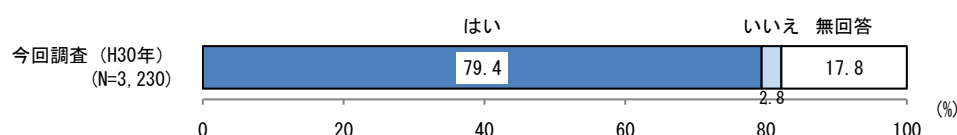
③育児支援ヘルパー



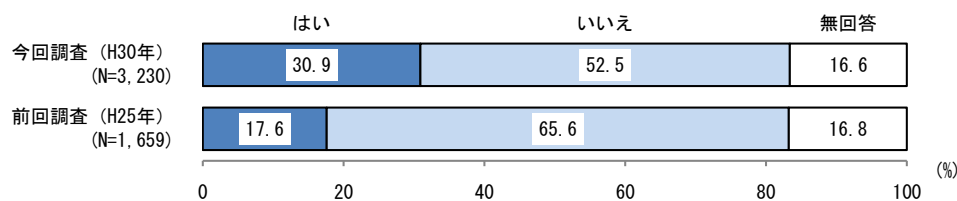
④子育てアドバイザー



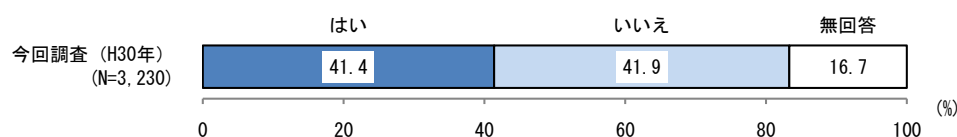
⑤子ども医療費助成制度 ※前回は項目なし



⑥さかいマイ保育園



⑦さかい子育て応援アプリ ※前回は項目なし



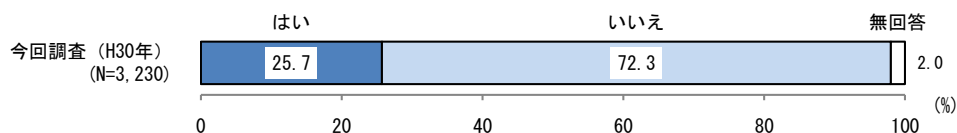
今後の利用意向は、「子ども医療費助成制度」が79.4%と最も多く、次いで、「さかい子育て応援アプリ」(41.4%)、「さかいマイ保育園」(30.9%)となっています。

〔6〕 児童虐待に関する連絡先の認知度と利用状況 ※前回は設問なし

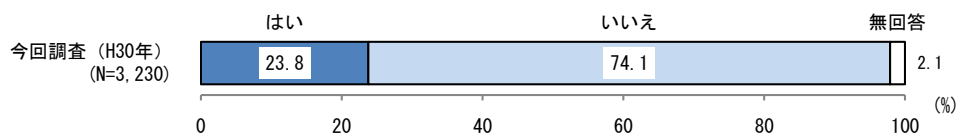
問55 下記の児童虐待に関する連絡先を知っていますか。次のA Bそれぞれについて「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

A 認知状況（知っている）

① 189（いちはやく、児童相談所全国共通ダイヤル）

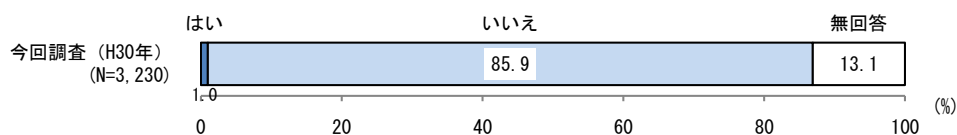


② 堺市子ども虐待ダイヤル（24時間365日対応。072-241-0066）

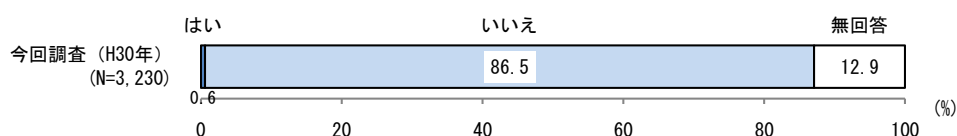


B 利用経験（これまでに連絡したことがある）

① 189（いちはやく）



② 堺市子ども虐待ダイヤル



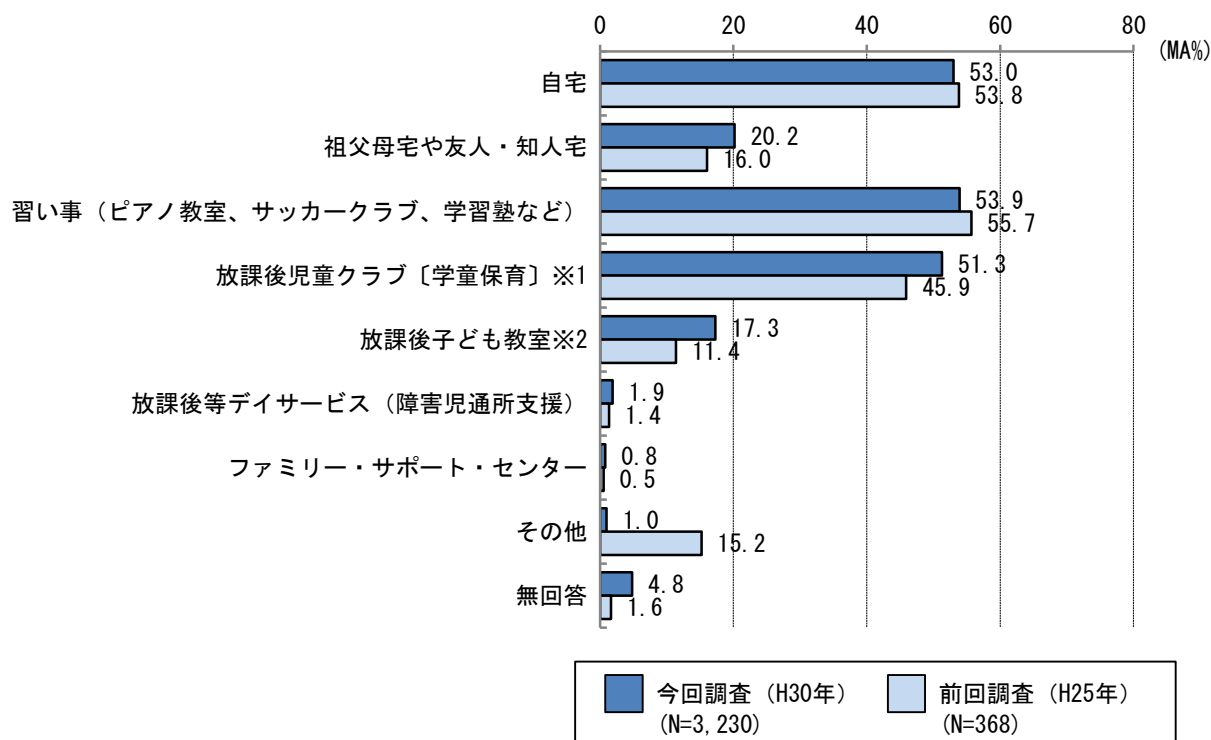
児童虐待に関する連絡先の認知状況は、「189（いちはやく）」が25.7%、「堺市子ども虐待ダイヤル」が23.8%となっています。利用経験は、「189（いちはやく）」が1.0%、「堺市子ども虐待ダイヤル」が0.6%となっています。

## 11 小学校就学後の放課後の過ごし方

### 〔1〕小学校低学年時の放課後の過ごし方

問56 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間もご記入ください。時間は24時間制でご記入ください。

#### ■放課後（平日の小学校終了後）を過ごさせたい場所（小学校低学年）



※1 「放課後児童クラブ」

地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員のもと、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。本市においては、のびのびルーム、堺っ子くらぶ・のびのびコース（一部校区のみ）として開設しております。

※2 「放課後子ども教室」

地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

本市においては、一部校区において、堺っ子くらぶ・すくすくコース、小学校高学年の児童を対象に放課後ルームを開設しております。

就学前児童の保護者が、小学校低学年（1～3年生）の間、放課後（平日の小学校終了後）の時間を過ごさせたい場所は、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が53.9%と最も多く、次いで、「自宅」（53.0%）、「放課後児童クラブ〔学童保育〕」（51.3%）となっています。

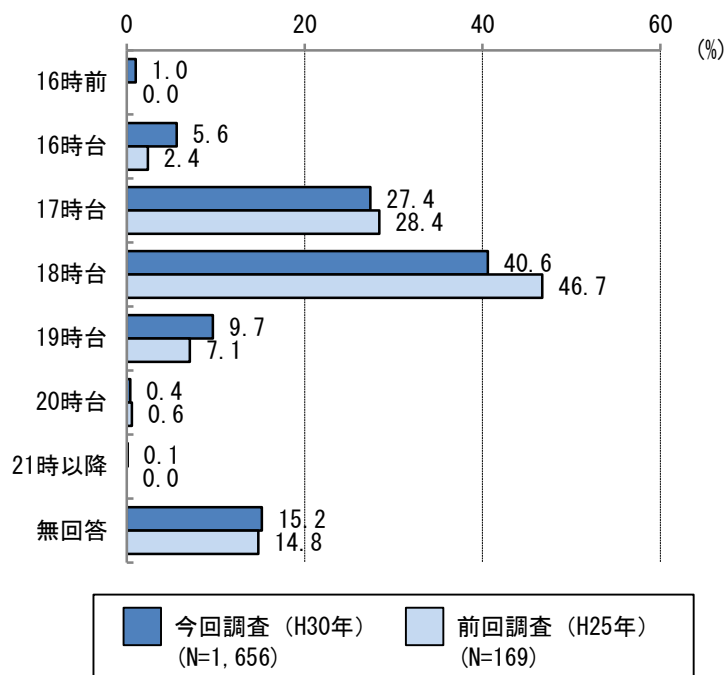
## Ⅱ-1. 就学前児童

### ■ 1週あたりの希望利用日数

	N	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答	平均(日)
自宅	1712	10.0	19.9	23.6	9.0	22.3	1.0	2.0	12.2	3.3
祖父母宅や友人・知人宅	653	44.1	25.7	8.3	1.8	7.2	0.6	0.2	12.1	1.9
習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	1742	34.8	43.4	13.1	1.6	1.5	0.2	0	5.3	1.9
放課後児童クラブ〔学童保育〕	1656	3.9	9.9	15.2	10.8	49.6	5.0	0	5.5	4.2
放課後子ども教室	560	27.3	23.6	11.8	2.5	23.4	2.3	0	9.1	2.8
放課後等デイサービス(障害児通所支援)	60	20.0	20.0	15.0	5.0	15.0	10.0	0	15.0	2.9
ファミリー・サポート・センター	25	48.0	8.0	0	0	16.0	0	0	28.0	1.8
その他	33	24.2	30.3	12.1	6.1	12.1	0	0	15.2	2.2

1週あたりの希望利用日数は、「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」が平均 1.9 日、「自宅」が 3.3 日、「放課後児童クラブ〔学童保育〕」が 4.2 日となっています。

### ■ 「放課後児童クラブ〔学童保育〕」の希望利用時間帯



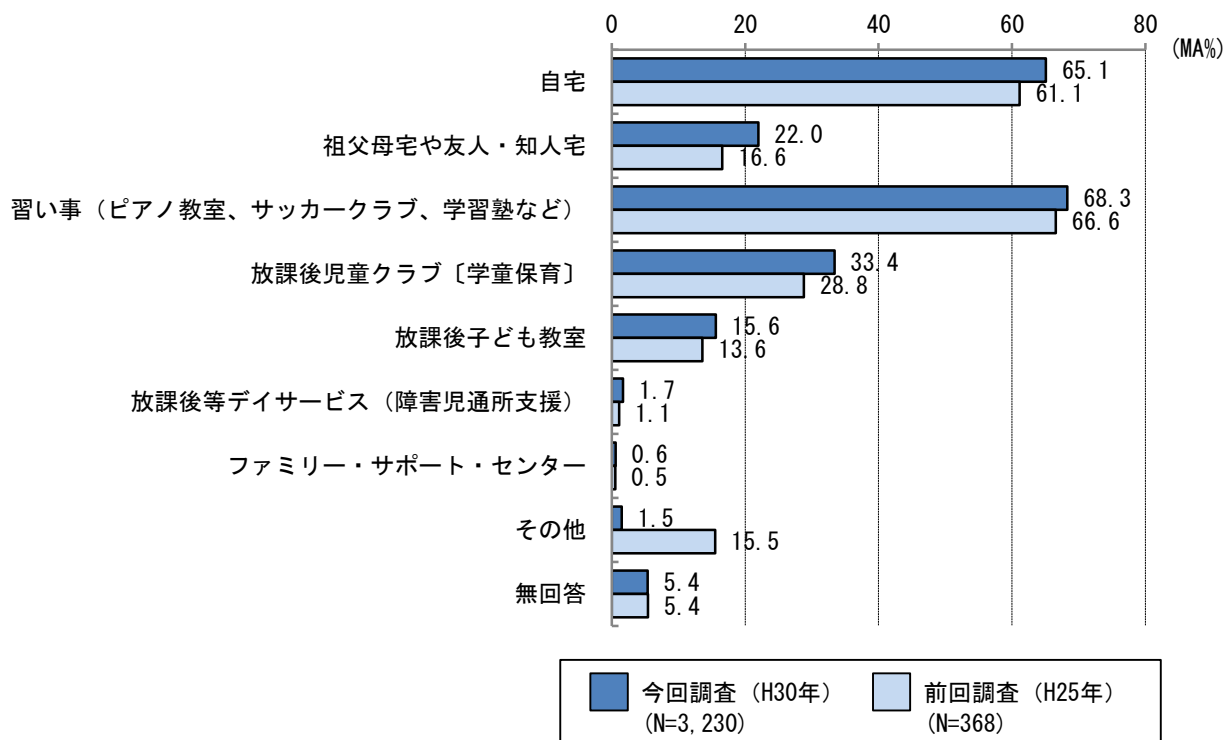
「放課後児童クラブ〔学童保育〕」と回答した人の希望利用時間帯は、下校から「18時台まで」が 40.6%と最も多く、次いで、「17時台まで」(27.4%)となっています。



〔2〕 小学校高学年時の放課後の過ごし方

問57 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週あたり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も数字でご記入ください。時間は24時間制でご記入ください。

■ 放課後（平日の小学校終了後）を過ごさせたい場所（小学校高学年）



就学前児童の保護者が、小学校高学年（4～6年生）の間、放課後（平日の小学校終了後）の時間を過ごさせたい場所は、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が68.3%と最も多く、次いで、「自宅」（65.1%）、「放課後児童クラブ〔学童保育〕」（33.4%）となっています。

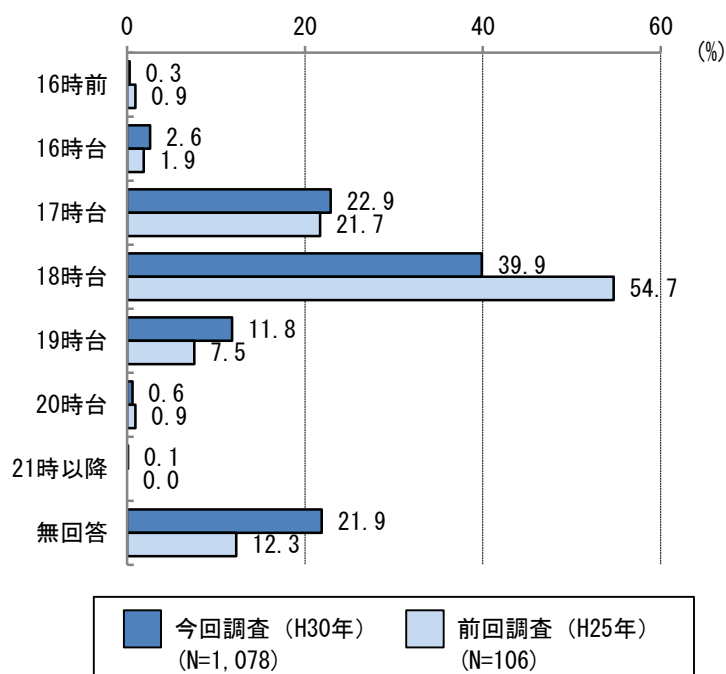
## Ⅱ-1. 就学前児童

### ■ 1週あたりの希望利用日数

	N	(%)								
		1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答	平均(日)
自宅	2103	12.2	<b>22.6</b>	21.1	6.7	21.4	0.9	1.5	13.7	3.1
祖父母宅や友人・知人宅	710	<b>38.9</b>	27.5	10.4	1.7	8.2	0.6	0.1	12.7	2.1
習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	2205	19.3	<b>42.9</b>	23.6	4.4	2.1	0.2	0	7.6	2.2
放課後児童クラブ〔学童保育〕	1078	6.8	15.6	19.1	7.8	<b>36.7</b>	3.8	0.1	10.1	3.7
放課後子ども教室	505	<b>30.3</b>	22.6	12.9	2.6	19.2	1.8	0	10.7	2.6
放課後等デイサービス(障害児通所支援)	56	19.6	14.3	10.7	5.4	<b>21.4</b>	8.9	0	19.6	3.3
ファミリー・サポート・センター	18	<b>33.3</b>	16.7	0	5.6	11.1	0	0	33.3	2.2
その他	50	18.0	<b>28.0</b>	18.0	12.0	8.0	2.0	0	14.0	2.7

1週あたりの希望利用日数は、「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」が平均 2.2 日、「自宅」が 3.1 日、「放課後児童クラブ〔学童保育〕」が 3.7 日となっています。

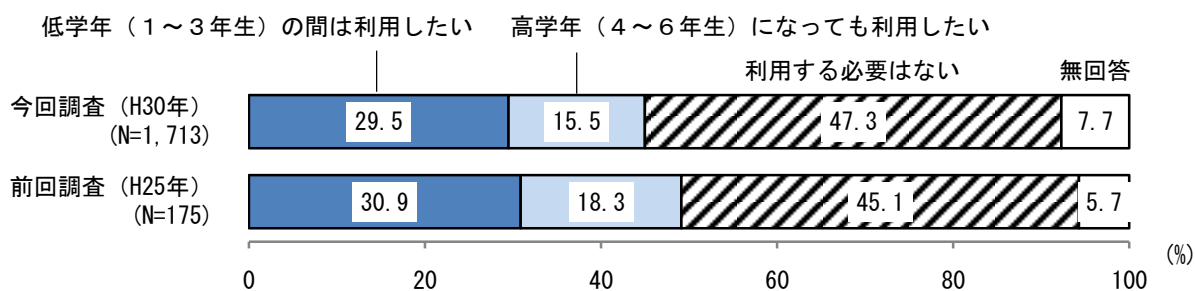
### ■ 「放課後児童クラブ〔学童保育〕」の利用希望時間帯



「放課後児童クラブ〔学童保育〕」と回答した人の希望利用時間帯は、下校から「18時台まで」が 39.9%と最も多く、次いで、「17時台まで」(22.9%)となっています。

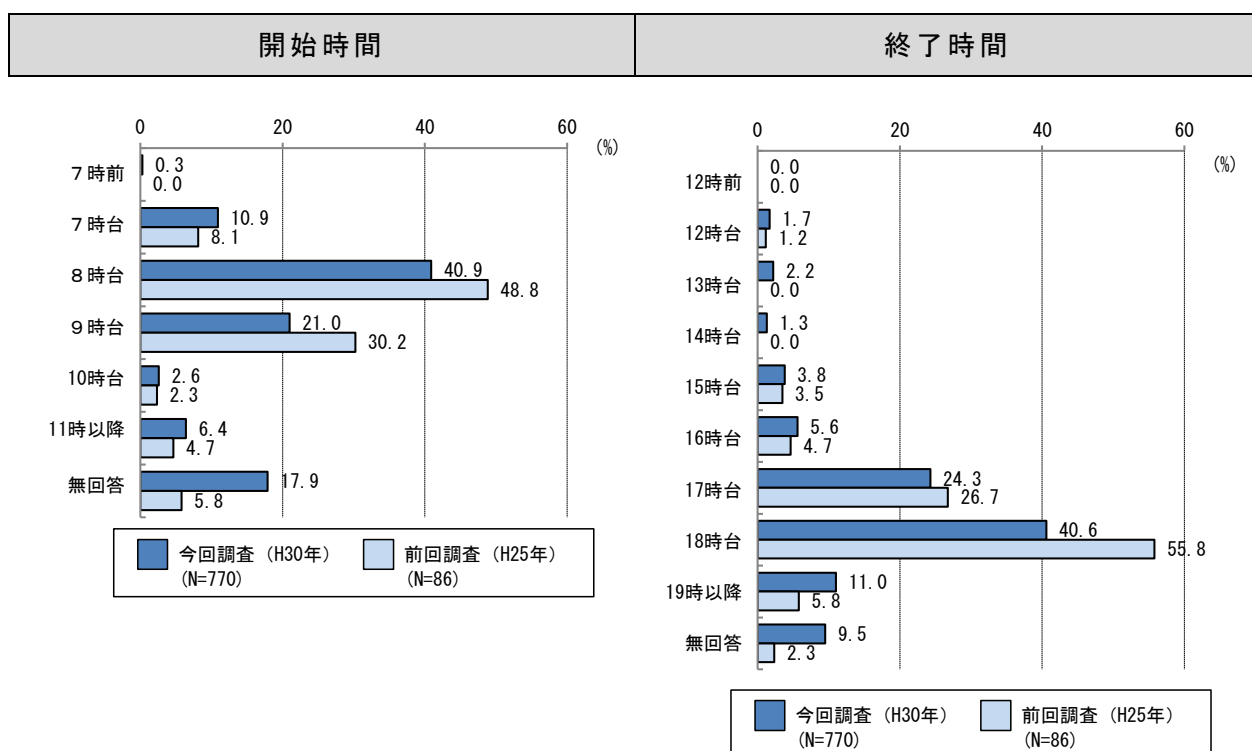
〔3〕土曜日の放課後児童クラブの利用希望

問56または問57で「4. 放課後児童クラブ〔学童保育〕」に○をつけた方のみ  
 問58 宛名のお子さんについて、土曜日に利用希望はありますか。(○は1つ)  
 また、利用したい時間帯を、24時間制でご記入ください。



「利用したい」とお答えの方のみ

■ 利用希望者の希望利用時間帯

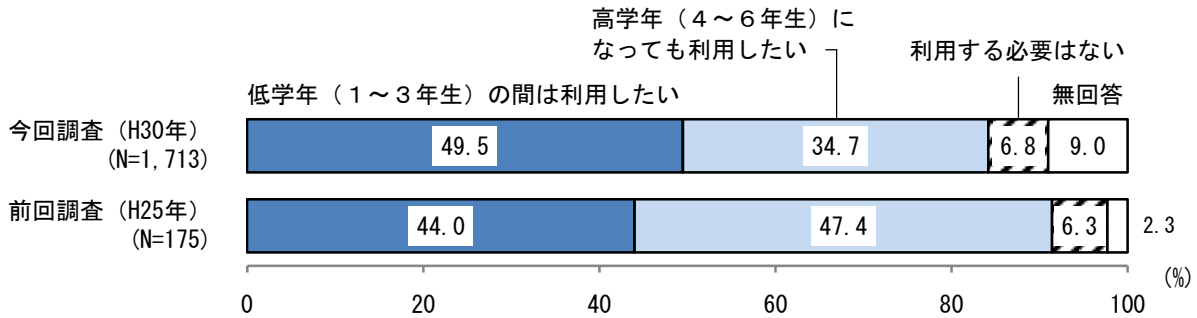


放課後（平日の小学校終了後）の時間を「放課後児童クラブ〔学童保育〕」で過ごさせたい方の土曜日の利用希望は、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が29.5%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が15.5%で、利用希望者は合計45.0%となっています。

また、利用希望者の希望開始時間は「8時台」が40.9%と最も多く、希望終了時間は「18時台」が40.6%と最も多くなっています。

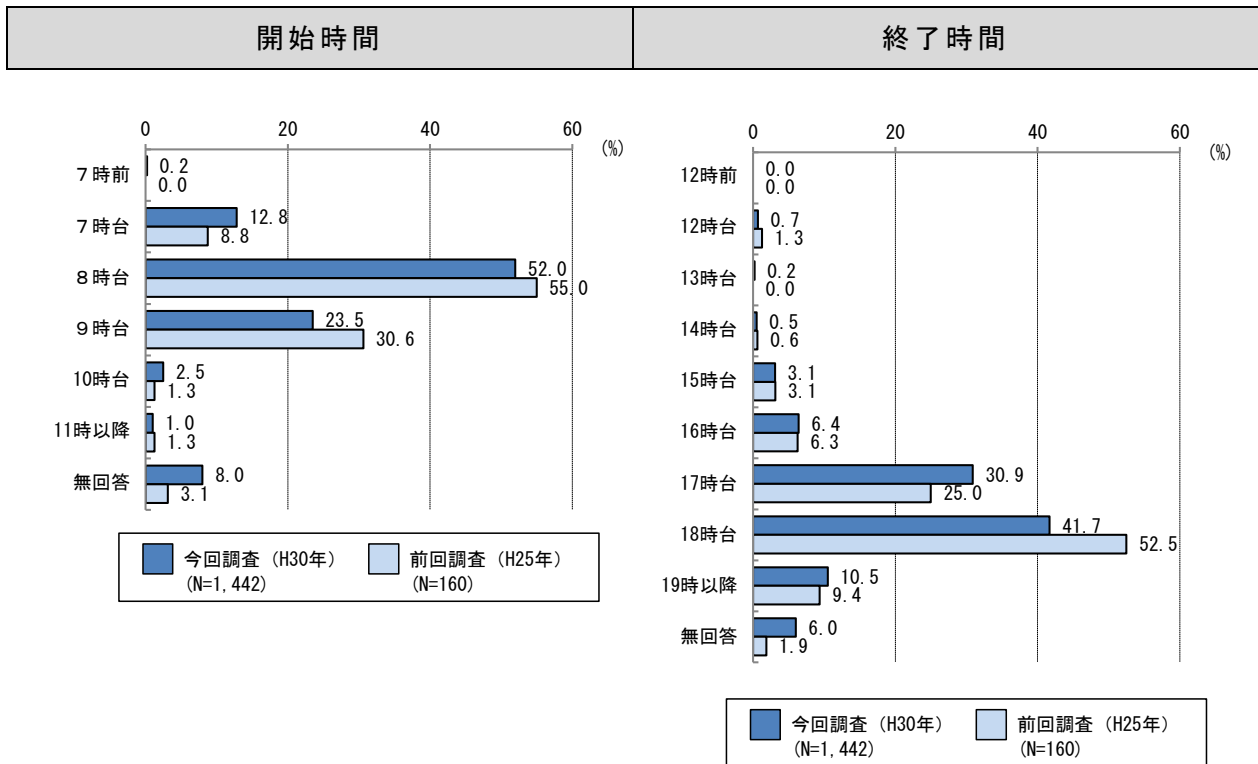
〔4〕長期休暇中の放課後児童クラブの利用希望

問56または問57で「4. 放課後児童クラブ〔学童保育〕」に○をつけた方のみ  
 問59 お子さんの春休み・夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。(○は1つ)  
 また、利用したい時間帯を、24時間制でご記入ください。



「利用したい」とお答えの方のみ

■ 利用希望者の希望利用時間帯



放課後（平日の小学校終了後）の時間を「放課後児童クラブ〔学童保育〕」で過ごさせたい方の、長期休暇中の利用希望は、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が49.5%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が34.7%で、利用希望者は合計84.2%となっています。

また、利用希望者の希望開始時間は「8時台」が52.0%と最も多く、希望終了時間は「18時台」が41.7%と最も多くなっています。

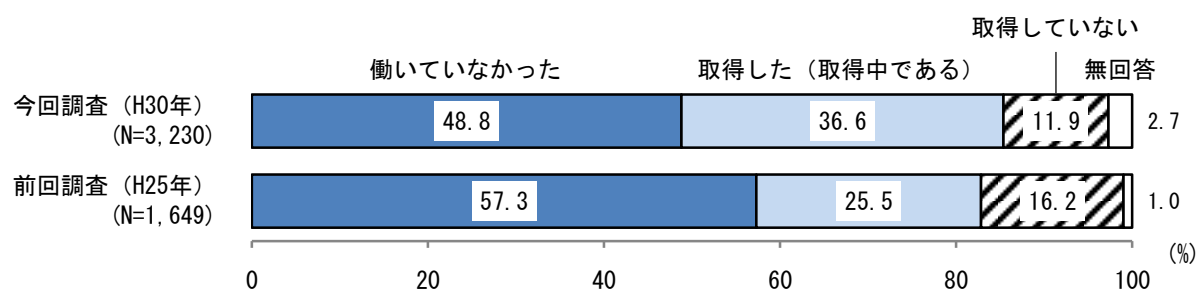
## 12 育児休業など職場の両立支援制度について

## 〔1〕育児休業の取得状況

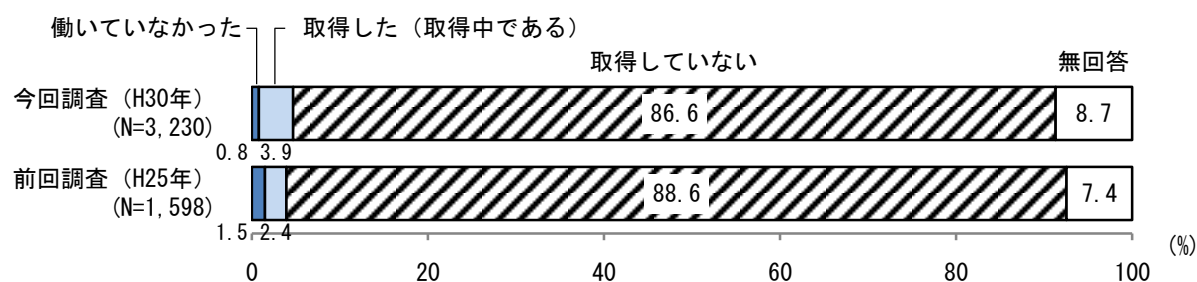
問60 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。  
また、取得していない方はその理由を番号でご記入ください。

## ■取得状況

## (1) 母親



## (2) 父親



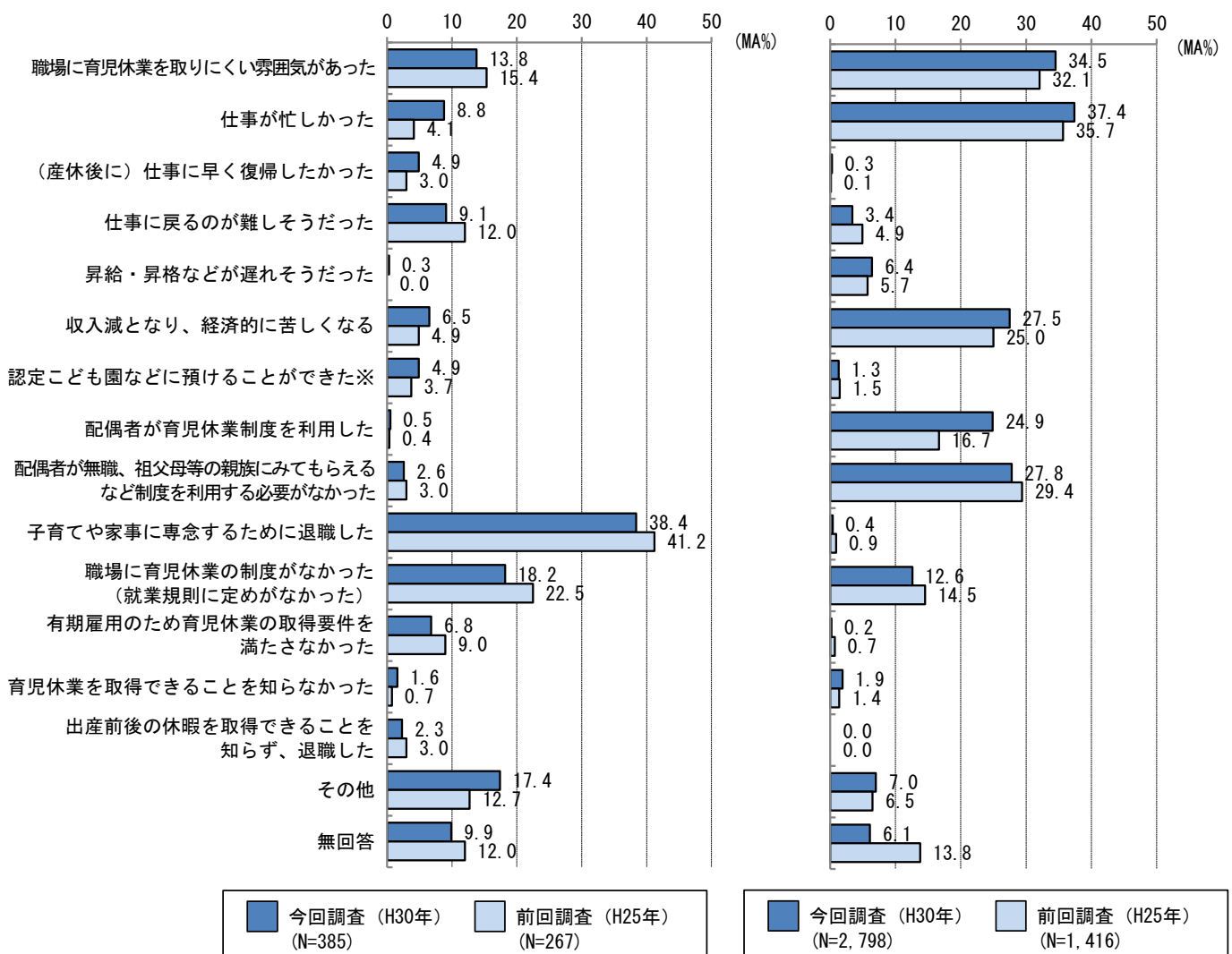
育児休業の取得状況については、母親は「取得した(取得中である)」が36.6%で、前回調査に比べて11.1ポイント増加しています。父親は、「取得した(取得中である)」が3.9%、「取得していない」が86.6%となっています。

育児休業を「取得していない」とお答えの方のみ

■ 育児休業を取得していない理由

(1) 母親

(2) 父親



※前回調査では「保育所(園)などに預けることができた」

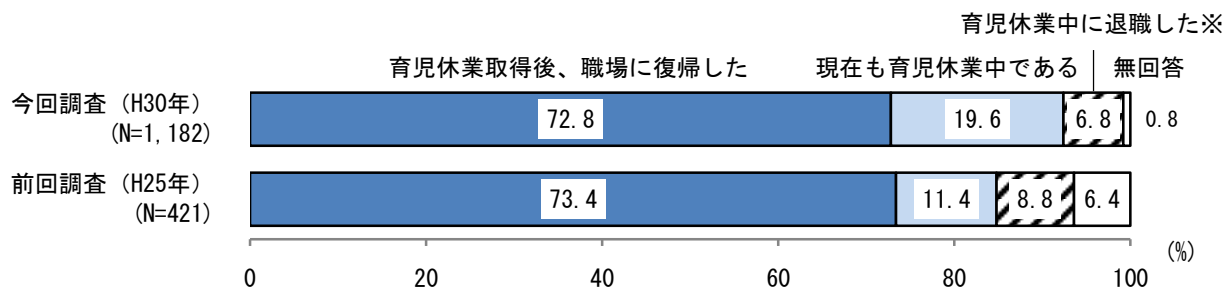
母親の育児休業を取得していない理由は、「子育てや家事に専念するために退職した」(38.4%)が最も多くなっています。父親の理由は、「仕事が忙しかった」(37.4%)が最も多く、次いで、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」(34.5%)、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど制度を利用する必要がなかった」(27.8%)、「収入減となり、経済的に苦しくなる」(27.5%)となっています。

〔2〕 育児休業取得後の職場復帰状況

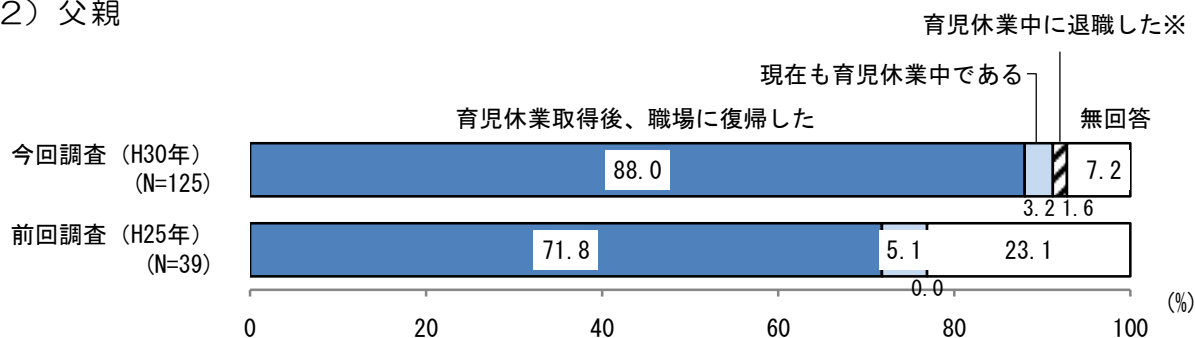
問60で「2. 取得した（取得中である）」と回答した方のみ

問61 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。枠内の選択肢の中からあてはまる番号を1つを選び、その番号を（ ）内に記入してください。

（1） 母親



（2） 父親



※前回調査では、「育児休業中に離職した」

育児休業を「取得した（取得中である）」人の職場復帰状況は、母親では「育児休業取得後、職場に復帰した」が72.8%、父親では88.0%となっています。

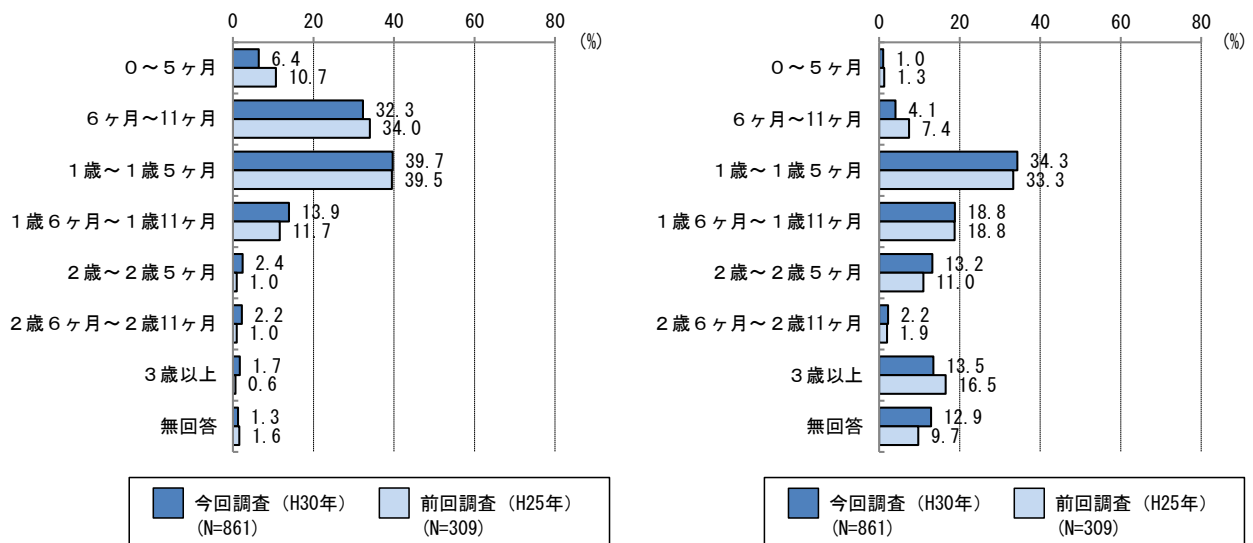
〔3〕 育児休業取得後の実際の職場復帰時期と希望の復帰時期

問61で「1. 育児休業後、職場に復帰した」に○をつけた方のみ

問62 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。

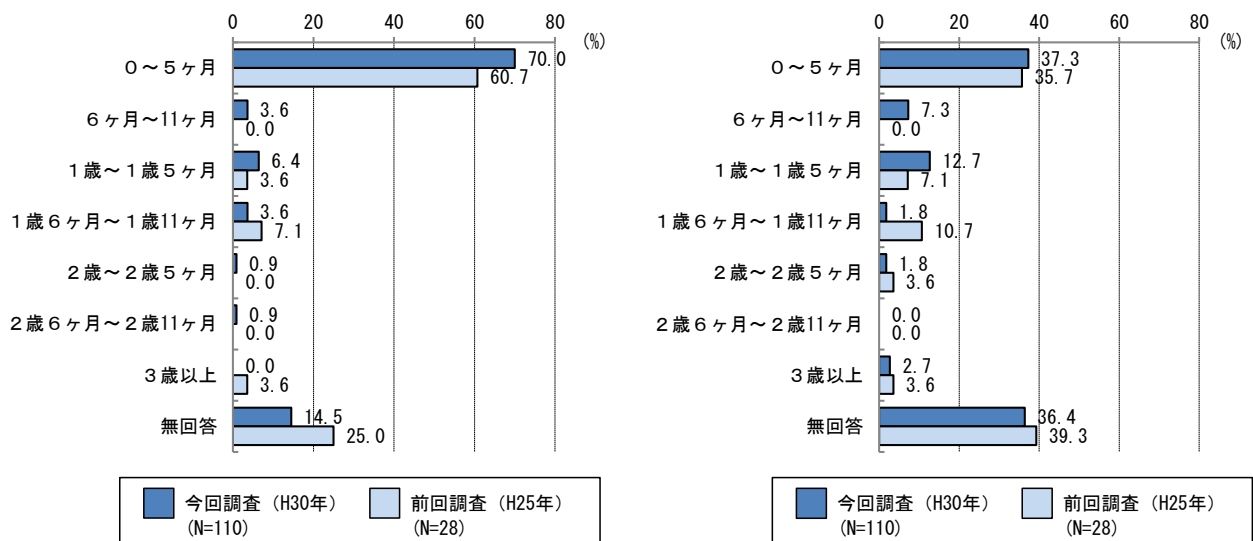
実際の復帰時期	希望の復帰時期
---------	---------

(1) 母親



「育児休業後、職場に復帰した」母親の、実際の復帰時期は、「1歳～1歳5ヶ月」が39.7%と最も多く、次いで、「6ヶ月～11ヶ月」が32.3%、希望の復帰時期は、「1歳～1歳5ヶ月」が34.3%と最も多くなっています。

(2) 父親



「育児休業後、職場に復帰した」父親の、実際の復帰時期は、「0～5ヶ月」が70.0%と最も多く、希望の復帰時期も、「0～5ヶ月」が37.3%と最も多くなっています。

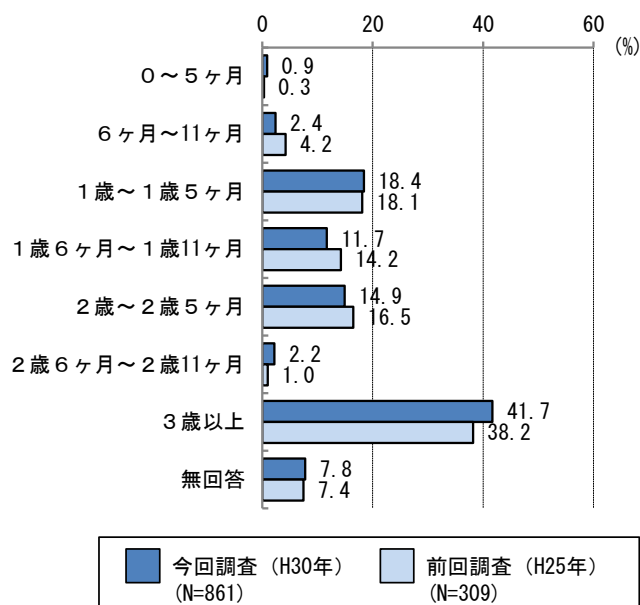


〔4〕 3歳まで休暇を取得できた場合の希望の復帰時期

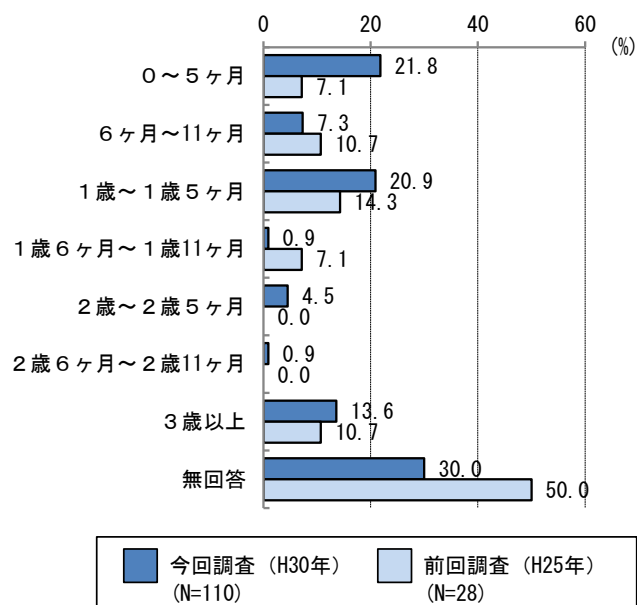
問61で「1. 育児休業後、職場に復帰した」に○をつけた方のみ

問63 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。

(1) 母親



(2) 父親



「育児休業後、職場に復帰した」方に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合の希望の復帰時期をたずねたところ、母親では「3歳以上」が41.7%と最も多く、父親では「0～5ヶ月」が21.8%、「1歳～1歳5ヶ月」が20.9%となっています。

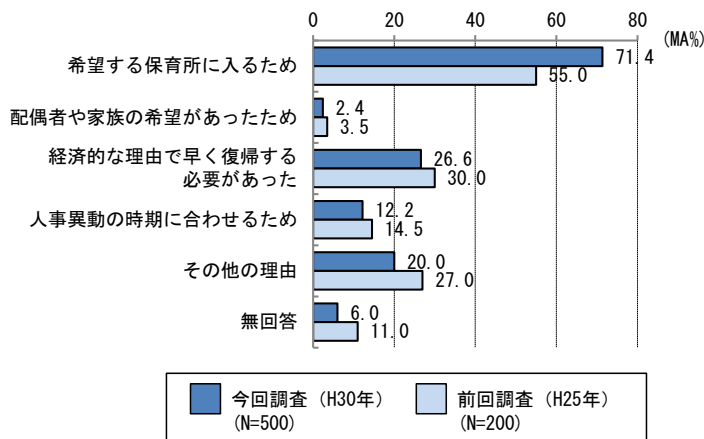
〔5〕希望の時期に職場復帰しなかった理由

問62で実際の復帰と希望が異なる方のみ

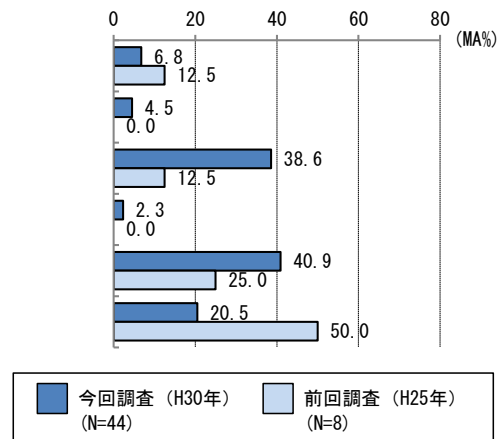
問64 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

■希望より「早く」復帰した理由

(1) 母親



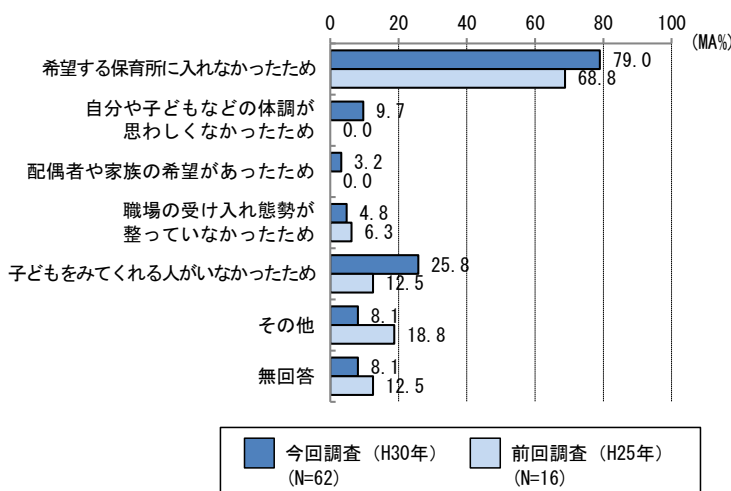
(2) 父親



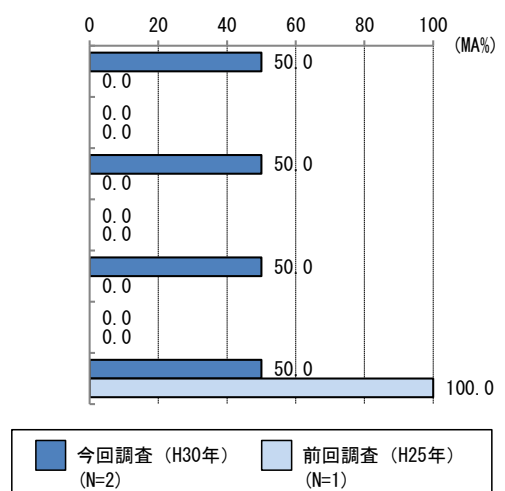
育児休業後、希望より「早く」職場に復帰した理由は、母親では「希望する保育所に入るため」が71.4%と最も多く、次いで、「経済的な理由で早く復帰する必要があるため」が26.6%となっています。父親では「経済的な理由で早く復帰する必要があるため」が38.6%と最も多くなっています。

■希望より「遅く」復帰した理由

(1) 母親



(2) 父親



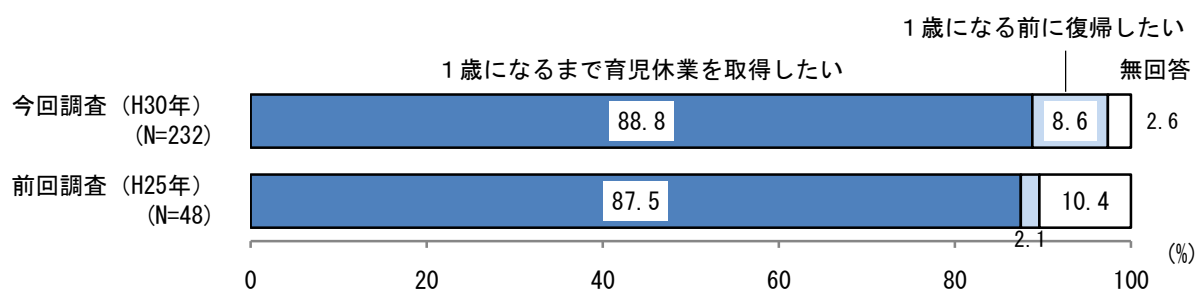
育児休業後、希望より「遅く」職場に復帰した理由は、母親では「希望する保育所に入れなかったため」が79.0%と最も多く、次いで、「子どもをみてくれる人がいなかったため」が25.8%となっています。父親は回答者が2名と少なく、「希望する保育所に入れなかったため」、「配偶者や家族の希望があったため」、「子どもをみてくれる人がいなかったため」が同率となっています。

〔6〕 預けられる事業があれば1歳まで育児休業を取得するか

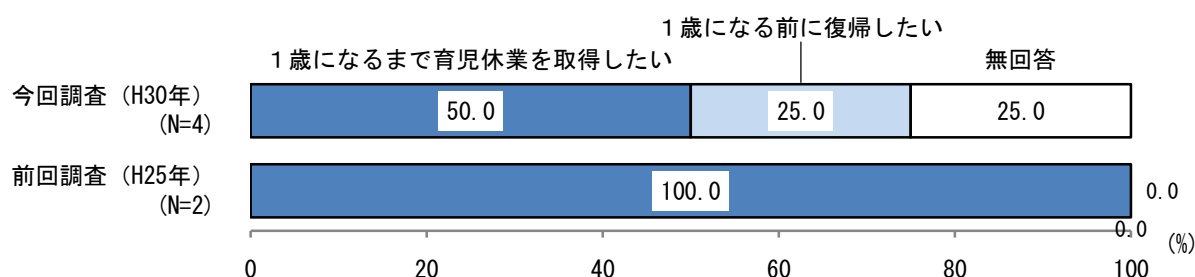
問61で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方のみ

問65 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる保育所等の事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰したいですか。(それぞれ○は1つ)

(1) 母親



(2) 父親

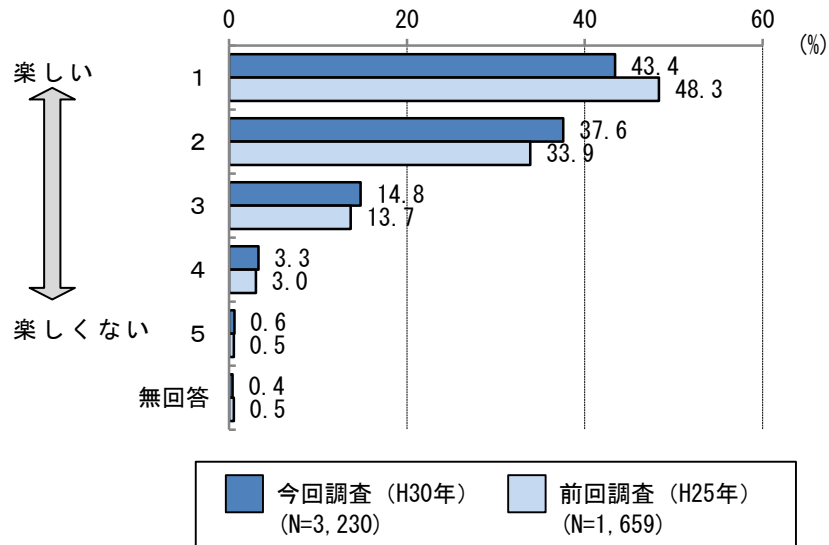


「現在も育児休業中である」方に、子どもが1歳になったときに必ず利用できる保育所等の事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得するかどうかをたずねたところ、母親は「1歳になるまで育児休業を取得したい」が88.8%と多く、父親は「1歳になるまで育児休業を取得したい」が50.0%、「1歳になる前に復帰したい」が25.0%となっています。

## 13 子育て全般について

### 〔1〕子育てを楽しんでいる程度

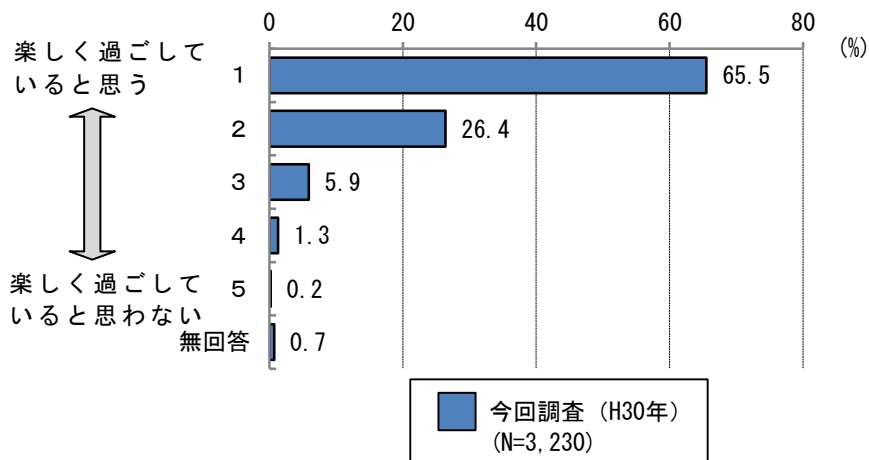
問66 あなたは、子育てを楽しんでいると感じますか。楽しさを5段階で評価してください。(○は1つ)



子育ての楽しさの程度については、「1 (楽しい)」が 43.4%と最も多く、次いで、「2」が 37.6%で、「5 (楽しくない)」は 0.6%となっています。

### 〔2〕家庭や施設等での子どもの様子

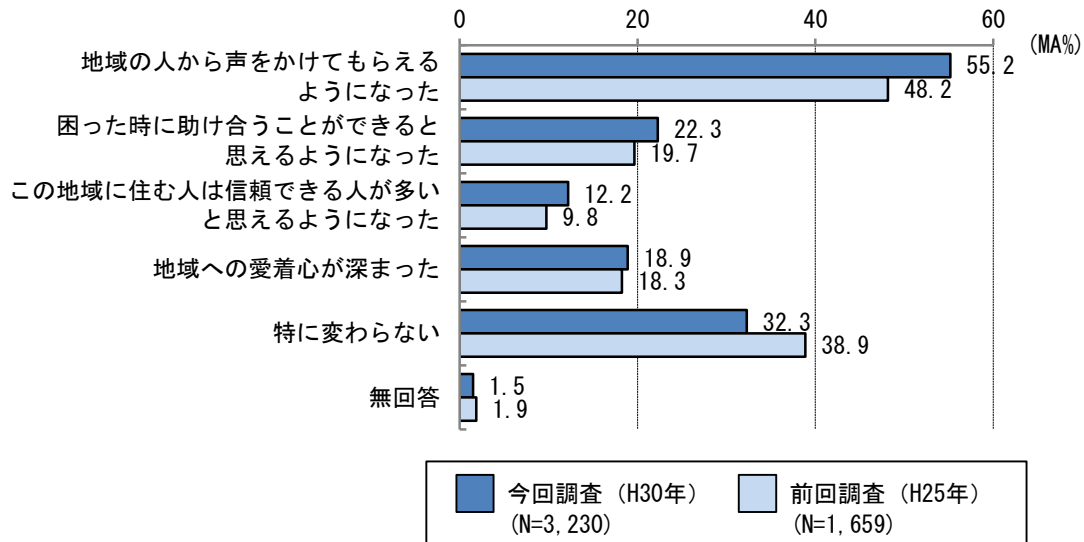
問67 お子さんは、日ごろ家庭や利用している施設等で楽しく過ごしていると思いますか。5段階で評価してください。(○は1つ)



家庭や利用している施設等での子どもの様子については、「1 (楽しく過ごしていると思う)」が 65.5%と最も多く、次いで、「2」が 26.4%で、「5 (楽しく過ごしていると思わない)」は 0.2%となっています。

〔3〕子どもができてからの地域の印象の変化

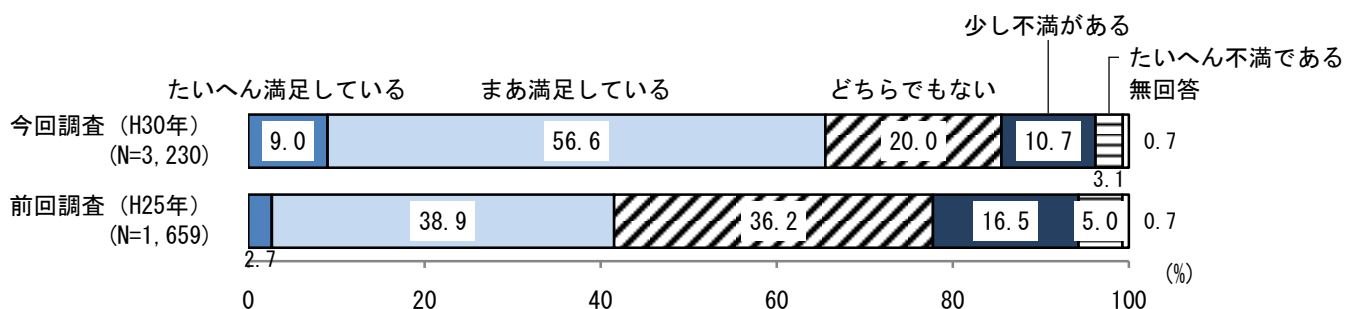
問68 あなたの住まいの地域の状況について、お子さんができてから何か変化を感じましたか。(あてはまる番号すべてに○)



子どもができてからの地域の印象については、「地域の人から声をかけてもらえるようになった」が55.2%と最も多く、次いで、「困った時に助け合うことができると思えるようになった」(22.3%)、「地域への愛着心が深まった」(18.9%)で、「特に変わらない」が32.3%となっています。

〔4〕子育て環境についての満足度

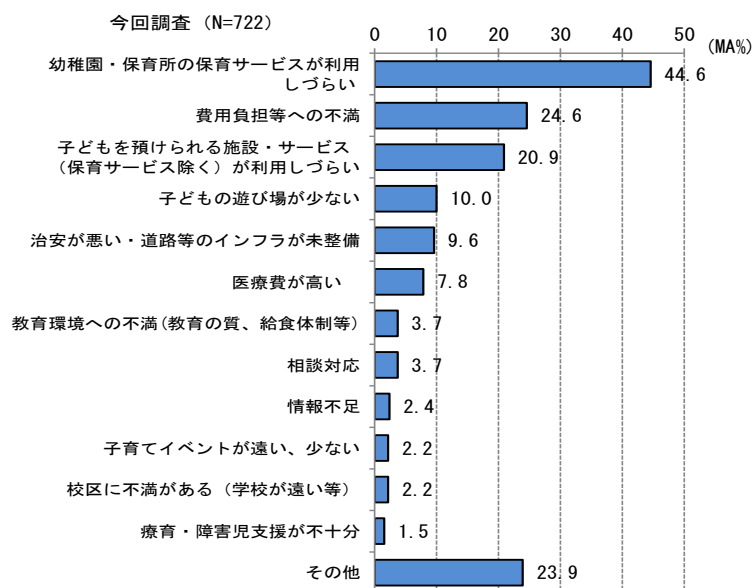
問69 堺市の子育て環境について満足していますか。(○か1つ)



堺市の子育て環境についての満足度は、『満足』(「たいへん満足している」と「まあ満足している」の合計)が65.6%、『不満』(「たいへん不満である」と「少し不満がある」の合計)が13.8%となっており、前回調査に比べて、『満足』は24ポイント増加しています。

〔5〕 不満の理由

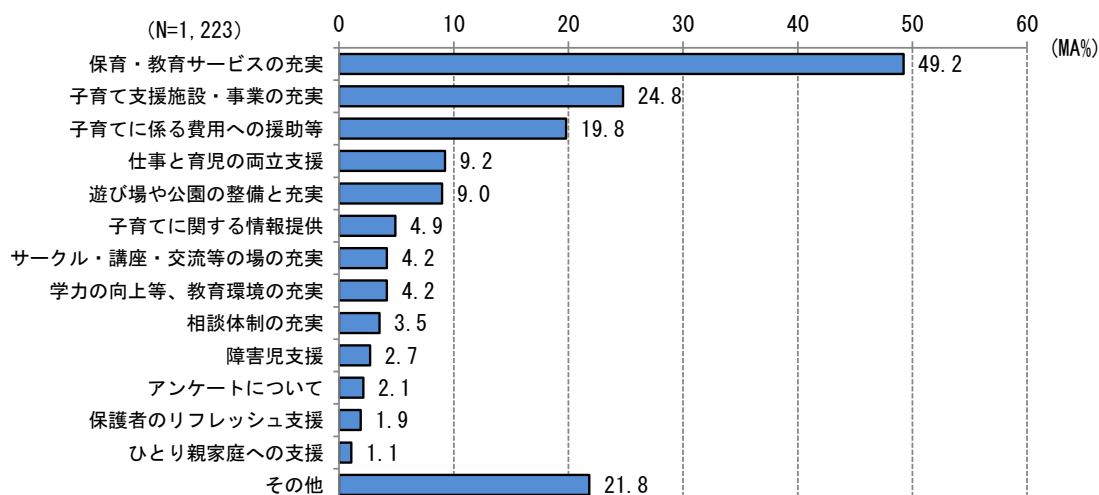
問69で「4. 少し不満がある」「5. たいへん不満である」に○をつけた方のみ  
問70 その理由をご記入ください。(自由記述)



不満がある理由については、「幼稚園・保育所の保育サービスが利用しづらい」が44.6%と最も多く、次いで、「費用負担への不満」が24.6%となっています。

〔6〕 自由意見

問71 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や子育て支援事業、子育てをする上で希望するサポートなどご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。(自由記述)



子育ての環境や子育て支援事業、子育てをする上で希望するサポートなどについては、「保育・教育サービスの充実」が49.2%と最も多く、次いで、「子育て支援施設・事業の充実」が24.8%となっています。

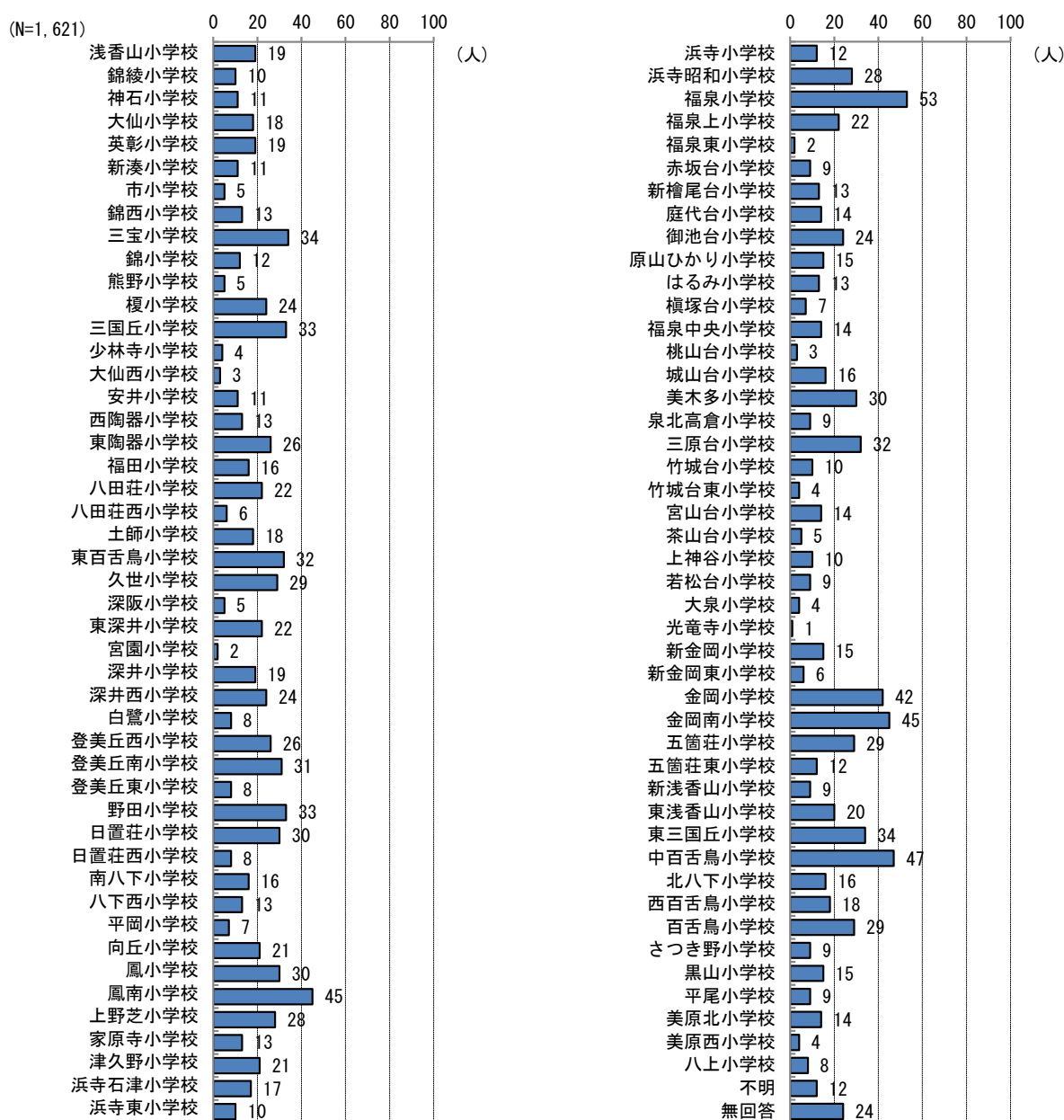
## Ⅱ-2. 就学児童

### 1 居住地域

#### 〔1〕 居住する小学校区

問1 お住まいの地域の小学校区名を記入してください。

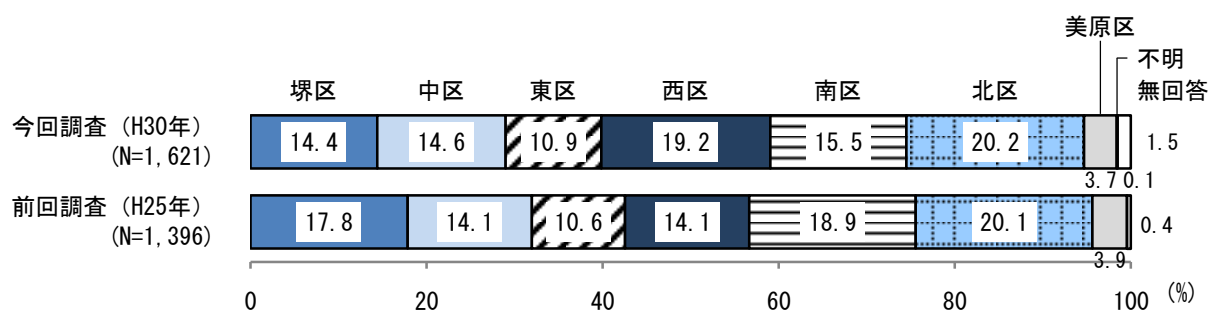
#### ■ 小学校区



回答者の小学校区は、福泉小学校が最も多く、次いで、中百舌鳥小学校、金岡南小学校、鳳南小学校、金岡小学校などが多くなっています。

## II-2. 就学児童

### ■ 行政区



※前回調査は「不明」と「無回答」を合わせて集計

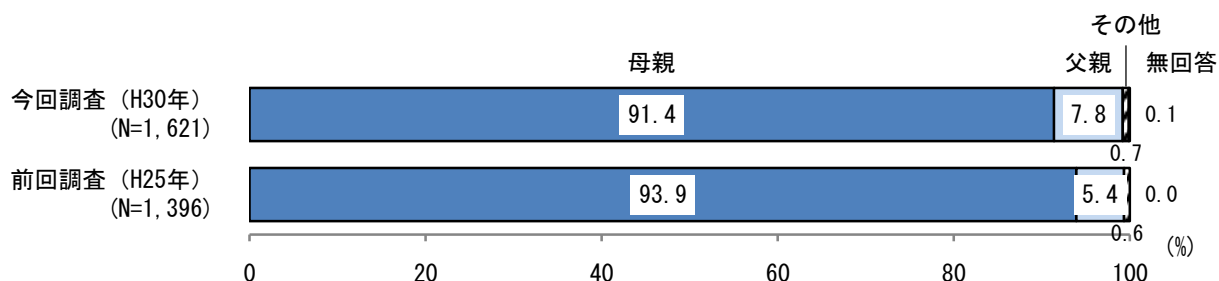
行政区で見ると、「北区」が 20.2%と最も多く、次いで、「西区」が 19.2%となっています。



## 2 お子さんご家族の状況

### 〔1〕調査票の回答者

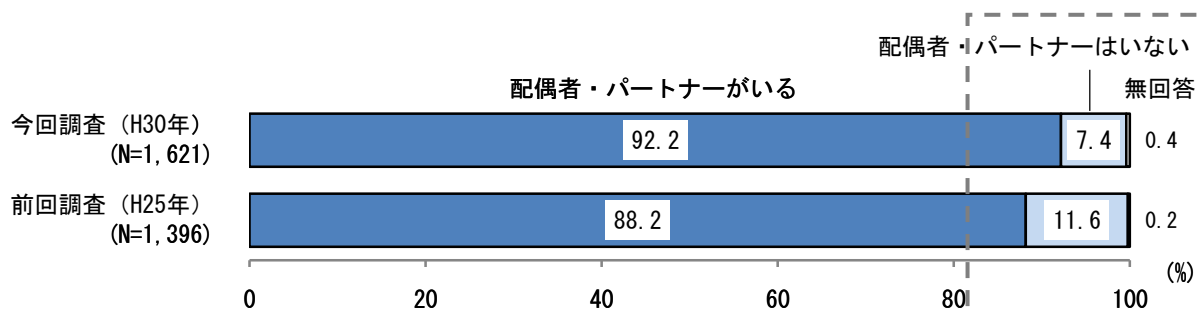
問2 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。(〇は1つ)



調査票の回答者は、「母親」が91.4%、「父親」が7.8%となっています。

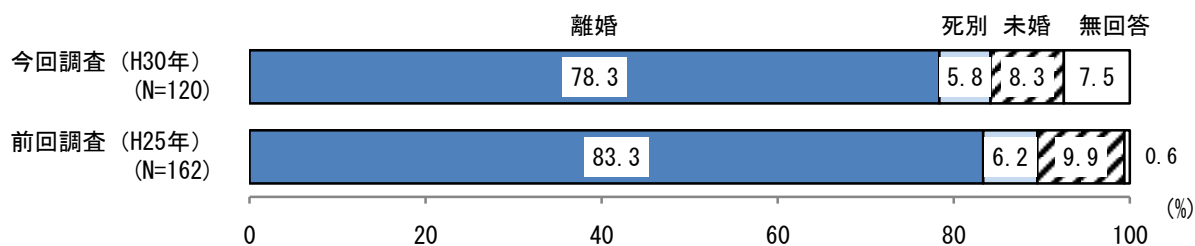
### 〔2〕回答者の配偶関係

問3 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(あてはまる番号に〇)



「配偶者・パートナーはいない」とお答えの方のみ

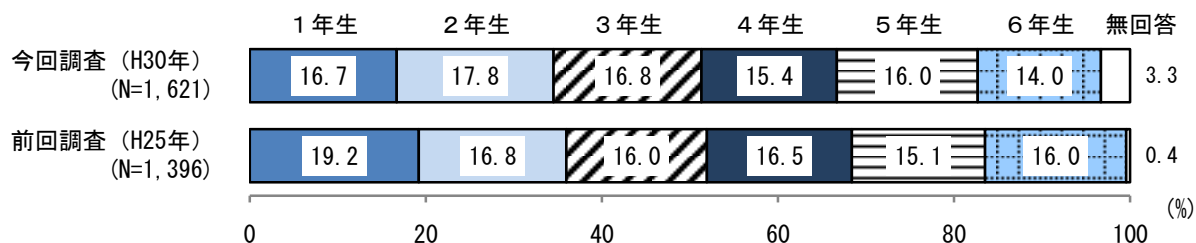
■ 配偶者なしの理由



調査票の回答者の配偶関係は、「配偶者・パートナーがいる」が92.2%、「配偶者・パートナーはいない」が7.4%で、配偶者がいない理由は「離婚」が78.3%、「未婚」が8.3%、「死別」が5.8%となっています。

〔3〕子どもの年齢

問4 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。



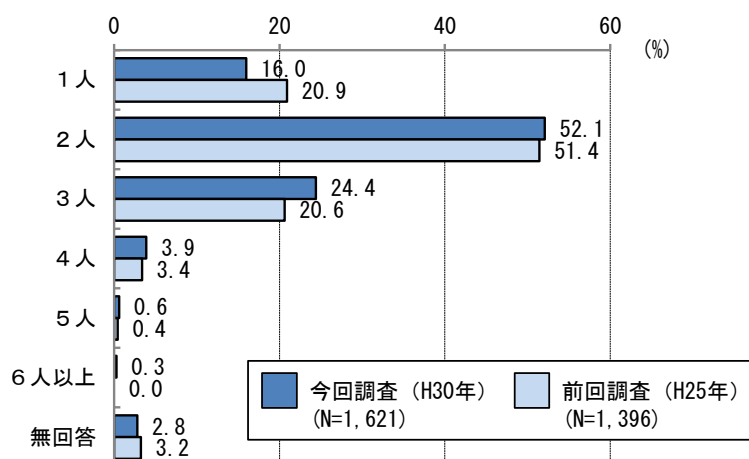
※子どもの年齢は学年ベース（4月1日時点の年齢）で集計。  
 今回調査（平成30年度）の区分については、以下のようになっています。  
 小学1年生（6歳、平成23年度生まれ（H23/4～H24/3））  
 小学2年生（7歳、平成22年度生まれ（H22/4～H23/3））  
 小学3年生（8歳、平成21年度生まれ（H21/4～H22/3））  
 小学4年生（9歳、平成20年度生まれ（H20/4～H21/3））  
 小学5年生（10歳、平成19年度生まれ（H19/4～H20/3））  
 小学6年生（11歳、平成18年度生まれ（H18/4～H19/3））

対象の子どもの年齢（平成30年4月1日時点での年齢）は、「2年生」が17.8%と最も多く、次いで、「3年生」が16.8%、「1年生」が16.7%となっています。

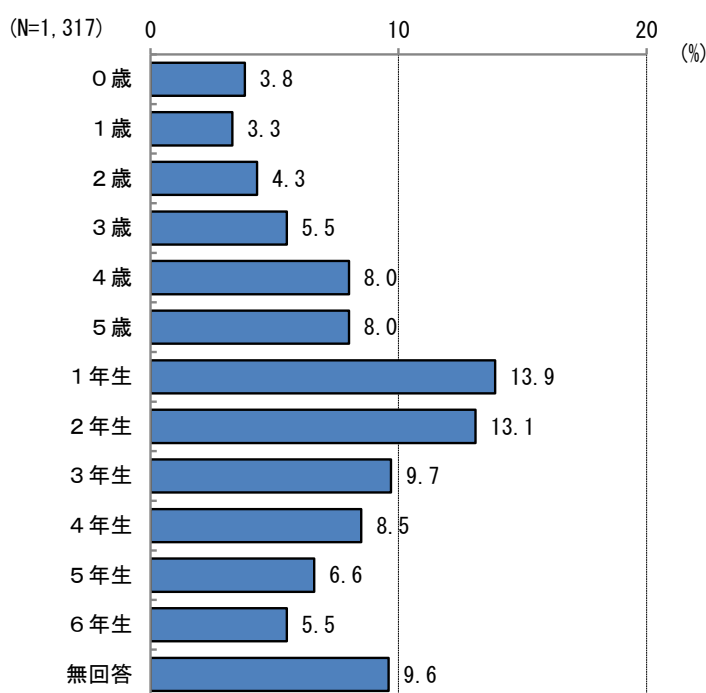
〔4〕 きょうだいの人数

問5 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数をご記入ください。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

■ きょうだいの人数



■ きょうだいが2人以上いる場合の末子の年齢

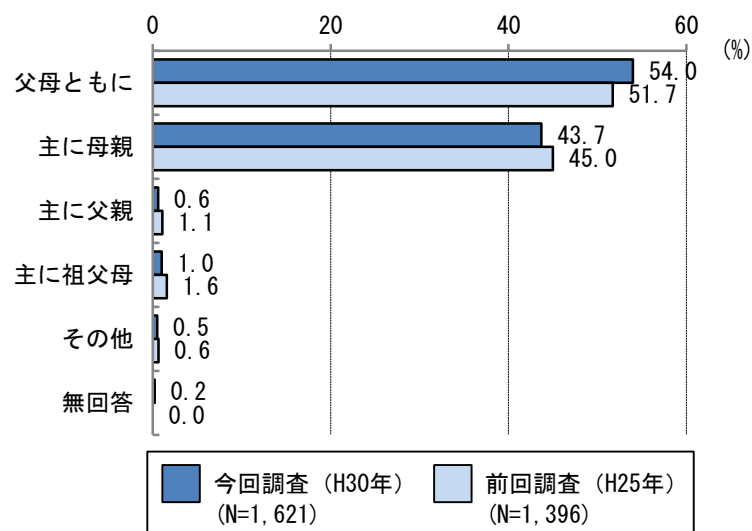


きょうだいの人数は、「2人」が52.1%と最も多く、次いで、「3人」が24.4%、「1人」が16.0%となっています。

また、きょうだいが2人以上いる場合の末子の年齢（平成30年4月1日時点での年齢）は、「1年生」が13.9%と最も多く、次いで、「2年生」が13.1%となっています。

〔5〕子育ての主体

問6 宛名のお子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんから見た関係でお答えください。(〇は1つ)



子育てを主に行っているのは、「父母ともに」が54.0%と最も多く、次いで、「主に母親」が43.7%となっています。

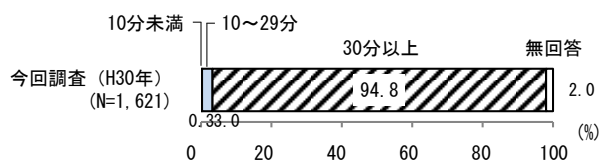
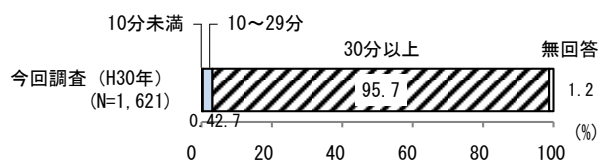
〔6〕 母親・父親の家事及び育児時間

問7 宛名のお子さんの母親や父親は日ごろ家事や育児（子どもの世話にかかる時間）にどのくらい時間を費やしていますか。（回答者が可能な範囲で回答してください）

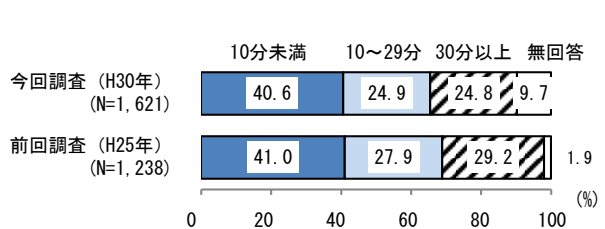
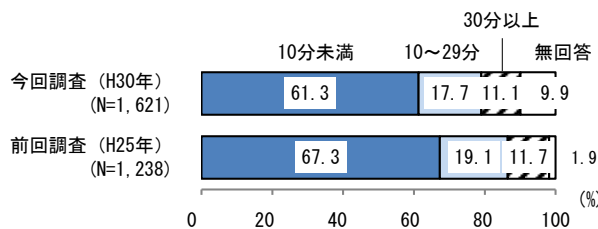
■ 家事（炊事、掃除、洗濯等）時間

平 日	休 日
-----	-----

（1） 母親 ※母親については前回調査では設問なし



（2） 父親



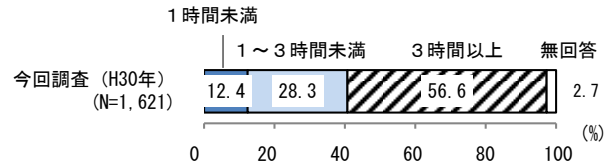
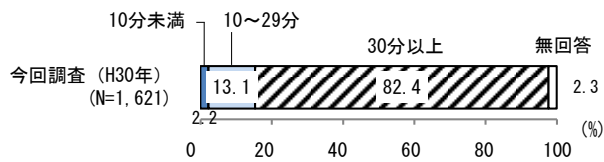
日ごろ家事（炊事、掃除、洗濯等）時間にかかる時間について、母親は、平日、休日ともに「30分以上」が9割超（平日 95.7%、休日 94.8%）となっています。父親は、平日は「10分未満」が61.3%と最も多く、休日は「10分未満」が40.6%、「10~29分」が24.9%、「30分以上」が24.8%となっています。

## II-2. 就学児童

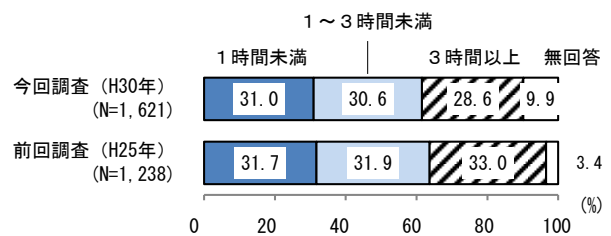
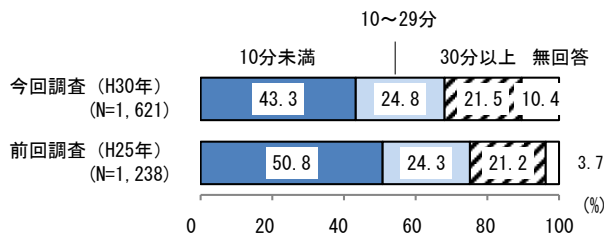
### ■ 育児（子どもの世話にかかる）時間

平 日	休 日
-----	-----

(1) 母親 ※母親については前回調査では設問なし



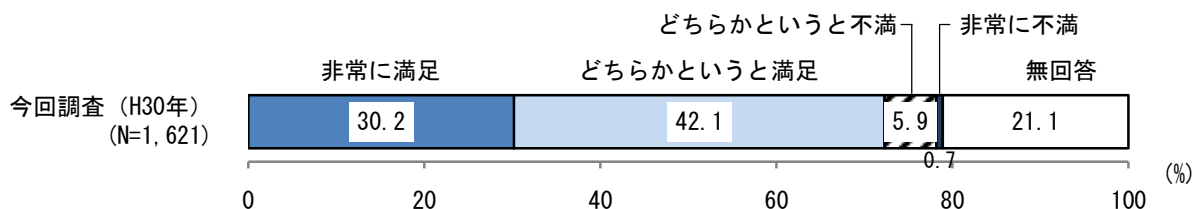
(2) 父親



日ごろ育児（子どもの世話）にかかる時間について、母親は、平日は「30分以上」が82.4%と最も多くなっています。休日は「3時間以上」が56.6%と最も多く、次いで、「1~3時間未満」が28.3%となっています。父親は、平日は「10分未満」が43.3%と最も多く、次いで、「10~29分」（24.8%）、「30分以上」（21.5%）となっています。休日は「1時間未満」が31.0%と最も多く、次いで、「1~3時間未満」（30.6%）、「3時間以上」（28.6%）となっています。

〔7〕 母親の家事及び育児時間に対する父親の満足度

問8 問7でお答えいただいた母親の家事・育児にかかる時間について、父親はどう感じていますか。(〇は1つ)(回答者が可能な範囲で回答してください)

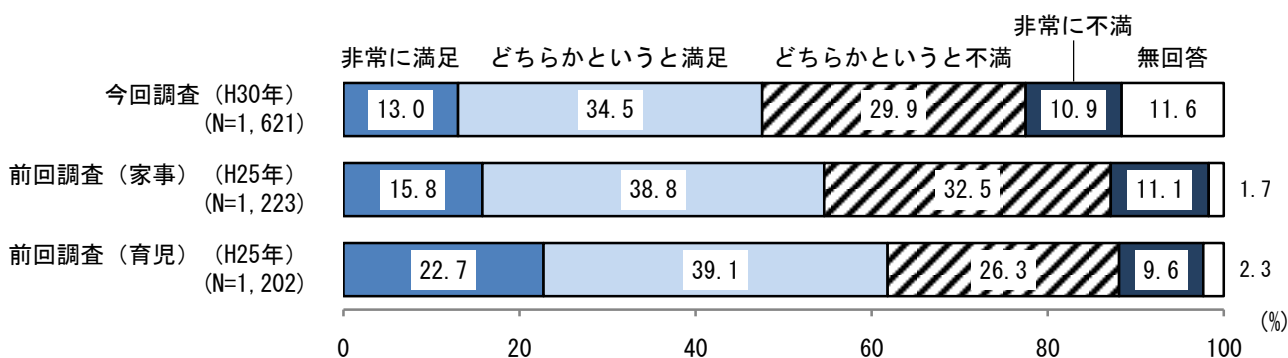


※前回調査では、設問なし

母親の家事・育児にかかる時間についての父親の満足度は、『満足』（「非常に満足」と「どちらかという満足」の合計）が72.3%となっています。

〔8〕 父親の家事及び育児時間に対する母親の満足度

問9 問7でお答えいただいた父親の家事・育児にかかる時間について、母親はどう感じていますか。(〇は1つ)(回答者が可能な範囲で回答してください)



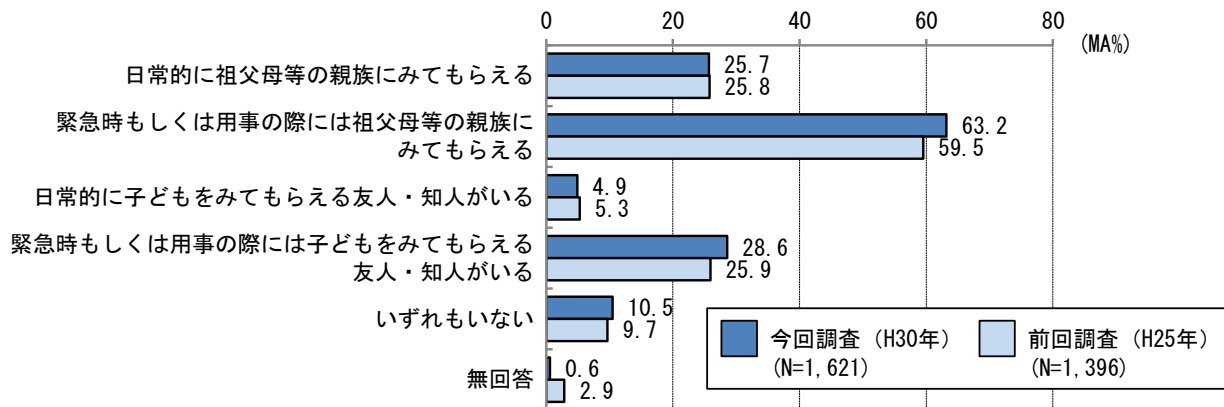
※前回調査では「家事」と「育児」を別で回答

父親の家事・育児にかかる時間についての母親の満足度は、『満足』（「非常に満足」と「どちらかという満足」の合計）が47.5%、『不満』（「非常に不満」と「どちらかという不満」の合計）が40.8%となっています。

### 3 子どもの育ちをめぐる環境

#### 〔1〕子どもをみてもらえる親族・知人

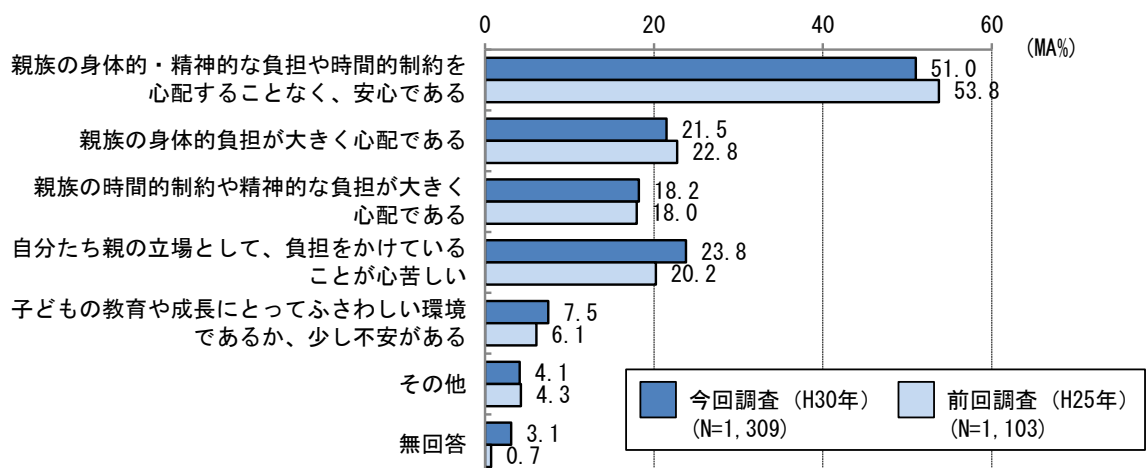
問10 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。  
(あてはまる番号すべてに○)



日頃、子どもをみてもらえる親族・知人の有無については、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が63.2%と最も多く、次いで、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が28.6%となっています。

#### 〔2〕祖父母等の親族に子どもをみてもらうことについて

問10で「1」または「2」(祖父母等の親族に子どもをみてもらえる)に○をつけた方のみ  
問11 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。  
(あてはまる番号すべてに○)

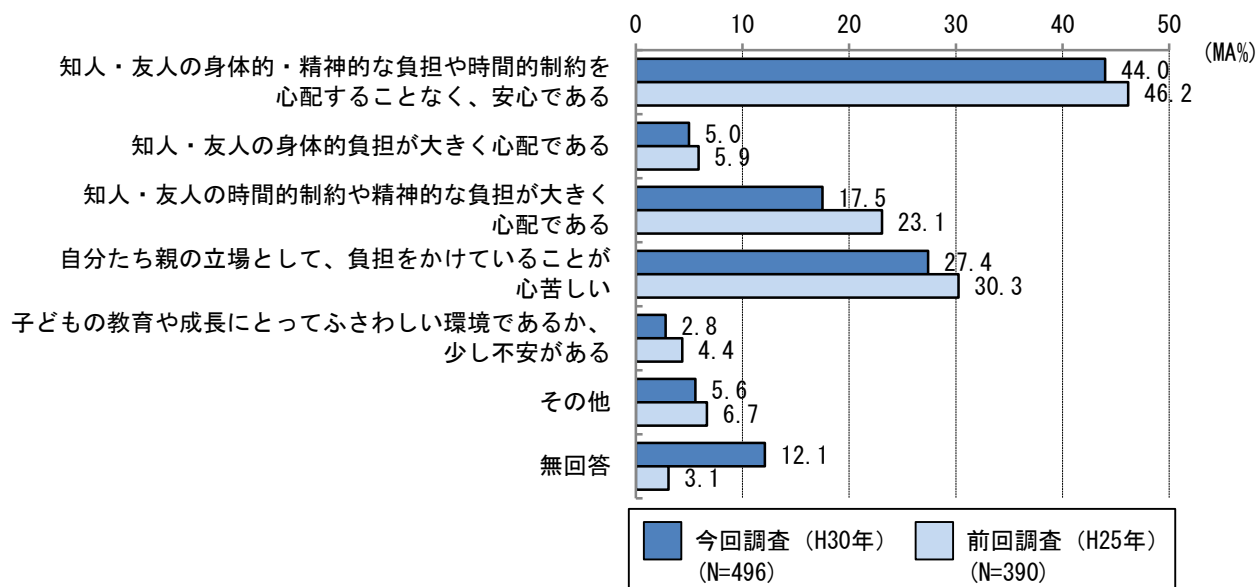


祖父母等の親族に子どもをみてもらっている状況については、「親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心である」が51.0%と最も多くなっていますが、「親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」、「親族の身体的負担が大きく心配」、「親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配」もそれぞれ2割前後みられます。



〔3〕友人・知人に子どもをみてもらうことについて

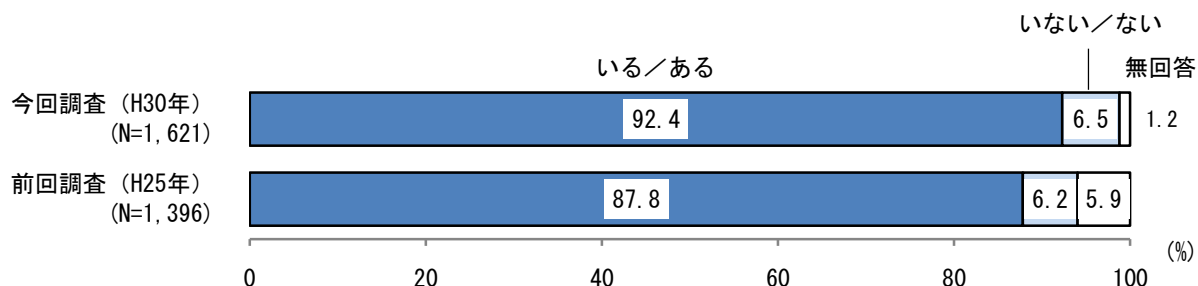
問10で「3」または「4」(友人・知人に子どもをみてもらえる)に○をつけた方のみ  
 問12 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。  
 (あてはまる番号すべてに○)



友人・知人にお子さんをみてもらっている状況については、「知人・友人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心である」が44.0%と最も多く、次いで、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が27.4%となっています。

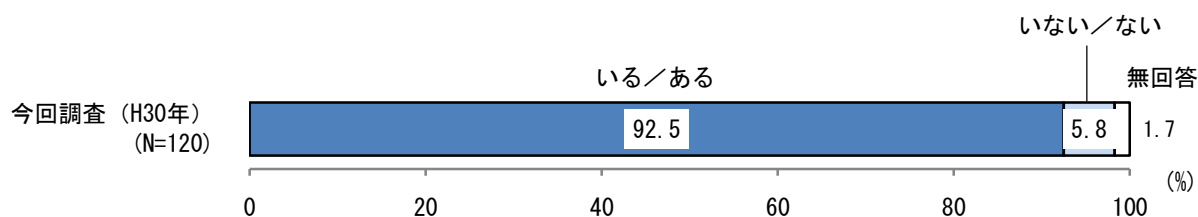
〔4〕子育ての相談をできる人や場所の有無

問13 宛名のお子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。  
また、相談できる場所がありますか。(○は1つ)



子育てをする上で、気軽に相談できる人や場所の有無については、「いる／ある」が92.4%となっています。

< 「配偶者・パートナーはいない」人の、子育ての相談をできる人や場所の有無 >

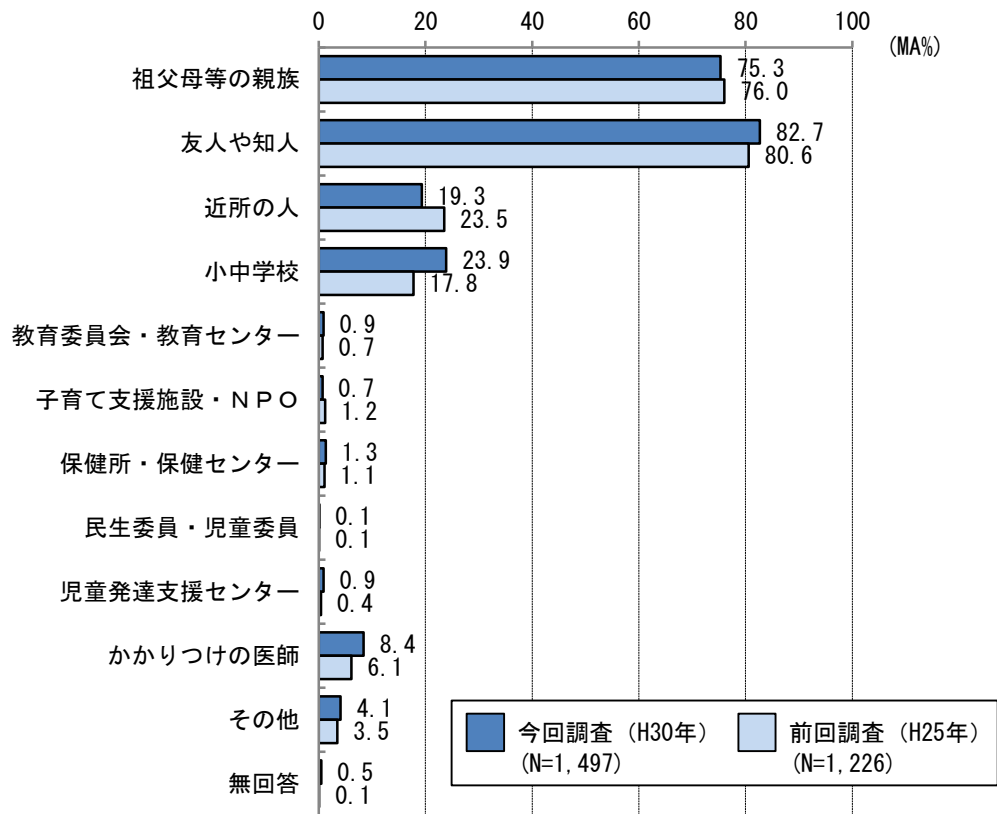


問3で「配偶者・パートナーはいない」と回答された方についてみると、「いる／ある」が92.5%、「いない／ない」が5.8%となっています。

〔5〕子育ての相談をできる人や場所

問13で「1. いる/ある」に○をつけた方のみ

問14 お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。  
（あてはまる番号すべてに○）



気軽に相談できる人や場所が「いる/ある」人の相談先は、「友人や知人」が82.7%と最も多く、次いで、「祖父母等の親族」が75.3%となっています。

< 「配偶者・パートナーはいない」人の、子育ての相談をできる人や場所の有無 >

(上段：人、下段：%)

	N	祖父母等の親族	友人や知人	近所の人	小中学校	教育委員会・教育センター	子育て支援施設・NPO	保健所・保健センター	民生委員・児童委員	児童発達支援センター	かかりつけの医師	その他	無回答
今回調査 (H30年)	111	86	75	3	20	1	1	2	0	0	9	8	0
	100	77.5	67.6	2.7	18.0	0.9	0.9	1.8	0	0	8.1	7.2	0

## 4 保護者の就労状況について

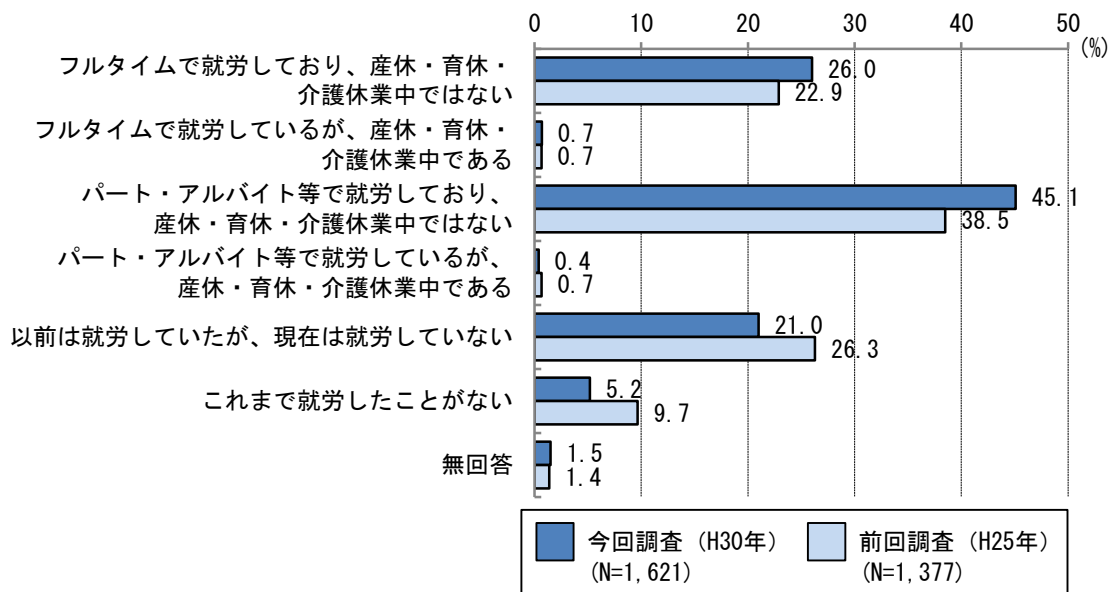
### 〔1〕母親の就労状況

問15 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

母親の就労状況をお答えください。（○は1つ）

【父子家庭等の場合は記入不要】

※フルタイム＝週5日・1日8時間程度の就労を指す  
 ※パート・アルバイト等＝フルタイム以外の就労



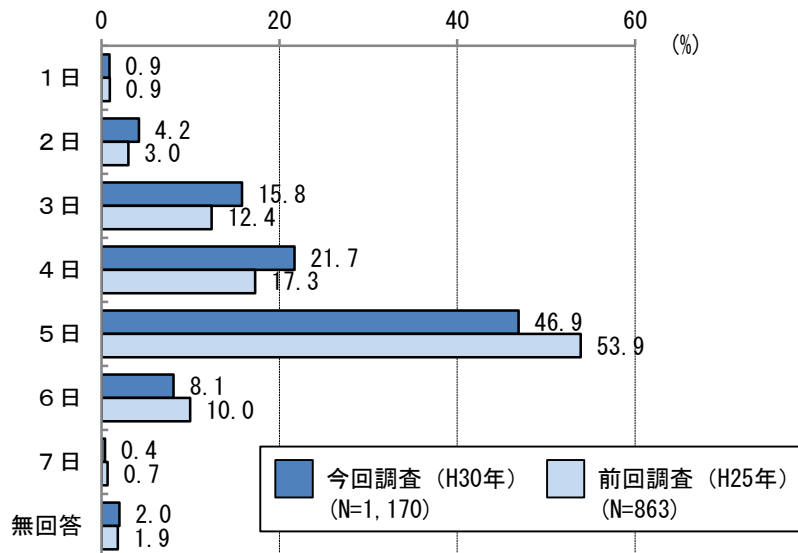
母親の就労状況は、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が45.1%と最も多く、次いで、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が26.0%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が21.0%となっています。

「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」は、前回調査に比べ、6.6ポイント増加しています。

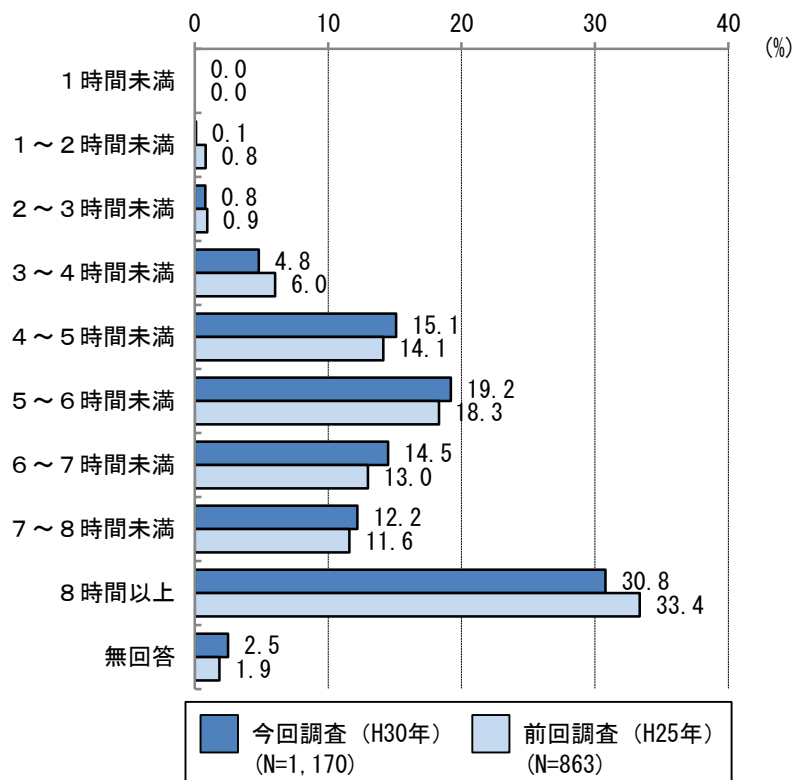
問15で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方のみ

問16 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

■ 1週当たりの就労日数



■ 1日当たりの就労時間



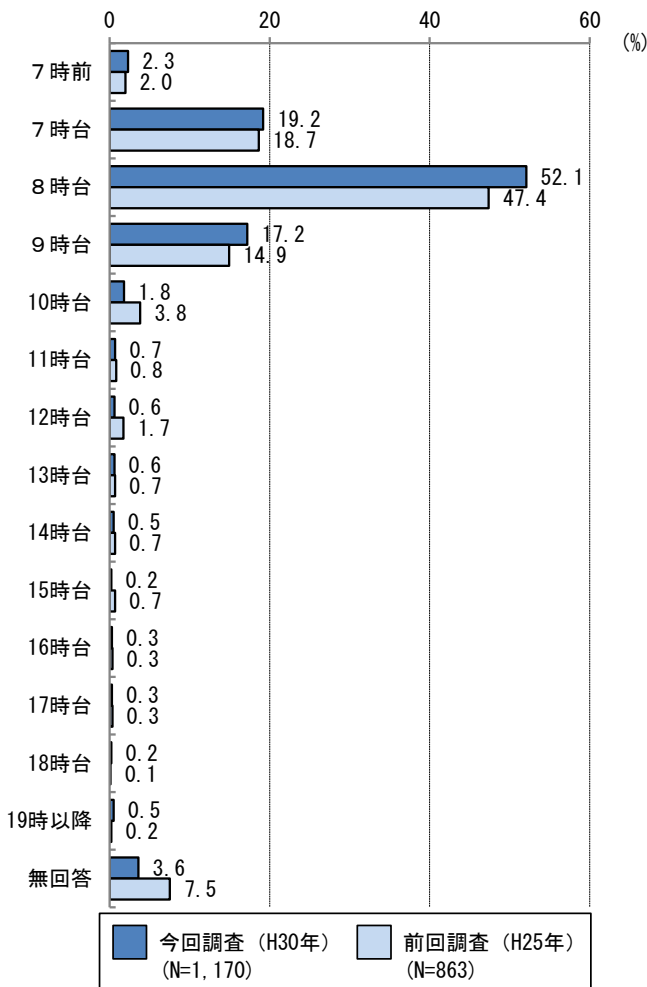
「就労している」母親の、1週当たりの就労日数は「5日」が46.9%と最も多く、1日当たりの就労時間は「8時間以上」が30.8%と最も多くなっています。

問15で「1」～「4」（就労している）に○をつけた方のみ

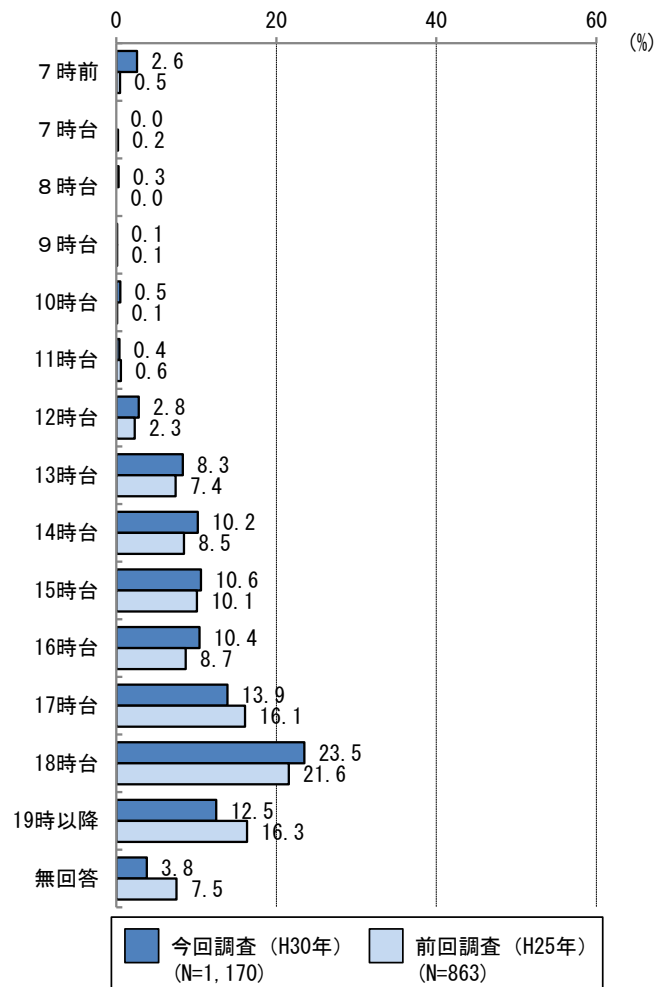
問17 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。

時間が一定でない場合はもっとも多いパターンについてお答えください。  
産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は24時間制でお答えください。

■ 家を出る時間



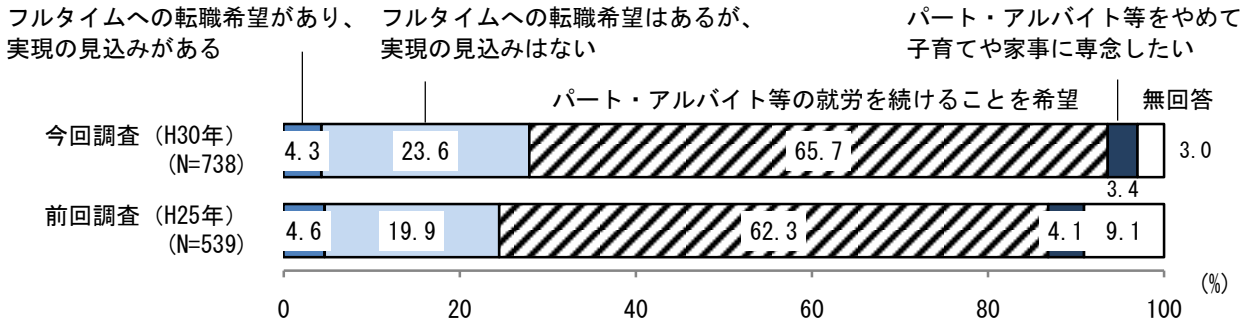
■ 帰宅時間



「就労している」母親の家を出る時間は、「8時台」が52.1%と最も多く、次いで、「7時台」が19.2%、「9時台」が17.2%となっています。帰宅時間は、「18時台」が23.5%と最も多く、次いで、「17時台」が13.9%、「19時以降」が12.5%となっています。

〔2〕 母親の転職希望

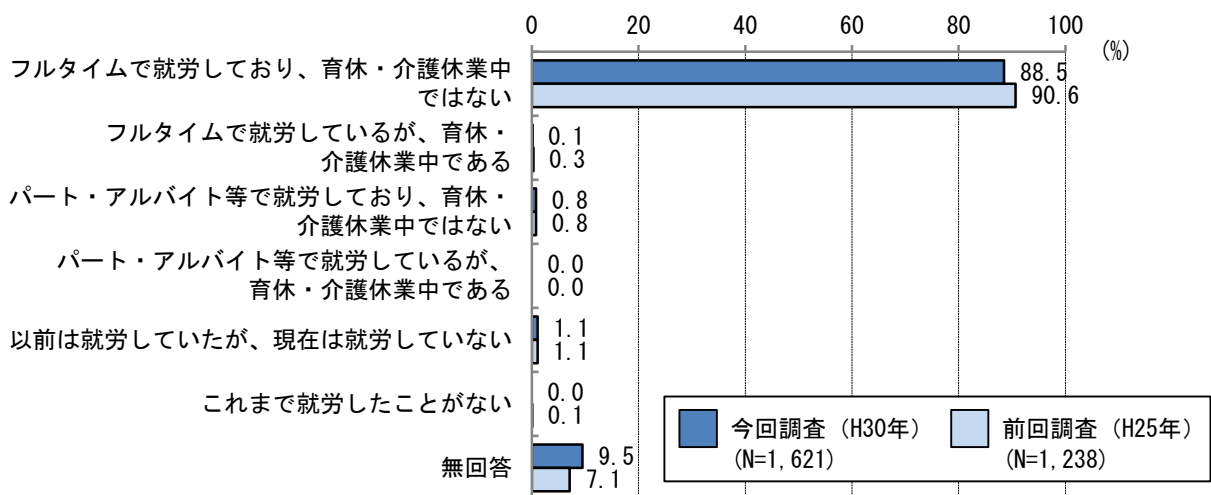
問15で「3」、「4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方のみ  
問18 フルタイムへの転職希望はありますか。（○は1つ）



「パート・アルバイト等で就労している」母親の、フルタイムへの転職希望をたずねたところ、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が 65.7%と最も多く、次いで、「フルタイムへの転職希望はあるが、実現の見込みはない」が 23.6%となっています。

〔3〕 父親の就労状況

問19 父親の就労状況をお答えください。（○は1つ）  
【母子家庭等の場合は記入不要】

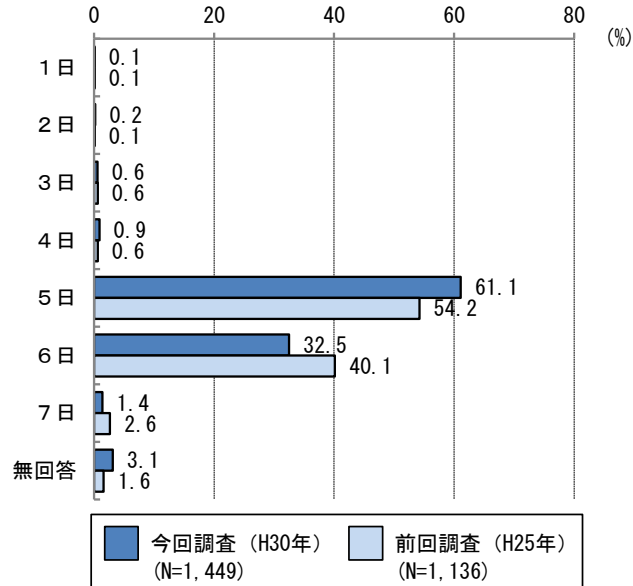


父親の就労状況は、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない」が 88.5%と最も多くなっています。

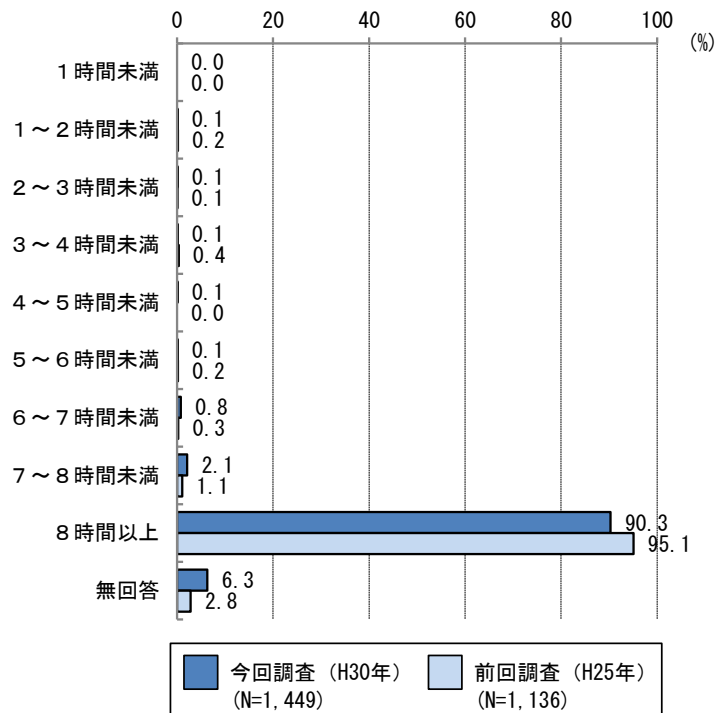
問19で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方のみ

問20 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

■ 1週当たりの就労日数



■ 1日当たりの就労時間



「就労している」父親の、1週当たりの就労日数は「5日」が61.1%と最も多く、次いで、「6日」が32.5%となっています。1日当たりの就労時間は「8時間以上」が90.3%と最も多くなっています。



問19で「1」～「4」（就労している）に○をつけた方のみ

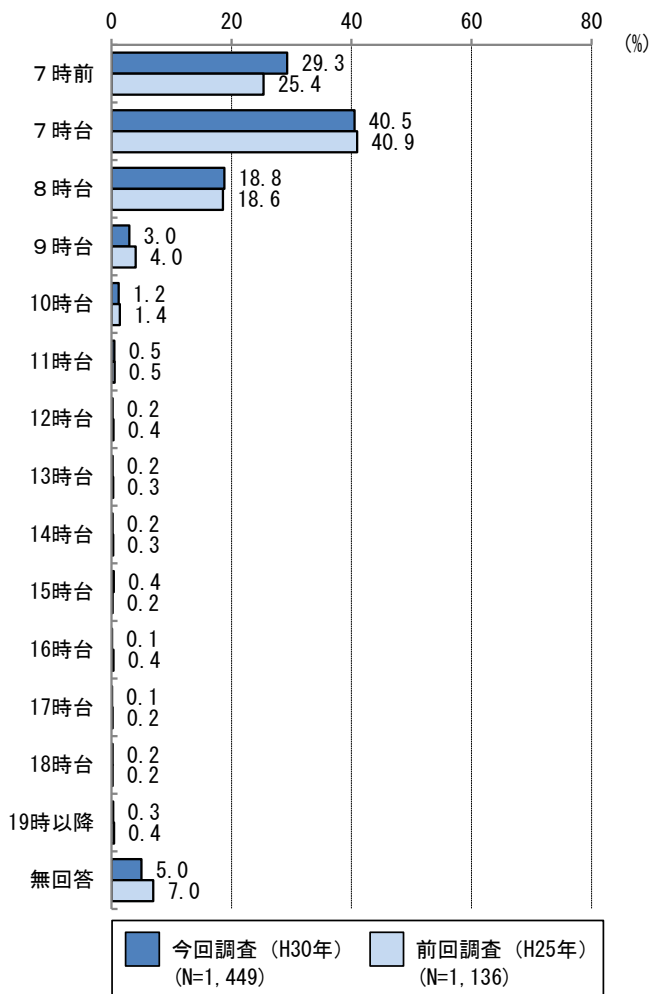
問21 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。

時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

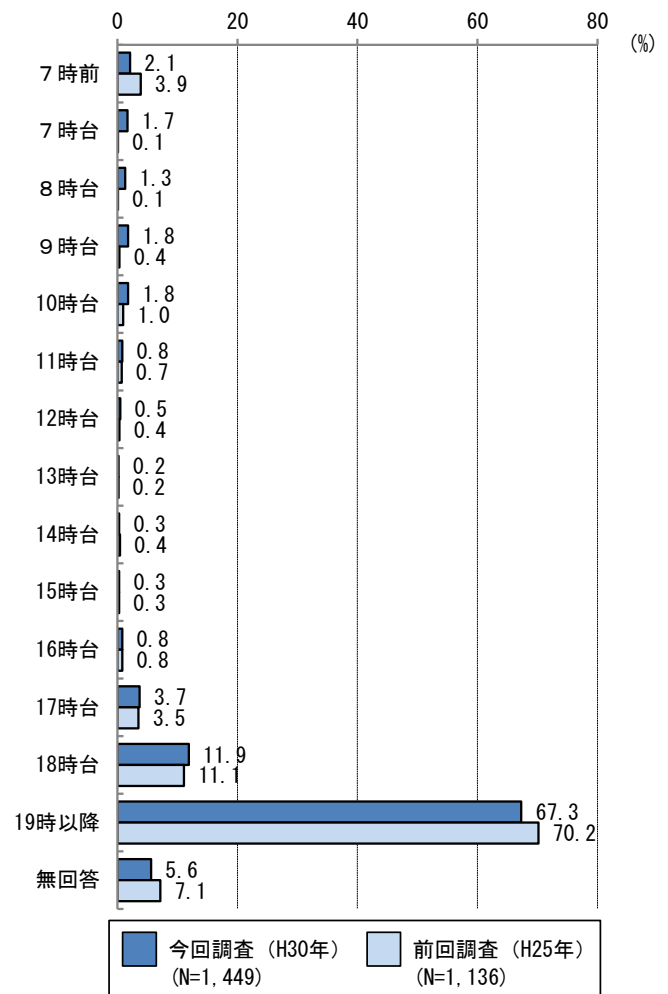
育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

時間は24時間制でお答えください。

■ 家を出る時間



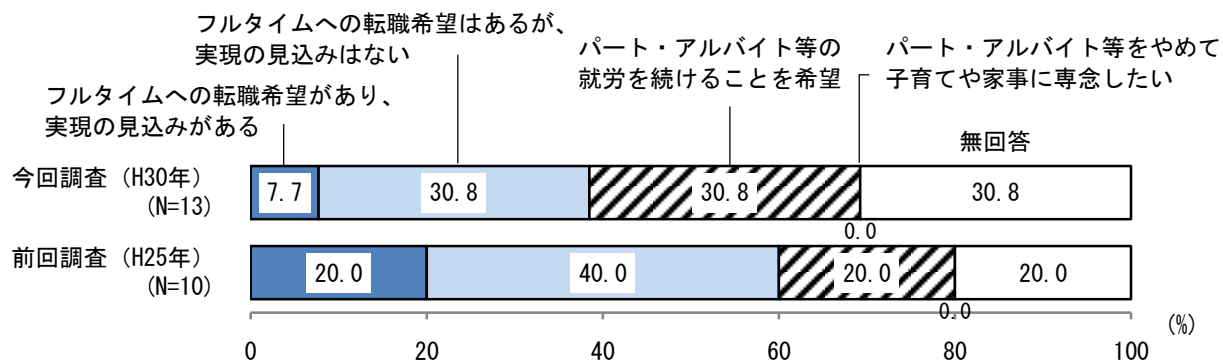
■ 帰宅時間



「就労している」父親の家を出る時間は、「7時台」が40.5%と最も多く、次いで、「7時前」が29.3%、「8時台」が18.8%となっています。帰宅時間は、「19時以降」が67.3%と最も多くなっています。

〔4〕 父親の転職希望

問19で「3」、「4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方のみ  
 問22 フルタイムへの転職希望はありますか。（○は1つ）



「パート・アルバイト等で就労している」父親の、フルタイムへの転職希望をたずねたところ、「フルタイムへの転職希望はあるが、実現の見込みはない」、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」がそれぞれ 30.8%となっています。

〔5〕就労の希望

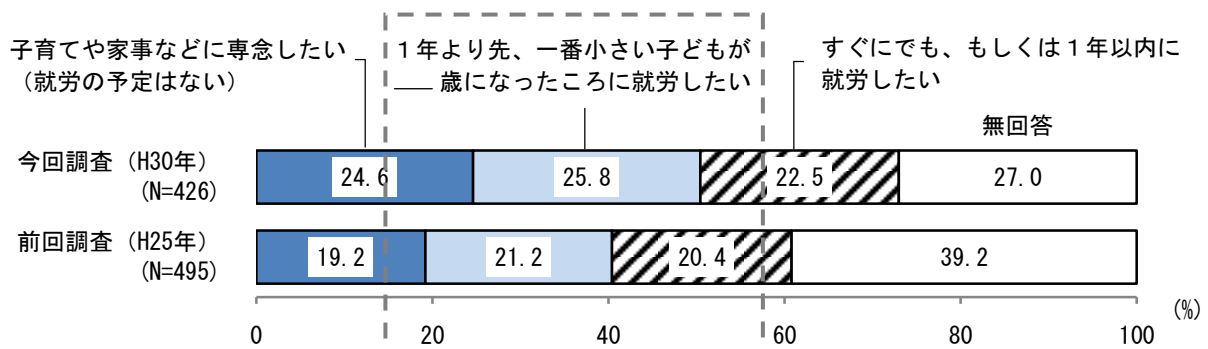
問15または問19で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方のみ

問23 就労したいという希望はありますか。

あてはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する下線部には数字をご記入ください。

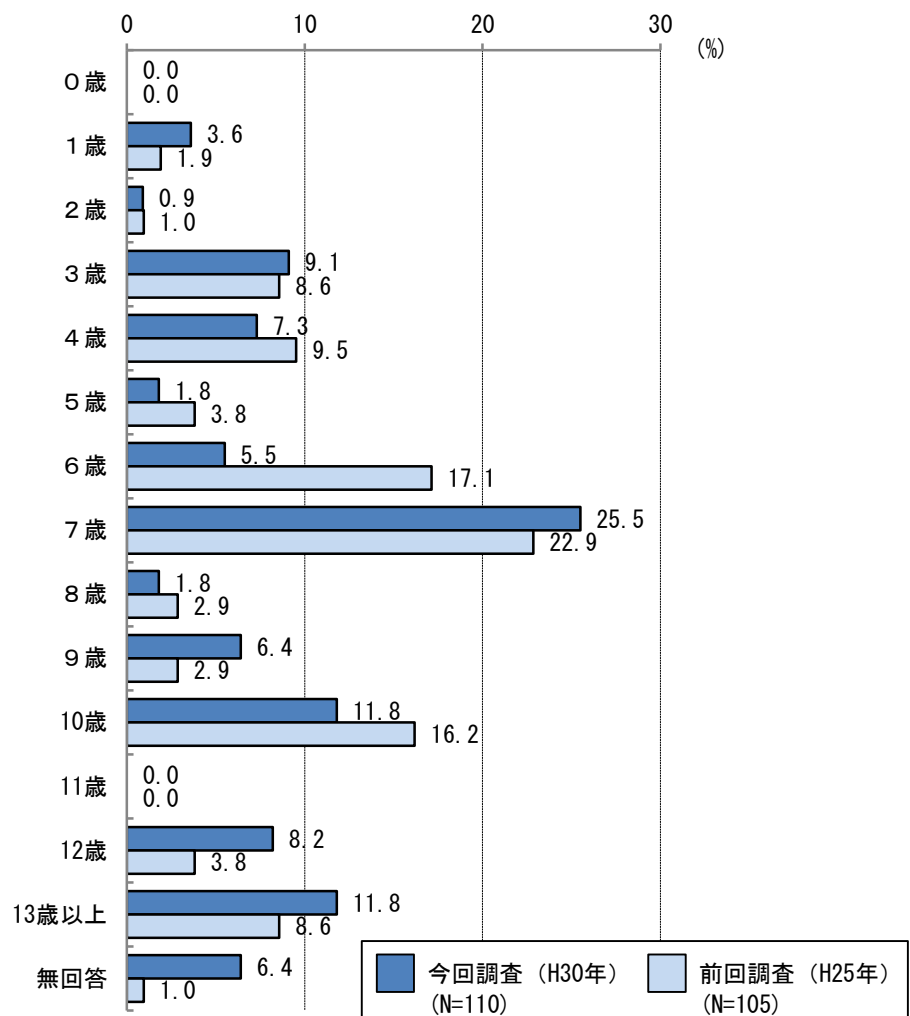
(1) 母親

■ 就労の希望



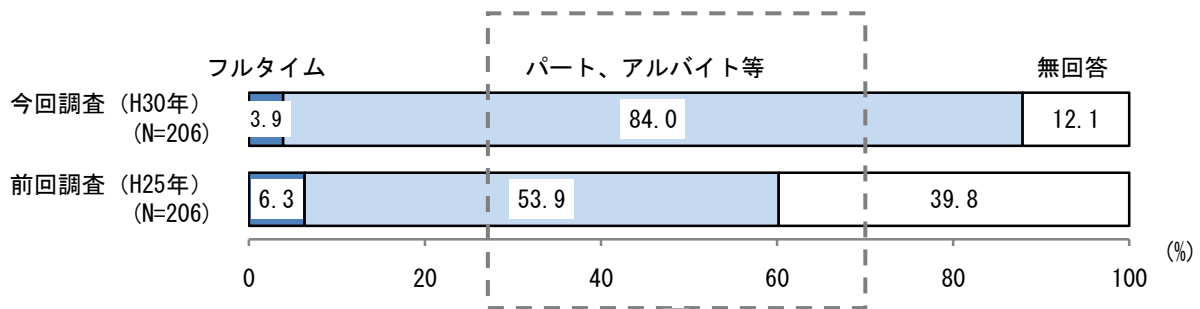
「1年より先に就労したい」とお答えの方のみ

■ 就労を考える子どもの年齢



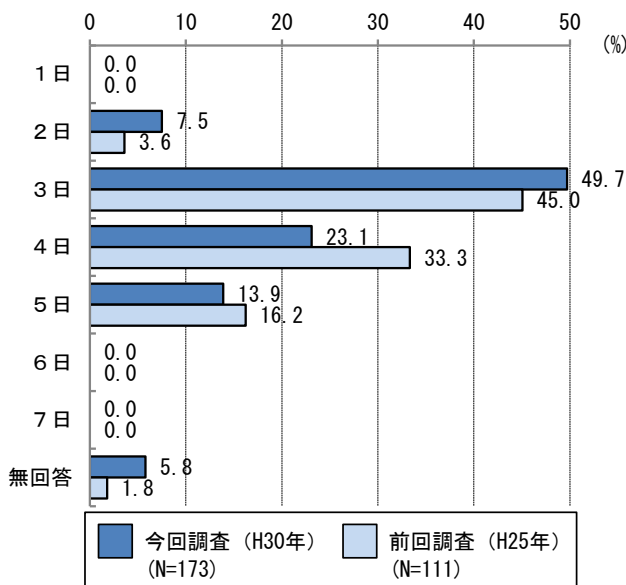
「1年より先に就労したい」「すぐにでも、1年以内に就労したい」とお答えの方のみ

■ 希望する就労形態

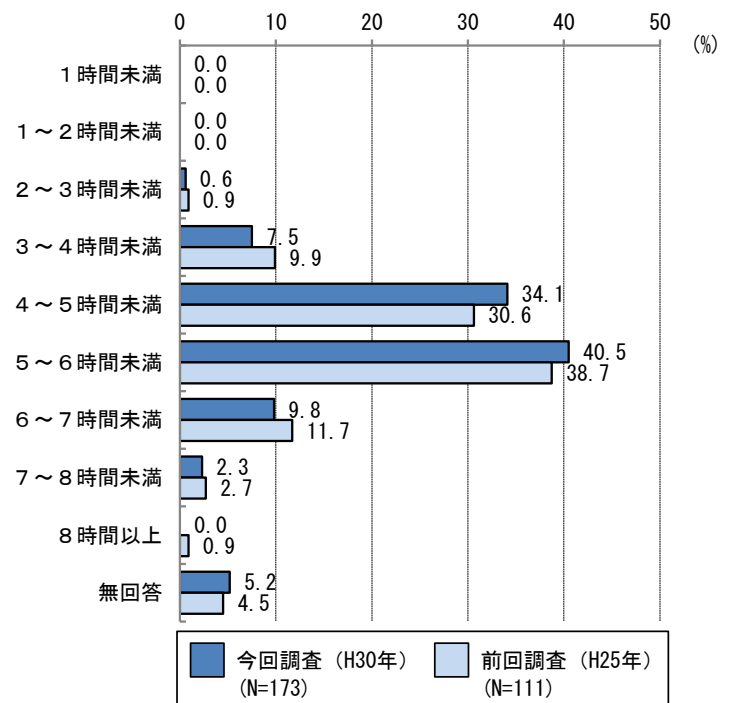


パート・アルバイトで就労したい方のみ

■ 1週当たりの希望就労日数



■ 1日当たりの希望就労時間

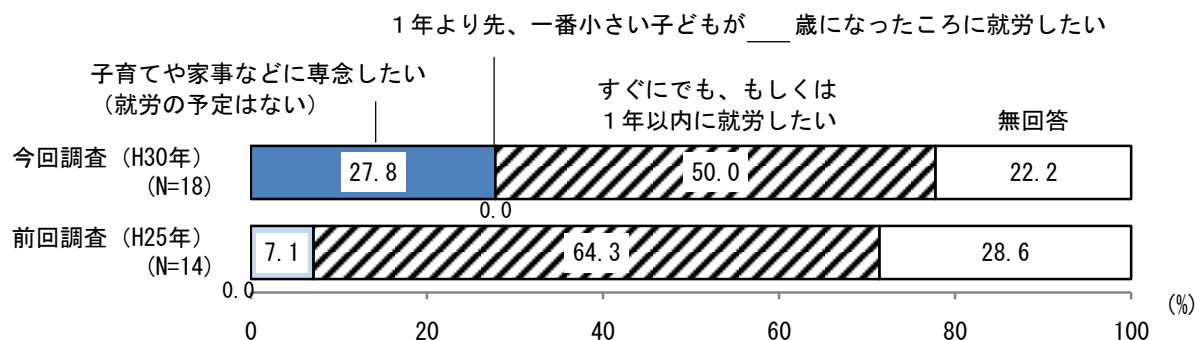


「以前は就労していたが、現在は就労していない」または「これまで就労したことがない」母親の就労の希望は、「1年より先、一番小さい子どもが\_\_\_歳になったところに就労したい」が25.8%と最も多く、就労を考える子どもの年齢は「7歳」が25.5%と最も多くなっています。

就労希望者の希望する就労形態は「パート、アルバイト等」が84.0%と最も多く、その希望就労日数は1週当たり「3日」が49.7%と最も多く、1日当たりの希望就労時間は「5～6時間未満」(40.5%)、「4～5時間未満」(34.1%)が多くなっています。

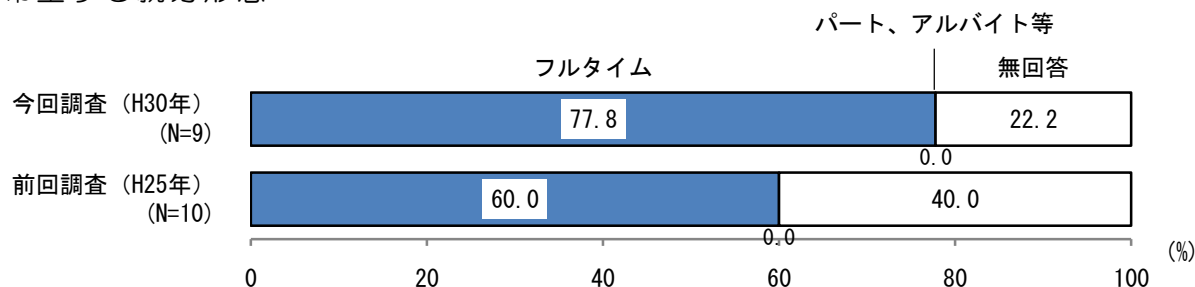
(2) 父親

■ 就労の希望



「1年より先に就労したい」「すぐにでも、1年以内に就労したい」とお答えの方のみ

■ 希望する就労形態



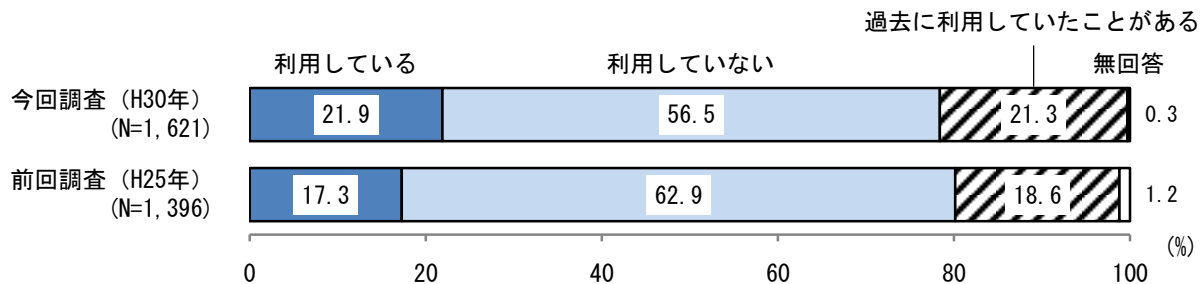
「以前は就労していたが、現在は就労していない」または「これまで就労したことがない」父親の就労の希望は、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」(50.0%)が最も多く、次いで、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」(27.8%)となっています。

就労希望者の希望する就労形態は「フルタイム」が77.8%と多くなっています。

## 5 放課後児童クラブの利用

### 〔1〕平日の放課後児童クラブの利用

問24 平日（月曜日から金曜日）に、現在、放課後児童クラブを利用されていますか。（○は1つ）

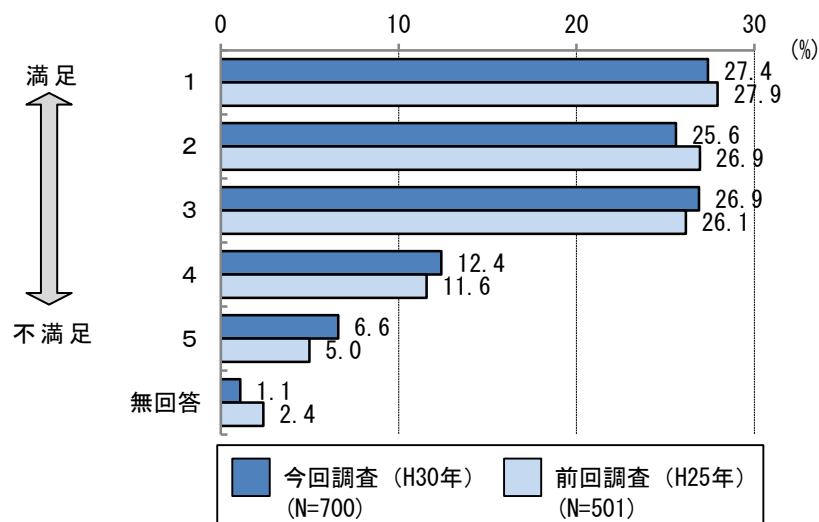


平日の放課後児童クラブの利用については、「利用している」が21.9%、「利用していない」が56.5%、「過去に利用していたことがある」が21.3%となっています。

### 〔2〕放課後児童クラブの満足度

問24で「1. 利用している」「3. 過去に利用していたことがある」に○をつけた方のみ  
問25 放課後児童クラブの満足度について、あてはまる番号に○をつけてください。（○は1つ）

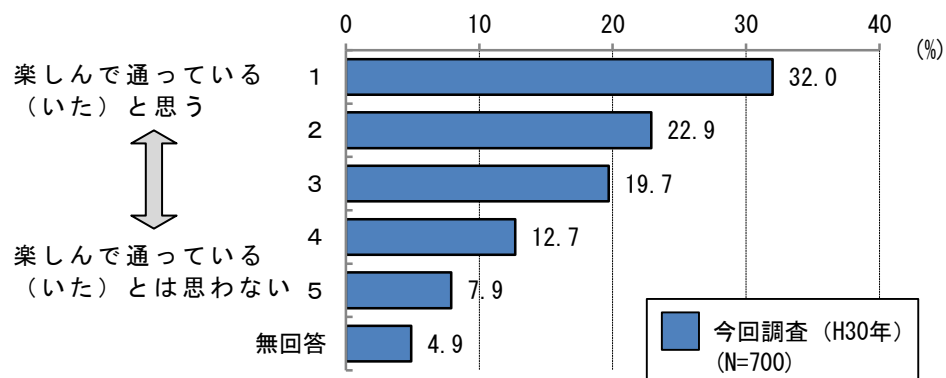
#### ■放課後児童クラブの満足度



平日に放課後児童クラブを「利用している」「過去に利用していたことがある」方に、放課後児童クラブの満足度をたずねたところ、「1（満足）」が27.4%と最も多く、次いで、「3」（26.9%）、「2」（25.6%）となっています。

〔3〕 子どもの観点からの放課後児童クラブの楽しさ ※前回設問なし

問24で「1. 利用している」「3. 過去に利用していたことがある」に○をつけた方のみ  
 問26 お子さんは、放課後児童クラブに楽しんで通っている（いた）と思いますか。（○は1つ）



放課後児童クラブを「利用している」「過去に利用していたことがある」方に、お子さんが放課後児童クラブに楽しんで通っている（いた）かをたずねたところ、「1（楽しんで通っている（いた）と思う）」が32.0%と最も多くなっています。

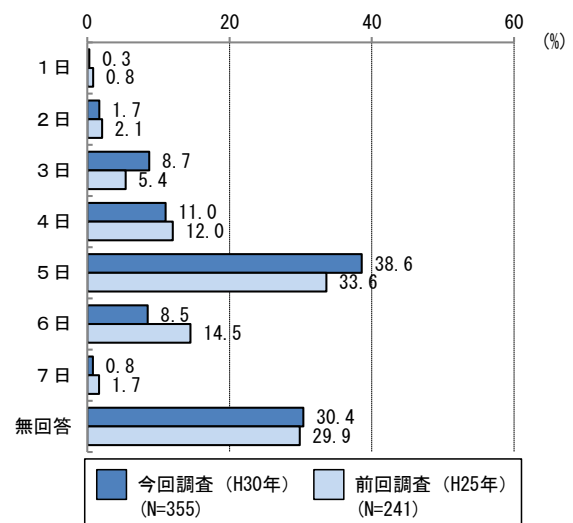
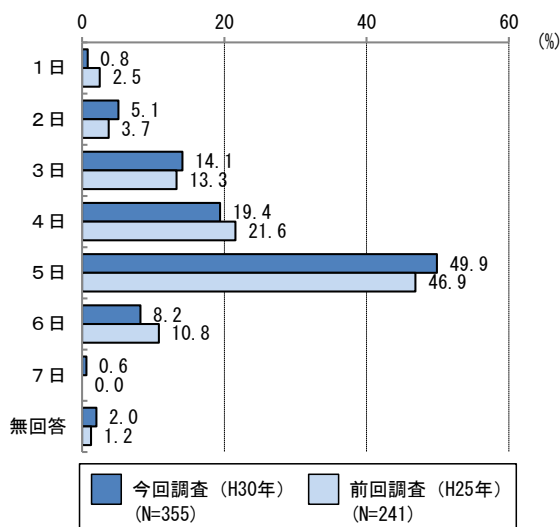
〔4〕放課後児童クラブの利用状況と利用希望

問24で「1. 利用している」に○をつけた方のみ

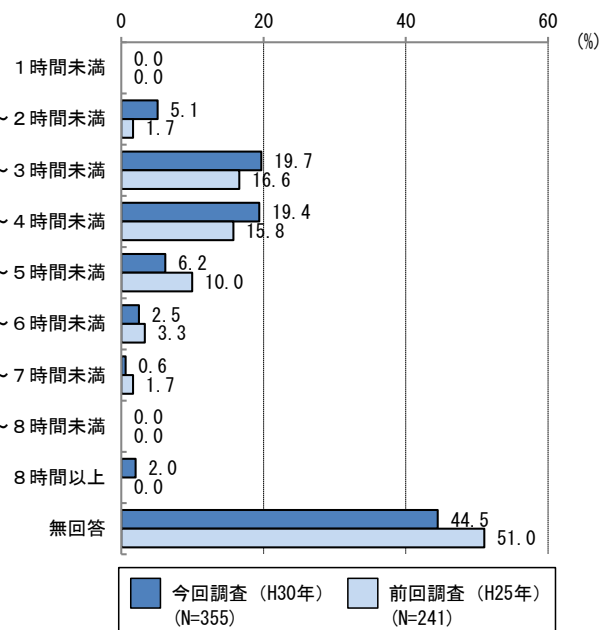
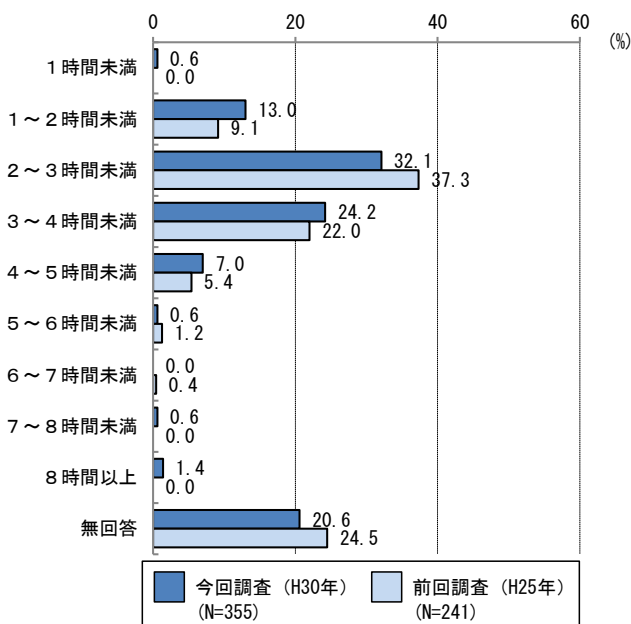
問27 現在利用している放課後児童クラブについて、もっとも多いパターンとして、1週間に何日利用し、また、1日あたり何時間（何時まで）利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか  
時間は、24時間制で記入してください。

(1) 現在	(2) 希望
--------	--------

■ 1週当たりの利用日数



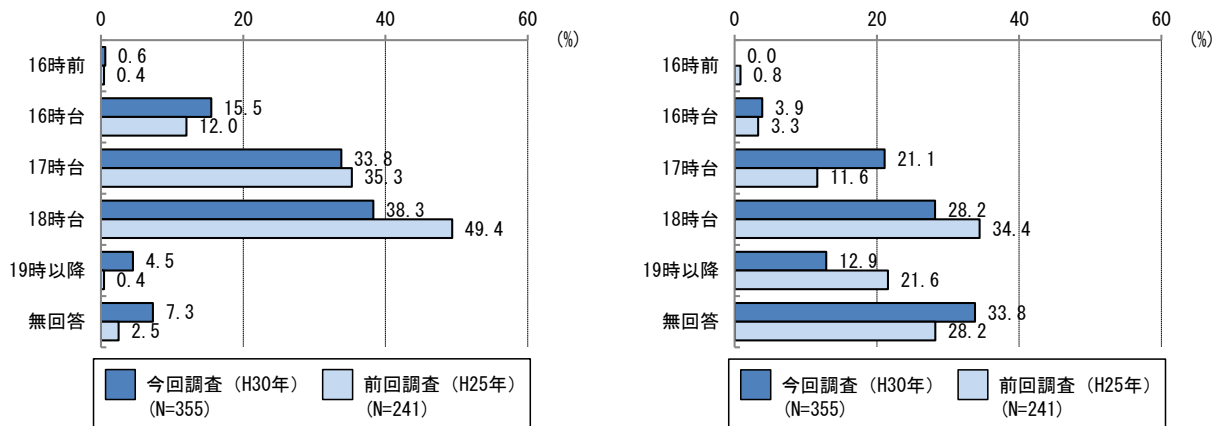
■ 1日当たりの利用時間





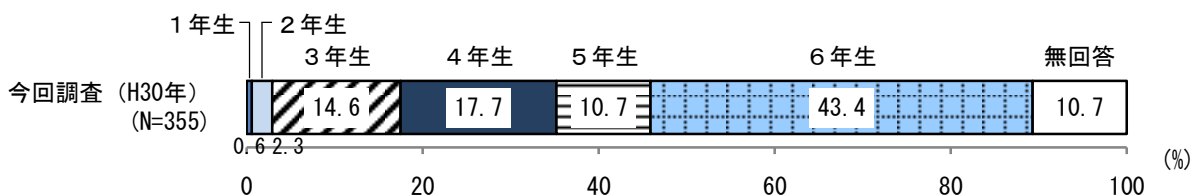
(1) 現在	(2) 希望
--------	--------

■ 利用終了時間



放課後児童クラブを「利用している」方の現在の利用状況と希望についてたずねたところ、1週当たりの利用日数は、現在、希望ともに「5日」が最も多く（現在 49.9%、希望 38.6%）なっています。1日当たりの利用時間は、現在は「2～3時間未満」（32.1%）が最も多く、次いで、「3～4時間未満」（24.2%）、希望も「2～3時間未満」（19.7%）、「3～4時間未満」（19.4%）が多くなっています。利用終了時間は、現在は「18時台」（38.3%）が最も多く、次いで、「17時台」（33.8%）、希望も「18時台」（28.2%）が最も多く、次いで、「17時台」（21.1%）となっています。

何年生までの利用を希望しますか。（○は1つ） ※前回調査では設問なし

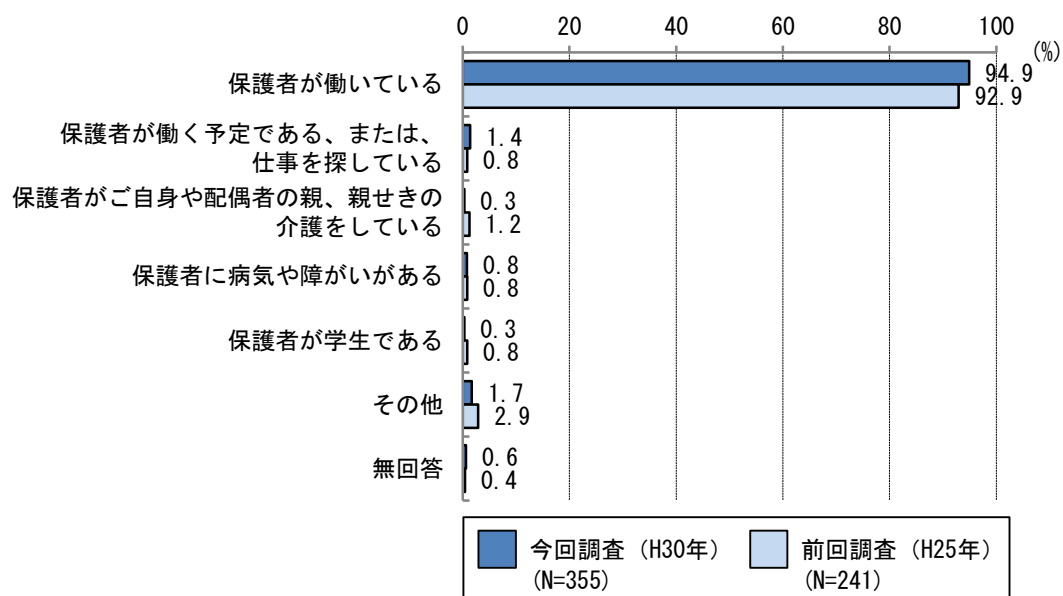


また、何年生までの利用を希望するかについては、「6年生」が 43.4%と最も多く、次いで、「4年生」が 17.7%となっています。

〔5〕 放課後児童クラブを利用している理由

問24で「1. 利用している」に○をつけた方のみ

問28 放課後児童クラブを利用されている理由は何ですか。(○は1つ)



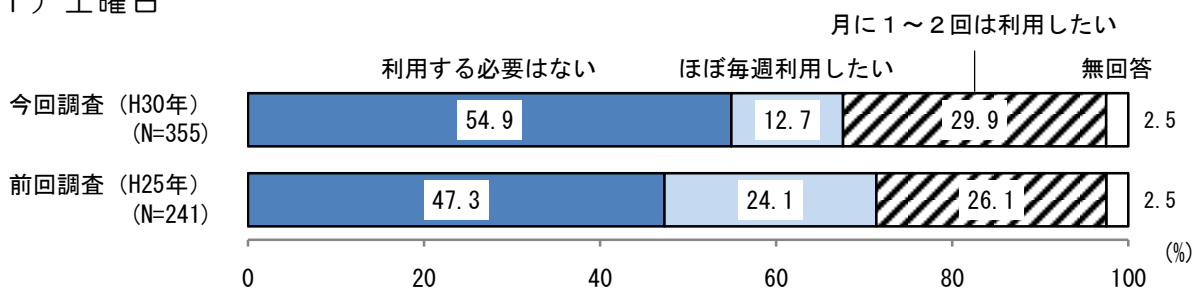
放課後児童クラブを「利用している」方の利用理由は、「保護者が働いている」が94.9%と最も多くなっています。

〔6〕土曜日、日曜日・祝日の放課後クラブの利用希望

問24で「1. 利用している」に○をつけた方のみ

問29 土曜日、日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望がありますか。  
 (仕事や介護などによる定期的な利用で、一時的な利用は除きます。)(○は1つ)  
 希望がある場合は、利用したい時間帯を数字でご記入ください。  
 時間は、24時間制でご記入ください。

(1) 土曜日

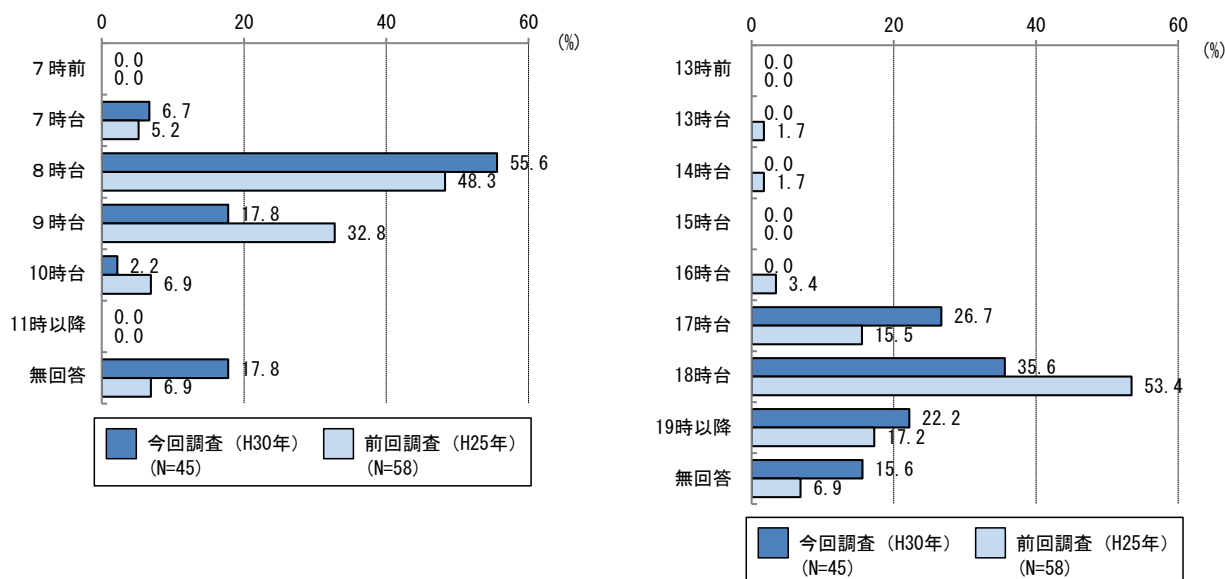


放課後児童クラブを「利用している」方の土曜日の利用希望は、「ほぼ毎週利用したい」が12.7%、「月に1~2回は利用したい」が29.9%で、利用希望者は合計42.6%となっています。前回調査に比べて、「利用する必要はない」が7.6ポイント増加し、「ほぼ毎週利用したい」は11.4ポイント減少しています。

■ 希望利用時間帯

開始時間	終了時間
------	------

1. 「ほぼ毎週利用したい」人

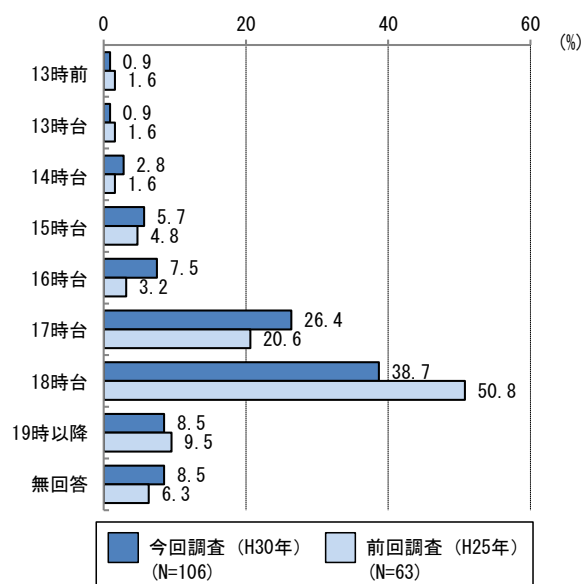
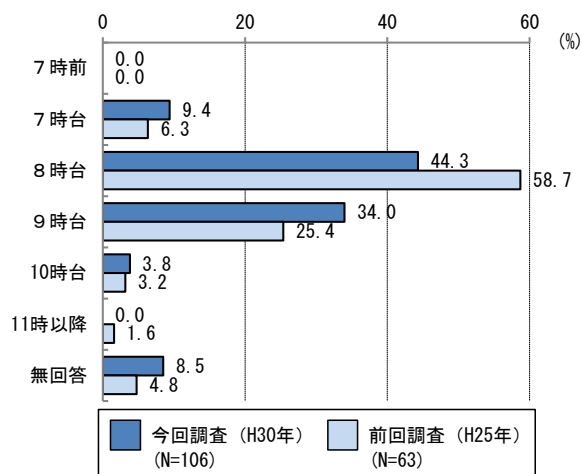


「ほぼ毎週利用したい」人の希望利用開始時間は、「8時台」が55.6%と最も多く、次いで、「9時台」が17.8%となっています。希望利用終了時間は、「18時台」が35.6%と最も多く、次いで、「17時台」が26.7%、「19時以降」が22.2%となっています。

II-2. 就学児童

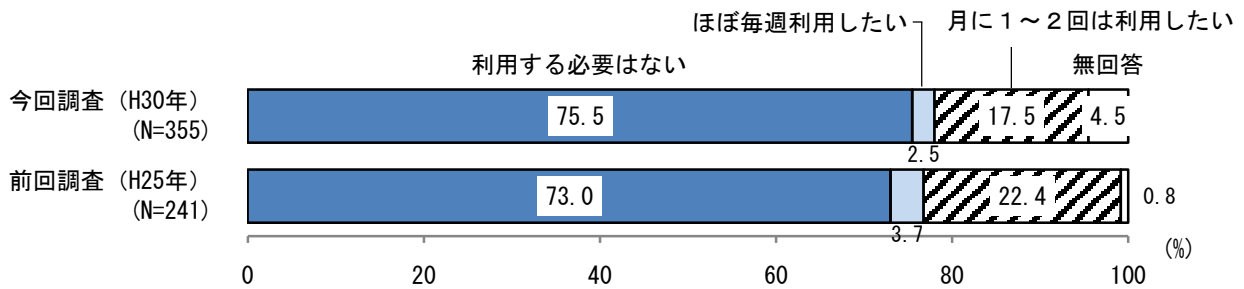
開始時間	終了時間
------	------

2. 「月に1～2回は利用したい」人



「月に1～2回は利用したい」人の希望利用開始時間は、「8時台」が44.3%と最も多く、次いで、「9時台」が34.0%となっています。希望利用終了時間は、「18時台」が38.7%と最も多く、次いで、「17時台」が26.4%となっています。

(2) 日曜日・祝日

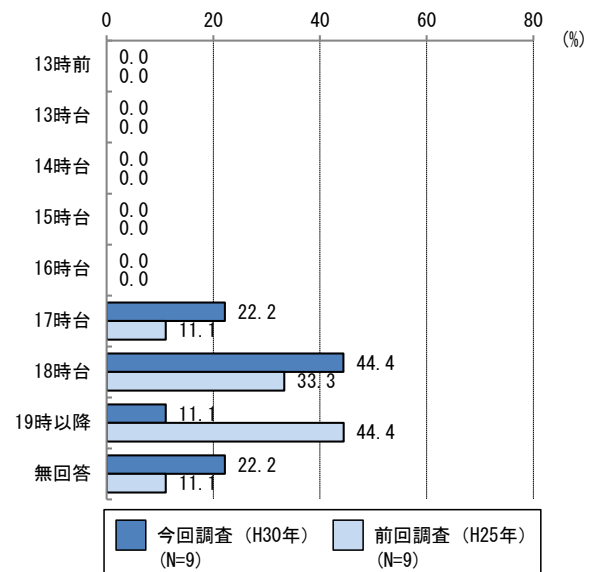
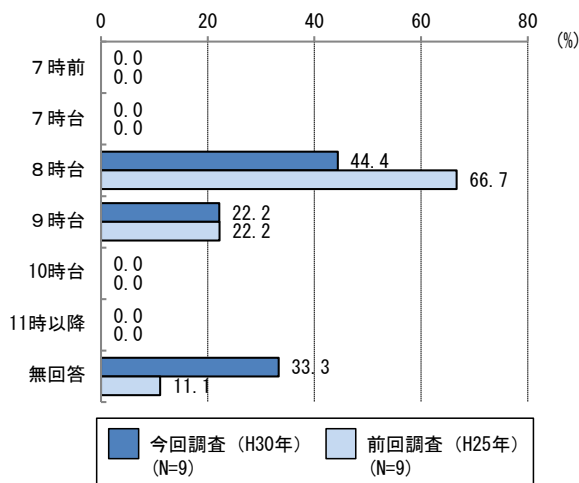


放課後児童クラブを「利用している」方の、日曜日・祝日の利用希望は、「ほぼ毎週利用したい」が2.5%、「月に1~2回は利用したい」が17.5%で、利用希望者は合計20.0%となっています。

■ 希望利用時間帯



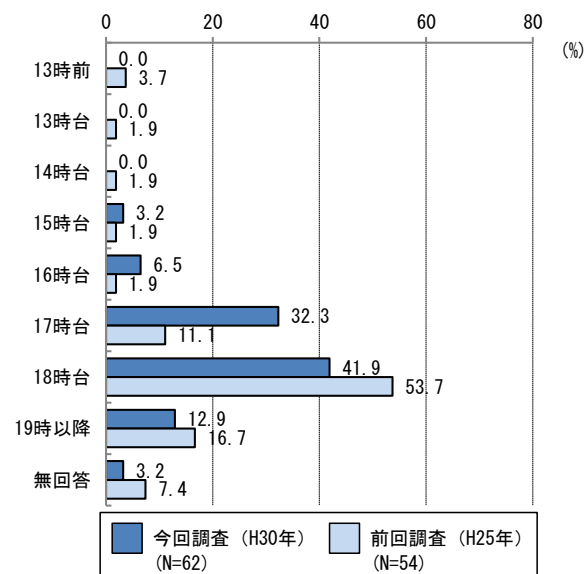
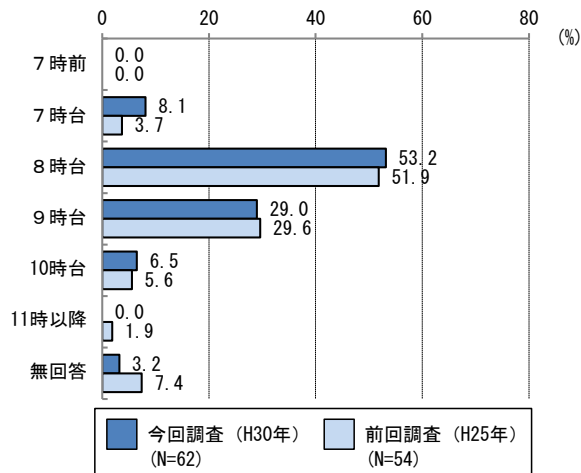
2. 「ほぼ毎週利用したい」人



「ほぼ毎週利用したい」人の希望利用開始時間は、「8時台」が44.4%と最も多く、次いで、「9時台」が22.2%となっています。希望利用終了時間は、「18時台」が44.4%と最も多く、次いで、「17時台」が22.2%となっています。

開始時間	終了時間
------	------

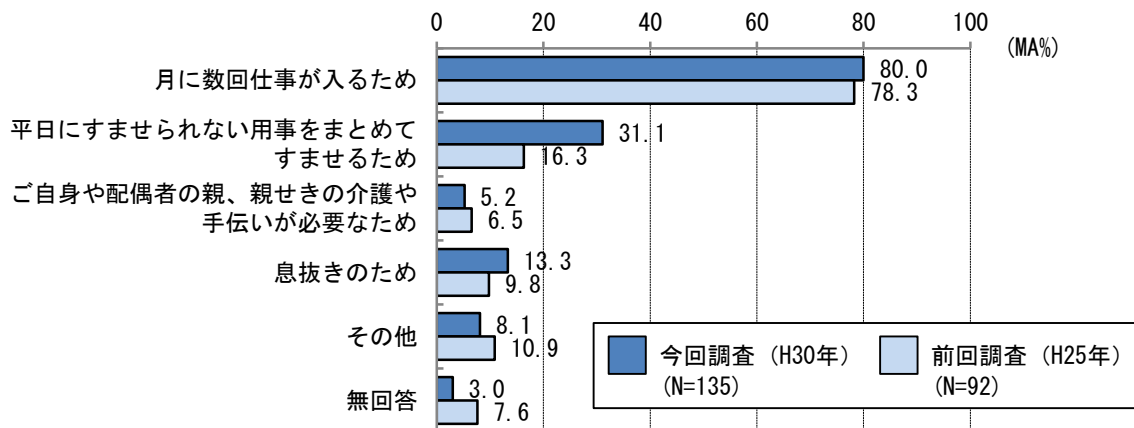
3. 「月に1～2回は利用したい」人



「月に1～2回は利用したい」人の希望利用開始時間は、「8時台」が53.2%と最も多く、次いで、「9時台」が29.0%となっています。希望利用終了時間は、「18時台」が41.9%と最も多く、次いで、「17時台」が32.3%となっています。

〔7〕 たまに利用したい理由

問29の(1)または(2)で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方のみ  
 問30 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。  
 (あてはまる番号すべてに○)

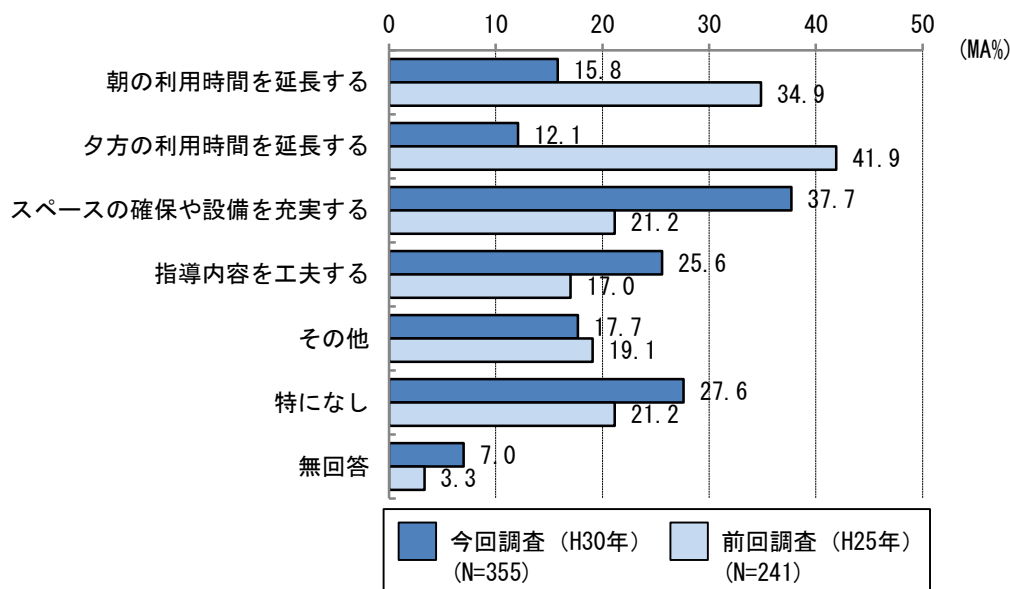


土曜日、日曜日・祝日に、放課後児童クラブを「月に1～2回は利用したい」方の、毎週ではなくたまに利用したい理由は、「月に数回仕事が入るため」が80.0%と最も多く、次いで、「平日にすませられない用事をまとめてすませるため」が31.1%となっています。

〔8〕放課後児童クラブへの希望

問24で「1. 利用している」に○をつけた方のみ

問31 現在通っている放課後児童クラブにどのようなことを希望しますか。  
(あてはまる番号すべてに○)



放課後児童クラブを「利用している」方に、現在通っている放課後児童クラブに希望することをたずねたところ、「スペースの確保や設備を充実する」が 37.7%と最も多く、次いで、「指導内容を工夫する」が 25.6%となっています。

前回調査に比べて、時間延長の希望が減っており、「朝の利用時間を延長する」で 19.1 ポイント、「夕方の利用時間を延長する」で 29.8 ポイント減少しています。

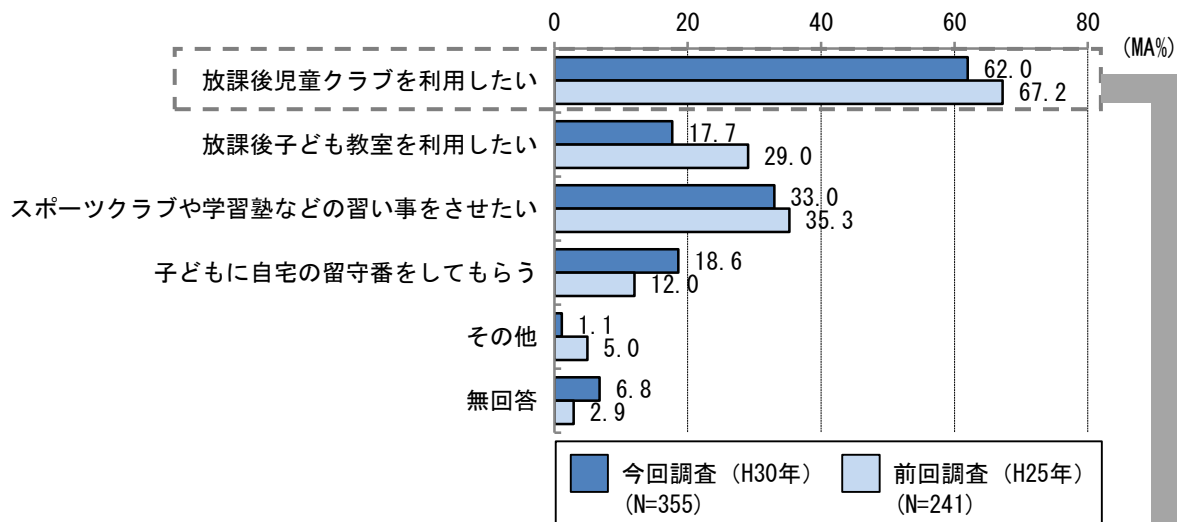
〔9〕 小学4年生以降の放課後の過ごし方

問24で「1. 利用している」に○をつけた方のみ

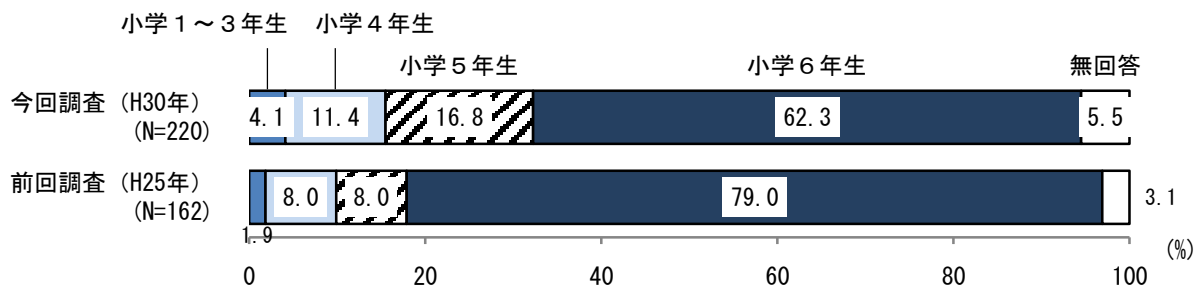
問32 小学4年生以降の放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか。(あてはまる番号すべてに○)

「1 (放課後児童クラブを利用したい)」を選択した場合は、何年生まで利用したいかを数字でご回答ください。

■ 小学4年生以降に希望する放課後の過ごし方



■ 放課後児童クラブの利用を希望する年齢



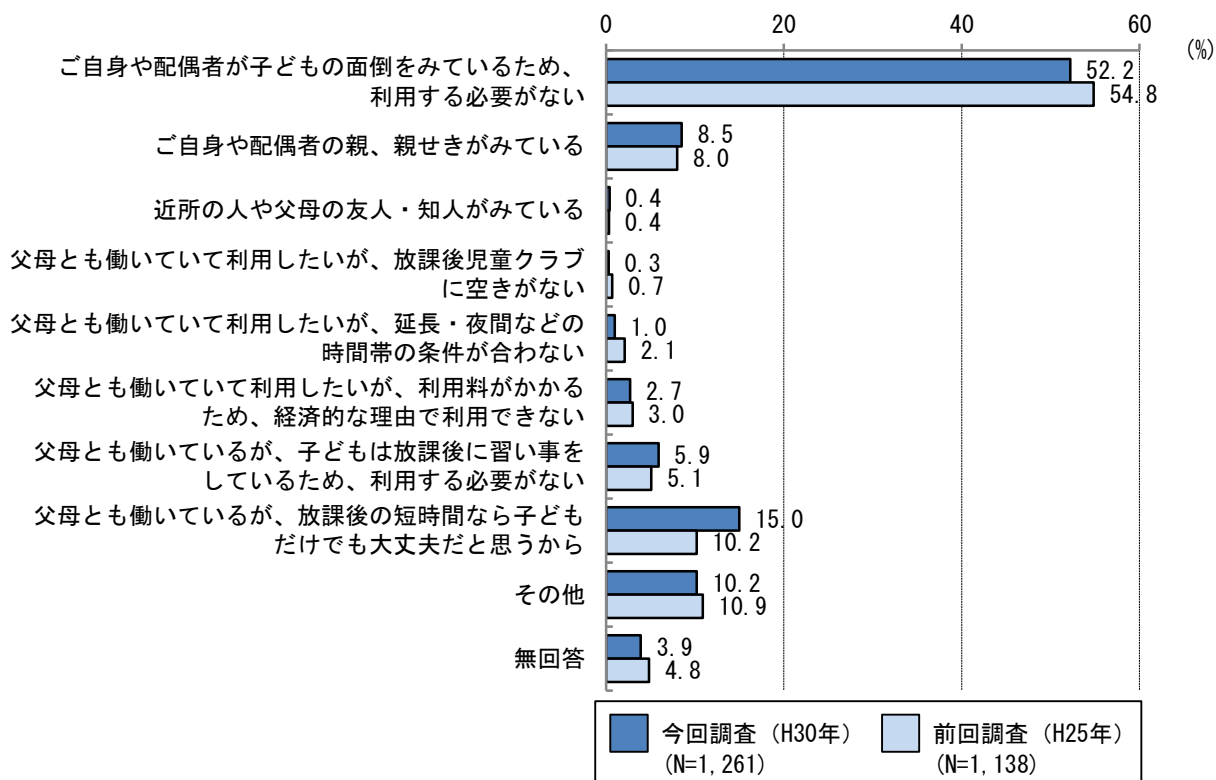
放課後児童クラブを「利用している」方が、小学4年生以降に希望する放課後の過ごし方は、「放課後児童クラブを利用したい」が62.0%と最も多く、次いで、「スポーツクラブや学習塾などの習い事をさせたい」が33.0%となっています。

また、「放課後児童クラブを利用したい」人が、何年生まで利用したいかについては、「小学6年生」が62.3%と最も多く、次いで、「小学5年生」が16.8%となっています。



〔10〕 放課後児童クラブを利用していない理由

問24で「2. 利用していない」、「3. 過去に利用していたことがある」に○をつけた方のみ  
 問33 放課後児童クラブを利用していない理由は何ですか。(○は1つ)

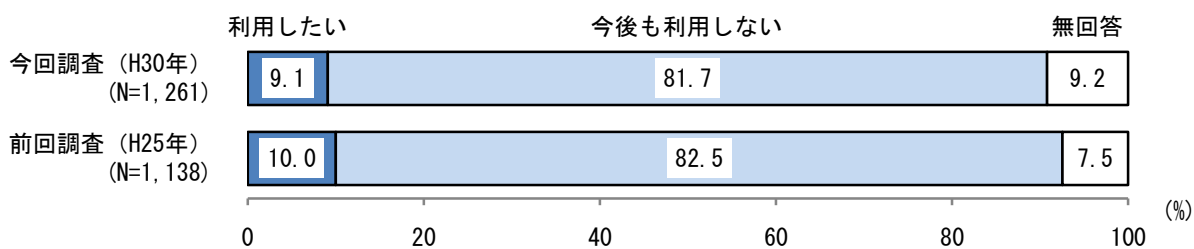


放課後児童クラブを「利用していない」「過去に利用していたことがある」方の、利用していない理由は、「ご自身や配偶者が子どもの面倒をみているため、利用する必要がない」が 52.2%と最も多く、次いで、「父母とも働いているが、放課後の短時間なら子どもだけでも大丈夫だと思うから」が 15.0%となっています。

〔11〕 今後の放課後児童クラブの利用意向

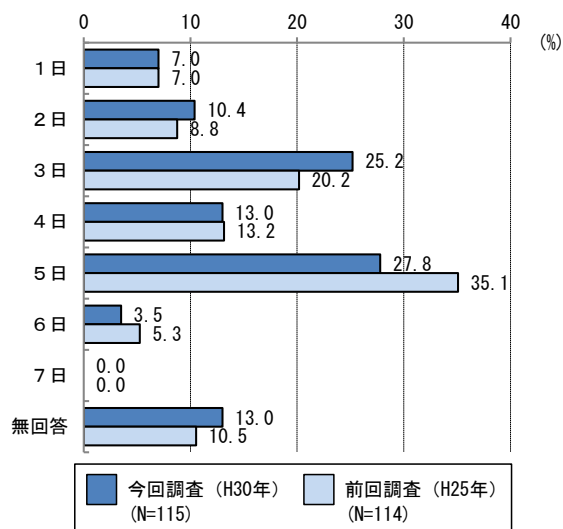
問24で「2. 利用していない」、「3. 過去に利用していたことがある」に○をつけた方のみ  
 問34 封筒のあて名のお子さんについて、今後、父母とも働く予定があるなどの理由で、放課後児童クラブを利用したいとお考えですか。（あてはまる番号すべてに○）  
 希望がある場合は、下線部に数字をご記入ください。時間は、24時間制でご記入ください。

■ 今後の利用意向

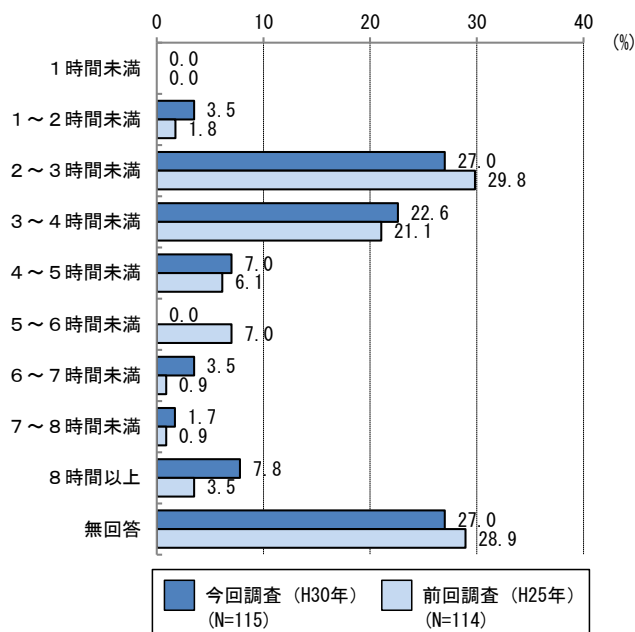


放課後児童クラブを「利用したい」とお答えの方のみ

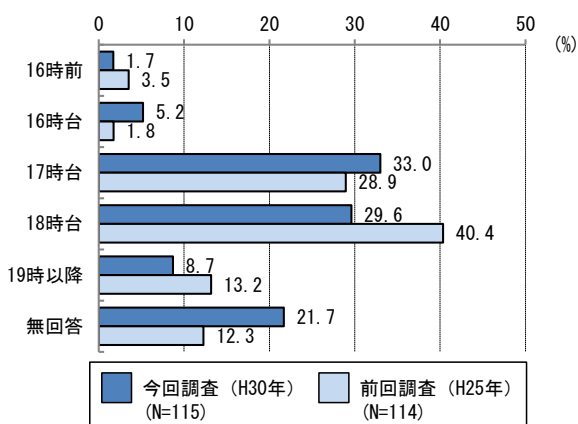
■ 1週当たりの希望利用日数



■ 1日当たりの希望利用時間



■ 希望終了時間

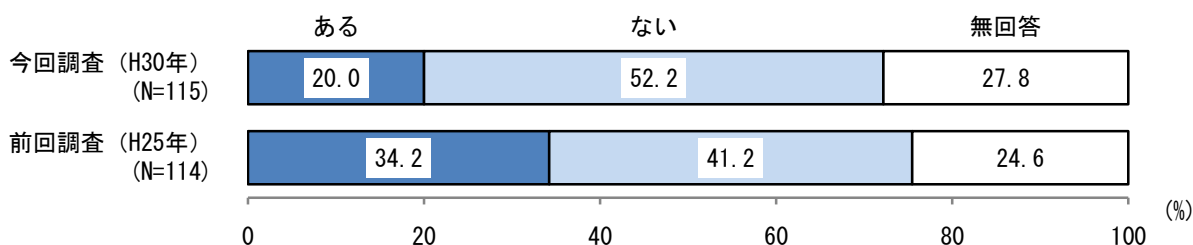


放課後児童クラブを「利用していない」「過去に利用していたことがある」方の今後の利用意向は、「利用したい」が9.1%、「今後も利用しない」が81.7%となっています。

利用希望者の1週当たりの希望利用日数は「5日」が27.8%と最も多く、次いで、「3日」が25.2%となっています。1日当たりの希望利用時間は、「2～3時間未満」が27.0%と最も多く、次いで、「3～4時間未満」が22.6%となっています。希望終了時間は「17時台」が33.0%と最も多く、次いで、「18時台」が29.6%となっています。

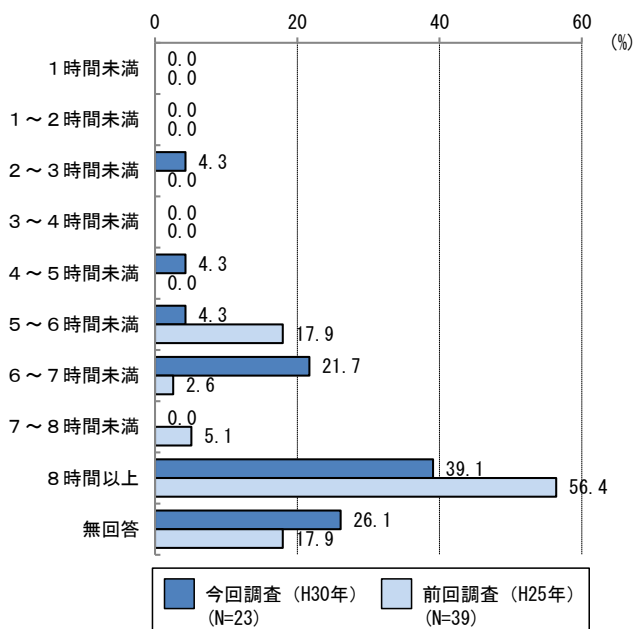
### 放課後児童クラブを「利用したい」とお答えの方のみ

#### ■ 土曜日の利用意向

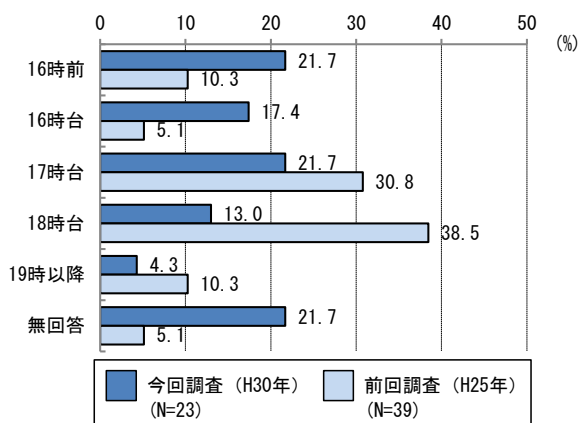


### 土曜日の利用意向が「ある」方のみ

#### ■ 1日当たりの希望利用時間



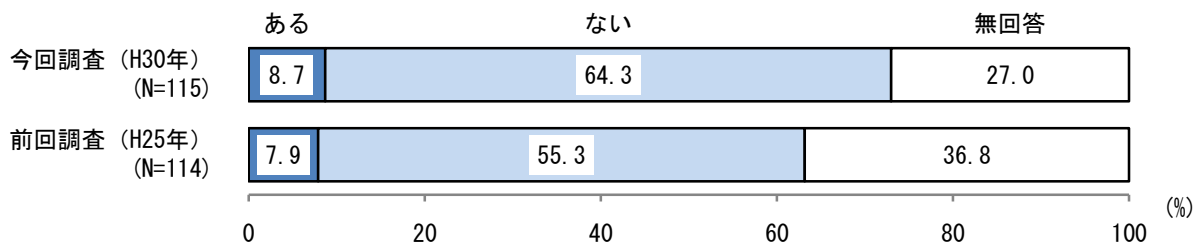
#### ■ 希望終了時間



放課後児童クラブの利用希望者のうち、土曜日の利用希望が「ある」人は20.0%で、1日あたりの希望利用時間は、「8時間以上」が39.1%と最も多く、次いで、「6～7時間未満」が21.7%となっています。希望終了時間は、「16時前」、「17時台」がそれぞれ21.7%と最も多くなっています。

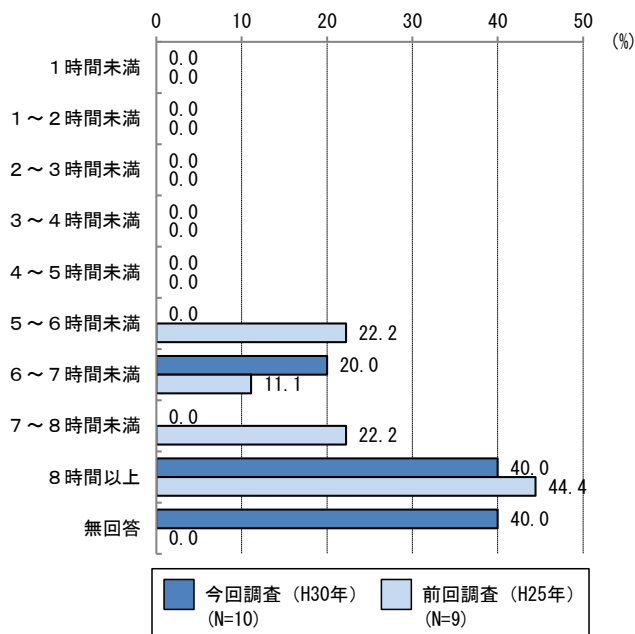
放課後児童クラブを「利用したい」とお答えの方のみ

■ 日曜日・祝日の利用意向

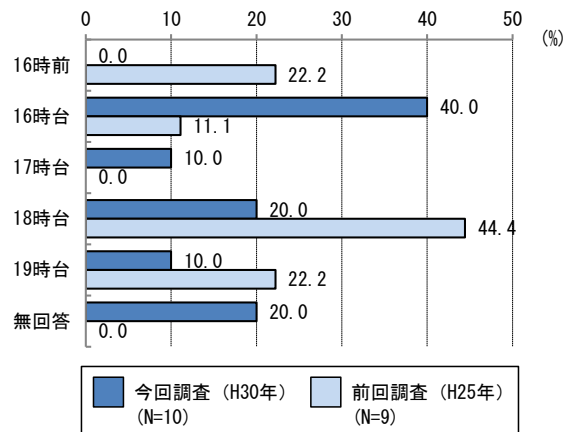


日曜日・祝日の利用意向が「ある」方のみ

■ 1日当たりの希望利用時間



■ 希望終了時間



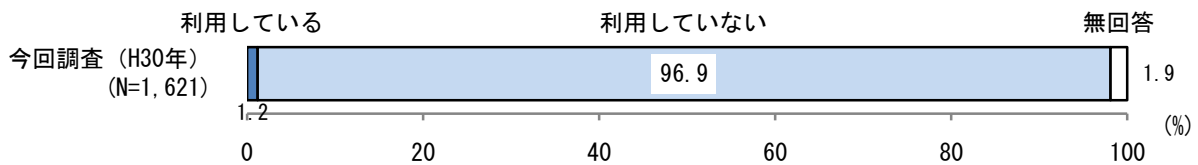
放課後児童クラブの利用希望者のうち、日曜日・祝日の利用希望が「ある」人は 8.7% で、1日あたりの希望利用時間は、「8時間以上」が 40.0%と最も多く、次いで、「6～7時間未満」が 20.0%となっています。希望終了時間は、「16時台」が 40.0%と最も多く、次いで、「18時台」が 20.0%となっています。

## 6 地域の子育て支援事業の利用状況【新規設問】

### 〔1〕地域子育て支援事業（ファミリー・サポート・センター）の利用状況

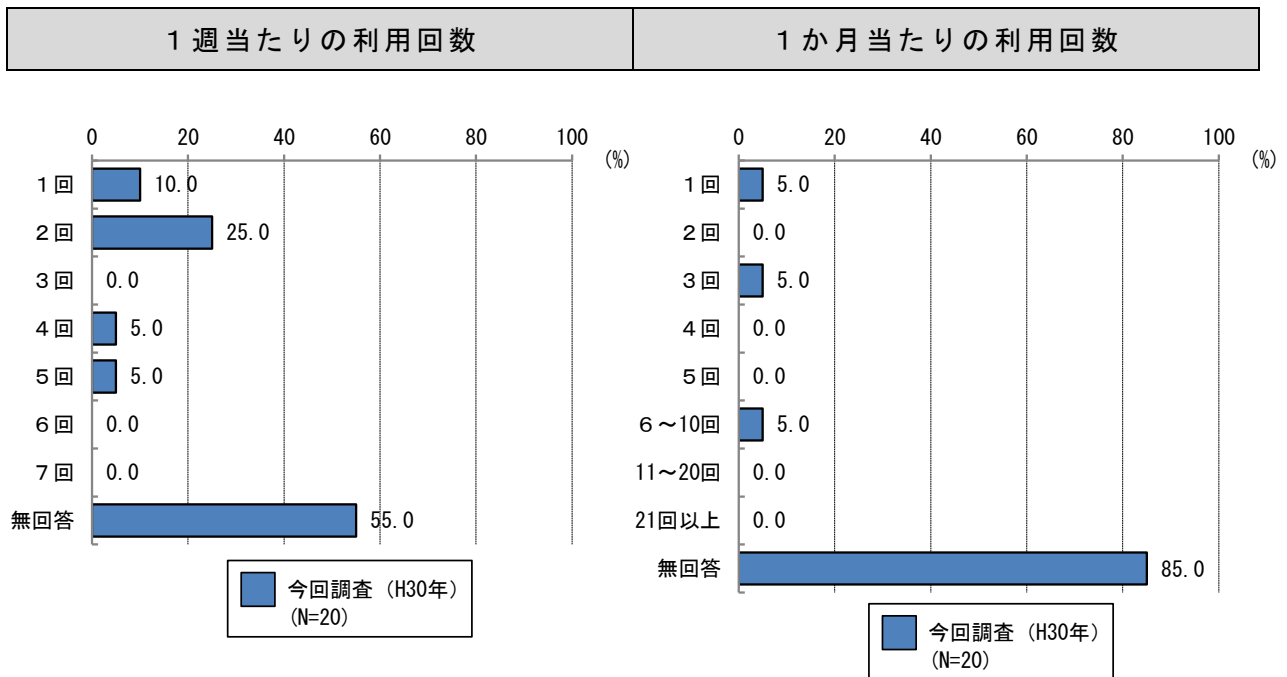
問35 宛名のお子さんは現在、地域子育て支援拠点事業（ファミリー・サポート・センター）を利用していますか。（○は1つ）  
 「1（利用している）」を選択した場合は、おおよその利用回数（頻度）を数字でご記入ください。

#### ■利用の有無



#### 「利用している」とお答えの方のみ

#### ■利用回数（頻度）

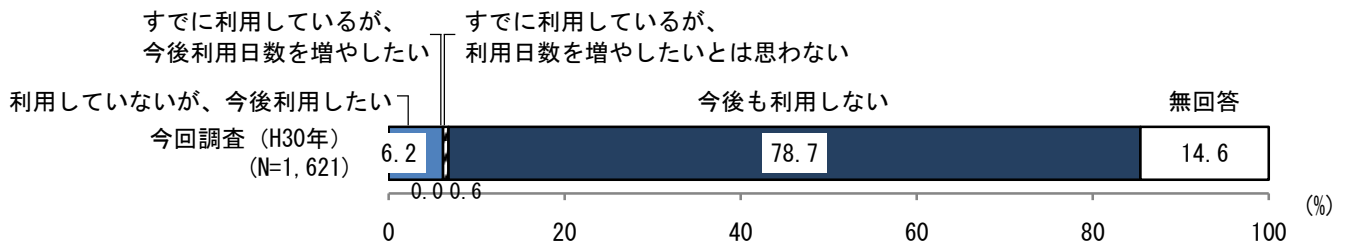


地域子育て支援事業（ファミリー・サポート・センター）を「利用している」人は、全体の1.2%と少なく、利用者の1週当たりの利用回数は「2回」（25.0%）が最も多く、次いで、「1回」（10.0%）となっています。1か月当たりの利用回数は「1回」、「3回」、「6～10回」がそれぞれ5.0%となっています。

〔2〕地域子育て支援事業（ファミリー・サポート・センター）の今後の利用希望

問36 問35の地域子育て支援事業（ファミリー・サポート・センター）について、今は利用していないができれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。（〇は1つ）  
また、おおよその利用回数（頻度）を数字でご記入ください。

■地域子育て支援事業（ファミリー・サポート・センター）の今後の利用希望

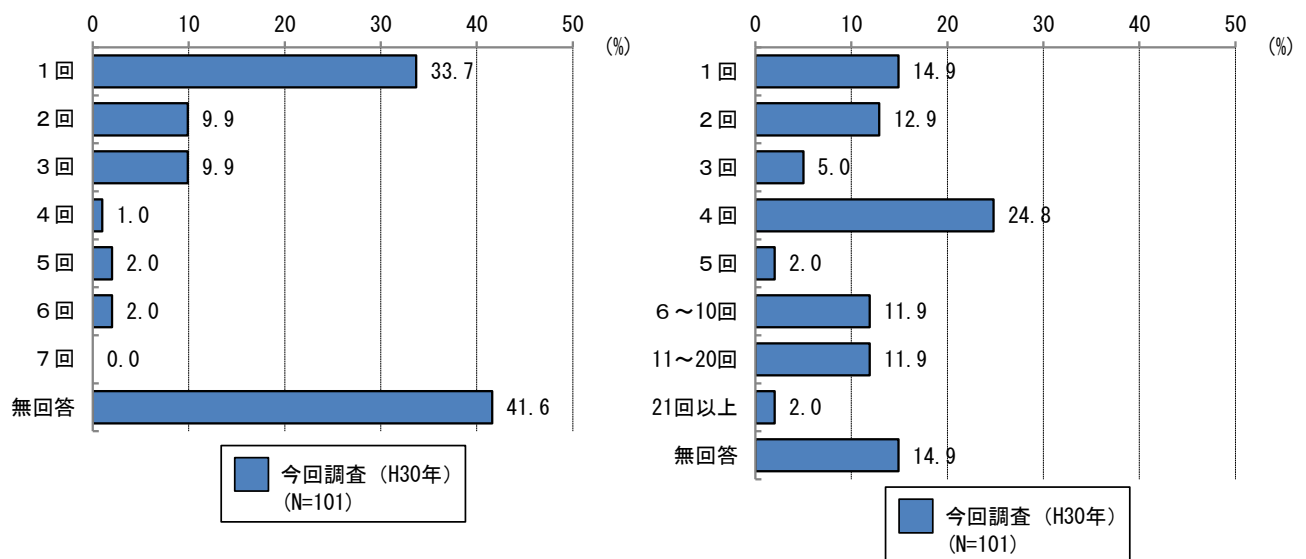


利用希望のある方のみ

■希望利用回数（頻度）

1 週当たりの利用回数	1 か月当たりの利用回数
-------------	--------------

1. 利用していないが、今後利用したい



2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

→ 回答者なし

地域子育て支援事業（ファミリー・サポート・センター）の今後の利用希望は、「利用していないが、今後利用したい」が6.2%、「今後も利用しない」が78.7%となっています。

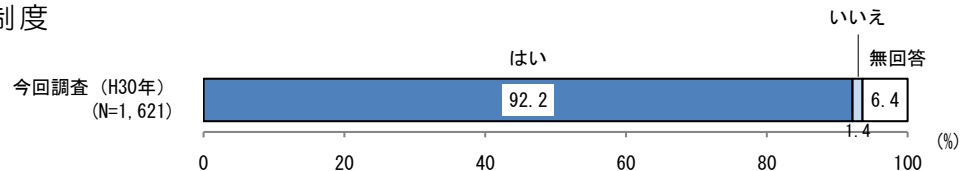
「利用していないが、今後利用したい」人の1週当たりの希望利用回数は、「1回」が33.7%と最も多く、1か月当たりの利用回数は「4回」が24.8%と最も多くなっています。

〔3〕子育て支援サービス・事業の認知と利用状況、今後の利用意向

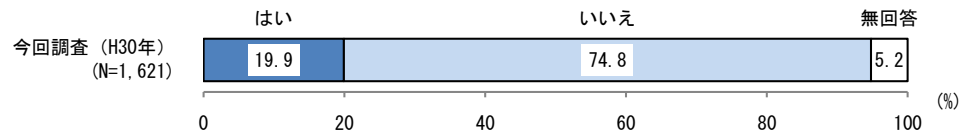
問37 下記事業で知っているものや、現在利用しているもの、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。  
 ①②の事業ごとにA～Dのそれぞれについて「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

A 認知状況（知っている）

①子ども医療費助成制度



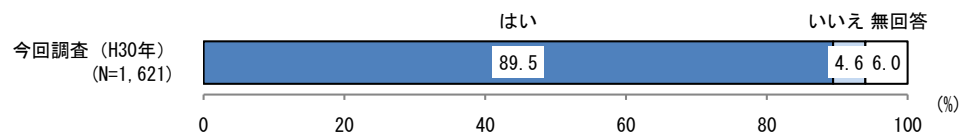
②さかい子育て応援アプリ



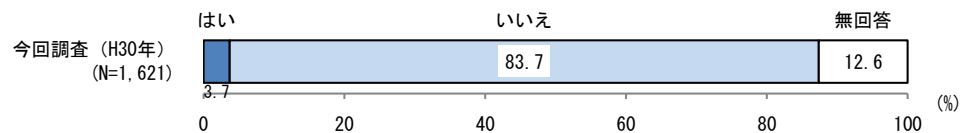
堺市が行っている子育て支援サービス・事業の認知状況は、「子ども医療費助成制度」で92.2%、「さかい子育て応援アプリ」で19.9%となっています。

B 現在の利用状況（現在利用している）

①子ども医療費助成制度



②さかい子育て応援アプリ

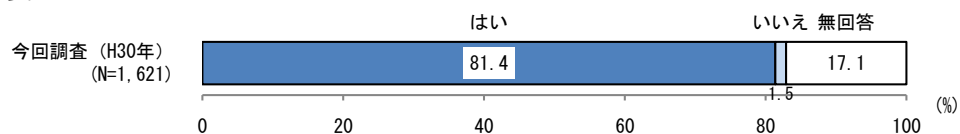


現在の利用状況は、「子ども医療費助成制度」で89.5%、「さかい子育て応援アプリ」で3.7%となっています。

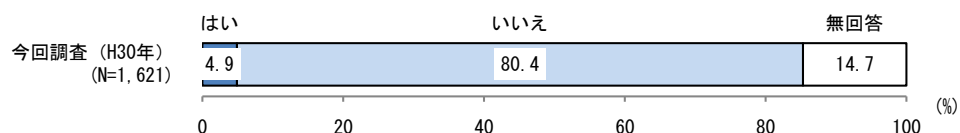
## II-2. 就学児童

### C 利用経験（これまでに利用したことがある）

#### ①子ども医療費助成制度



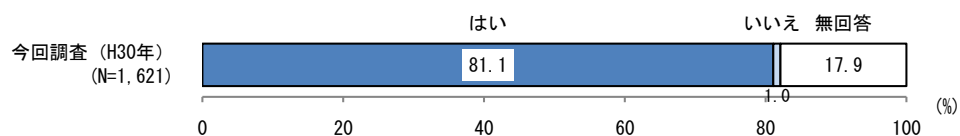
#### ②さかい子育て応援アプリ



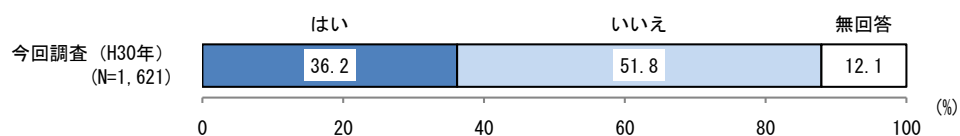
利用経験は、「子ども医療費助成制度」で81.4%、「さかい子育て応援アプリ」で4.9%となっています。

### D 今後の利用意向（今後利用したい）

#### ①子ども医療費助成制度



#### ②さかい子育て応援アプリ



今後の利用意向は、「子ども医療費助成制度」で81.1%、「さかい子育て応援アプリ」で36.2%となっています。

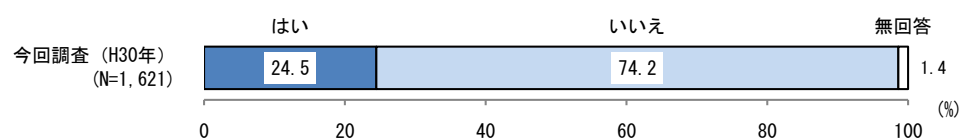


〔4〕児童虐待に関する連絡先の認知度と利用状況

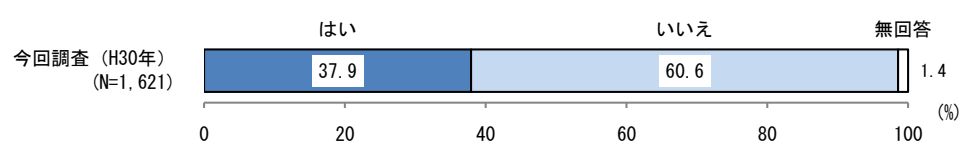
問38 下記の児童虐待に関する連絡先を知っていますか。次のA Bそれぞれについて「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

A 認知状況（知っている）

① 189（いちはやく）

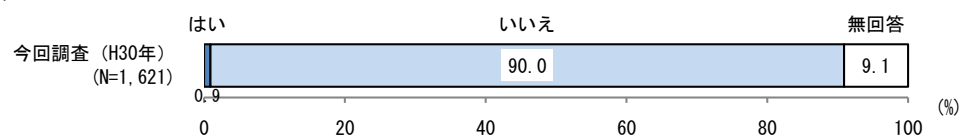


② 堺市子ども虐待ダイヤル

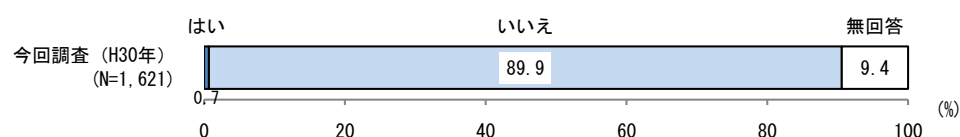


B 利用経験（これまでに連絡したことがある）

① 189（いちはやく）



② 堺市子ども虐待ダイヤル

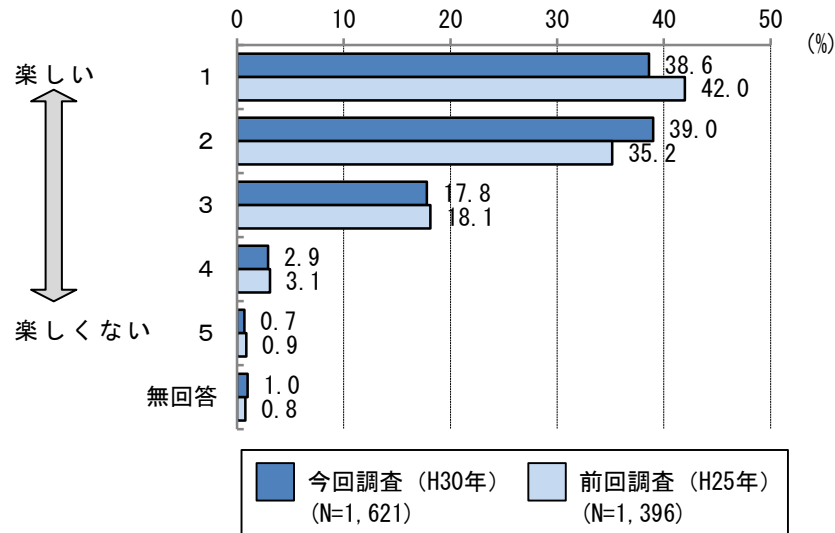


児童虐待に関する連絡先の認知状況は、「189（いちはやく）」で24.5%、「堺市子ども虐待ダイヤル」で37.9%となっています。利用経験は、「189（いちはやく）」で0.9%、「堺市子ども虐待ダイヤル」で0.7%となっています。

## 7 子育て全般について

### 〔1〕子育てを楽しんでいる程度

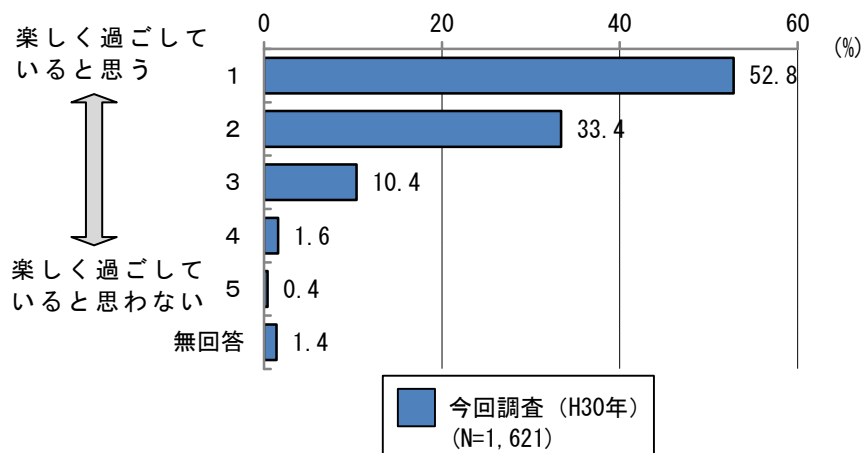
問39 あなたは、子育てを楽しんでいると感じますか。楽しさを5段階で評価してください。(○は1つ)



子育ての楽しさの程度については、「1 (楽しい)」が38.6%、「2」が39.0%と多く、「5 (楽しくない)」は0.7%となっています。

### 〔2〕家庭や施設等での子どもの様子 ※前回は設問なし

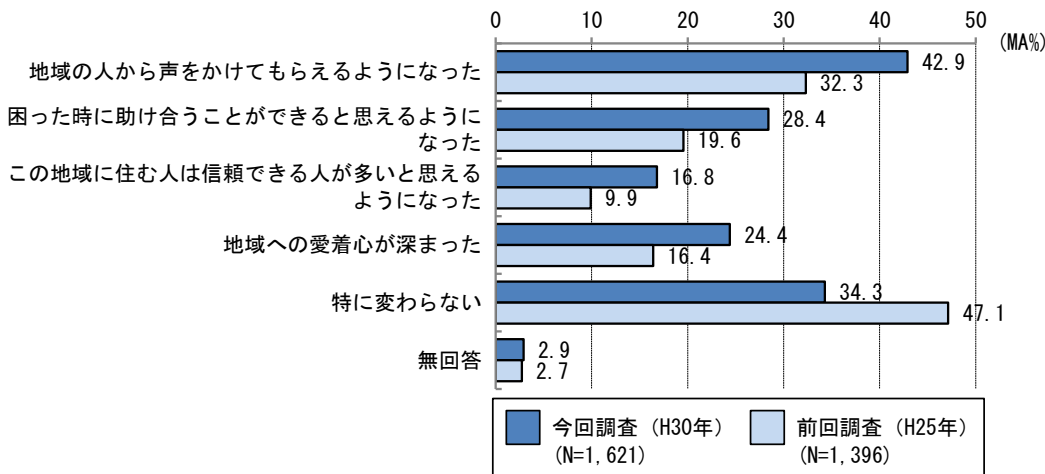
問40 お子さんは、日ごろ家庭や利用している施設等で楽しく過ごしていると思いますか。5段階で評価してください。(○は1つ)



家庭や利用している施設等での子どもの様子については、「1 (楽しく過ごしていると思う)」が52.8%と最も多く、次いで、「2」が33.4%で、「5 (楽しく過ごしていると思わない)」は0.4%となっています。

〔3〕子どもができてからの地域の印象の変化

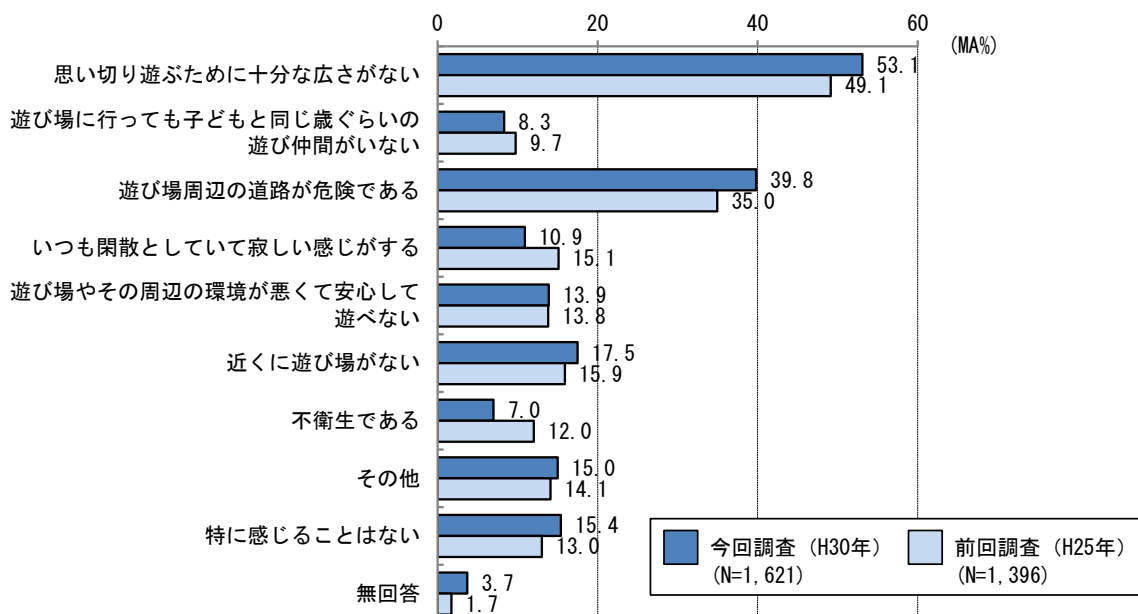
問41 あなたの住まいの地域の状況について、お子さんができてから何か変化を感じましたか。(あてはまる番号すべてに○)



子どもができてからの地域の印象については、「地域の人から声をかけてもらえるようになった」が42.9%と最も多く、次いで、「困った時に助け合うことができるようになった」(28.4%)、「地域への愛着心が深まった」(24.4%)となっています。

〔4〕地域の遊び場について感じること

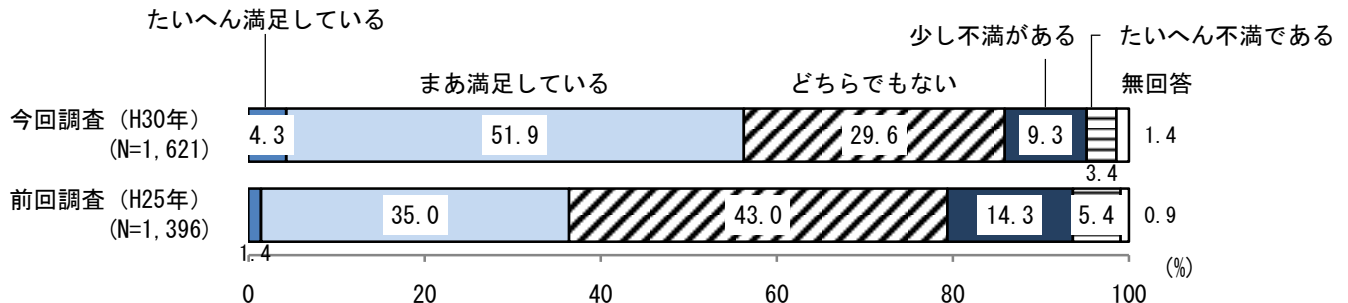
問42 お住まいの地域の子どもの遊び場について日ごろ感じることは何ですか。(あてはまる番号すべてに○)



地域の遊び場について日頃感じることは、「思い切り遊ぶために十分な広さがない」が53.1%と最も多く、次いで、「遊び場周辺の道路が危険である」が39.8%となっています。

〔5〕子育て環境についての満足度

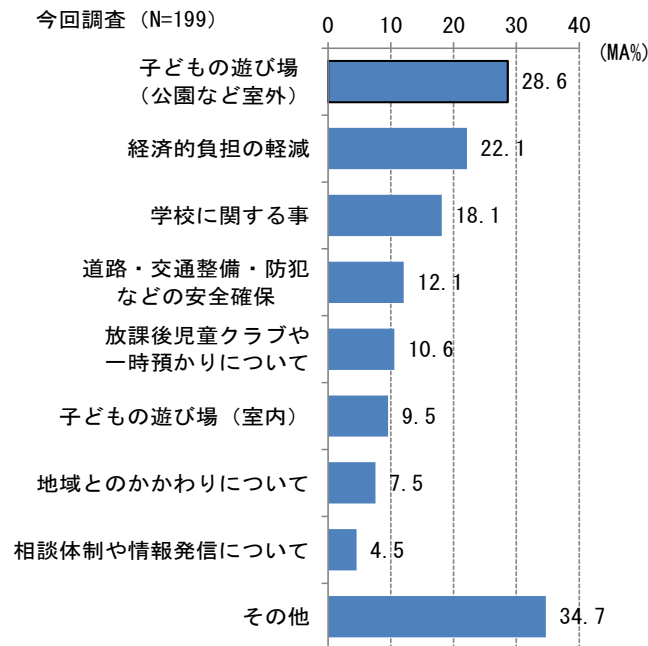
問43 堺市での子育て環境に満足していますか。(○か1つ)



堺市の子育て環境についての満足度は、『満足』（「たいへん満足している」と「まあ満足している」の合計）が 56.2%、『不満』（「たいへん不満である」と「少し不満がある」の合計）が 12.7%となっており、前回調査に比べて、『満足』は 19.8 ポイント増加しています。

〔6〕不満の理由

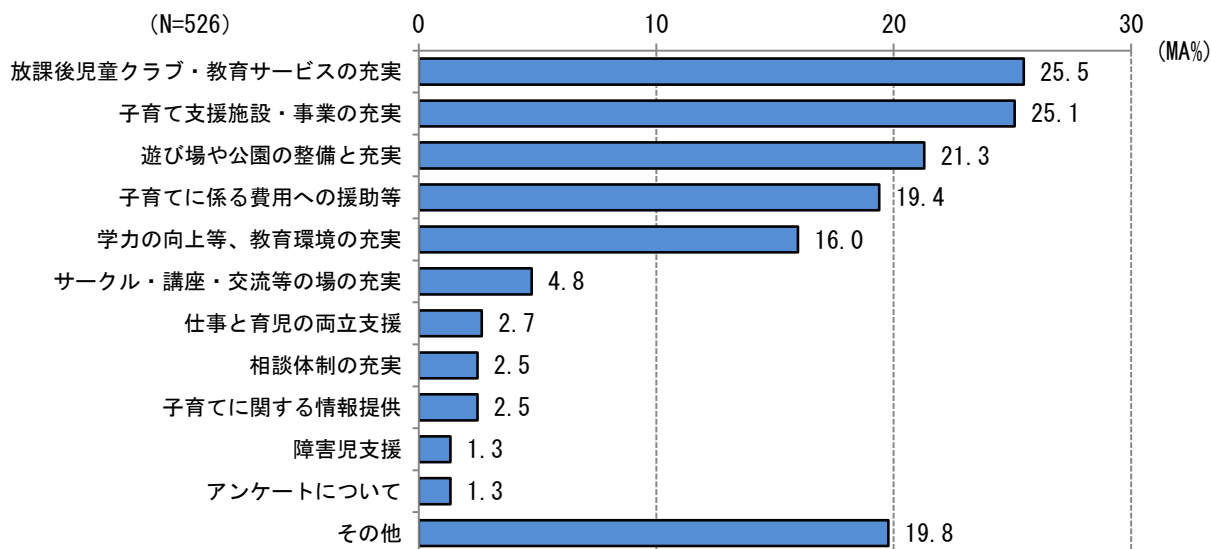
問43で「4. 少し不満がある」「5. たいへん不満である」に○をつけた方のみ  
問44 その理由をご記入ください。(自由記述)



不満がある理由については、「子どもの遊び場（公園など室外）」が 28.6%と最も多く、次いで、「経済的負担の軽減」が 22.1%となっています。

## 〔7〕自由意見

問45 最後に、子育ての環境や子育て支援事業、子育てをする上で希望するサポートなどご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。(自由記述)



子育ての環境や子育て支援事業、子育てをする上で希望するサポートなどについては、「放課後児童クラブ・教育サービスの充実」が25.5%と最も多く、次いで、「子育て支援施設・事業の充実」が25.1%となっています。



# 調 査 票

# 堺市 子ども・子育て支援に関するニーズ調査（就学前）

## お住まいの地域についてうかがいます。

**問1** お住まいの地域の小学校区名を記入してください。

( ) 小学校区

小学校区がわからない場合は、町名を記入してください。 \_\_\_\_\_ 区 \_\_\_\_\_ 町 \_\_\_\_\_ 丁

※「小学校区」については、堺市ホームページ「市立小学校の通学区域」のページで確認できます。

## 封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

**問2** この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。  
(○は1つ)

1. 母親                      2. 父親                      3. その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )

**問3** この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。（あてはまる番号に○）

1. 配偶者・パートナーがいる    2. 配偶者・パートナーはいない →    3. 離婚    4. 死別    5. 未婚

**問4** 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。

平成 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月生まれ

**問5** 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数をご記入ください。  
2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

きょうだい数 \_\_\_\_\_ 人    末子の生年月月：平成 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月生まれ

**問6** 宛名のお子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。  
(○は1つ)

1. 父母ともに                      2. 主に母親                      3. 主に父親  
4. 主に祖父母                      5. その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )

**問7** 宛名のお子さんの母親や父親は日ごろ家事や育児（子どもの世話にかかる時間）にどのくらい時間を費やしていますか。（回答者が可能な範囲で回答してください）

(1) 母親の家事及び育児時間 【父子家庭等の場合は記入は不要です】（それぞれ○は1つ）

家事（炊事、掃除、洗濯等）	① [平日]	1. 10分未満	2. 10～29分	3. 30分以上
	② [休日]	1. 10分未満	2. 10～29分	3. 30分以上
育児（子どもの世話にかかる時間）	③ [平日]	1. 10分未満	2. 10～29分	3. 30分以上
	④ [休日]	1. 1時間未満	2. 1～3時間未満	3. 3時間以上

(2) 父親の家事及び育児時間 【母子家庭等の場合は記入は不要です】（それぞれ○は1つ）

家事（炊事、掃除、洗濯等）	① [平日]	1. 10分未満	2. 10～29分	3. 30分以上
	② [休日]	1. 10分未満	2. 10～29分	3. 30分以上
育児（子どもの世話にかかる時間）	③ [平日]	1. 10分未満	2. 10～29分	3. 30分以上
	④ [休日]	1. 1時間未満	2. 1～3時間未満	3. 3時間以上



**問8** 問7でお答えいただいた母親の家事・育児にかかる時間について、父親はどう感じていますか。(○は1つ)  
(回答者が可能な範囲で回答してください)

1. 非常に満足    2. どちらかという満足    3. どちらかという不満    4. 非常に不満

**問9** 問7でお答えいただいた父親の家事・育児にかかる時間について、母親はどう感じていますか。(○は1つ)  
(回答者が可能な範囲で回答してください)

1. 非常に満足    2. どちらかという満足    3. どちらかという不満    4. 非常に不満

### 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

**問10** 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる  
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる  
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる  
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる  
5. いずれもない ⇒ **問13へ**

**問11** 問10で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

1. 親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心である  
2. 親族の身体的負担が大きく心配である  
3. 親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である  
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい  
5. 子どもの教育や成長にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある  
6. その他 (具体的に: \_\_\_\_\_)

**問12** 問10で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

1. 知人・友人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心である  
2. 知人・友人の身体的負担が大きく心配である  
3. 知人・友人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である  
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい  
5. 子どもの教育や成長にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある  
6. その他 (具体的に: \_\_\_\_\_)

**問 13** 宛名のお子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所はありませんか。(○は1つ)

- |          |           |
|----------|-----------|
| 1. いる／ある | 2. いない／ない |
|----------|-----------|

**問 14** **問 13**で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- |               |                |              |                |
|---------------|----------------|--------------|----------------|
| 1. 祖父母等の親族    | 2. 友人や知人       | 3. 近所の人      | 4. 子育て支援施設・NPO |
| 5. 保健所・保健センター | 6. 保育所         | 7. 幼稚園       | 8. 認定こども園      |
| 9. 民生委員・児童委員  | 10. 児童発達支援センター | 11. かかりつけの医師 |                |
| 12. 区役所子育て支援課 | 13. その他(具体的に：) |              |                |

### 宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

**問 15** 母親の就労状況をお答えください。(○は1つ)【父子家庭等の場合は記入は不要です】

- |  |
|--|
| 1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない |
| 2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である                    |
| 3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない               |
| 4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である               |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない                           |
| 6. これまで就労したことがない                                   |

**問 16** **問 15**で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり _____日	1日当たり _____時間
--------------	---------------

**問 17** **問 15**で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は24時間制でお答えください。(例 8時00分、18時30分 等)

家を出る時間 _____時_____分	帰宅時間 _____時_____分
---------------------	-------------------

**問18** **問15**で「3」「4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にうかがいます。

フルタイムへの転職希望はありますか。

母親の転職希望（○は1つ）

1. フルタイムへの転職希望があり、実現の見込みがある
2. フルタイムへの転職希望はあるが、実現の見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

**問19** 父親の就労状況をお答えください。（○は1つ）【母子家庭等の場合は記入は不要です】

1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

**問20** **問19**で「1」～「4」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり \_\_\_\_\_日                      1日当たり \_\_\_\_\_時間

**問21** **問19**で「1」～「4」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、24時間制でお答えください。

家を出る時間 \_\_\_\_\_時\_\_\_\_\_分                      帰宅時間 \_\_\_\_\_時\_\_\_\_\_分

**問22** **問19**で「3」「4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にうかがいます。

フルタイムへの転職希望はありますか。

父親の転職希望（○は1つ）

1. フルタイムへの転職希望があり、実現の見込みがある
2. フルタイムへの転職希望はあるが、実現の見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

**問23 問15 または問19**で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。就労したいという希望はありますか。あてはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する下線部には数字をご記入ください。

(1) 母親の就労希望

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番小さい子どもが、\_\_\_\_\_歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

希望する就労形態

- [ ア. フルタイム  
イ. パート、アルバイト等 ]

→1週当たり \_\_\_\_\_日 1日当たり \_\_\_\_\_時間

(2) 父親の就労希望

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番小さい子どもが、\_\_\_\_\_歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

希望する就労形態

- [ ア. フルタイム  
イ. パート、アルバイト等 ]

→1週当たり \_\_\_\_\_日 1日当たり \_\_\_\_\_時間

**宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。**

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問 25 に示した事業をいいます。

**問 24** 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。  
(○は1つ)

- |           |                          |
|-----------|--------------------------|
| 1. 利用している | 2. 利用していない ⇒ <b>問28へ</b> |
|-----------|--------------------------|

**問 25** **問 24** で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

- |  |
|--|
| 1. 認可保育所 (堺市が定める最低基準に適合した施設で堺市の認可を受けた定員 20 人以上のもの)         |
| 2. 幼稚園   |
| 3. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)                             |
| 4. 認証保育所 (さかい保育室) (認可保育所でないが、市が認証した施設)                     |
| 5. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)                |
| 6. 小規模な保育施設 (堺市が定める最低基準に適合した施設で堺市の認可を受けた定員が概ね 6 ~ 19 人のもの) |
| 7. 家庭保育室、さかい乳幼児ルーム (保育者の家庭等で 5 人以下の子どものみを保育する事業)           |
| 8. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)                             |
| 9. その他の認可外の保育施設  |
| 10. 居宅訪問型保育 (保育者が子どもの家庭で保育する事業)                            |
| 11. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)                       |
| 12. その他 (具体的に: _____ )                                     |

**問 26** **問 24** で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1 週当たり何日、1 日当たり何時間 (何時から何時まで) かをご記入ください。**問 25** で複数に○をつけた方は合計してください。時間は、24 時間制でご記入ください。

(1) 現在

1 週当たり _____ 日	1 日当たり _____ 時間 ( _____ 時 _____ 分 ~ _____ 時 _____ 分 )
----------------	---

(2) 希望

1 週当たり _____ 日	1 日当たり _____ 時間 ( _____ 時 _____ 分 ~ _____ 時 _____ 分 )
----------------	---

**問 27** **問 24** で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。現在、利用している教育・保育事業の主な実施場所はどちらにありますか。(○は1つ)

- |                  |                  |        |
|------------------|------------------|--------|
| 1. 堺市内 (お住まいの区内) | 2. 堺市内 (お住まいの区外) | 3. 堺市外 |
|------------------|------------------|--------|

**問28 問24**で「2. 利用していない」に○をつけた方にかがいます。利用していない理由は何ですか。  
(あてはまる番号すべてに○)

1. (子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため( \_\_\_\_\_ 歳くらいになったら利用しようと考えている)
9. その他(具体的に: \_\_\_\_\_ )

**問29** すべての方にかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。(あてはまる番号すべてに○) なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 認可保育所(堺市が定める最低基準に適合した施設で堺市の認可を受けた定員20人以上のもの)
2. 幼稚園
3. 認定こども園(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
4. 認証保育所(さかい保育室)(認可保育所でないが、市が認証した施設)
5. 幼稚園の預かり保育(通常就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
6. 小規模な保育施設(堺市が定める最低基準に適合した施設で堺市の認可を受けた定員が概ね6~19人のもの)
7. 家庭保育室、さかい乳幼児ルーム(保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)
8. 事業所内保育施設(企業が主に従業員用に運営する施設)
9. その他の認可外の保育施設
10. 居宅訪問型保育(保育者が子どもの家庭で保育する事業)
11. ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)
12. その他(具体的に: \_\_\_\_\_ )
13. 利用したい事業がない

**問30** 教育・保育事業を利用したい場所はどちらでしょうか。(○は1つ)

1. 堺市内(お住まいの区内)
2. 堺市内(お住まいの区外)
3. 堺市外

**問31 問29**で「2. 幼稚園」または「5. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ「1」、「3」、「4」、「6」~「12」にも○をつけた方にかがいます。特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。(○は1つ)

1. はい
2. いいえ

## 幼児教育・保育の無償化についてうかがいます。

**問32** 国では、2019年10月から認定こども園や幼稚園、保育所などの認可施設を利用する、3から5歳児及び非課税世帯の0から2歳児の保育料を無償化する予定です。

また、認可施設のほか、認可外保育施設や預かり保育についても、保育の必要性の認定を受けた子どもが利用した場合、無償化の対象とする予定です（上限あり）。

上記の無償化の内容についてご存じでしたか。（〇は1つ）

- |          |           |
|----------|-----------|
| 1. 知っていた | 2. 知らなかった |
|----------|-----------|

**問33** 堺市では、第3子以降の保育料の無償化を2016年度（平成28年度）より実施しています。2018年度（平成30年度）からは、対象を第2子に拡充し、今年度は5歳児を対象に実施しています。次年度以降対象年齢を順次広げ、2021年度には0から5歳児を無償化する予定です。

上記の無償化の内容についてご存じでしたか。（〇は1つ）

- |          |           |
|----------|-----------|
| 1. 知っていた | 2. 知らなかった |
|----------|-----------|

**問34** 幼児教育・保育の無償化が実現したら、利用を希望する施設・事業は変わりますか。（〇は1つ）

	無償化後の希望
幼稚園	ア
保育所・認定こども園（保育所機能と幼稚園機能をもった施設）	イ
小規模な保育施設・家庭保育室・事業所内保育施設、その他の認可外保育施設など	ウ
幼稚園の預かり保育、ファミリー・サポート・センターなど	エ
利用の希望はない	オ

**宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。**

**問35** 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方（問24で「1」に○をつけた方）にうかがいます。この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

1. あった
2. なかった ⇒ 問40へ

**問36** 問35で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法としてあてはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数（おおよそ）を数字でご記入ください。（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。）

1年間の対処方法	日数
ア. 父親が休んだ	_____ 日
イ. 母親が休んだ	_____ 日
ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	_____ 日
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	_____ 日
オ. 病児保育を利用した	_____ 日
カ. ベビーシッターを利用した	_____ 日
キ. ファミリー・サポート・センターを利用した	_____ 日
ク. やむを得ず子どもだけで留守番をさせた	_____ 日
ケ. その他（具体的に： _____）	_____ 日

**問37** 問36で「ア」「イ」のいずれかに回答した方にうかがいます。その際、「できれば病児保育施設等を利用したい」と思われましたか。あてはまる番号1つに○をつけ、日数についても数字でご記入ください。なお、病児保育事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児保育施設等を利用したい ⇒ \_\_\_\_\_ 日
2. 利用したいとは思わない

**問38** 問37で「1. できれば病児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんが病気やけがで子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 幼稚園・保育所等に併設した施設で子どもを保育する事業
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）
4. 訪問型の病児保育事業（病児の自宅で保育を行うサービス）
5. その他（具体的に： \_\_\_\_\_）



**問39 問37**で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由は何ですか。  
(あてはまる番号すべてに○)

1. 知らない所へ預けるのはかわいそう
2. 病児を他人にみてもらうのは不安
3. 質に不安がある
4. 預け先の様子（スタッフ、雰囲気等）についてよく知らないので不安
5. 利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
6. 利用料がかかる・高い
7. 利用料がわからない
8. 父母のいずれかが仕事を休んで対応する
9. その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )

**宛名のお子さんの土曜日と日曜日・祝日や長期休暇中の  
「定期的な」教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。**

**問40** 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※保育・教育事業とは、保育所、幼稚園、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

- |                 |   |            |                              |  |
|-----------------|---|------------|------------------------------|--|
| 1. 利用する必要はない    | } | ⇒ 利用したい時間帯 |                              |  |
| 2. ほぼ毎週利用したい    |   |            | _____時_____分から_____時_____分まで |  |
| 3. 月に1～2回は利用したい |   |            |                              |  |

(2) 日曜・祝日

- |                 |   |            |                              |  |
|-----------------|---|------------|------------------------------|--|
| 1. 利用する必要はない    | } | ⇒ 利用したい時間帯 |                              |  |
| 2. ほぼ毎週利用したい    |   |            | _____時_____分から_____時_____分まで |  |
| 3. 月に1～2回は利用したい |   |            |                              |  |

**問41 問40**の(1)または(2)で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 月に数回仕事が入るため
2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため
4. 私用、リフレッシュのため
5. その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )

**問42** 「幼稚園」を利用されている方（問25で「2」に○をつけた方）にうかがいます。宛名のお子さんについて、春休み・夏休み・冬休みなど長期休暇中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない	} ⇒ 利用したい時間帯	
2. 休みの期間中、ほぼ毎日使いたい		_____時_____分から_____時_____分まで
3. 休みの期間中、週に数日利用したい		

**問43** 問42で、「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 週に数回仕事が入るため	
2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため	
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	
4. 私用、リフレッシュのため	
5. その他（具体的に： _____）	

**宛名のお子さんの不規則の教育・保育事業や  
宿泊を伴う預かり事業等の利用についてうかがいます。**

**問44** 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育のため以外に、私用、親の通院、不定期な就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、あてはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も数字でご記入ください。

利用している事業	年間利用日数
1. 一時預かり (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)	_____日
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)	_____日
3. ファミリー・サポート・センター (私用など理由を問わずに地域住民が子どもを預かる事業)	_____日
4. 短期入所生活援助事業：ショートステイ (児童養護施設等で一定期間、子どもを養育する事業)	_____日
5. 夜間養護等事業：トワイライトステイ (児童養護施設等で休日・夜間、子どもを養育する事業)	_____日
6. ベビーシッター	_____日
7. その他（具体的に： _____）	_____日
8. 利用していない	

**問45 問44**で「8. 利用していない」と回答した方にうかがいます。現在利用していない理由は何ですか。  
(あてはまる番号すべてに○)

1. 特に利用する必要がない	2. 利用したい事業が地域にない
3. 質に不安がある	
4. 利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない	
5. 利用料がかかる・高い	6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかどうかわからない	8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない
9. 知らない所へ預けるのはかわいそう	
10. 預け先の様子（スタッフ、雰囲気等）についてよく知らないので不安	
11. その他（具体的に： _____ )	

**問46** 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい不定期の教育・保育事業を利用したいと思いますか。利用希望の有無についてあてはまる番号・記号すべてに○を付け、必要な日数をご記入ください。（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数（おおよそ）を数字でご記入ください。）なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計 _____ 日
ア. 買物や習い事等、リフレッシュ目的	_____ 日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、通院 等	_____ 日
ウ. 不定期の就労	_____ 日
エ. その他（具体的に： _____ )	_____ 日
2. 利用する必要がない	

**問47 問46**で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。**問46**の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 幼稚園・保育所等で子どもを預かる事業
2. 地域子育て支援拠点（親子が集まって過ごしたり、相談をしたりする場）等で子どもを預かる事業
3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）
4. その他（具体的に： _____ )

**問 48** この1年間に、親の用事（冠婚葬祭、親・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。（預け先が見つからなかった場合も含まれます。）  
 あった場合は、この1年間の対処方法としてあてはまる番号・記号すべてに○をつけ、それぞれの日数（おおよそ）も数字でご記入ください。

	1年間の対処方法	日数
1. あった	ア. (同居人を含む) 親族・知人にみてもらった	_____泊
	イ. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した （児童養護施設等で一定期間、子どもを養育する事業）	_____泊
	ウ. 夜間養護等事業（トワイライトステイ）を利用した （児童養護施設等で休日・夜間、子どもを養育する事業）	_____泊
	エ. イ・ウ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	_____泊
	オ. やむを得ず子どもを同行させた	_____泊
	カ. やむを得ず子どもだけで留守番をさせた	_____泊
	キ. その他（具体的に： _____）	_____泊
2. なかった		

**問 49** **問 48** で「1. あった ア. (同居人を含む) 親族・知人にみてもらった」に○をつけた方にうかがいます。その場合の困難度はどの程度でしたか。（○は1つ）

1. 非常に困難	2. どちらかという困難	3. 特に困難ではない
----------	--------------	-------------

## 宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

**問 50** 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場）を利用していますか。（あてはまる番号すべてに○）

それぞれ、おおよその利用回数（頻度）と利用時間帯（24時間制でご記入ください。）を数字でご記入ください。

1. 区役所子育てひろば	1週当たり ____回 もしくは 1か月当たり ____回程度 利用時間帯 ____時 ____分～ ____時 ____分
2. みんなの子育てひろば	1週当たり ____回 もしくは 1か月当たり ____回程度 利用時間帯 ____時 ____分～ ____時 ____分
3. キッズサポートセンターさかい	1週当たり ____回 もしくは 1か月当たり ____回程度 利用時間帯 ____時 ____分～ ____時 ____分
4. その他親子が集う場（保育所・幼稚園等の園庭開放、子育てサロン、子育てサークル）	1週当たり ____回 もしくは 1か月当たり ____回程度 利用時間帯 ____時 ____分～ ____時 ____分
5. 利用していない	

**問 51** 問50のような場を利用したい日と時間帯についてお答えください。（あてはまる番号すべてに○）  
時間帯は24時間制でご記入ください。

1. 平日	利用時間帯 ____時 ____分～ ____時 ____分
2. 土曜日	利用時間帯 ____時 ____分～ ____時 ____分
3. 日曜日・祝日	利用時間帯 ____時 ____分～ ____時 ____分
4. 春・夏・冬休み等の長期休暇中	利用時間帯 ____時 ____分～ ____時 ____分

**問 52** 問50のような場について、どのようなことを希望されますか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 親子同士の交流、友達づくり	2. 子育て講座	3. 地域の子育て情報
4. 子育て相談	5. その他（具体的に： _____）	

**問 53** 問50のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないができれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。（○は1つ）  
また、おおよその利用回数（頻度）を数字でご記入ください。

1. 利用していないが、今後利用したい	1週当たり ____回 もしくは 1か月当たり ____回程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	1週当たり ____回 もしくは 1か月当たり ____回程度
3. すでに利用しているが、利用日数を増やしたいとは思わない	（その理由： _____）
4. 今後も利用しない	（その理由： _____）

**問 54** 下記事業で知っているものや現在利用しているもの、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑦の事業ごとにA～Dのそれぞれについて「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	A 知っている	B 現在 利用している	C これまでに 利用したことが ある	D 今後 利用したい
① 子育て支援コーディネーター (認定こども園等での教育・保育や地域子育て支援事業等の情報提供や利用支援を行うため、区役所子育て支援課に相談員を配置しています)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
② 母子保健コーディネーター (妊娠期から子育て期にわたる母子保健や育児に関する悩み等に対し相談支援等を行うため、保健センターに保健師を配置しています)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③ 育児支援ヘルパー (赤ちゃんを養育する方が体調不良や育児不安等により家事や育児が困難で、他に家事や育児のお手伝いをしてくれる人がいない家庭にヘルパーを派遣し、家事、育児等の支援を行います)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④ 子育てアドバイザー (子育てに不安がある家庭や子育てサークル等に子育てアドバイザーを派遣します)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤ 子ども医療費助成制度 (健康保険証を使って子どもが病院などにかかった時に、医療費の一部を助成する制度。1 医療機関につき、1日 500 円まで月 2 日を限度に受診できる制度です。平成 31 年 4 月からは高校 3 年生までに対象を拡充します)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑥ さかいマイ保育園 (身近な認定こども園等を「かかりつけ保育園」として登録すると妊娠中から支援を受けられます)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑦ さかい子育て応援アプリ (子育て支援情報をタイムリーに提供し、育児や家族連れの外出をサポートします)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

**問 55** 下記の児童虐待に関する連絡先を知っていますか。次のA Bのそれぞれについて「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	A 知っている	B これまでに 連絡したことがある
① いちはやく 189 (児童相談所全国共通ダイヤル)	はい いいえ	はい いいえ
② 堺市子ども虐待ダイヤル (24 時間 365 日対応。072-241-0066)	はい いいえ	はい いいえ

すべての方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

**問 56** 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ（※1）」の場合には、利用を希望する時間も数字でご記入ください。時間は24時間制でご記入ください。

1. 自宅	週 ____ 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 ____ 日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 ____ 日くらい
4. 放課後児童クラブ〔学童保育〕※1	週 ____ 日くらい → 下校時から ____ 時 ____ 分まで
5. 放課後子ども教室 ※2	週 ____ 日くらい
6. 放課後等デイサービス（障害児通所支援）	週 ____ 日くらい
7. ファミリー・サポート・センター	週 ____ 日くらい
8. その他	週 ____ 日くらい

※1 「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員のもと、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。本市においては、のびのびルーム、堺っ子くらぶ・のびのびコース（一部校区のみ）として開設しております。

※2 「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。本市においては、一部校区において、堺っ子くらぶ・すくすくコース、小学校高学年の児童を対象に放課後ルームを開設しております。

**問 57** 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所ですごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間も数字でご記入ください。時間は24時間制でご記入ください。

1. 自宅	週 _____ 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 _____ 日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 _____ 日くらい
4. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	週 _____ 日くらい → 下校時から _____ 時 _____ 分まで
5. 放課後子ども教室	週 _____ 日くらい
6. 放課後等デイサービス（障害児通所支援）	週 _____ 日くらい
7. ファミリー・サポート・センター	週 _____ 日くらい
8. その他	週 _____ 日くらい

**問 58** **問 56** または **問 57** で「4. 放課後児童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日に利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。（○は1つ）  
また、利用したい時間帯を、24時間制でご記入ください。

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇒ 利用したい時間帯
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	_____ 時 _____ 分から _____ 時 _____ 分まで

**問 59** **問 56** または **問 57** で「4. 放課後児童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの春休み・夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。（○は1つ）  
また、利用したい時間帯を、24時間制でご記入ください。

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇒ 利用したい時間帯
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	_____ 時 _____ 分から _____ 時 _____ 分まで



すべての方に、育児休業など職場の両立支援制度についてうかがいます。

**問 60** 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由を番号でご記入ください。

母親（いずれかに○）	父親（いずれかに○）
1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である）  3. 取得していない ⇒ 理由 （下から番号を選んでご記入ください） （いくつでも） _____	1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） ⇒ 理由（自由回答） _____  3. 取得していない ⇒ 理由 （下から番号を選んでご記入ください） （いくつでも） _____

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. （産休後に）仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 認定こども園などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するために退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 出産前後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した
15. その他（具体的に： \_\_\_\_\_）

**問 61** **問 60** で「2. 取得した（取得中である）」に○をつけた方にうかがいます。育児休業取得後、職場に復帰しましたか。枠内の選択肢の中からあてはまる番号1つを選び、その番号を（ ）内に記入してください。

(1) 母親（ ） (2) 父親（ ）

1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に退職した

**問62 問61**で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。

(1) 母親

実際の復帰時期 ____歳 ____か月	希望 ____歳 ____か月
----------------------	-----------------

(2) 父親

実際の復帰時期 ____歳 ____か月	希望 ____歳 ____か月
----------------------	-----------------

**問63 問61**で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。

(1) 母親

(2) 父親

____歳 ____か月	____歳 ____か月
--------------	--------------

**問64 問62**で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方に、その理由は何ですか。(あてはまる記号すべてに○)

	(1) 母親	(2) 父親
希望する保育所に入るため	ア	ア
配偶者や家族の希望があったため	イ	イ
経済的な理由で早く復帰する必要があるため	ウ	ウ
人事異動の時期に合わせるため	エ	エ
その他の理由 (①母親 ( ) ②父親 ( ) )	オ	オ

(2) 「希望」より遅く復帰した方に、その理由は何ですか。(あてはまる記号すべてに○)

	(1) 母親	(2) 父親
希望する保育所に入れなかったため	ア	ア
自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	イ	イ
配偶者や家族の希望があったため	ウ	ウ
職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	エ	エ
子どもをみてくれる人がいなかったため	オ	オ
その他の理由 (①母親 ( ) ②父親 ( ) )	カ	カ

**問65 問61**で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。(それぞれ○は1つ)

(1) 母親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	2. 1歳になる前に復帰したい
----------------------	-----------------

(2) 父親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	2. 1歳になる前に復帰したい
----------------------	-----------------

**ご家庭にとっての子育て全般についてうかがいます。  
封筒の宛名のお子さんには限りません。**

**問66** あなたは、子育てを楽しんでいると感じますか。楽しさを5段階で評価してください。(○は1つ)

楽しいと感じる程度	楽しい ←————→ 楽しくない 1            2            3            4            5
-----------	---

**問67** お子さんは、日ごろ家庭や利用している施設等で楽しく過ごしていると思いますか。5段階で評価してください。(○は1つ)

子どもの様子	楽しく過ごしていると思う ←————→ 楽しく過ごしていると思わない 1            2            3            4            5
--------	---

**問68** あなたのお住まいの地域の状況について、お子さんができてから何か変化を感じましたか。(あてはまる番号すべてに○)

- |  |
|--|
| 1. 地域の人から声をかけてもらえるようになった<br>2. 困った時に助け合うことができると思えるようになった<br>3. この地域に住む人は信頼できる人が多いと思えるようになった<br>4. 地域への愛着心が深まった<br>5. 特に変わらない |
|--|

**問69** 堺市での子育て環境に満足していますか。(○は1つ)

- |               |              |            |
|---------------|--------------|------------|
| 1. たいへん満足している | 2. まあ満足している  | 3. どちらでもない |
| 4. 少し不満がある    | 5. たいへん不満である |            |

**問70** 問69で「4. 少し不満がある」「5. たいへん不満である」に○をつけた方にうかがいます。その理由をご記入ください。

**問71** 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や子育て支援事業、子育てをする上で希望するサポートなどご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。

# 堺市 子ども・子育て支援に関するニーズ調査（就学児童）

## お住まいの地域についてうかがいます。

**問1** お住まいの地域の小学校区名を記入してください。

( ) 小学校区

## 封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

**問2** この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。  
(○は1つ)

1. 母親                      2. 父親                      3. その他（具体的に： )

**問3** この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。（あてはまる番号に○）

1. 配偶者・パートナーがいる  
2. 配偶者・パートナーはいない      →      3. 離婚                      4. 死別                      5. 未婚

**問4** 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。

平成 \_\_\_\_年 \_\_\_\_月生まれ

**問5** 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数をご記入ください。  
2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

きょうだい数 \_\_\_\_人      末子の生年月月：平成 \_\_\_\_年 \_\_\_\_月生まれ

**問6** 宛名のお子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。  
(○は1つ)

1. 父母ともに                      2. 主に母親                      3. 主に父親  
4. 主に祖父母                      5. その他（具体的に： )

**問7** 宛名のお子さんの母親や父親は日ごろ家事や育児（子どもの世話にかかる時間）にどのくらい時間を費やしていますか。（回答者が可能な範囲で回答してください）

（1）母親の家事及び育児時間 【父子家庭等の場合は記入は不要です】（それぞれ○は1つ）

家事（炊事、掃除、洗濯等）	① [平日]	1. 10分未満	2. 10～29分	3. 30分以上
	② [休日]	1. 10分未満	2. 10～29分	3. 30分以上
育児（子どもの世話にかかる時間）	③ [平日]	1. 10分未満	2. 10～29分	3. 30分以上
	④ [休日]	1. 1時間未満	2. 1～3時間未満	3. 3時間以上

（2）父親の家事及び育児時間 【母子家庭等の場合は記入は不要です】（それぞれ○は1つ）

家事（炊事、掃除、洗濯等）	① [平日]	1. 10分未満	2. 10～29分	3. 30分以上
	② [休日]	1. 10分未満	2. 10～29分	3. 30分以上
育児（子どもの世話にかかる時間）	③ [平日]	1. 10分未満	2. 10～29分	3. 30分以上
	④ [休日]	1. 1時間未満	2. 1～3時間未満	3. 3時間以上

**問8** 問7でお答えいただいた母親の家事・育児にかかる時間について、父親はどう感じていますか。（○は1つ）  
（回答者が可能な範囲で回答してください）

1. 非常に満足    2. どちらかという満足    3. どちらかという不満    4. 非常に不満

**問9** 問7でお答えいただいた父親の家事・育児にかかる時間について、母親はどう感じていますか。（○は1つ）  
（回答者が可能な範囲で回答してください）

1. 非常に満足    2. どちらかという満足    3. どちらかという不満    4. 非常に不満

### 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

**問10** 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる  
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる  
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる  
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる  
5. いずれもない ⇒ 問13へ

**問11** 問10で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。（あてはまる番号すべてに○）

1. 親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心である  
2. 親族の身体的負担が大きく心配である  
3. 親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である  
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい  
5. 子どもの教育や成長にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある  
6. その他（具体的に： \_\_\_\_\_）

**問12** **問10**で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

1. 知人・友人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心である
2. 知人・友人の身体的負担が大きく心配である
3. 知人・友人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や成長にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他(具体的に: \_\_\_\_\_)

**問13** 宛名のお子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。(○は1つ)

1. いる/ある
2. いない/ない

**問14** **問13**で「1. いる/ある」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 祖父母等の親族
2. 友人や知人
3. 近所の人
4. 小中学校
5. 教育委員会・教育センター
6. 子育て支援施設・NPO
7. 保健所・保健センター
8. 民生委員・児童委員
9. 児童発達支援センター
10. かかりつけの医師
11. その他(具体的に: \_\_\_\_\_)

## 宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

**問15** 母親の就労状況をお答えください。(○は1つ)【父子家庭等の場合は記入は不要です】

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

**問16** **問15**で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり \_\_\_\_\_日      1日当たり \_\_\_\_\_時間

**問17** **問15**で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は24時間制でお答えください。(例 8時00分、18時30分)

家を出る時間 \_\_\_\_\_時\_\_\_\_\_分          帰宅時間 \_\_\_\_\_時\_\_\_\_\_分

**問18** **問15**で「3」「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。

フルタイムへの転職希望はありますか。

母親の転職希望 (○は1つ)

1. フルタイムへの転職希望があり、実現の見込みがある
2. フルタイムへの転職希望はあるが、実現の見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

**問19** 父親の就労状況をお答えください。(○は1つ)【母子家庭等の場合は記入は不要です】

1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

**問20** **問19**で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり \_\_\_\_\_日          1日当たり \_\_\_\_\_時間

**問21** **問19**で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、24時間制でお答えください。

家を出る時間 \_\_\_\_\_時\_\_\_\_\_分          帰宅時間 \_\_\_\_\_時\_\_\_\_\_分

**問22 問19**で「3」「4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にうかがいます。  
フルタイムへの転職希望はありますか。

父親の転職希望（○は1つ）

1. フルタイムへの転職希望があり、実現の見込みがある
2. フルタイムへの転職希望はあるが、実現の見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

**問23 問15**または**問19**で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。就労したいという希望はありますか。あてはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する下線部には数字をご記入ください。

**(1) 母親の就労希望**

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番小さい子どもが、\_\_\_\_\_歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

希望する就労形態

- ア. フルタイム  
イ. パート、アルバイト等

→1週当たり \_\_\_\_\_日 1日当たり \_\_\_\_\_時間

**(2) 父親の就労希望**

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番小さい子どもが、\_\_\_\_\_歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

希望する就労形態

- ア. フルタイム  
イ. パート、アルバイト等

→1週当たり \_\_\_\_\_日 1日当たり \_\_\_\_\_時間



## 宛名のお子さんの放課後児童クラブの利用についておうかがいします。

**問24** 平日（月曜日から金曜日）に、現在、放課後児童クラブを利用されていますか。（○は1つ）

※「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。本市においては、のびのびルーム、塚っ子くらぶ・のびのびコース（一部校区のみ）として開設しております。

- |           |            |                   |
|-----------|------------|-------------------|
| 1. 利用している | 2. 利用していない | 3. 過去に利用していたことがある |
|-----------|------------|-------------------|

**問25** **問24**で「1. 利用している」、「3. 過去に利用していたことがある」に○をつけた方にうかがいます。

放課後児童クラブの満足度について、あてはまる番号に○をつけてください。（○は1つ）

また、満足、不満足の原因をご記入ください。

放課後児童クラブの満足度	満足 ←—————→ 不満足 1            2            3            4            5
--------------	---

満足、不満足の原因	
-----------	--

**問26** **問24**で「1. 利用している」、「3. 過去に利用していたことがある」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんは、放課後児童クラブに楽しんで通っている（いた）と思いますか。（○は1つ）

子どもの観点からの楽しさ	楽しんで通っている（いた）と思う ←—————→ 楽しんで通っている（いた）と思わない 1            2            3            4            5
--------------	--

**問27** **問24**で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。現在利用している放課後児童クラブにつ

いて、もっとも多いパターンとして、1週間に何日利用し、また、1日あたり何時間（何時まで）利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。時間は、24時間制で記入してください。

**(1) 現在**

1 週当たり _____ 日
1 日当たり _____ 時間（ _____ 時 _____ 分）まで

**(2) 希望**

1 週当たり _____ 日
1 日当たり _____ 時間（ _____ 時 _____ 分）まで

何年生までの利用を希望しますか。（○は1つ）

1. 1年生    2. 2年生    3. 3年生    4. 4年生    5. 5年生    6. 6年生

**問28** **問24**で「1. 利用している」に○をつけた方に引き続きうかがいます。放課後児童クラブを利用されている理由は何ですか。(○は1つ)

1. 保護者が働いている
2. 保護者が働く予定である、または、仕事を探している
3. 保護者がご自身や配偶者の親、親せきの介護をしている
4. 保護者に病気や障がいがある
5. 保護者が学生である
6. その他 ( )

**問29** **問24**で「1. 利用している」に○をつけた方に引き続きうかがいます。土曜日、日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望がありますか。(仕事や介護などによる定期的な利用で、一時的な利用は除きます。)(○は1つ)

希望がある場合は、利用したい時間帯を数字でご記入ください。時間は、24時間制でご記入ください。なお、利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

**(1) 土曜日**

1. 利用する必要はない
2. ほぼ毎週利用したい ⇒利用したい時間帯 ( \_\_\_\_\_ 時 \_\_\_\_\_ 分 ~ \_\_\_\_\_ 時 \_\_\_\_\_ 分 )
3. 月に1~2回は利用したい ⇒利用したい時間帯 ( \_\_\_\_\_ 時 \_\_\_\_\_ 分 ~ \_\_\_\_\_ 時 \_\_\_\_\_ 分 )

**(2) 日曜日・祝日**

1. 利用する必要はない
2. ほぼ毎週利用したい ⇒利用したい時間帯 ( \_\_\_\_\_ 時 \_\_\_\_\_ 分 ~ \_\_\_\_\_ 時 \_\_\_\_\_ 分 )
3. 月に1~2回は利用したい ⇒利用したい時間帯 ( \_\_\_\_\_ 時 \_\_\_\_\_ 分 ~ \_\_\_\_\_ 時 \_\_\_\_\_ 分 )

**問30** **問29**の(1)または(2)で、「3. 月に1~2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 月に数回仕事が入るため
2. 平日にすませられない用事をまとめてすませるため
3. ご自身や配偶者の親、親せきの介護や手伝いが必要なため
4. 息抜きのため
5. その他 ( )

**問31** **問24**で「1. 利用している」に○をつけた方に引き続きうかがいます。現在通っている放課後児童クラブにどのようなことを希望しますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 朝の利用時間を延長する
2. 夕方の利用時間を延長する
3. スペースの確保や設備を充実する
4. 指導内容を工夫する
5. その他 ( )
6. 特になし

**問32 問24**で「1. 利用している」に○をつけた方に引き続きうかがいます。小学4年生以降の放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか。(あてはまる番号すべてに○)

「1」を選択した場合は、何年生まで利用したいかを数字でご回答ください。

- |   |
|---|
| 1. 放課後児童クラブを利用したい<br>⇒小学 _____ 年生まで利用したい<br>2. 放課後子ども教室を利用したい<br>3. スポーツクラブや学習塾などの習い事をさせたい<br>4. 子どもに自宅の留守番をしてもらう<br>5. その他 ( _____ ) |
|---|

※「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。本市においては、一部校区において、堺っ子くらぶ・すくすくコース、小学校高学年の児童を対象に放課後ルームを開設しております。

**問33 問24**で「2. 利用していない」、「3. 過去に利用していたことがある」に○をつけた方にうかがいます。放課後児童クラブを利用していない理由は何ですか。(○は1つ)

- |  |
|--|
| 1. ご自身や配偶者が子どもの面倒をみているため、利用する必要がない<br>2. ご自身や配偶者の親、親せきがみている<br>3. 近所の人や父母の友人・知人がみている<br>4. 父母とも働いていて利用したいが、放課後児童クラブに空きがない<br>5. 父母とも働いていて利用したいが、延長・夜間などの時間帯の条件が合わない<br>6. 父母とも働いていて利用したいが、利用料がかかるため、経済的な理由で利用できない<br>7. 父母とも働いているが、子どもは放課後に習い事をしているため、利用する必要がない<br>8. 父母とも働いているが、放課後の短時間なら子どもだけでも大丈夫だと思うから<br>9. その他 ( _____ ) |
|--|

**問34 問24**で「2. 利用していない」、「3. 過去に利用していたことがある」に○をつけた方に引き続きうかがいます。封筒のあて名のお子さんについて、今後、父母とも働く予定があるなどの理由で、放課後児童クラブを利用したいとお考えですか。(あてはまる番号すべてに○)

希望がある場合は、下線部に数字をご記入ください。時間は、24時間制でご記入ください。なお、利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

1. 利用したい	
1週当たり _____ 日 1日当たり _____ 時間 ( _____ 時 _____ 分 ) まで	
「1」を選ばれた方→	土曜日の利用希望
	1. ある 1日当たり _____ 時間 ( _____ 時 _____ 分 ) まで 2. ない
	日曜日・祝日の利用希望
	1. ある 1日当たり _____ 時間 ( _____ 時 _____ 分 ) まで 2. ない
2. 今後も利用しない	

**宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。**

**問 35** 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援事業（ファミリー・サポート・センター）を利用していますか。（○は1つ）

「1」を選択した場合は、おおよその利用回数（頻度）を数字でご記入ください。

- |            |       |        |      |        |          |
|------------|-------|--------|------|--------|----------|
| 1. 利用している  | 1週当たり | _____回 | もしくは | 1か月当たり | _____回程度 |
| 2. 利用していない |       |        |      |        |          |

※「ファミリー・サポート・センター」…私用など理由を問わずに地域住民が子どもを預かる事業

**問 36** **問 35** の地域子育て支援事業（ファミリー・サポート・センター）について、今は利用していないができれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。（○は1つ）

また、おおよその利用回数（頻度）を数字でご記入ください。

- |   |              |      |                 |
|---|--------------|------|-----------------|
| 1. 利用していないが、今後利用したい                             | 1週当たり _____回 | もしくは | 1か月当たり _____回程度 |
| 2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい                      | 1週当たり _____回 | もしくは | 1か月当たり _____回程度 |
| 3. すでに利用しているが、利用日数を増やしたいとは思わない<br>(その理由: _____) |              |      |                 |
| 4. 今後も利用しない<br>(その理由: _____)                    |              |      |                 |

**問 37** 下記事業で知っているものや、現在利用しているもの、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①②の事業ごとにA～Dのそれぞれについて「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	A 知っている	B 現在 利用している	C これまでに 利用したことが ある	D 今後 利用したい
①子ども医療費助成制度 (健康保険証を使って子どもが病院などにかかった時に、医療費の一部を助成する制度。1医療機関につき、1日500円まで月2日を限度に受診できる制度です。平成31年4月からは高校3年生までに対象を拡充します)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
②さかい子育て応援アプリ (子育て支援情報をタイムリーに提供し、育児や家族連れの外出をサポートします)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

**問38** 下記の児童虐待に関する連絡先を知っていますか。次のA Bのそれぞれについて「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	A 知っている	B これまでに 連絡したことがある
① <sup>いちやく</sup> 189 (児童相談所全国共通ダイヤル)	はい いいえ	はい いいえ
② 堺市子ども虐待ダイヤル (24時間365日対応。072-241-0066)	はい いいえ	はい いいえ

**ご家庭にとっての子育て全般についてうかがいます。  
封筒の宛名のお子さんには限りません。**

**問39** あなたは、子育てを楽しんでいると感じますか。楽しさを5段階で評価してください。(○は1つ)

楽しいと感じる程度	楽しい ←————→ 楽しくない 1            2            3            4            5
-----------	---

**問40** お子さんは、日ごろ家庭や利用している施設等で楽しく過ごしていると思いますか。5段階で評価してください。(○は1つ)

子どもの様子	楽しく過ごしていると思う ←————→ 楽しく過ごしていない 1            2            3            4            5
--------	---

**問41** あなたのお住まいの地域の状況について、お子さんができてから何か変化が感じましたか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 地域の人から声をかけてもらえるようになった
2. 困った時に助け合うことができると思えるようになった
3. この地域に住む人は信頼できる人が多いと思えるようになった
4. 地域への愛着心が深まった
5. 特に変わらない

**問42** お住まいの地域の子どもの遊び場について日ごろ感じることは何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- |                                |                       |
|--------------------------------|-----------------------|
| 1. 思い切り遊ぶために十分な広さがない           |                       |
| 2. 遊び場に行っても子どもと同じ歳ぐらいの遊び仲間がいない |                       |
| 3. 遊び場周辺の道路が危険である              | 4. いつも閑散としていて寂しい感じがする |
| 5. 遊び場やその周辺の環境が悪くて安心して遊べない     |                       |
| 6. 近くに遊び場がない                   | 7. 不衛生である             |
| 8. その他 ( )                     |                       |
| 9. 特に感じることはない                  |                       |

**問43** 堺市での子育て環境に満足していますか。(○は1つ)

- |               |              |            |
|---------------|--------------|------------|
| 1. たいへん満足している | 2. まあ満足している  | 3. どちらでもない |
| 4. 少し不満がある    | 5. たいへん不満である |            |

**問44** **問43**で「4. 少し不満がある」「5. たいへん不満である」に○をつけた方にうかがいます。その理由をご記入ください。

--

**問45** 最後に、子育ての環境や子育て支援事業、子育てをする上で希望するサポートなどご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

--

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。